

地域福祉計画策定に係るアンケート調査  
調査結果報告書

令和7年10月

黒石市



## — 目 次 —

I 調査の概要 .....	2
1 調査目的 .....	2
2 調査の方法 .....	2
3 回収状況 .....	2
4 本報告書を読む際の留意点 .....	3
II 調査の結果 .....	4
(1) あなたご自身について .....	4
(2) 近隣・地域との関わりについて .....	22
(3) 地域活動・ボランティア活動について .....	43
(4) 福祉サービスについて .....	52
(5) 生活環境について .....	69
(6) 福祉教育について .....	74
(7) 権利擁護について .....	78
(8) 防災について .....	94
(9) 社会福祉協議会について .....	104
(10) 生活困窮者への支援について .....	108
(11) 再犯防止に関するあなたの考えについて .....	113
(12) 福祉政策について .....	117
III 資料 .....	132
調査票 .....	132

# I 調査の概要

## 1 調査目的

本調査は、社会福祉法第 107 条に基づく「第 5 次黒石市地域福祉計画」を策定するにあたり、地域におけるフォーマル・インフォーマルサービス等の利用状況や地域福祉活動への参加状況等について、地域住民へのアンケート調査を実施し現状を把握するとともに、地域の基本特性も踏まえた上で課題を抽出する等、本市における今後の地域福祉の充実に向け当該アンケートの分析を行い、本市地域福祉計画策定のための基礎資料を得ることを目的とする。

## 2 調査の方法

- (1) 調査地域：黒石市全域
- (2) 調査対象：住民基本台帳から無作為抽出した 18 歳以上の市民 1,000 人
- (3) 調査手法：郵送による配布、郵送、WEB による回収調査
- (4) 調査時期：令和 7 年 8 月 1 日（金）～令和 7 年 8 月 29 日（金）

## 3 回収状況

項目		票・%	備考
A	発送	1,000	
B	郵送回答数	268	
C	WEB回答数	55	
D	合計回収数	323	B+C
E	有効回収率	32.3%	D/A

## 4 本報告書を読む際の留意点

- ① 「n =〇〇」は集計対象者総数を表している。
- ② 本文グラフ及び表では「無回答」を含んで集計した。
- ③ 単数回答の単純集計結果を表す本文グラフの中で、百分率の内訳数値は、四捨五入の結果、合計が100.0にならない場合もある。
- ④ クロス集計の結果、回答者数(n)が少ない場合、回答結果に偏りが発生する場合がある。
- ⑤ 複数回答の集計結果を表すグラフまたは集計表の場合、「%」は選択肢の構成比を表すものではなく、回答数に対する割合を示している。
- ⑥ 本文中コメントでは、およその傾向を概括するために「〇割」と「〇%」という表現を併用している。
- ⑦ 本文中の質問文及び選択肢などは、省略して表現している場合がある。
- ⑧ その他の選択肢のある設問については代表的回答を掲載した。
- ⑨ 自由回答式の設問については原則として回答者の記入したとおりに引用・掲載しているが、明らかな誤字・脱字等については修正してある。
- ⑩ 表による掲載について、最も回答割合が高いものをグレーの網掛けを行っている。

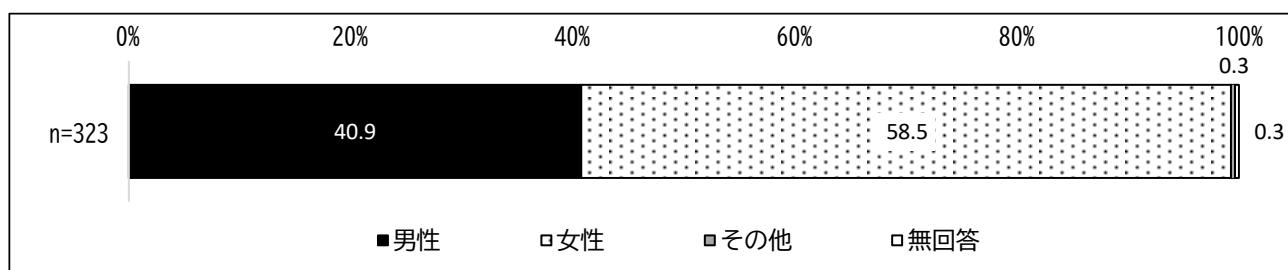
## II 調査の結果

### (1) あなたご自身について

問1 性別をお答えください。

性別について、全体では「女性」の回答が 58.5%で最も高く、次いで「男性」40.9%、「その他」0.3%と続いている。

【全体】

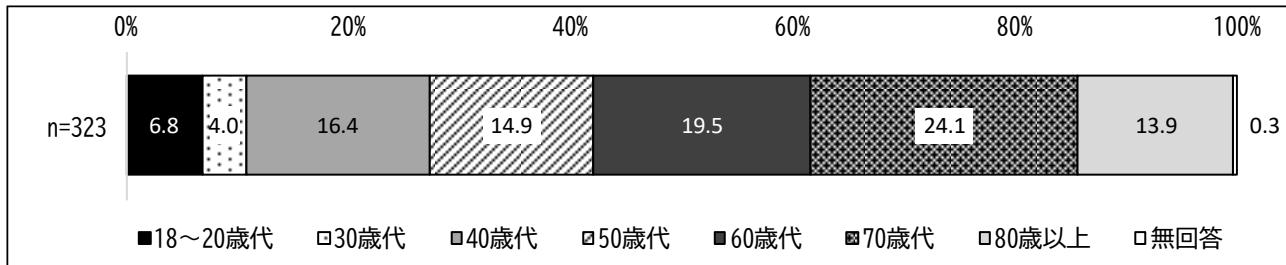


## 問2 年齢をお答えください。

年齢について、全体では「70歳代」が24.1%で最も高く、次いで「60歳代」19.5%、「40歳代」16.4%と続いている。

地区別にみると、同様に「60歳代」及び「70歳代」の回答割合が高くなっている。

### 【全体】



### 【地区別】

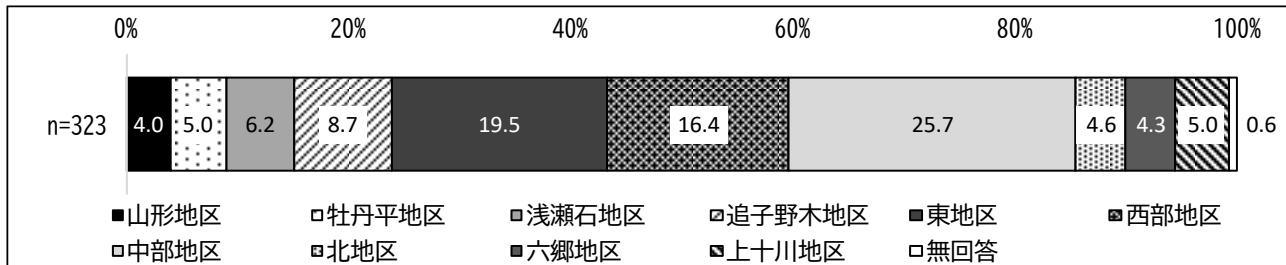
地区	n	18~20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答
		%	n	n	n	n	n	n	n
山形地区 (n=13)	13	0.0%	15.4%	15.4%	15.4%	15.4%	30.8%	7.7%	0.0%
		0	2	2	2	2	4	1	0
牡丹平地区 (n=16)	16	6.3%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	37.5%	6.3%	0.0%
		1	0	4	0	4	6	1	0
浅瀬石地区 (n=20)	20	5.0%	0.0%	15.0%	30.0%	10.0%	35.0%	5.0%	0.0%
		1	0	3	6	2	7	1	0
追子野木地区 (n=28)	28	21.4%	7.1%	7.1%	28.6%	17.9%	7.1%	10.7%	0.0%
		6	2	2	8	5	2	3	0
東地区 (n=63)	63	6.3%	1.6%	14.3%	17.5%	22.2%	22.2%	15.9%	0.0%
		4	1	9	11	14	14	10	0
西部地区 (n=53)	53	3.8%	1.9%	20.8%	11.3%	20.8%	20.8%	20.8%	0.0%
		2	1	11	6	11	11	11	0
中部地区 (n=83)	83	7.2%	7.2%	15.7%	12.0%	16.9%	28.9%	12.0%	0.0%
		6	6	13	10	14	24	10	0
北地区 (n=15)	15	6.7%	0.0%	26.7%	13.3%	26.7%	13.3%	13.3%	0.0%
		1	0	4	2	4	2	2	0
六郷地区 (n=14)	14	0.0%	0.0%	14.3%	7.1%	35.7%	28.6%	14.3%	0.0%
		0	0	2	1	5	4	2	0
上十川地区 (n=16)	16	6.3%	6.3%	18.8%	12.5%	12.5%	25.0%	18.8%	0.0%
		1	1	3	2	2	4	3	0

### 問3 お住まいの地区をお答えください。

居住地区について、全体では「中部地区」の回答が25.7%で最も高く、次いで「東地区」19.5%、「西部地区」16.4%と続いている。

年齢別にみると、同様に「中部地区」、「東地区」の回答割合が高くなっている。

#### 【全体】



#### 【年齢別】

	山形地区	牡丹平地区	浅瀬石地区	追子野木地区	東地区	西部地区	中部地区	北地区	六郷地区	上十川地区	無回答
18~20歳代 (n=22)	0.0%	4.5%	4.5%	27.3%	18.2%	9.1%	27.3%	4.5%	0.0%	4.5%	0.0%
	0	1	1	6	4	2	6	1	0	1	0
30歳代 (n=13)	15.4%	0.0%	0.0%	15.4%	7.7%	7.7%	46.2%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%
	2	0	0	2	1	1	6	0	0	1	0
40歳代 (n=53)	3.8%	7.5%	5.7%	3.8%	17.0%	20.8%	24.5%	7.5%	3.8%	5.7%	0.0%
	2	4	3	2	9	11	13	4	2	3	0
50歳代 (n=48)	4.2%	0.0%	12.5%	16.7%	22.9%	12.5%	20.8%	4.2%	2.1%	4.2%	0.0%
	2	0	6	8	11	6	10	2	1	2	0
60歳代 (n=63)	3.2%	6.3%	3.2%	7.9%	22.2%	17.5%	22.2%	6.3%	7.9%	3.2%	0.0%
	2	4	2	5	14	11	14	4	5	2	0
70歳代 (n=78)	5.1%	7.7%	9.0%	2.6%	17.9%	14.1%	30.8%	2.6%	5.1%	5.1%	0.0%
	4	6	7	2	14	11	24	2	4	4	0
80歳以上 (n=45)	2.2%	2.2%	2.2%	6.7%	22.2%	24.4%	22.2%	4.4%	4.4%	6.7%	2.2%
	1	1	1	3	10	11	10	2	2	3	1

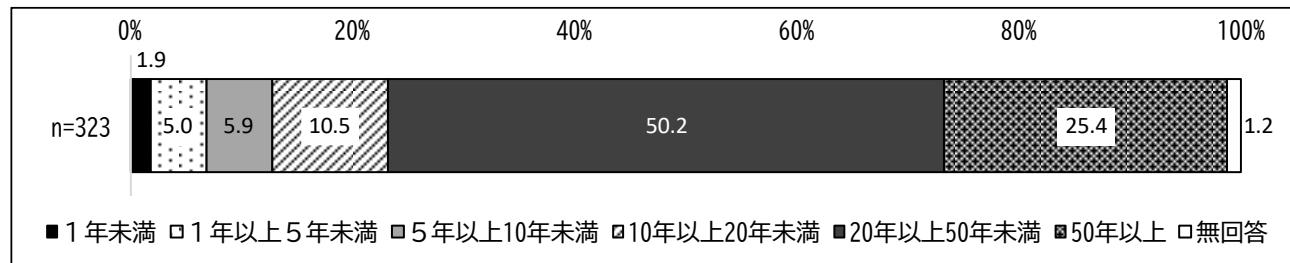
#### 問4 現在の地区に何年住んでいますか。

居住年数について、全体では「20年以上50年未満」の回答が50.2%で最も高く、次いで「50年以上」25.4%、「10年以上20年未満」10.5%と続いている。

年齢別にみると、70歳代までは「20年以上50年未満」、80歳以上では「50年以上」の回答割合が最も高くなっています。年齢層ごとで現在の地区における居住年数が長い傾向にある。

地区別にみると、同様に「20年以上50年未満」と「50年以上」の回答割合が高くなっています。

#### 【全体】



#### 【年齢別】

	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上50年未満	50年以上	無回答
18～20歳代 (n=22)	0.0%	13.6%	4.5%	31.8%	50.0%	0.0%	0.0%
	0	3	1	7	11	0	0
30歳代 (n=13)	15.4%	7.7%	15.4%	7.7%	53.8%	0.0%	0.0%
	2	1	2	1	7	0	0
40歳代 (n=53)	3.8%	9.4%	13.2%	22.6%	47.2%	0.0%	3.8%
	2	5	7	12	25	0	2
50歳代 (n=48)	4.2%	2.1%	8.3%	10.4%	56.3%	18.8%	0.0%
	2	1	4	5	27	9	0
60歳代 (n=63)	0.0%	4.8%	1.6%	9.5%	61.9%	22.2%	0.0%
	0	3	1	6	39	14	0
70歳代 (n=78)	0.0%	2.6%	2.6%	2.6%	51.3%	39.7%	1.3%
	0	2	2	2	40	31	1
80歳以上 (n=45)	0.0%	2.2%	4.4%	2.2%	28.9%	62.2%	0.0%
	0	1	2	1	13	28	0

【地区別】

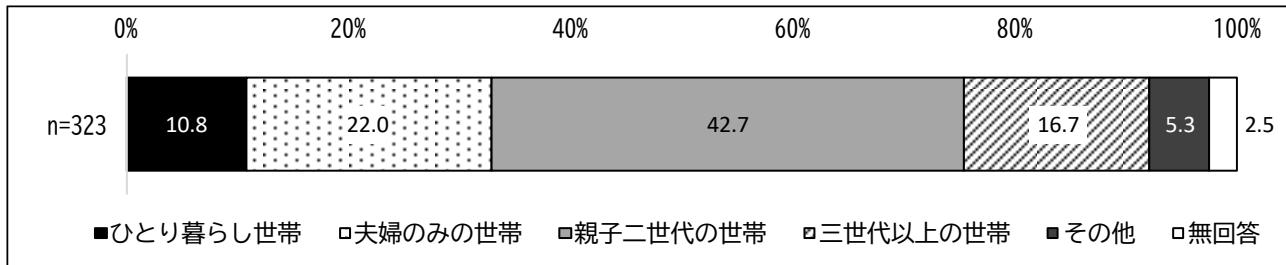
	1年未満	1年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上20年未満	20年以上50年未満	50年以上	無回答
山形地区 (n=13)	7.7% 1	7.7% 1	0.0% 0	7.7% 1	30.8% 4	46.2% 6	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	6.3% 1	43.8% 7	43.8% 7	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=20)	0.0% 0	5.0% 1	0.0% 0	15.0% 3	40.0% 8	35.0% 7	5.0% 1
追子野木地区(n=28)	0.0% 0	10.7% 3	0.0% 0	14.3% 4	60.7% 17	14.3% 4	0.0% 0
東地区 (n=63)	4.8% 3	7.9% 5	4.8% 3	4.8% 3	55.6% 35	22.2% 14	0.0% 0
西部地区 (n=53)	0.0% 0	7.5% 4	15.1% 8	11.3% 6	37.7% 20	28.3% 15	0.0% 0
中部地区 (n=83)	2.4% 2	1.2% 1	4.8% 4	15.7% 13	57.8% 48	16.9% 14	1.2% 1
北地区 (n=15)	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	6.7% 1	66.7% 10	26.7% 4	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	0.0% 0	0.0% 0	7.1% 1	0.0% 0	35.7% 5	57.1% 8	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	0.0% 0	6.3% 1	12.5% 2	12.5% 2	43.8% 7	18.8% 3	6.3% 1

## 問5 あなたが同居する家族の構成について、お答えください。

同居している家族の構成について、全体では「親子二世代の世帯」の回答が42.7%で最も高く、次いで「夫婦のみの世帯」22.0%、「三世代以上の世帯」16.7%と続いている。

地区別にみると、「親子二世代の世帯」の回答割合が高くなっている。

### 【全体】



### 【地区別】

地区	ひとり暮らし世帯	夫婦のみの世帯	親子二世代の世帯	三世代以上の世帯	その他	無回答
山形地区 (n=13)	15.4% 2	23.1% 3	53.8% 7	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	0.0% 0	25.0% 4	43.8% 7	25.0% 4	0.0% 0	6.3% 1
浅瀬石地区 (n=20)	10.0% 2	15.0% 3	25.0% 5	35.0% 7	10.0% 2	5.0% 1
追子野木地区(n=28)	7.1% 2	28.6% 8	39.3% 11	25.0% 7	0.0% 0	0.0% 0
東地区 (n=63)	7.9% 5	19.0% 12	50.8% 32	14.3% 9	7.9% 5	0.0% 0
西部地区 (n=53)	13.2% 7	22.6% 12	41.5% 22	15.1% 8	7.5% 4	0.0% 0
中部地区 (n=83)	15.7% 13	20.5% 17	43.4% 36	13.3% 11	4.8% 4	2.4% 2
北地区 (n=15)	13.3% 2	13.3% 2	46.7% 7	26.7% 4	0.0% 0	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	7.1% 1	35.7% 5	28.6% 4	14.3% 2	7.1% 1	7.1% 1
上十川地区 (n=16)	6.3% 1	31.3% 5	43.8% 7	12.5% 2	0.0% 0	6.3% 1

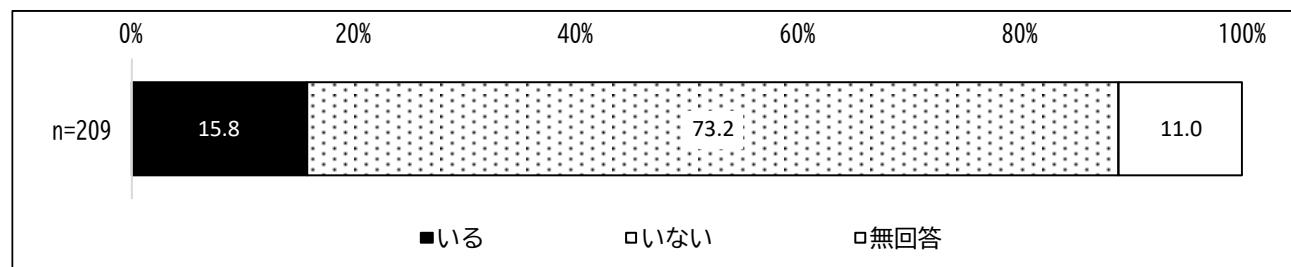
## 問 5.1 一緒に暮らしている人に、小学生以下の子どももいますか。

小学生以下の子どもについて、全体では「いない」が 73.2%、「いる」が 15.8%となっている。

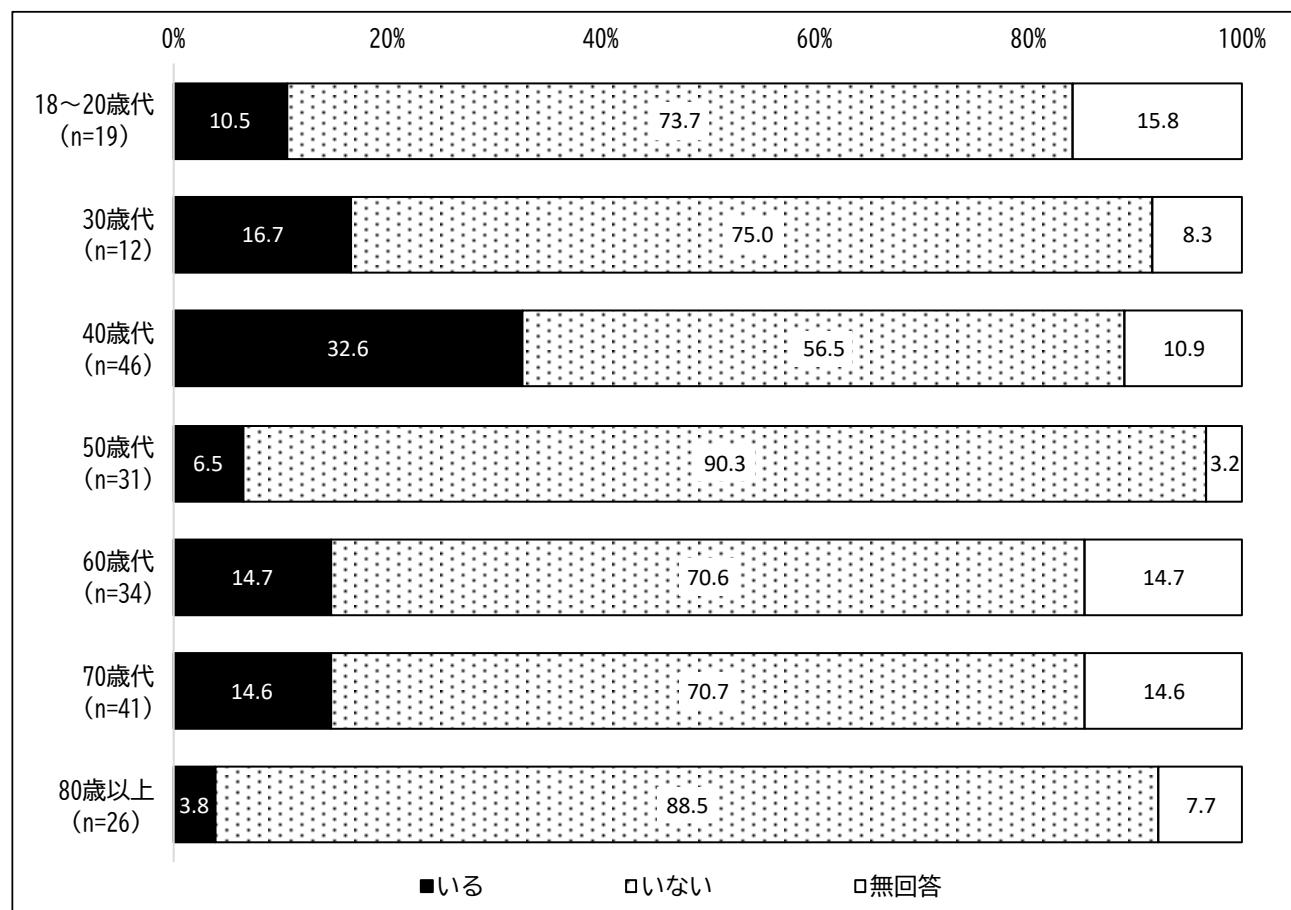
年齢別にみると、「いる」と回答した割合は、40 歳代が 32.6%と最も高く、次いで 30 歳代が 16.7%となっている。

地区別にみると、「いる」と回答した割合は、上十川地区で 33.3%と他の地区と比較して高くなっている。

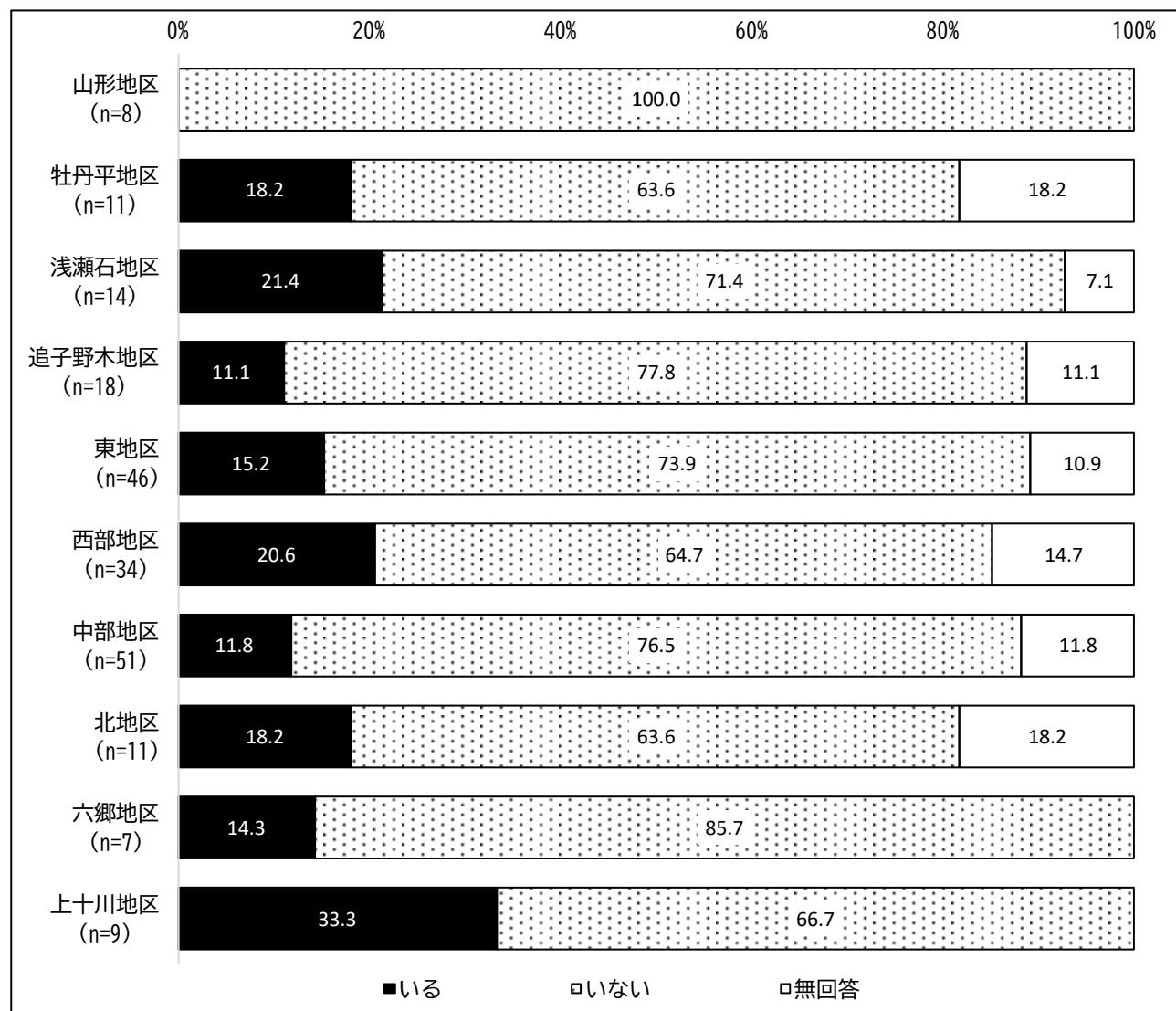
### 【全体】



### 【年齢別】



【地区別】



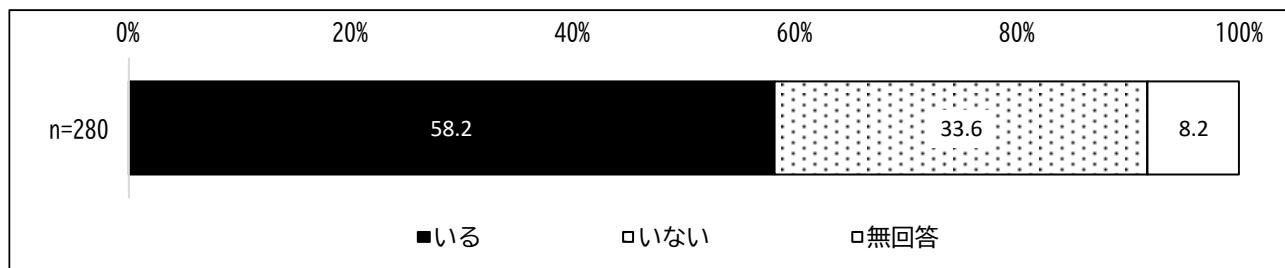
## 問5.2 一緒に暮らしている人に、65歳以上の方はいますか。

65歳以上の方について、全体では「いる」が58.2%、「いない」が33.6%となっている。

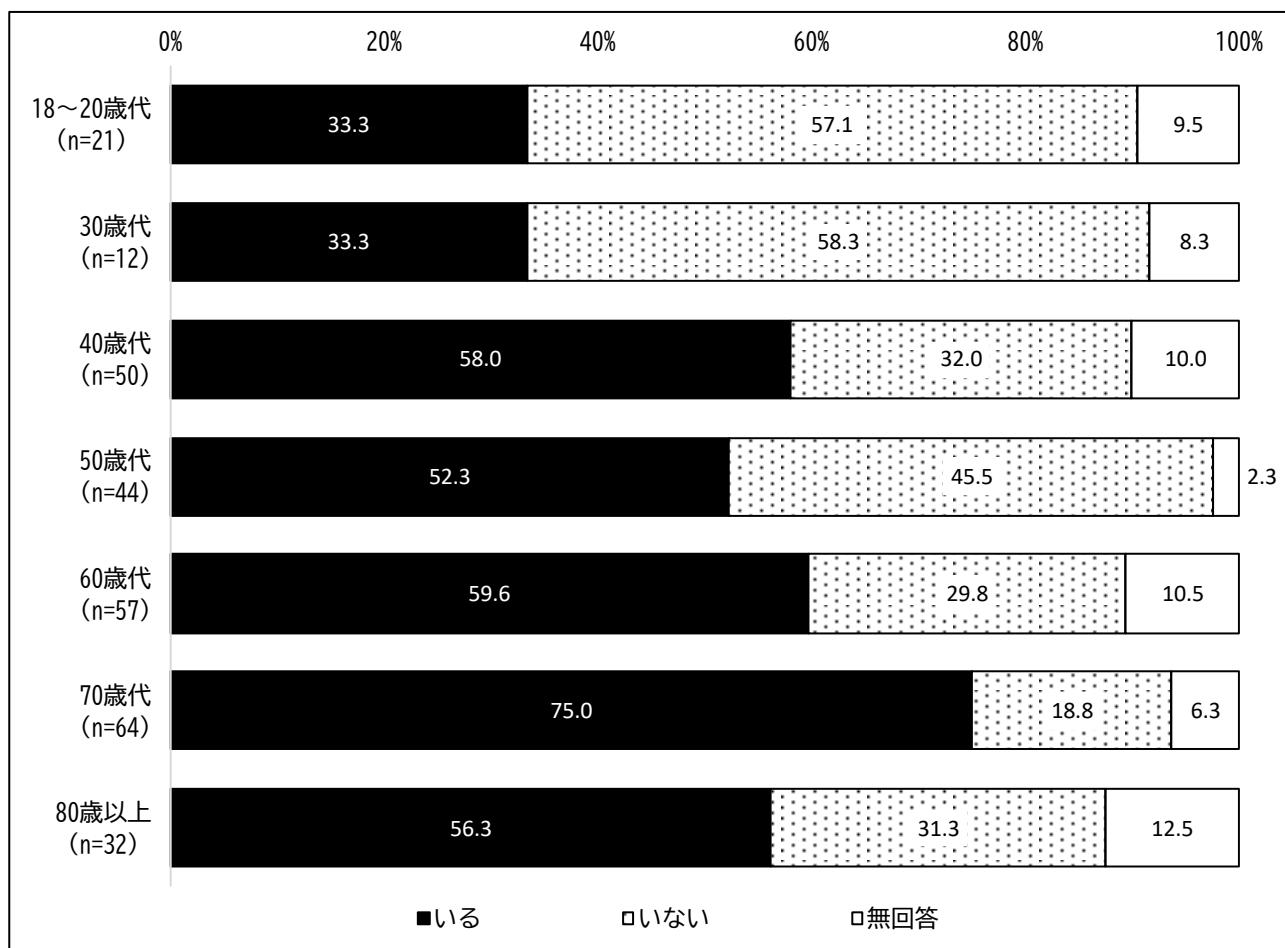
年齢別にみると、年齢が高いほど、「いない」と回答した割合は低くなる傾向にある。

地区別にみると、「いる」と回答した割合は、牡丹平地区（80.0%）、上十川地区（85.7%）で8割を超え、高くなっている。

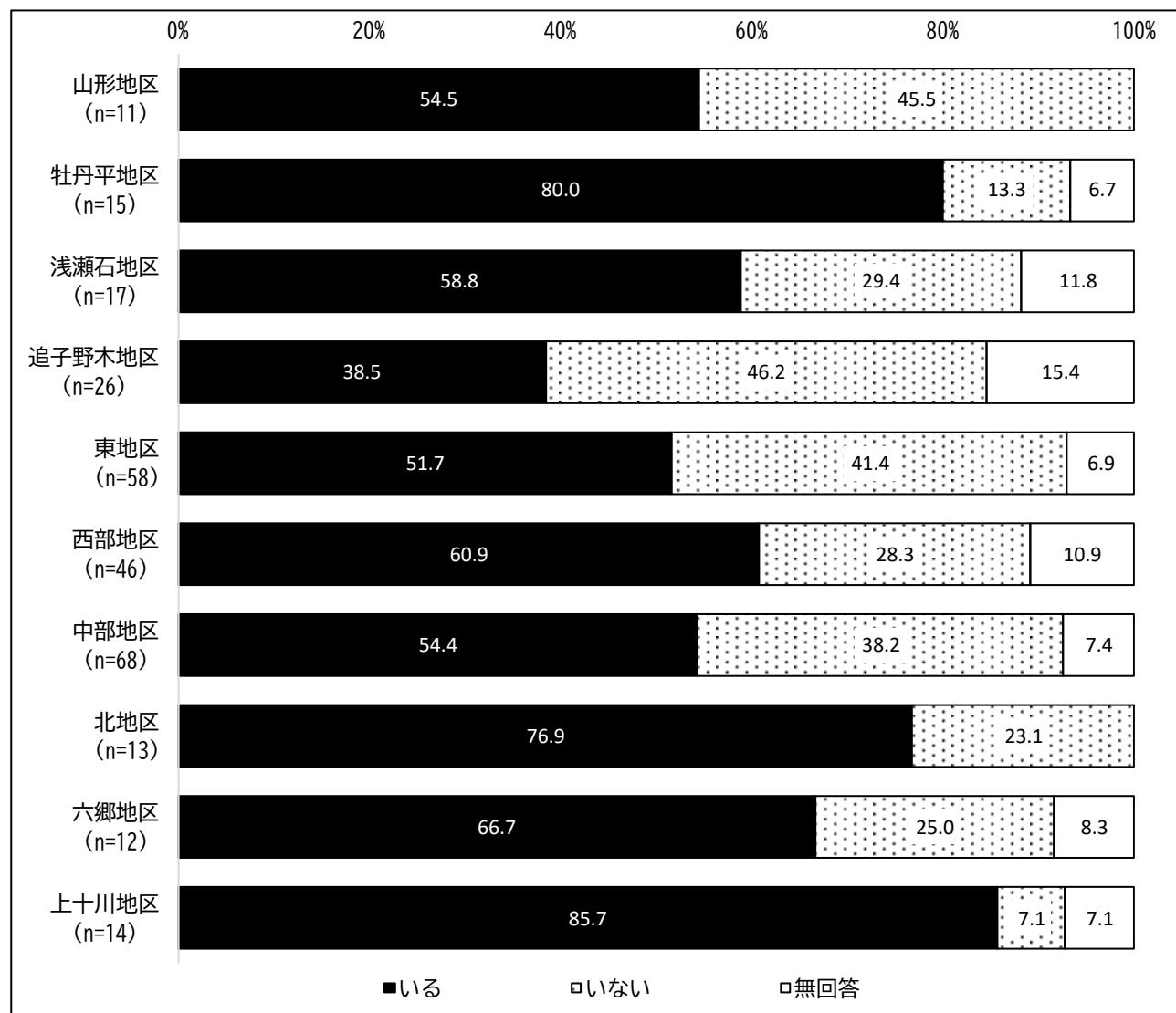
### 【全体】



### 【年齢別】



【地区別】

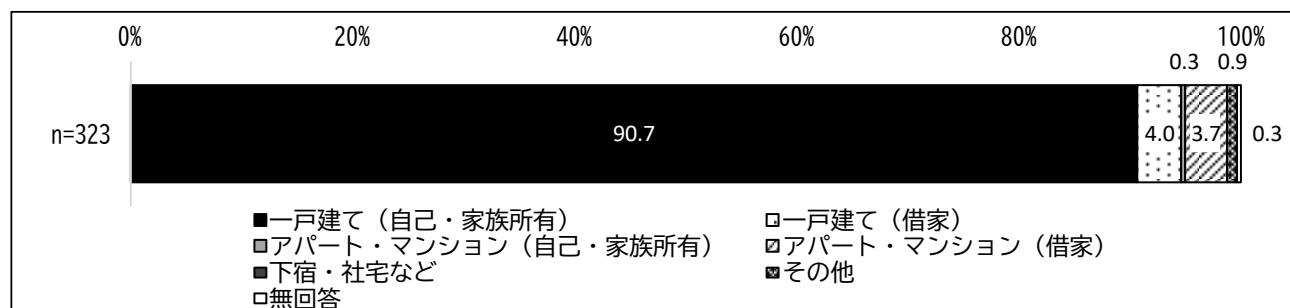


## 問6 お住まいについて、お答えください。

住宅について、全体では「一戸建て（自己・家族所有）」が90.7%と最も高く、次いで「一戸建て（借家）」が4.0%、「アパート・マンション（借家）」が3.7%と続いており、9割以上は「一戸建て（自己・家族所有）」と「一戸建て（借家）」を合わせた『一戸建て』に住んでいる結果となっている。

年齢別及び地区別にみると、同様にすべての年齢層及び地区で「一戸建て（自己・家族所有）」の回答割合が最も高くなっている。

### 【全体】



### 【年齢別】

	(自己・ 一戸 建て 所有)	( 借 戸 建 て )	( 自 己 ・ 家 族 所 有 )	( ア パ ー ト ・ マ ン シ ヨ ン )	( ア パ ー ト ・ マ ン シ ヨ ン )	下宿 ・ 社 宅 な ど	その 他	無 回 答
18~20歳代 (n=22)	86.4% 19	4.5% 1	4.5% 1	4.5% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
30歳代 (n=13)	84.6% 11	0.0% 0	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0	0.0% 0
40歳代 (n=53)	86.8% 46	5.7% 3	0.0% 0	7.5% 4	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
50歳代 (n=48)	89.6% 43	4.2% 2	0.0% 0	6.3% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
60歳代 (n=63)	95.2% 60	3.2% 2	0.0% 0	1.6% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
70歳代 (n=78)	93.6% 73	2.6% 2	0.0% 0	2.6% 2	0.0% 0	1.3% 1	0.0% 0	0.0% 0
80歳以上 (n=45)	91.1% 41	6.7% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	2.2% 1	0.0% 0	0.0% 0

【地区別】

	(自己・ 一戸建 て 所有)	(借 家)	(自己 ・ アパート ・ マ ン シ ヨ ン 所有)	(ア パ ー ト ・ マ ン シ ヨ ン 借 家)	下宿 ・ 社宅 など	その 他	無 回答
山形地区 (n=13)	92.3% 12	0.0% 0	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	100.0% 16	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=20)	100.0% 20	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
追子野木地区(n=28)	92.9% 26	3.6% 1	0.0% 0	3.6% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
東地区 (n=63)	88.9% 56	4.8% 3	0.0% 0	6.3% 4	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
西部地区 (n=53)	88.7% 47	5.7% 3	1.9% 1	3.8% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
中部地区 (n=83)	89.2% 74	4.8% 4	0.0% 0	2.4% 2	0.0% 0	3.6% 3	0.0% 0
北地区 (n=15)	100.0% 15	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	92.9% 13	7.1% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	87.5% 14	0.0% 0	0.0% 0	12.5% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0

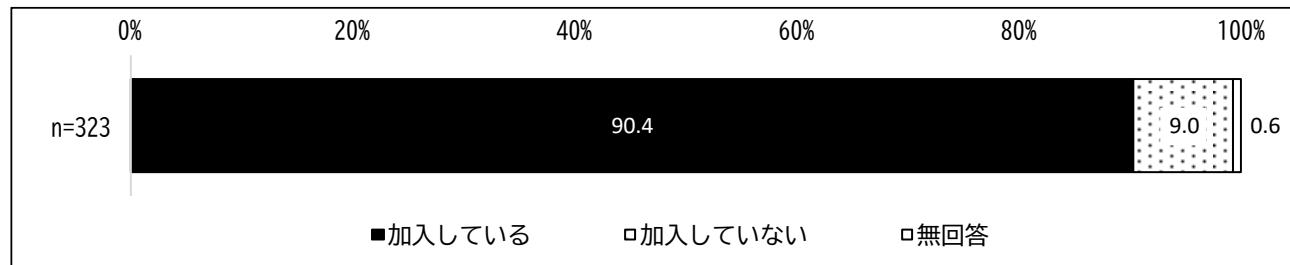
## 問7 あなたの家は町内会に加入していますか。

町内会の加入状況について、全体では「加入している」が90.4%、「加入していない」が9.0%と9割以上が町内会に加入している。

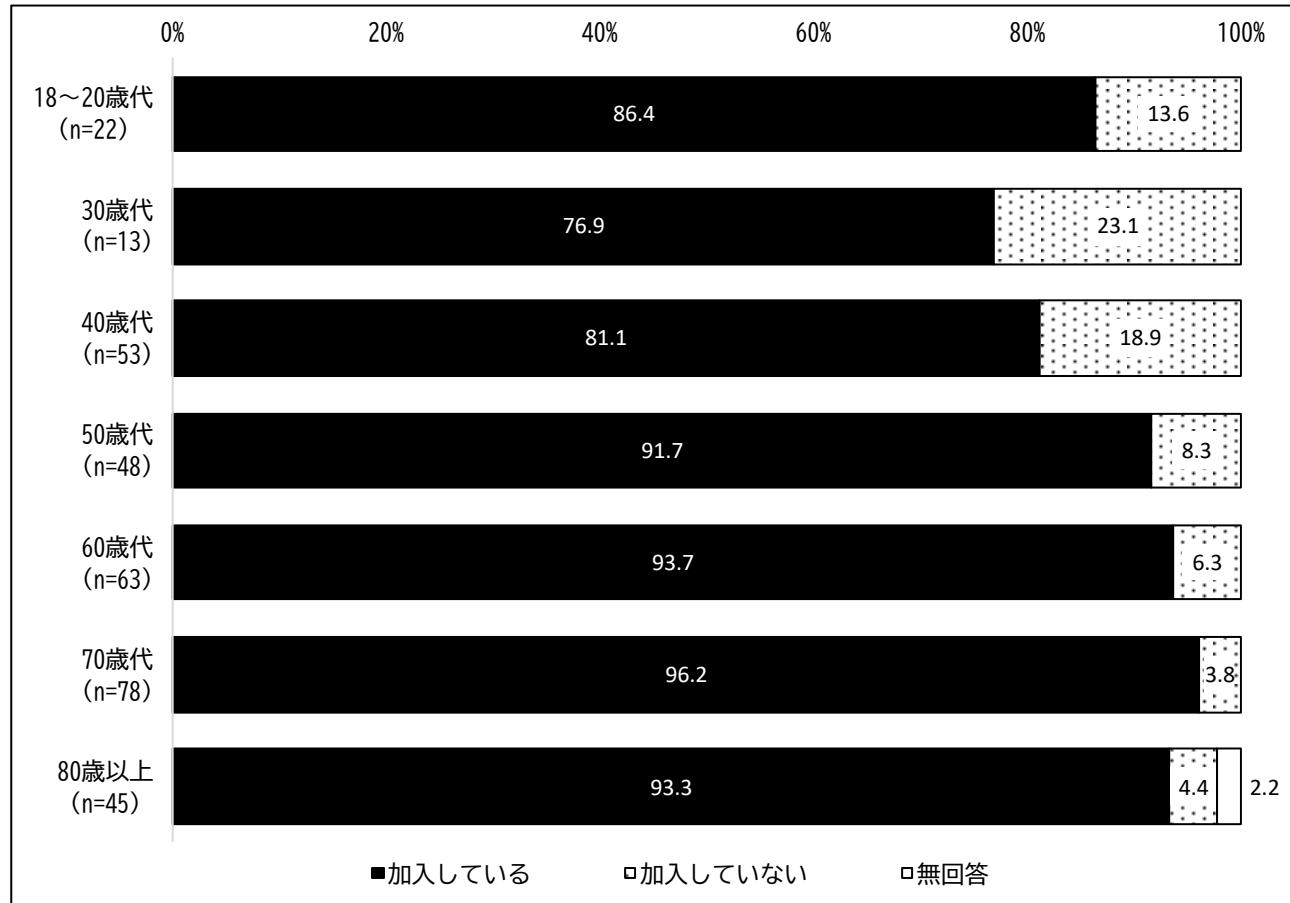
年齢別にみると、18～20歳代から40歳代では「加入していない」の回答割合がやや高くなっている。

地区別にみると、山形地区及び追子野木地区では「加入していない」の回答割合がやや高くなっている。

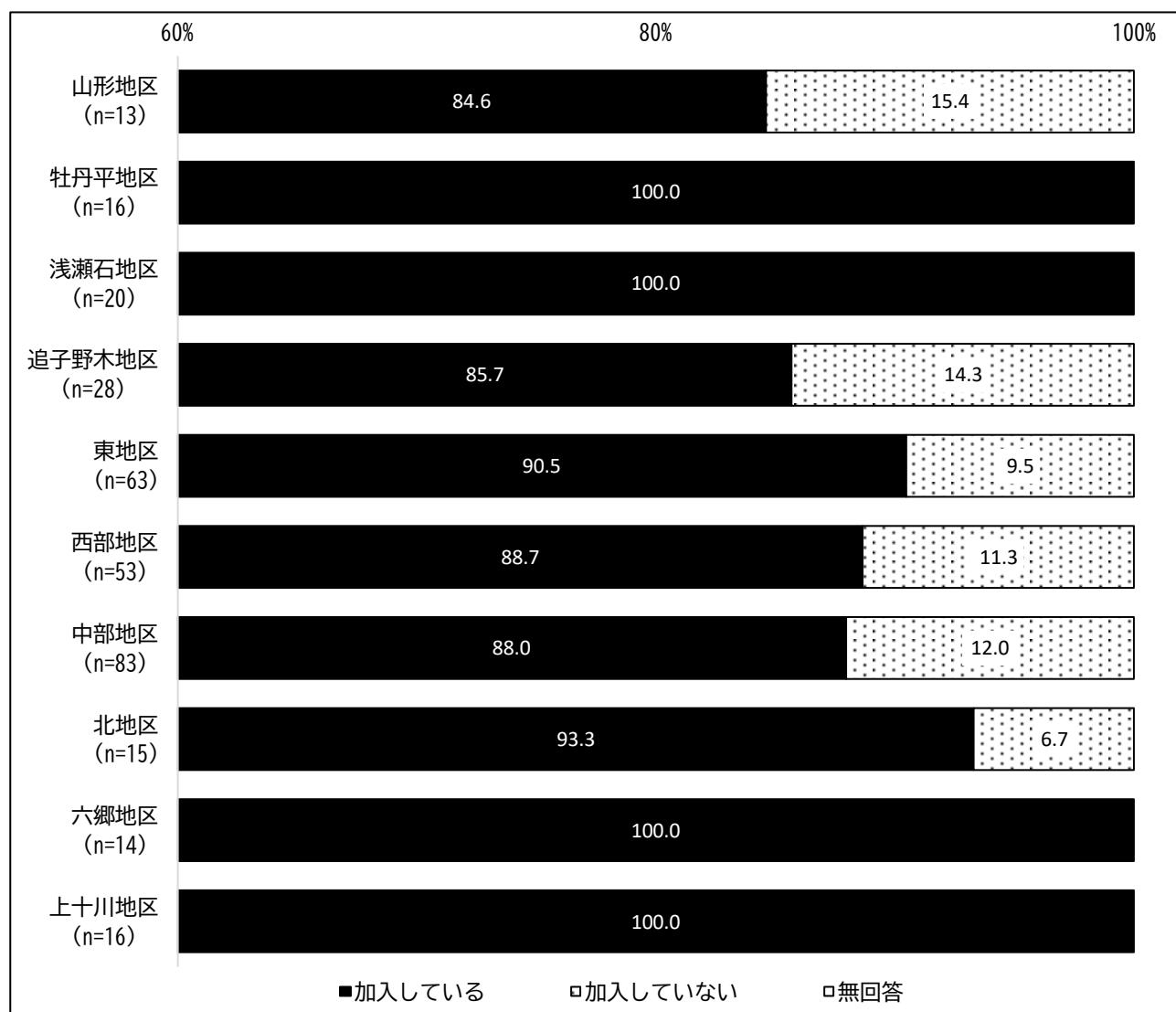
### 【全体】



### 【年齢別】



【地区別】



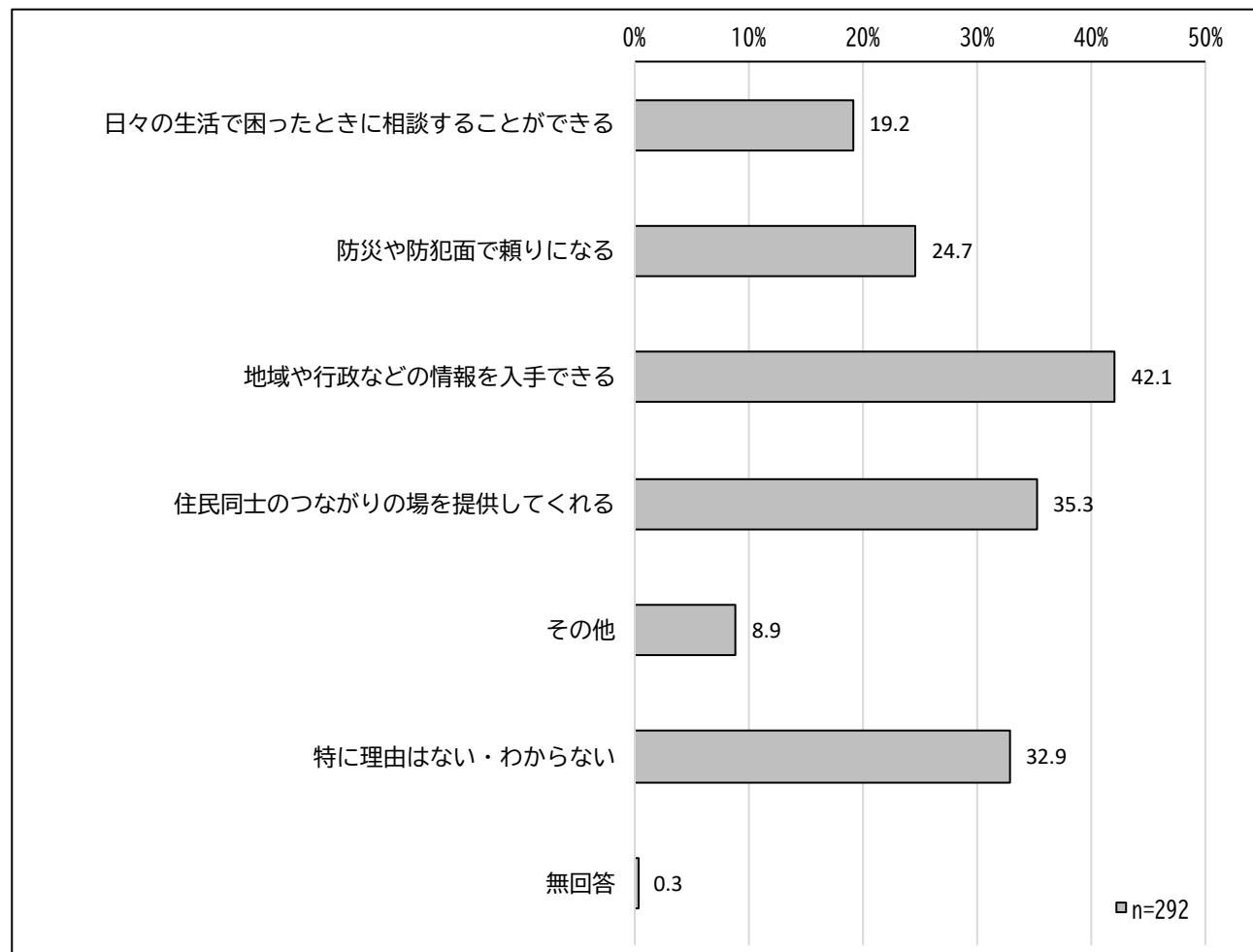
## 問 7.1 加入している理由は何ですか。(いくつでも)

町内会に加入している理由として、全体では「地域や行政などの情報を入手できる」が 42.1% で最も高く、次いで「住民同士のつながりの場を提供してくれる」35.3%、「特に理由はない・わからない」32.9%と続いている。

年齢別にみると、60 歳代以上は「地域や行政などの情報を入手できる」の回答割合が高くなっている。一方で、30 歳代以下は「特に理由はない・わからない」の回答割合が高くなっている。

地区別にみると、浅瀬石地区、北地区、上十川地区では「住民同士のつながりの場を提供してくれる」の回答割合が高くなっている。

### 【全体】



【年齢別・地区別】

	日々の生活で困ったときに相談することができる	防災や防犯面で頼りになる	地域や行政などの情報を入手できる	住民同士のつながりの場を提供してくれる	その他	特に理由はない・わからぬい	無回答
【年齢別】							
18~20歳代 (n=19)	5.3% 1	5.3% 1	31.6% 6	26.3% 5	5.3% 1	57.9% 11	0.0% 0
30歳代 (n=10)	10.0% 1	0.0% 0	20.0% 2	10.0% 1	20.0% 2	50.0% 5	0.0% 0
40歳代 (n=43)	16.3% 7	18.6% 8	39.5% 17	34.9% 15	18.6% 8	34.9% 15	0.0% 0
50歳代 (n=44)	4.5% 2	9.1% 4	20.5% 9	25.0% 11	15.9% 7	38.6% 17	2.3% 1
60歳代 (n=59)	11.9% 7	20.3% 12	40.7% 24	39.0% 23	6.8% 4	40.7% 24	0.0% 0
70歳代 (n=75)	33.3% 25	41.3% 31	58.7% 44	49.3% 37	4.0% 3	17.3% 13	0.0% 0
80歳以上 (n=42)	31.0% 13	38.1% 16	50.0% 21	26.2% 11	2.4% 1	26.2% 11	0.0% 0
【地区別】							
山形地区 (n=11)	36.4% 4	63.6% 7	36.4% 4	54.5% 6	18.2% 2	27.3% 3	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	12.5% 2	12.5% 2	25.0% 4	37.5% 6	6.3% 1	43.8% 7	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=20)	15.0% 3	20.0% 4	30.0% 6	40.0% 8	20.0% 4	40.0% 8	0.0% 0
追子野木地区(n=24)	12.5% 3	8.3% 2	45.8% 11	37.5% 9	8.3% 2	37.5% 9	0.0% 0
東地区 (n=57)	17.5% 10	17.5% 10	45.6% 26	24.6% 14	10.5% 6	33.3% 19	0.0% 0
西部地区 (n=47)	21.3% 10	31.9% 15	55.3% 26	31.9% 15	10.6% 5	17.0% 8	0.0% 0
中部地区 (n=73)	20.5% 15	27.4% 20	41.1% 30	34.2% 25	6.8% 5	39.7% 29	1.4% 1
北地区 (n=14)	7.1% 1	28.6% 4	28.6% 4	50.0% 7	7.1% 1	35.7% 5	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	21.4% 3	21.4% 3	42.9% 6	35.7% 5	0.0% 0	35.7% 5	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	31.3% 5	31.3% 5	37.5% 6	50.0% 8	0.0% 0	18.8% 3	0.0% 0

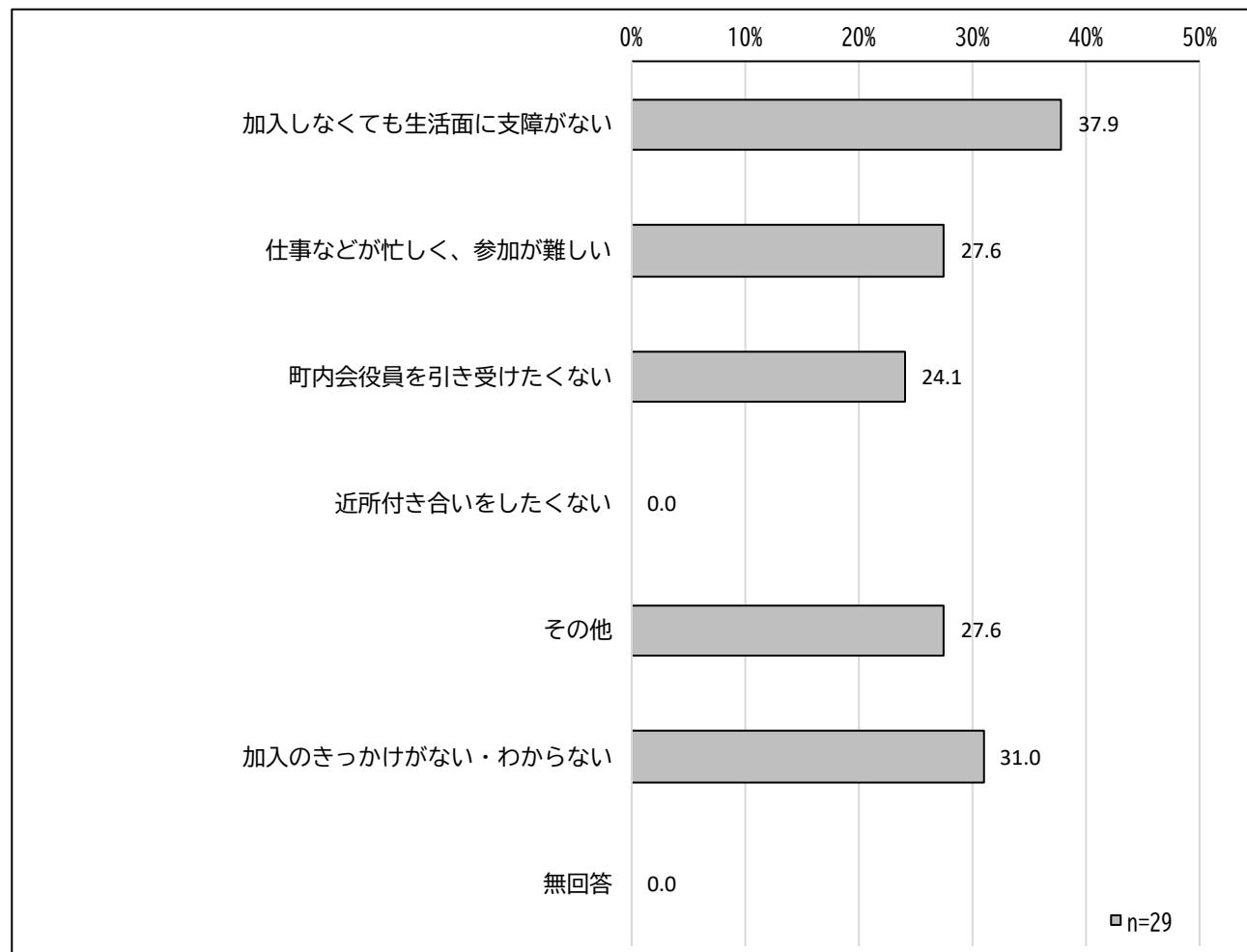
## 問 7.2 加入していない理由は何ですか。(いくつでも)

町内会に加入していない理由として、全体では「加入しなくても生活面に支障がない」が 37.9% で最も高く、次いで「加入のきっかけがない・わからない」 31.0%、「仕事などが忙しく、参加が難しい」「その他」 27.6% と続いている。

年齢別にみると、40 歳代以下では「加入しなくても生活面に支障がない」、「仕事などが忙しく、参加が難しい」、「町内会役員を引き受けたくない」の回答割合が高くなっている。

地区別にみると、西部地区、中部地区、北地区では「加入しなくても生活面に支障がない」の回答割合が高くなっている。

### 【全体】



【年齢別・地区別】

	生活面に支障がない 加入しなくてもいい	仕事などが忙しく、 参加が難しい	引き受けたくない 町内会役員をい	近所付き合いを したくないを	その他	加入のきっかけがない。 わからないがない。	無回答
【年齢別】							
18~20歳代 (n=3)	66.7% 2	33.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	33.3% 1	0.0% 0
30歳代 (n=3)	0.0% 0	66.7% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	33.3% 1	0.0% 0
40歳代 (n=10)	50.0% 5	30.0% 3	50.0% 5	0.0% 0	30.0% 3	30.0% 3	0.0% 0
50歳代 (n=4)	0.0% 0	25.0% 1	25.0% 1	0.0% 0	50.0% 2	0.0% 0	0.0% 0
60歳代 (n=4)	25.0% 1	25.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	50.0% 2	75.0% 3	0.0% 0
70歳代 (n=3)	33.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	33.3% 1	33.3% 1	0.0% 0
80歳以上 (n=2)	100.0% 2	0.0% 0	50.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
【地区別】							
山形地区 (n=2)	0.0% 0	50.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	50.0% 1	0.0% 0	0.0% 0
牡丹平地区 (n=0)	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0
浅瀬石地区 (n=0)	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0
追子野木地区 (n=4)	25.0% 1	25.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	25.0% 1	50.0% 2	0.0% 0
東地区 (n=6)	16.7% 1	33.3% 2	33.3% 2	0.0% 0	0.0% 0	50.0% 3	0.0% 0
西部地区 (n=6)	66.7% 4	0.0% 0	16.7% 1	0.0% 0	16.7% 1	16.7% 1	0.0% 0
中部地区 (n=10)	40.0% 4	30.0% 3	40.0% 4	0.0% 0	40.0% 4	30.0% 3	0.0% 0
北地区 (n=1)	100.0% 1	100.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	100.0% 1	0.0% 0	0.0% 0
六郷地区 (n=0)	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0
上十川地区 (n=0)	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0

## (2) 近隣・地域との関わりについて

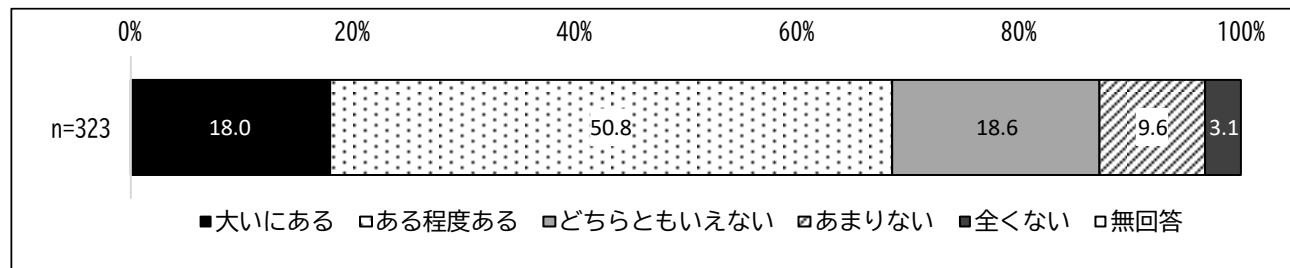
問8 あなたは、いま住んでいる地域に愛着がありますか。

居住地域への愛着の有無について、全体では「ある程度ある」の回答が 50.8%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 18.6%、「大いにある」が 18.0%と続いており、「大いにある」「ある程度ある」を合わせて、68.7%は居住地域に『愛着がある』と回答している。

年齢別にみると、『愛着がある』の割合は、50歳代(70.8%)、70歳代(80.8%)、80歳以上(75.5%)で7割を超え、高くなっている。

地区別にみると、『愛着がある』の割合は、浅瀬石地区(80.0%)、上十川地区(87.5%)で8割を超え、高くなっている。

### 【全体】



### 【年齢別】

	大いにある	ある程度ある	どちらともいえない	あまりない	全くない	無回答
18~20歳代 (n=22)	13.6% 3	50.0% 11	18.2% 4	4.5% 1	13.6% 3	0.0% 0
30歳代 (n=13)	7.7% 1	23.1% 3	38.5% 5	30.8% 4	0.0% 0	0.0% 0
40歳代 (n=53)	9.4% 5	58.5% 31	15.1% 8	9.4% 5	7.5% 4	0.0% 0
50歳代 (n=48)	12.5% 6	58.3% 28	16.7% 8	10.4% 5	2.1% 1	0.0% 0
60歳代 (n=63)	14.3% 9	42.9% 27	27.0% 17	15.9% 10	0.0% 0	0.0% 0
70歳代 (n=78)	23.1% 18	57.7% 45	12.8% 10	5.1% 4	1.3% 1	0.0% 0
80歳以上 (n=45)	33.3% 15	42.2% 19	17.8% 8	4.4% 2	2.2% 1	0.0% 0

### 【地区別】

	大きいにある	ある程度ある	どちらともいえない	あまりない	全くない	無回答
山形地区 (n=13)	7.7% 1	<b>53.8%</b> 7	15.4% 2	23.1% 3	0.0% 0	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	25.0% 4	<b>43.8%</b> 7	12.5% 2	12.5% 2	6.3% 1	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=20)	15.0% 3	<b>65.0%</b> 13	15.0% 3	5.0% 1	0.0% 0	0.0% 0
追子野木地区(n=28)	10.7% 3	<b>46.4%</b> 13	32.1% 9	7.1% 2	3.6% 1	0.0% 0
東地区 (n=63)	20.6% 13	<b>46.0%</b> 29	23.8% 15	7.9% 5	1.6% 1	0.0% 0
西部地区 (n=53)	26.4% 14	<b>41.5%</b> 22	18.9% 10	7.5% 4	5.7% 3	0.0% 0
中部地区 (n=83)	12.0% 10	<b>55.4%</b> 46	16.9% 14	10.8% 9	4.8% 4	0.0% 0
北地区 (n=15)	20.0% 3	<b>53.3%</b> 8	6.7% 1	20.0% 3	0.0% 0	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	28.6% 4	<b>42.9%</b> 6	21.4% 3	7.1% 1	0.0% 0	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	12.5% 2	<b>75.0%</b> 12	6.3% 1	6.3% 1	0.0% 0	0.0% 0

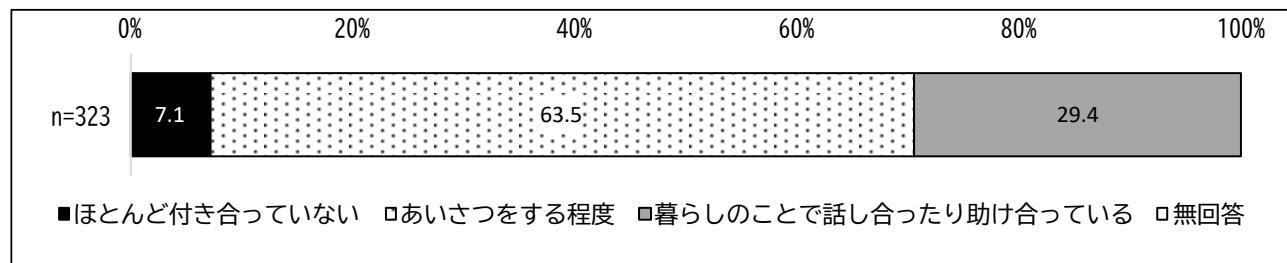
## 問9 あなたは、日ごろ近所の人とどのような付き合いをしていますか。

近所の人との付き合い方について、全体では「あいさつをする程度」が 63.5%と最も高く、次いで「暮らしのことで話し合ったり助け合ったりしている」が 29.4%、「ほとんど付き合っていない」が 7.1%と続いている。

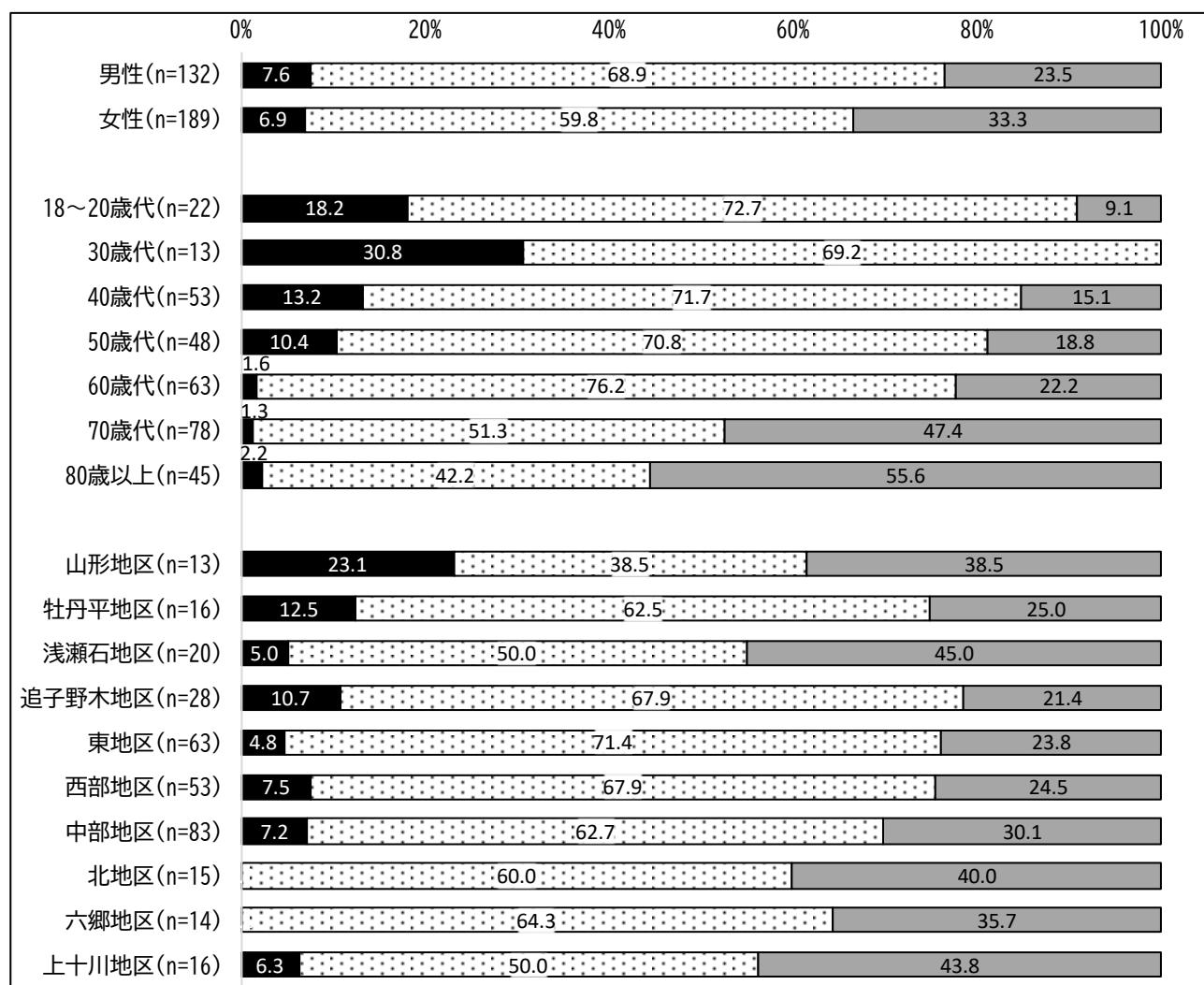
性別では大きな差はみられないが、年齢別にみると、50 歳代以下は「ほとんど付き合っていない」の回答割合が高くなっている。

地区別にみると、浅瀬石地区、北地区、上十川地区では「暮らしのことで話し合ったり助け合ったりしている」の回答割合が高くなっている。

### 【全体】



### 【性別・年齢別・地区別】



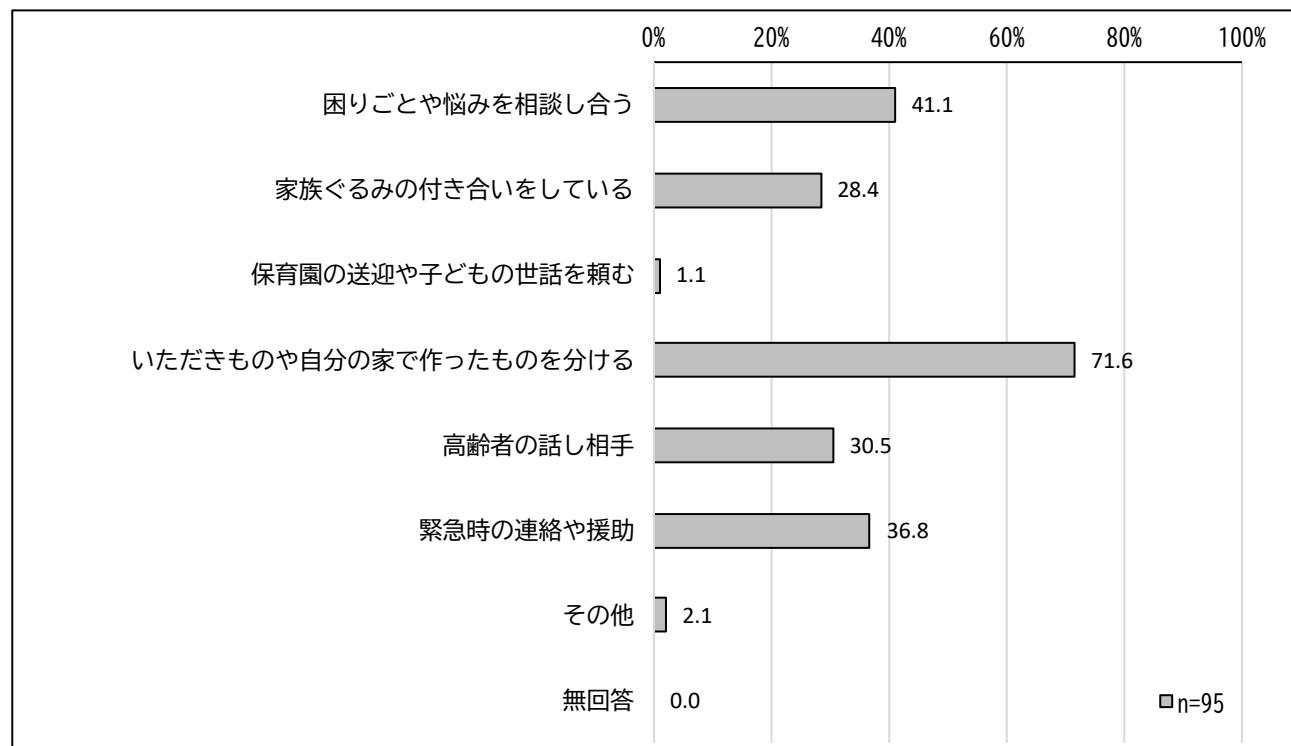
## 問9.1 問9で「3」を選んだ方にお尋ねします。具体的には、どのようなものですか。(いくつでも)

近所の人との具体的な付き合い方について、全体では「いただきものや自分の家で作ったものを分ける」が71.6%と最も高く、次いで「困りごとや悩みを相談し合う」が41.1%、「緊急時の連絡や援助」が36.8%と続いている。

性別にみると、「困りごとや悩みを相談し合う」(男性:29.0%、女性:46.0%)は女性の回答割合が高くなっている。

年齢別及び地域別にみると、「いただきものや自分の家で作ったものを分ける」の回答割合が高くなっているが、六郷地区、上十川地区では「困りごとや悩みを相談し合う」の回答割合が高くなっている。

### 【全体】



### ■ 「その他」回答の記載内容

● 雪片付け、草刈り
------------

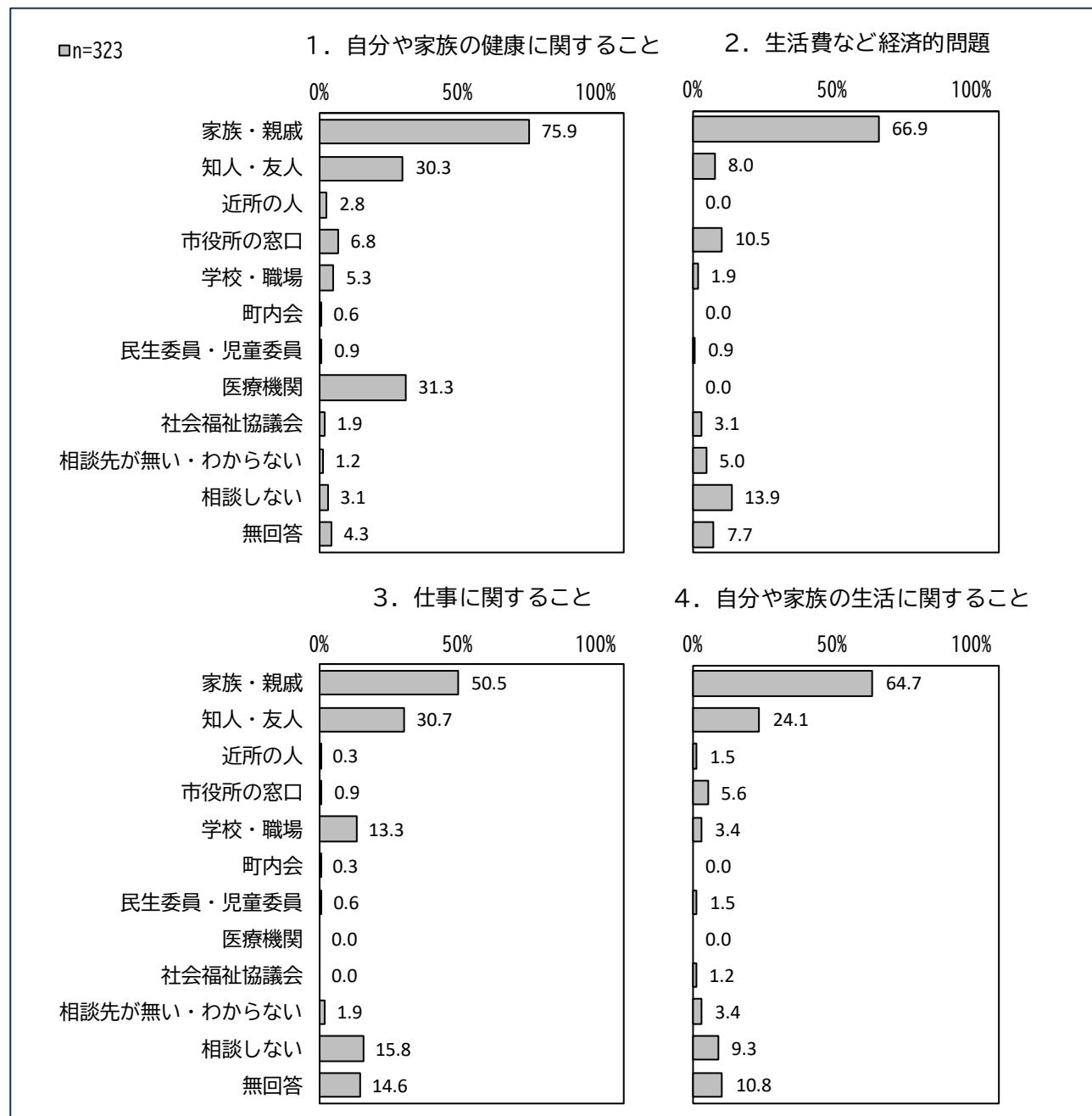
【性別・年齢別・地区別】

	困りごとや悩みを相談し合う	家族ぐるみの付き合いをしている	子どもたちの世話を頼む	保育園の送迎や家で作ったものや自分のいたたきものや自分の作ったものを分ける	高齢者の話し相手	緊急時の連絡や援助	その他	無回答
【性別】								
男性 (n=31)	29.0% 9	16.1% 5	0.0% 0	74.2% 23	38.7% 12	45.2% 14	0.0% 0	0.0% 0
女性 (n=63)	46.0% 29	33.3% 21	1.6% 1	69.8% 44	27.0% 17	31.7% 20	3.2% 2	0.0% 0
【年齢別】								
18~20歳代 (n=2)	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	50.0% 1	50.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
30歳代 (n=0)	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0	- 0
40歳代 (n=8)	37.5% 3	50.0% 4	12.5% 1	100.0% 8	25.0% 2	75.0% 6	0.0% 0	0.0% 0
50歳代 (n=9)	11.1% 1	0.0% 0	0.0% 0	77.8% 7	33.3% 3	44.4% 4	0.0% 0	0.0% 0
60歳代 (n=14)	42.9% 6	35.7% 5	0.0% 0	78.6% 11	35.7% 5	21.4% 3	0.0% 0	0.0% 0
70歳代 (n=37)	54.1% 20	24.3% 9	0.0% 0	70.3% 26	24.3% 9	40.5% 15	5.4% 2	0.0% 0
80歳以上 (n=25)	36.0% 9	36.0% 9	0.0% 0	60.0% 15	36.0% 9	28.0% 7	0.0% 0	0.0% 0
【地区別】								
山形地区 (n=5)	20.0% 1	60.0% 3	0.0% 0	100.0% 5	40.0% 2	80.0% 4	0.0% 0	0.0% 0
牡丹平地区 (n=4)	25.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	75.0% 3	0.0% 0	25.0% 1	25.0% 1	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=9)	22.2% 2	22.2% 2	0.0% 0	88.9% 8	33.3% 3	44.4% 4	0.0% 0	0.0% 0
追子野木地区(n=6)	50.0% 3	16.7% 1	16.7% 1	66.7% 4	50.0% 3	33.3% 2	16.7% 1	0.0% 0
東地区 (n=15)	26.7% 4	13.3% 2	0.0% 0	66.7% 10	20.0% 3	26.7% 4	0.0% 0	0.0% 0
西部地区 (n=13)	38.5% 5	46.2% 6	0.0% 0	69.2% 9	15.4% 2	23.1% 3	0.0% 0	0.0% 0
中部地区 (n=25)	44.0% 11	28.0% 7	0.0% 0	76.0% 19	36.0% 9	44.0% 11	0.0% 0	0.0% 0
北地区 (n=6)	50.0% 3	33.3% 2	0.0% 0	83.3% 5	33.3% 2	16.7% 1	0.0% 0	0.0% 0
六郷地区 (n=5)	80.0% 4	60.0% 3	0.0% 0	40.0% 2	60.0% 3	40.0% 2	0.0% 0	0.0% 0
上十川地区 (n=7)	71.4% 5	14.3% 1	0.0% 0	42.9% 3	28.6% 2	42.9% 3	0.0% 0	0.0% 0

問10 あなたは毎日の暮らしの中で困ったときや悩んだときに、どこに相談したいと思いますか。  
(いくつでも)

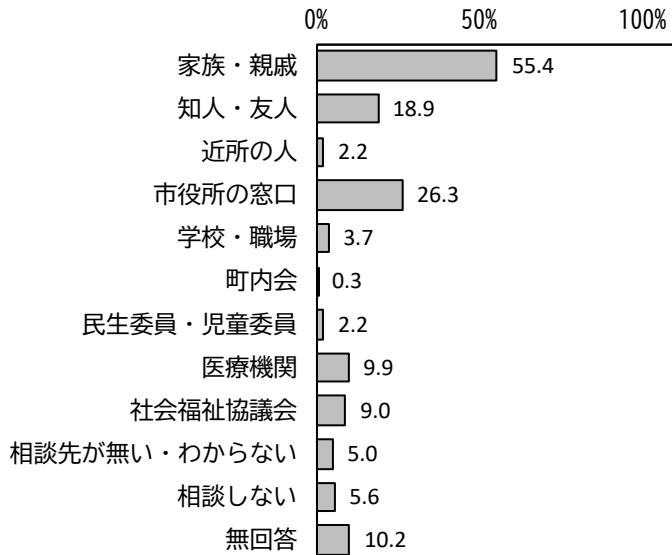
毎日の暮らしにおける困りごとや悩み事の相談先について、各項目ともに「家族・親戚」の回答割合が最も高い結果となった。また、「知人・友人」の回答割合が高い項目が多く、「相談先が無い・わからない」の回答割合は概ね 5%以下であった。一方で、相談先として「民生委員・児童委員」及び「社会福祉協議会」の回答割合についても概ね 5%以下であり、更なる活動内容の周知が求められる結果となった。

【全体】

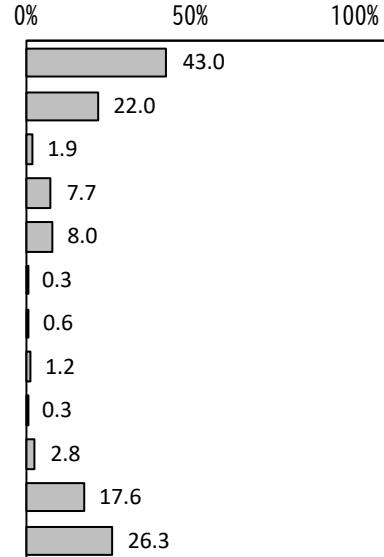


□n=323

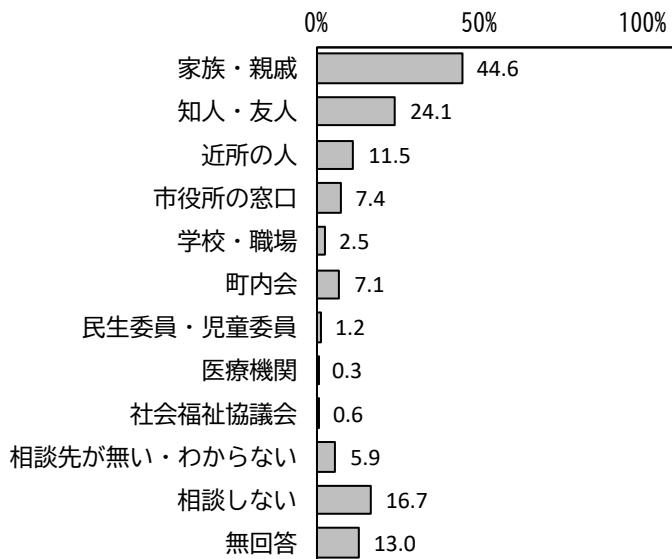
#### 5. 介護に関すること



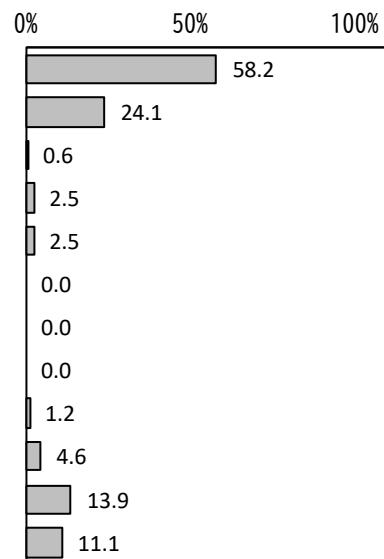
#### 6. 育児・子育てに関すること



#### 7. 近所との関係



#### 8. 家族間の問題



【①自分や家族の健康に関すること】

	家族・親戚	知人・友人	近所の人	市役所の窓口	学校・職場	町内会	児童委員	医療機関	社会福祉協議会	相談先が無い・	相談しない	無回答
【年齢別】												
18~20歳代 (n=22)	95.5% 21	31.8% 7	0.0% 0	4.5% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	31.8% 7	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
30歳代 (n=13)	76.9% 10	7.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	30.8% 4	0.0% 0	0.0% 0	23.1% 3	0.0% 0	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0
40歳代 (n=53)	84.9% 45	49.1% 26	3.8% 2	7.5% 4	11.3% 6	1.9% 1	0.0% 0	22.6% 12	1.9% 1	3.8% 2	3.8% 2	0.0% 0
50歳代 (n=48)	81.3% 39	41.7% 20	0.0% 0	8.3% 4	6.3% 3	0.0% 0	0.0% 0	29.2% 14	0.0% 0	0.0% 0	2.1% 1	2.1% 1
60歳代 (n=63)	73.0% 46	25.4% 16	3.2% 2	7.9% 5	4.8% 3	0.0% 0	1.6% 1	42.9% 27	1.6% 1	1.6% 1	3.2% 2	1.6% 1
70歳代 (n=78)	69.2% 54	24.4% 19	6.4% 5	3.8% 3	1.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	37.2% 29	3.8% 3	1.3% 1	1.3% 1	6.4% 5
80歳以上 (n=45)	64.4% 29	20.0% 9	0.0% 0	11.1% 5	0.0% 0	2.2% 1	4.4% 2	20.0% 9	2.2% 1	0.0% 0	6.7% 3	15.6% 7
【地区別】												
山形地区 (n=13)	76.9% 10	15.4% 2	7.7% 1	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	30.8% 4	7.7% 1	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	68.8% 11	43.8% 7	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	25.0% 4	0.0% 0	6.3% 1	0.0% 0	6.3% 1
浅瀬石地区 (n=20)	85.0% 17	40.0% 8	0.0% 0	0.0% 0	5.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	10.0% 2	0.0% 0	0.0% 0	5.0% 1	5.0% 1
追子野木地区(n=28)	92.9% 26	39.3% 11	3.6% 1	14.3% 4	7.1% 2	0.0% 0	0.0% 0	32.1% 9	3.6% 1	0.0% 0	3.6% 1	0.0% 0
東地区 (n=63)	71.4% 45	30.2% 19	3.2% 2	12.7% 8	7.9% 5	1.6% 1	1.6% 1	33.3% 21	3.2% 2	1.6% 1	1.6% 1	7.9% 5
西部地区 (n=53)	75.5% 40	17.0% 9	0.0% 0	5.7% 3	1.9% 1	0.0% 0	0.0% 0	39.6% 21	0.0% 0	1.9% 1	3.8% 2	0.0% 0
中部地区 (n=83)	77.1% 64	33.7% 28	2.4% 2	7.2% 6	4.8% 4	0.0% 0	2.4% 2	33.7% 28	0.0% 0	0.0% 0	3.6% 3	3.6% 3
北地区 (n=15)	73.3% 11	40.0% 6	20.0% 3	6.7% 1	13.3% 2	6.7% 1	0.0% 0	33.3% 5	13.3% 2	0.0% 0	0.0% 0	6.7% 1
六郷地区 (n=14)	50.0% 7	14.3% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	21.4% 3	0.0% 0	7.1% 1	7.1% 1	14.3% 2
上十川地区 (n=16)	81.3% 13	37.5% 6	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	25.0% 4	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0

【②生活費など経済的問題】

	家族・親戚	知人・友人	近所の人	市役所の窓口	学校・職場	町内会	児童委員	医療機関	社会福祉協議会	相談からがない。	相談しない	無回答
【年齢別】												
18~20歳代 (n=22)	86.4% 19	18.2% 4	0.0% 0	18.2% 4	4.5% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	4.5% 1	0.0% 0	4.5% 1	0.0% 0
30歳代 (n=13)	76.9% 10	7.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	15.4% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	23.1% 3	0.0% 0
40歳代 (n=53)	69.8% 37	13.2% 7	0.0% 0	13.2% 7	3.8% 2	0.0% 0	1.9% 1	0.0% 0	0.0% 0	5.7% 3	15.1% 8	1.9% 1
50歳代 (n=48)	68.8% 33	14.6% 7	0.0% 0	14.6% 7	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	2.1% 1	8.3% 4	10.4% 5	4.2% 2
60歳代 (n=63)	69.8% 44	3.2% 2	0.0% 0	11.1% 7	1.6% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	3.2% 2	6.3% 4	17.5% 11	3.2% 2
70歳代 (n=78)	64.1% 50	3.8% 3	0.0% 0	6.4% 5	0.0% 0	0.0% 0	1.3% 1	0.0% 0	6.4% 5	6.4% 5	10.3% 8	12.8% 10
80歳以上 (n=45)	51.1% 23	4.4% 2	0.0% 0	8.9% 4	0.0% 0	0.0% 0	2.2% 1	0.0% 0	2.2% 1	0.0% 0	20.0% 9	20.0% 9
【地区別】												
山形地区 (n=13)	76.9% 10	15.4% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	15.4% 2	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	37.5% 6	0.0% 0	0.0% 0	18.8% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	12.5% 2	25.0% 4	12.5% 2
浅瀬石地区 (n=20)	70.0% 14	15.0% 3	0.0% 0	5.0% 1	5.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	5.0% 1	0.0% 0	20.0% 4	5.0% 1
追子野木地区(n=28)	78.6% 22	7.1% 2	0.0% 0	14.3% 4	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	7.1% 2	7.1% 2	10.7% 3	0.0% 0
東地区 (n=63)	60.3% 38	9.5% 6	0.0% 0	15.9% 10	3.2% 2	0.0% 0	3.2% 2	0.0% 0	4.8% 3	4.8% 3	15.9% 10	11.1% 7
西部地区 (n=53)	75.5% 40	3.8% 2	0.0% 0	11.3% 6	1.9% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	1.9% 1	3.8% 2	13.2% 7	1.9% 1
中部地区 (n=83)	72.3% 60	9.6% 8	0.0% 0	9.6% 8	1.2% 1	0.0% 0	1.2% 1	0.0% 0	2.4% 2	3.6% 3	12.0% 10	6.0% 5
北地区 (n=15)	66.7% 10	6.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	6.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	6.7% 1	13.3% 2	13.3% 2
六郷地区 (n=14)	42.9% 6	0.0% 0	0.0% 0	7.1% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	14.3% 2	21.4% 3	14.3% 2
上十川地区 (n=16)	62.5% 10	12.5% 2	0.0% 0	6.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	6.3% 1	0.0% 0	18.8% 3

【③仕事に関すること】

	家族・親戚	知人・友人	近所の人	市役所の窓口	学校・職場	町内会	児童委員	医療機関	社会福祉協議会	相談からがなない。	相談しない	無回答
【年齢別】												
18~20歳代 (n=22)	90.9% 20	40.9% 9	0.0% 0	0.0% 0	22.7% 5	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
30歳代 (n=13)	53.8% 7	23.1% 3	0.0% 0	0.0% 0	38.5% 5	7.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	23.1% 3	0.0% 0
40歳代 (n=53)	71.7% 38	45.3% 24	0.0% 0	1.9% 1	24.5% 13	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	1.9% 1	9.4% 5	0.0% 0
50歳代 (n=48)	60.4% 29	47.9% 23	0.0% 0	0.0% 0	16.7% 8	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	8.3% 4	4.2% 2
60歳代 (n=63)	54.0% 34	36.5% 23	0.0% 0	1.6% 1	12.7% 8	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	1.6% 1	15.9% 10	6.3% 4
70歳代 (n=78)	34.6% 27	17.9% 14	1.3% 1	0.0% 0	5.1% 4	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	3.8% 3	20.5% 16	29.5% 23
80歳以上 (n=45)	17.8% 8	6.7% 3	0.0% 0	2.2% 1	0.0% 0	0.0% 0	4.4% 2	0.0% 0	0.0% 0	2.2% 1	28.9% 13	37.8% 17
【地区別】												
山形地区 (n=13)	46.2% 6	23.1% 3	7.7% 1	0.0% 0	23.1% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	23.1% 3	7.7% 1
牡丹平地区 (n=16)	50.0% 8	31.3% 5	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	6.3% 1	12.5% 2
浅瀬石地区 (n=20)	75.0% 15	30.0% 6	0.0% 0	0.0% 0	10.0% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	10.0% 2	10.0% 2
追子野木地区(n=28)	64.3% 18	32.1% 9	0.0% 0	0.0% 0	25.0% 7	0.0% 0	3.6% 1	0.0% 0	0.0% 0	3.6% 1	10.7% 3	3.6% 1
東地区 (n=63)	50.8% 32	33.3% 21	0.0% 0	0.0% 0	12.7% 8	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	1.6% 1	15.9% 10	14.3% 9
西部地区 (n=53)	60.4% 32	17.0% 9	0.0% 0	1.9% 1	13.2% 7	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	1.9% 1	17.0% 9	15.1% 8
中部地区 (n=83)	42.2% 35	30.1% 25	0.0% 0	2.4% 2	10.8% 9	0.0% 0	1.2% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	22.9% 19	18.1% 15
北地区 (n=15)	53.3% 8	53.3% 8	0.0% 0	0.0% 0	20.0% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	13.3% 2	13.3% 2
六郷地区 (n=14)	21.4% 3	42.9% 6	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	7.1% 1	14.3% 2	21.4% 3
上十川地区 (n=16)	37.5% 6	43.8% 7	0.0% 0	0.0% 0	18.8% 3	6.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	0.0% 0	12.5% 2

【④自分や家族の生活に関するこ】

	家族・親戚	知人・友人	近所の人	市役所の窓口	学校・職場	町内会	児童委員	医療機関	社会福祉協議会	相談からがな無い。	相談しない	無回答
【年齢別】												
18~20歳代 (n=22)	81.8% 18	31.8% 7	0.0% 0	4.5% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	4.5% 1	4.5% 1	0.0% 0
30歳代 (n=13)	69.2% 9	23.1% 3	0.0% 0	7.7% 1	23.1% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	15.4% 2	0.0% 0
40歳代 (n=53)	69.8% 37	43.4% 23	0.0% 0	7.5% 4	5.7% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	1.9% 1	3.8% 2	9.4% 5	3.8% 2
50歳代 (n=48)	79.2% 38	35.4% 17	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	2.1% 1	2.1% 1	4.2% 2
60歳代 (n=63)	69.8% 44	23.8% 15	0.0% 0	6.3% 4	3.2% 2	0.0% 0	1.6% 1	0.0% 0	1.6% 1	1.6% 1	11.1% 7	4.8% 3
70歳代 (n=78)	53.8% 42	11.5% 9	3.8% 3	7.7% 6	0.0% 0	0.0% 0	1.3% 1	0.0% 0	1.3% 1	5.1% 4	11.5% 9	19.2% 15
80歳以上 (n=45)	44.4% 20	8.9% 4	4.4% 2	4.4% 2	0.0% 0	0.0% 0	6.7% 3	0.0% 0	2.2% 1	4.4% 2	11.1% 5	28.9% 13
【地区別】												
山形地区 (n=13)	69.2% 9	15.4% 2	0.0% 0	7.7% 1	7.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	15.4% 2	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	43.8% 7	12.5% 2	0.0% 0	6.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	12.5% 2	12.5% 2	12.5% 2
浅瀬石地区 (n=20)	70.0% 14	35.0% 7	0.0% 0	0.0% 0	10.0% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	5.0% 1	5.0% 1	10.0% 2
追子野木地区(n=28)	82.1% 23	32.1% 9	0.0% 0	7.1% 2	3.6% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	3.6% 1	7.1% 2	0.0% 0
東地区 (n=63)	61.9% 39	20.6% 13	0.0% 0	3.2% 2	1.6% 1	0.0% 0	1.6% 0	0.0% 0	3.2% 2	4.8% 3	9.5% 6	14.3% 9
西部地区 (n=53)	71.7% 38	18.9% 10	0.0% 0	13.2% 7	1.9% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	1.9% 1	3.8% 2	3.8% 2	11.3% 6
中部地区 (n=83)	59.0% 49	22.9% 19	3.6% 3	4.8% 4	4.8% 4	0.0% 0	4.8% 4	0.0% 0	1.2% 1	0.0% 0	15.7% 13	10.8% 9
北地区 (n=15)	86.7% 13	26.7% 4	6.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	6.7% 1	6.7% 1
六郷地区 (n=14)	35.7% 5	50.0% 7	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	7.1% 1	7.1% 1	21.4% 3
上十川地区 (n=16)	68.8% 11	31.3% 5	6.3% 1	6.3% 1	6.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	0.0% 0	12.5% 2

【⑤介護に関すること】

	家族・親戚	知人・友人	近所の人	市役所の窓口	学校・職場	町内会	児童生委員	医療機関	社会福祉協議会	相談からがな無い。	相談しない	無回答
【年齢別】												
18~20歳代 (n=22)	63.6% 14	13.6% 3	0.0% 0	18.2% 4	13.6% 3	0.0% 0	0.0% 0	9.1% 2	0.0% 0	9.1% 2	0.0% 0	9.1% 2
30歳代 (n=13)	46.2% 6	7.7% 1	7.7% 1	15.4% 2	7.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0	7.7% 1	38.5% 5	0.0% 0
40歳代 (n=53)	64.2% 34	39.6% 21	1.9% 1	26.4% 14	7.5% 4	0.0% 0	1.9% 1	9.4% 5	5.7% 3	9.4% 5	3.8% 2	5.7% 3
50歳代 (n=48)	64.6% 31	29.2% 14	2.1% 1	18.8% 9	2.1% 1	0.0% 0	0.0% 0	12.5% 6	6.3% 3	2.1% 1	6.3% 3	6.3% 3
60歳代 (n=63)	55.6% 35	17.5% 11	1.6% 1	42.9% 27	4.8% 3	1.6% 1	1.6% 1	11.1% 7	12.7% 8	3.2% 2	4.8% 3	4.8% 3
70歳代 (n=78)	48.7% 38	7.7% 6	2.6% 2	23.1% 18	0.0% 0	0.0% 0	3.8% 3	9.0% 7	15.4% 12	3.8% 3	3.8% 3	17.9% 14
80歳以上 (n=45)	44.4% 20	11.1% 5	2.2% 1	24.4% 11	0.0% 0	0.0% 0	4.4% 2	8.9% 4	6.7% 3	4.4% 2	4.4% 2	17.8% 8
【地区別】												
山形地区 (n=13)	69.2% 9	15.4% 2	7.7% 1	53.8% 7	7.7% 1	0.0% 0	7.7% 1	15.4% 2	15.4% 2	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	62.5% 10	12.5% 2	0.0% 0	31.3% 5	6.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	6.3% 1	0.0% 0	6.3% 1
浅瀬石地区 (n=20)	70.0% 14	20.0% 4	5.0% 1	10.0% 2	10.0% 2	0.0% 0	0.0% 0	15.0% 3	10.0% 2	10.0% 2	5.0% 1	0.0% 0
追子野木地区(n=28)	67.9% 19	25.0% 7	0.0% 0	21.4% 6	3.6% 1	0.0% 0	0.0% 0	14.3% 4	17.9% 5	0.0% 0	7.1% 2	0.0% 0
東地区 (n=63)	38.1% 24	17.5% 11	0.0% 0	33.3% 21	4.8% 3	0.0% 0	1.6% 1	12.7% 8	11.1% 7	3.2% 2	7.9% 5	12.7% 8
西部地区 (n=53)	60.4% 32	18.9% 10	1.9% 1	22.6% 12	1.9% 1	0.0% 0	1.9% 1	5.7% 3	7.5% 4	7.5% 4	1.9% 1	13.2% 7
中部地区 (n=83)	53.0% 44	19.3% 16	2.4% 2	26.5% 22	2.4% 2	1.2% 1	3.6% 3	12.0% 10	4.8% 4	7.2% 6	9.6% 8	10.8% 9
北地区 (n=15)	80.0% 12	33.3% 5	6.7% 1	26.7% 4	6.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	6.7% 1	13.3% 2	0.0% 0	0.0% 0	6.7% 1
六郷地区 (n=14)	35.7% 5	7.1% 1	0.0% 0	21.4% 3	0.0% 0	0.0% 0	7.1% 1	7.1% 1	7.1% 1	7.1% 1	0.0% 0	14.3% 2
上十川地区 (n=16)	56.3% 9	18.8% 3	6.3% 1	18.8% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	25.0% 4

【⑥育児・子育てに関すること】

	家族・親戚	知人・友人	近所の人	市役所の窓口	学校・職場	町内会	児童生委員会委員	医療機関	社会福祉協議会	相談からがな無い・	相談しない	無回答
【年齢別】												
18~20歳代 (n=22)	59.1% 13	31.8% 7	4.5% 1	22.7% 5	9.1% 2	0.0% 0	0.0% 0	9.1% 2	0.0% 0	9.1% 2	4.5% 1	4.5% 1
30歳代 (n=13)	38.5% 5	30.8% 4	7.7% 1	23.1% 3	23.1% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	46.2% 6	0.0% 0
40歳代 (n=53)	66.0% 35	45.3% 24	3.8% 2	13.2% 7	15.1% 8	1.9% 1	0.0% 0	3.8% 2	0.0% 0	1.9% 1	11.3% 6	9.4% 5
50歳代 (n=48)	58.3% 28	37.5% 18	0.0% 0	0.0% 0	10.4% 5	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	2.1% 1	14.6% 7	12.5% 6
60歳代 (n=63)	47.6% 30	17.5% 11	0.0% 0	7.9% 5	9.5% 6	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	20.6% 13	22.2% 14
70歳代 (n=78)	26.9% 21	9.0% 7	2.6% 2	6.4% 5	1.3% 1	0.0% 0	1.3% 1	0.0% 0	1.3% 1	3.8% 3	15.4% 12	43.6% 34
80歳以上 (n=45)	13.3% 6	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	2.2% 1	0.0% 0	2.2% 1	0.0% 0	0.0% 0	4.4% 2	26.7% 12	55.6% 25
【地区別】												
山形地区 (n=13)	30.8% 4	7.7% 1	0.0% 0	23.1% 3	7.7% 1	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	7.7% 1	38.5% 5
牡丹平地区 (n=16)	43.8% 7	31.3% 5	0.0% 0	6.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	18.8% 3	18.8% 3
浅瀬石地区 (n=20)	65.0% 13	40.0% 8	0.0% 0	0.0% 0	10.0% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	10.0% 2	15.0% 3
追子野木地区(n=28)	57.1% 16	32.1% 9	0.0% 0	10.7% 3	7.1% 2	0.0% 0	3.6% 1	7.1% 2	0.0% 0	7.1% 2	17.9% 5	7.1% 2
東地区 (n=63)	44.4% 28	15.9% 10	3.2% 2	7.9% 5	9.5% 6	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	1.6% 1	14.3% 9	25.4% 16
西部地区 (n=53)	50.9% 27	20.8% 11	0.0% 0	13.2% 7	7.5% 4	0.0% 0	0.0% 0	1.9% 1	0.0% 0	3.8% 2	15.1% 8	26.4% 14
中部地区 (n=83)	32.5% 27	21.7% 18	3.6% 3	6.0% 5	10.8% 9	0.0% 0	0.0% 0	1.2% 1	0.0% 0	1.2% 1	25.3% 21	31.3% 26
北地区 (n=15)	60.0% 9	26.7% 4	6.7% 1	6.7% 1	0.0% 0	6.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	20.0% 3	13.3% 2
六郷地区 (n=14)	7.1% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	7.1% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	7.1% 1	28.6% 4	50.0% 7
上十川地区 (n=16)	37.5% 6	31.3% 5	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	6.3% 1	37.5% 6	

【⑦近所との関係】

	家族・親戚	知人・友人	近所の人	市役所の窓口	学校・職場	町内会	児童委員	医療機関	社会福祉協議会	相談からがな無い。	相談しない	無回答
【年齢別】												
18~20歳代 (n=22)	77.3% 17	22.7% 5	4.5% 1	13.6% 3	4.5% 1	9.1% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	4.5% 1	9.1% 2	4.5% 1
30歳代 (n=13)	30.8% 4	7.7% 1	0.0% 0	7.7% 1	15.4% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	53.8% 7	0.0% 0
40歳代 (n=53)	52.8% 28	41.5% 22	11.3% 6	9.4% 5	3.8% 2	7.5% 4	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	13.2% 7	11.3% 6	5.7% 3
50歳代 (n=48)	58.3% 28	37.5% 18	10.4% 5	2.1% 1	0.0% 0	6.3% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	2.1% 1	12.5% 6	4.2% 2
60歳代 (n=63)	41.3% 26	28.6% 18	14.3% 9	11.1% 7	4.8% 3	12.7% 8	1.6% 1	0.0% 0	0.0% 0	1.6% 1	20.6% 13	6.3% 4
70歳代 (n=78)	35.9% 28	15.4% 12	17.9% 14	7.7% 6	0.0% 0	5.1% 4	2.6% 2	1.3% 1	2.6% 2	6.4% 5	14.1% 11	20.5% 16
80歳以上 (n=45)	26.7% 12	4.4% 2	4.4% 2	2.2% 1	0.0% 0	4.4% 2	2.2% 1	0.0% 0	0.0% 0	8.9% 4	20.0% 9	35.6% 16
【地区別】												
山形地区 (n=13)	69.2% 9	15.4% 2	7.7% 1	23.1% 3	7.7% 1	7.7% 1	7.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	15.4% 2	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	50.0% 8	31.3% 5	6.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	18.8% 3	12.5% 2
浅瀬石地区 (n=20)	65.0% 13	35.0% 7	20.0% 4	10.0% 2	5.0% 1	15.0% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	10.0% 2	5.0% 1
追子野木地区(n=28)	46.4% 13	35.7% 10	17.9% 5	14.3% 4	0.0% 0	7.1% 2	3.6% 1	0.0% 0	0.0% 0	3.6% 1	17.9% 5	0.0% 0
東地区 (n=63)	30.2% 19	17.5% 11	7.9% 5	9.5% 6	3.2% 2	12.7% 8	1.6% 1	1.6% 1	3.2% 2	14.3% 9	17.5% 11	15.9% 10
西部地区 (n=53)	50.9% 27	18.9% 10	9.4% 5	5.7% 3	0.0% 0	7.5% 4	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	7.5% 4	13.2% 7	13.2% 7
中部地区 (n=83)	41.0% 34	22.9% 19	8.4% 7	7.2% 6	2.4% 2	3.6% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	2.4% 2	21.7% 18	15.7% 13
北地区 (n=15)	73.3% 11	33.3% 5	26.7% 4	0.0% 0	6.7% 1	6.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	6.7% 1	13.3% 2
六郷地区 (n=14)	28.6% 4	14.3% 2	21.4% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	7.1% 1	21.4% 3	21.4% 3
上十川地区 (n=16)	31.3% 5	43.8% 7	12.5% 2	0.0% 0	6.3% 1	6.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	12.5% 2	18.8% 3

【⑧家族間の問題】

	家族・親戚	知人・友人	近所の人	市役所の窓口	学校・職場	町内会	児童委員	医療機関	社会福祉協議会	相談先が無い・	相談しない	無回答
【年齢別】												
18~20歳代 (n=22)	72.7% 16	31.8% 7	0.0% 0	4.5% 1	4.5% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	4.5% 1	4.5% 1	0.0% 0
30歳代 (n=13)	61.5% 8	15.4% 2	0.0% 0	0.0% 0	15.4% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	30.8% 4	0.0% 0
40歳代 (n=53)	58.5% 31	39.6% 21	0.0% 0	1.9% 1	3.8% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	11.3% 6	11.3% 6	5.7% 3
50歳代 (n=48)	62.5% 30	37.5% 18	0.0% 0	2.1% 1	2.1% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	2.1% 1	16.7% 8	4.2% 2
60歳代 (n=63)	63.5% 40	28.6% 18	0.0% 0	3.2% 2	3.2% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	4.8% 3	0.0% 0	12.7% 8	4.8% 3
70歳代 (n=78)	52.6% 41	14.1% 11	2.6% 2	2.6% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	1.3% 1	6.4% 5	14.1% 11	17.9% 14
80歳以上 (n=45)	46.7% 21	2.2% 1	0.0% 0	2.2% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	4.4% 2	15.6% 7	31.1% 14
【地区別】												
山形地区 (n=13)	84.6% 11	23.1% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	37.5% 6	31.3% 5	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	18.8% 3	12.5% 2
浅瀬石地区 (n=20)	70.0% 14	30.0% 6	0.0% 0	0.0% 0	10.0% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	5.0% 1	10.0% 2	5.0% 1
追子野木地区(n=28)	67.9% 19	32.1% 9	0.0% 0	3.6% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	7.1% 2	3.6% 1	10.7% 3	0.0% 0
東地区 (n=63)	49.2% 31	20.6% 13	0.0% 0	3.2% 2	3.2% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	1.6% 1	4.8% 3	19.0% 12	14.3% 9
西部地区 (n=53)	66.0% 35	20.8% 11	0.0% 0	1.9% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	9.4% 5	11.3% 6	11.3% 6
中部地区 (n=83)	59.0% 49	20.5% 17	2.4% 2	4.8% 4	3.6% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	1.2% 1	2.4% 2	16.9% 14	9.6% 8
北地区 (n=15)	80.0% 12	26.7% 4	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	6.7% 1	13.3% 2
六郷地区 (n=14)	28.6% 4	21.4% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	7.1% 1	21.4% 3	21.4% 3
上十川地区 (n=16)	37.5% 6	43.8% 7	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	0.0% 0	25.0% 4

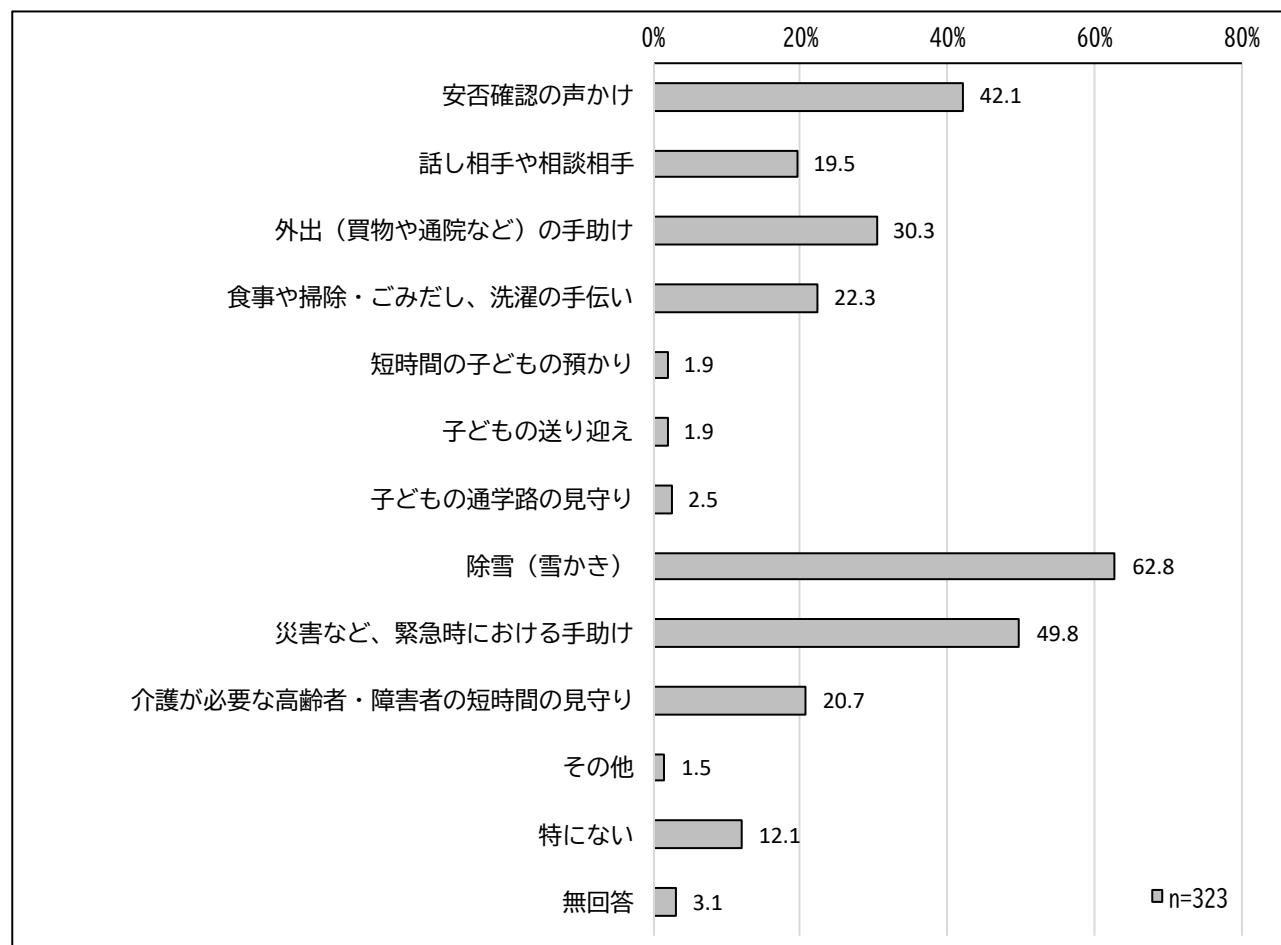
問11 あなたが、もし高齢や病気、事故などで日常生活が不自由になったとき、地域の人たちに手助けしてほしいことは何ですか。（いくつでも）

日常生活が不自由になったときに手助けして欲しいこととして、全体では「除雪（雪かき）」が62.8%と最も高く、次いで「災害など、緊急時における手助け」が49.8%、「安否確認の声かけ」が42.1%と続いている。

年齢別にみると、30歳代では「短時間の子どもの預かり」「子どもの送り迎え」、40歳代では「子どもの通学路の見守り」など、子どもに関連する項目の回答割合が高くなっている。

地区別にみると、全体と同様に「除雪（雪かき）」「災害など、緊急時における手助け」「安否確認の声かけ」の回答割合が高くなっている。

### 【全体】



【年齢別・地区別】

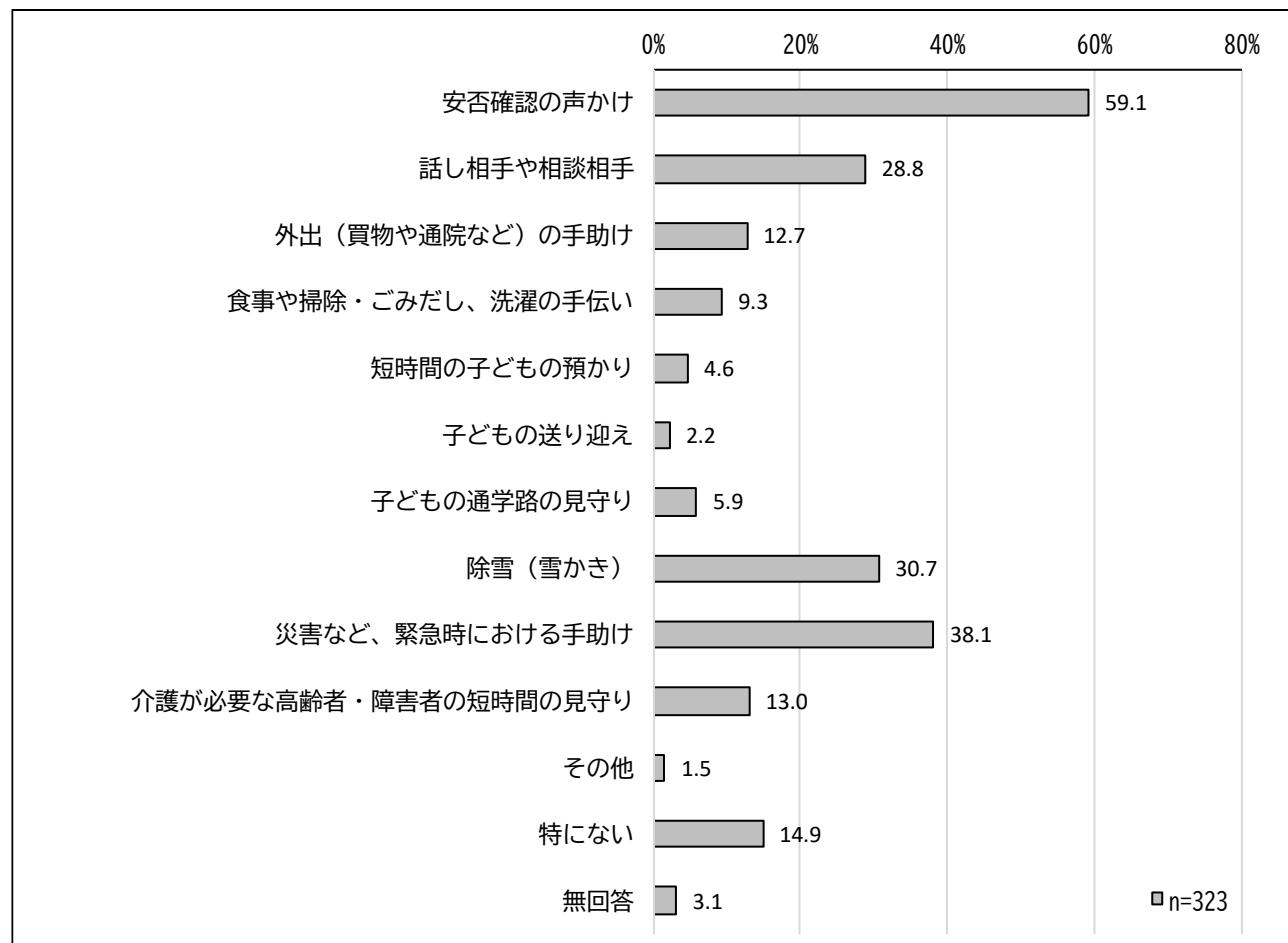
	案内確認の声かけ	話し相手や相談相手	外出(買物や通院など)の手助け	食事や掃除・ごみ出し、洗濯の手伝い	短時間の子どもの預かり	子どもの送り迎え	子どもの通学路の見守り	除雪(雪かき)	災害など、緊急時における手助け	介護が必要な高齢者・障害者の短時間の見守り	その他	特になし	無回答
【年齢別】													
18~20歳代 (n=22)	36.4% 8	9.1% 2	22.7% 5	18.2% 4	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	50.0% 11	36.4% 8	9.1% 2	4.5% 1	22.7% 5	0.0% 0
30歳代 (n=13)	38.5% 5	7.7% 1	23.1% 3	15.4% 2	7.7% 1	15.4% 2	0.0% 0	53.8% 7	38.5% 5	23.1% 3	0.0% 0	15.4% 2	0.0% 0
40歳代 (n=53)	49.1% 26	18.9% 10	32.1% 17	17.0% 9	3.8% 2	3.8% 2	9.4% 5	66.0% 35	52.8% 28	17.0% 9	0.0% 0	1.9% 1	0.0% 0
50歳代 (n=48)	47.9% 23	27.1% 13	29.2% 14	22.9% 11	2.1% 1	0.0% 0	0.0% 0	66.7% 32	41.7% 20	27.1% 13	2.1% 1	14.6% 7	0.0% 0
60歳代 (n=63)	39.7% 25	15.9% 10	44.4% 28	31.7% 20	1.6% 1	1.6% 1	1.6% 1	66.7% 42	55.6% 35	19.0% 12	0.0% 0	17.5% 11	1.6% 1
70歳代 (n=78)	41.0% 32	20.5% 16	28.2% 22	26.9% 21	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	62.8% 49	46.2% 36	20.5% 16	2.6% 2	11.5% 9	7.7% 6
80歳以上 (n=45)	35.6% 16	22.2% 10	17.8% 8	8.9% 4	0.0% 0	0.0% 0	2.2% 1	57.8% 26	62.2% 28	24.4% 11	2.2% 1	8.9% 4	6.7% 3
【地区別】													
山形地区 (n=13)	53.8% 7	46.2% 6	30.8% 4	23.1% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	53.8% 7	61.5% 8	30.8% 4	0.0% 0	23.1% 3	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	25.0% 4	12.5% 2	25.0% 4	25.0% 4	0.0% 0	6.3% 1	0.0% 0	56.3% 9	37.5% 6	6.3% 1	0.0% 0	18.8% 3	6.3% 1
浅瀬石地区 (n=20)	40.0% 8	30.0% 6	25.0% 5	15.0% 3	5.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	50.0% 10	50.0% 10	15.0% 3	5.0% 1	10.0% 2	5.0% 1
追子野木地区 (n=28)	39.3% 11	25.0% 7	35.7% 10	32.1% 9	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	64.3% 18	57.1% 16	25.0% 7	0.0% 0	21.4% 6	0.0% 0
東地区 (n=63)	46.0% 29	20.6% 13	22.2% 14	23.8% 15	1.6% 1	1.6% 1	6.3% 4	63.5% 40	47.6% 30	19.0% 12	1.6% 1	7.9% 5	4.8% 3
西部地区 (n=53)	45.3% 24	13.2% 7	26.4% 14	20.8% 11	1.9% 1	1.9% 1	1.9% 1	69.8% 37	43.4% 23	22.6% 12	1.9% 1	9.4% 5	3.8% 2
中部地区 (n=83)	30.1% 25	9.6% 8	30.1% 25	21.7% 18	1.2% 1	1.2% 1	0.0% 0	59.0% 49	47.0% 39	22.9% 19	1.2% 1	16.9% 14	2.4% 2
北地区 (n=15)	60.0% 9	26.7% 4	53.3% 8	20.0% 3	6.7% 1	6.7% 1	13.3% 2	60.0% 9	60.0% 9	26.7% 4	0.0% 0	6.7% 1	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	57.1% 8	35.7% 5	57.1% 8	35.7% 5	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	78.6% 11	64.3% 9	14.3% 2	0.0% 0	0.0% 0	7.1% 1
上十川地区 (n=16)	62.5% 10	25.0% 4	31.3% 5	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	75.0% 12	62.5% 10	12.5% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0

問12 近所で、高齢者や障害のある人の介護・介助や、子育て等で困っている家庭があった場合、あなたはどのような手助けが出来ると思いますか。(いくつでも)

困りごとがある家庭に手助けが出来る内容について、全体では「安否確認の声かけ」が 59.1% と最も高く、次いで「災害など、緊急時における手助け」が 38.1%、「除雪（雪かき）」が 30.7% と続いている。

年齢別及び地区別にみると、同様に「安否確認の声かけ」の回答割合が最も高くなっている。

### 【全体】



### ■ 「その他」回答の記載内容

● 持病があるが、自分ができることはすべてやれると思う。
● 必要とされたときは行くが、自らは行けないと思う。
● 高齢のためできない。

【年齢別・地区別】

	案内確認の声かけ	話し相手や相談相手	外出（買物や通院など）の手助け	食事や掃除・ごみだし、洗濯の手伝い	短時間の子どもの預かり	子どもの送り迎え	子どもの通学路の見守り	除雪（雪かき）	災害など、緊急時ににおける手助け	介護が必要な高齢者・障害者の短時間の見守り	その他	特になし	無回答
【年齢別】													
18~20歳代 (n=22)	59.1% 13	22.7% 5	13.6% 3	4.5% 1	0.0% 0	0.0% 0	4.5% 1	27.3% 6	40.9% 9	9.1% 2	0.0% 0	4.5% 1	0.0% 0
30歳代 (n=13)	53.8% 7	15.4% 2	0.0% 0	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0	7.7% 1	30.8% 4	38.5% 5	7.7% 1	0.0% 0	23.1% 3	0.0% 0
40歳代 (n=53)	60.4% 32	26.4% 14	15.1% 8	1.9% 1	0.0% 0	0.0% 0	5.7% 3	45.3% 24	50.9% 27	5.7% 3	0.0% 0	7.5% 4	1.9% 1
50歳代 (n=48)	54.2% 26	29.2% 14	10.4% 5	8.3% 4	2.1% 1	2.1% 1	6.3% 3	35.4% 17	33.3% 16	8.3% 4	4.2% 2	20.8% 10	2.1% 1
60歳代 (n=63)	61.9% 39	25.4% 16	20.6% 13	12.7% 8	7.9% 5	4.8% 3	11.1% 7	34.9% 22	47.6% 30	20.6% 13	1.6% 1	9.5% 6	1.6% 1
70歳代 (n=78)	62.8% 49	35.9% 28	12.8% 10	11.5% 9	5.1% 4	1.3% 1	3.8% 3	29.5% 23	37.2% 29	14.1% 11	0.0% 0	14.1% 11	5.1% 4
80歳以上 (n=45)	53.3% 24	28.9% 13	2.2% 1	13.3% 6	6.7% 3	2.2% 1	0.0% 0	4.4% 2	13.3% 6	15.6% 7	4.4% 2	28.9% 13	6.7% 3
【地区別】													
山形地区 (n=13)	76.9% 10	46.2% 6	23.1% 3	15.4% 2	15.4% 2	0.0% 0	0.0% 0	23.1% 3	23.1% 3	38.5% 5	0.0% 0	23.1% 3	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	56.3% 9	12.5% 2	6.3% 1	6.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	12.5% 2	43.8% 7	6.3% 1	0.0% 0	18.8% 3	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=20)	55.0% 11	45.0% 9	10.0% 2	10.0% 2	5.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	35.0% 7	40.0% 8	15.0% 3	0.0% 0	10.0% 2	5.0% 1
追子野木地区 (n=28)	67.9% 19	25.0% 7	14.3% 4	14.3% 4	7.1% 2	3.6% 1	10.7% 3	21.4% 6	42.9% 12	3.6% 1	3.6% 1	7.1% 2	0.0% 0
東地区 (n=63)	57.1% 36	31.7% 20	12.7% 8	9.5% 6	7.9% 5	3.2% 2	11.1% 7	33.3% 21	39.7% 25	12.7% 8	3.2% 2	11.1% 7	4.8% 3
西部地区 (n=53)	58.5% 31	24.5% 13	13.2% 7	5.7% 3	0.0% 0	1.9% 1	3.8% 2	32.1% 17	39.6% 21	13.2% 7	1.9% 1	18.9% 10	3.8% 2
中部地区 (n=83)	51.8% 43	22.9% 19	10.8% 9	10.8% 9	3.6% 3	1.2% 1	2.4% 2	33.7% 28	32.5% 27	13.3% 11	0.0% 0	19.3% 16	3.6% 3
北地区 (n=15)	53.3% 8	26.7% 4	13.3% 2	6.7% 1	6.7% 1	6.7% 1	13.3% 2	33.3% 5	46.7% 7	20.0% 3	0.0% 0	26.7% 4	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	71.4% 10	50.0% 7	7.1% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	7.1% 1	21.4% 3	21.4% 3	7.1% 1	0.0% 0	7.1% 1	7.1% 1
上十川地区 (n=16)	81.3% 13	31.3% 5	18.8% 3	6.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	37.5% 6	56.3% 9	6.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0

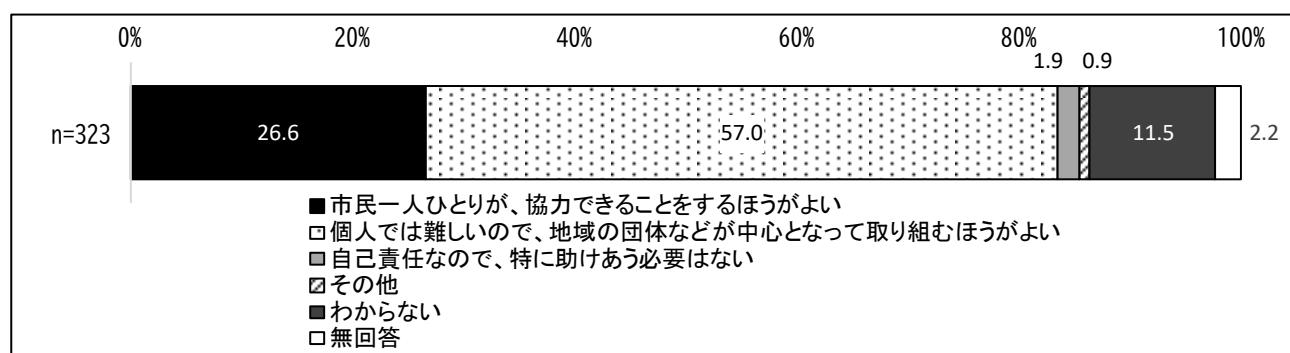
### 問13 あなたは、地域での助け合いを進めていくことについて、どのように思いますか。

地域での助け合いを進めることについて、全体では「個人では難しいので、地域の団体などが中心となって取り組むほうがよい」が 57.0%と最も高く、次いで「市民一人ひとりが、協力できることをするほうがよい」が 26.6%、「わからない」が 11.5%と続いている。

性別及び年齢別にみると、同様に「個人では難しいので、地域の団体などが中心となって取り組むほうがよい」の回答割合が最も高くなっている。

地区別にみると、「市民一人ひとりが、協力できることをするほうがよい」の回答割合は、上十川地区で 50.0%、山形地区で 7.7%となっている。

#### 【全体】



#### ■「その他」回答の記載内容（一部抜粋）

Category
● 地域の団体と言っても役員などは同じ人ばかりで大変だ。
● そのときの状況によると思う。

【性別・年齢別・地区別】

	市民一人ひとりが、協力できることをする ほうがよい	個人では難しいので、地域の団体などが中心となつて取り組むほうがよい	自己責任なので、特に助けあう必要はない	その他	わからない	無回答
【性別】						
男性 (n=132)	28.8% 38	53.8% 71	3.8% 5	1.5% 2	10.6% 14	1.5% 2
女性 (n=189)	24.3% 46	59.8% 113	0.5% 1	0.5% 1	12.2% 23	2.6% 5
【年齢別】						
18~20歳代 (n=22)	40.9% 9	50.0% 11	0.0% 0	4.5% 1	4.5% 1	0.0% 0
30歳代 (n=13)	23.1% 3	69.2% 9	7.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
40歳代 (n=53)	22.6% 12	64.2% 34	3.8% 2	1.9% 1	7.5% 4	0.0% 0
50歳代 (n=48)	25.0% 12	54.2% 26	0.0% 0	2.1% 1	18.8% 9	0.0% 0
60歳代 (n=63)	23.8% 15	66.7% 42	1.6% 1	0.0% 0	6.3% 4	1.6% 1
70歳代 (n=78)	26.9% 21	55.1% 43	1.3% 1	0.0% 0	11.5% 9	5.1% 4
80歳以上 (n=45)	28.9% 13	42.2% 19	2.2% 1	0.0% 0	22.2% 10	4.4% 2
【地区別】						
山形地区 (n=13)	7.7% 1	84.6% 11	0.0% 0	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	0.0% 0	62.5% 10	6.3% 1	0.0% 0	18.8% 3	12.5% 2
浅瀬石地区 (n=20)	30.0% 6	50.0% 10	0.0% 0	5.0% 1	15.0% 3	0.0% 0
追子野木地区(n=28)	25.0% 7	67.9% 19	0.0% 0	0.0% 0	7.1% 2	0.0% 0
東地区 (n=63)	30.2% 19	55.6% 35	1.6% 1	0.0% 0	9.5% 6	3.2% 2
西部地区 (n=53)	20.8% 11	64.2% 34	0.0% 0	3.8% 2	7.5% 4	3.8% 2
中部地区 (n=83)	30.1% 25	51.8% 43	3.6% 3	0.0% 0	13.3% 11	1.2% 1
北地区 (n=15)	26.7% 4	46.7% 7	6.7% 1	0.0% 0	20.0% 3	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	28.6% 4	57.1% 8	0.0% 0	0.0% 0	14.3% 2	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	50.0% 8	43.8% 7	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	0.0% 0

### (3) 地域活動・ボランティア活動について

問14 あなたは、現在地域活動やボランティア活動に参加したり、取り組んだりしていますか。

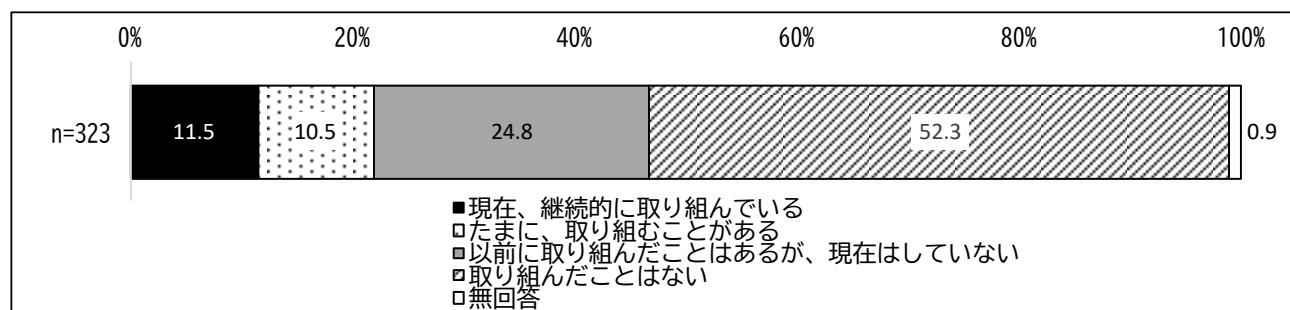
地域活動・ボランティア活動への参加状況については、「取り組んだことがない」が 52.3%と最も高く、次いで「以前に取り組んだことはあるが、現在はしていない」が 24.8%、「現在、継続的に取り組んでいる」が 11.5%と続いており、「現在、継続的に取り組んでいる」と「たまに、取り組むことがある」を合わせて、22.0%が『取り組んでいる』と回答している。

性別にみると、『取り組んでいる』（男性：28.1%、女性：18.0%）は、男性が上回っている。

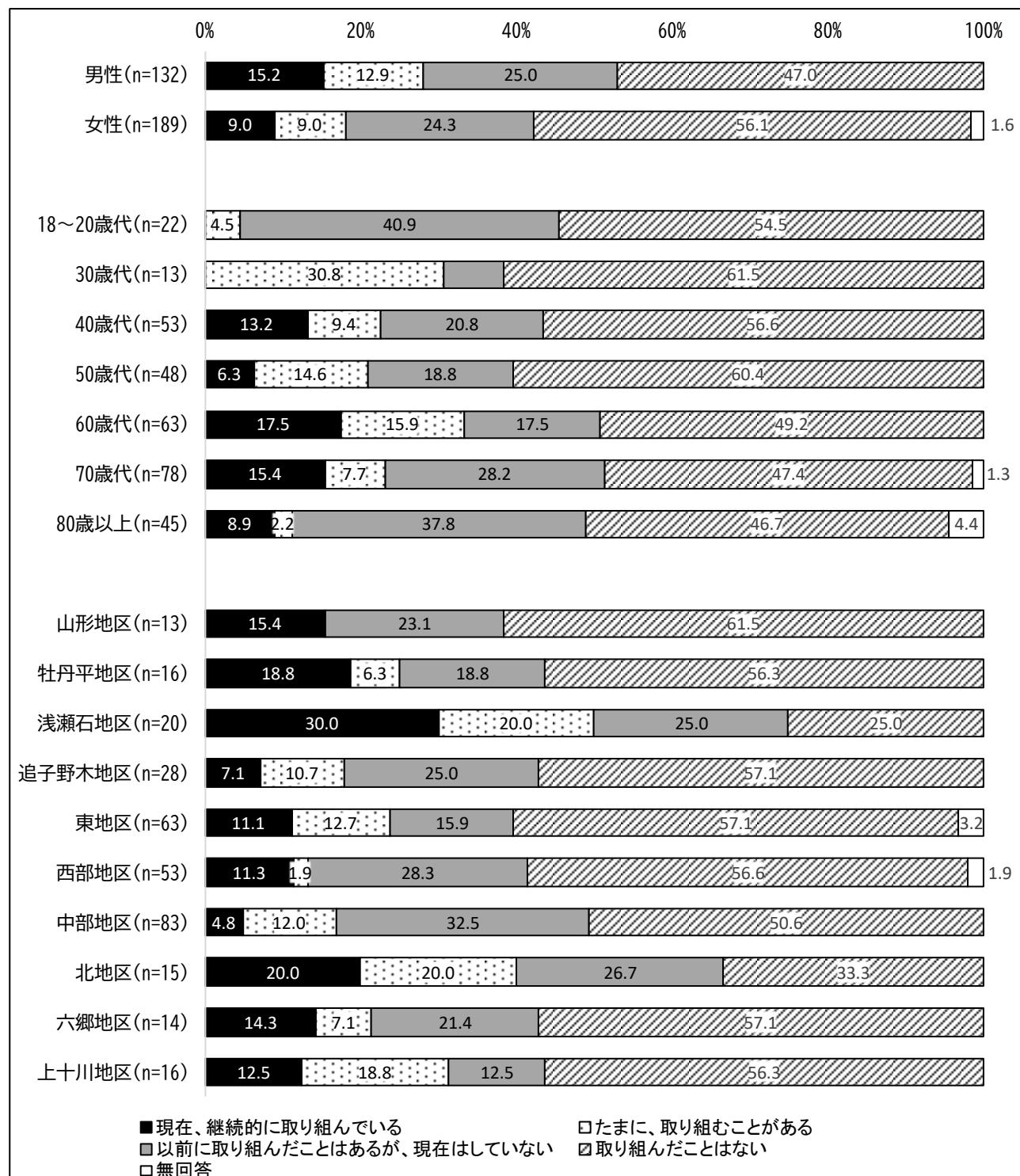
年齢別にみると、「取り組んだことはない」は、年齢が低いほど回答割合が高い傾向となっている。

地区別にみると、浅瀬石地区（50.0%）、北地区（40.0%）では『取り組んでいる』の割合が高くなっている。

【全体】



## 【性別・年齢別・地区別】



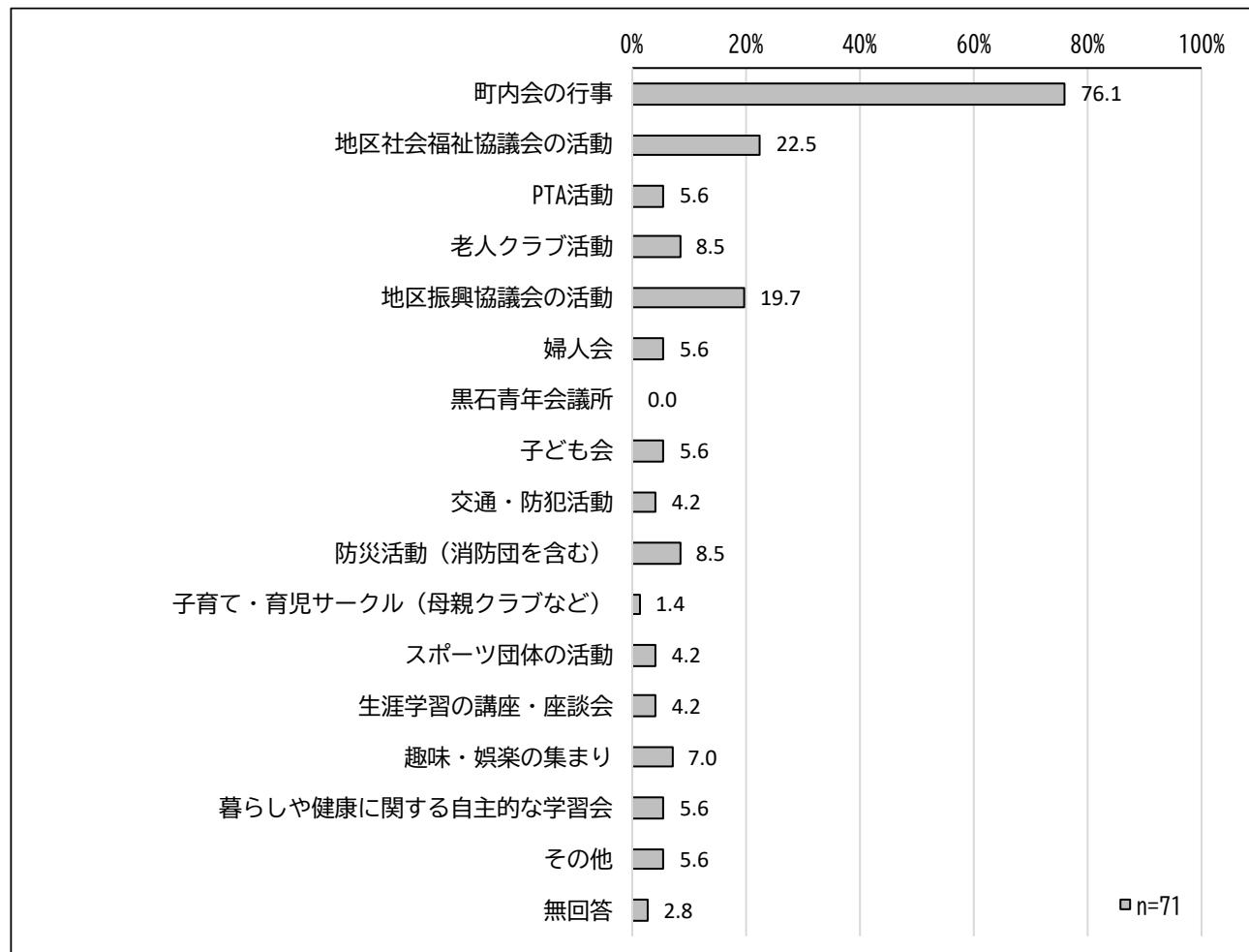
問14.1 問14で「1」「2」を選んだ方におたずねします。どのような活動をしていますか。  
(いくつでも)

活動内容については、全体では「町内会の行事」が76.1%と最も高く、次いで「地区社会福祉協議会の活動」が22.5%、「地区振興協議会の活動」が19.7%と続いている。

性別にみると、「町内会の行事」(男性:81.1%、女性:70.6%)、「地区振興協議会の活動」(男性:27.0%、女性:11.8%)は男性の回答割合が高く、「老人クラブ」(男性:5.4%、女性:11.8%)、「PTA活動」(男性:2.7%、女性:8.8%)は女性の回答割合が高くなっている。

年齢別及び地区別にみると、すべての区分で「町内会の行事」の回答割合が最も高くなっている。

### 【全体】



### ■ 「その他」回答の記載内容

● 障がい者の福祉施設。
● 草刈り。
● 警察犬や災害救助犬の育成など。

### 【性別・年齢別・地区別】

	町内会の行事	地区社会福祉協議会の活動	PTA活動	老人クラブ活動	地区振興協議会の活動	婦人会	黒石青年会議所	子ども会	交通・防犯活動
【性別】									
男性 (n=37)	81.1% 30	24.3% 9	2.7% 1	5.4% 2	27.0% 10	0.0% 0	0.0% 0	8.1% 3	8.1% 3
女性 (n=34)	70.6% 24	20.6% 7	8.8% 3	11.8% 4	11.8% 4	11.8% 4	0.0% 0	2.9% 1	0.0% 0
【年齢別】									
18~20歳代 (n=1)	100.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
30歳代 (n=4)	50.0% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
40歳代 (n=12)	66.7% 8	8.3% 1	25.0% 3	0.0% 0	8.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	25.0% 3	0.0% 0
50歳代 (n=10)	90.0% 9	50.0% 5	10.0% 1	10.0% 1	30.0% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
60歳代 (n=21)	71.4% 15	23.8% 5	0.0% 0	4.8% 1	19.0% 4	14.3% 3	0.0% 0	4.8% 1	9.5% 2
70歳代 (n=18)	83.3% 15	16.7% 3	0.0% 0	22.2% 4	33.3% 6	5.6% 1	0.0% 0	0.0% 0	5.6% 1
80歳以上 (n=5)	80.0% 4	40.0% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
【地区別】									
山形地区 (n=2)	100.0% 2	50.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	50.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
牡丹平地区 (n=4)	100.0% 4	25.0% 1	0.0% 0	25.0% 1	25.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=10)	90.0% 9	50.0% 5	20.0% 2	0.0% 0	60.0% 6	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
追子野木地区(n=5)	100.0% 5	60.0% 3	20.0% 1	20.0% 1	40.0% 2	0.0% 0	0.0% 0	20.0% 1	40.0% 2
東地区 (n=15)	60.0% 9	6.7% 1	0.0% 0	6.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	6.7% 1
西部地区 (n=7)	85.7% 6	14.3% 1	14.3% 1	14.3% 1	14.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
中部地区 (n=14)	57.1% 8	14.3% 2	0.0% 0	0.0% 0	21.4% 3	7.1% 1	0.0% 0	7.1% 1	0.0% 0
北地区 (n=6)	83.3% 5	16.7% 1	0.0% 0	16.7% 1	0.0% 0	16.7% 1	0.0% 0	33.3% 2	0.0% 0
六郷地区 (n=3)	66.7% 2	33.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	33.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
上十川地区 (n=5)	80.0% 4	0.0% 0	0.0% 0	20.0% 1	20.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0

#### 【性別・年齢別・地区別】(続き)

	(消防団を含む) 防災活動	子育て・育児サークル (母親クラブなど)	スポーツ団体の活動	生涯学習の講座・座談会	趣味・娯楽の集まり	暮らしや健康に関する自主的な学習会	その他	無回答
【性別】								
男性 (n=37)	13.5% 5	2.7% 1	5.4% 2	2.7% 1	5.4% 2	0.0% 0	2.7% 1	2.7% 1
女性 (n=34)	2.9% 1	0.0% 0	2.9% 1	5.9% 2	8.8% 3	11.8% 4	8.8% 3	2.9% 1
【年齢別】								
18~20歳代 (n=1)	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
30歳代 (n=4)	25.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	25.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
40歳代 (n=12)	16.7% 2	0.0% 0	8.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	8.3% 1	0.0% 0
50歳代 (n=10)	20.0% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	10.0% 1	0.0% 0	10.0% 1	0.0% 0
60歳代 (n=21)	4.8% 1	4.8% 1	9.5% 2	4.8% 1	4.8% 1	0.0% 0	9.5% 2	4.8% 1
70歳代 (n=18)	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	11.1% 2	11.1% 2	22.2% 4	0.0% 0	5.6% 1
80歳以上 (n=5)	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
【地区別】								
山形地区 (n=2)	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	50.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
牡丹平地区 (n=4)	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	25.0% 1	0.0% 0	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=10)	10.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
追子野木地区(n=5)	20.0% 1	20.0% 1	20.0% 1	20.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
東地区 (n=15)	6.7% 1	0.0% 0	6.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	13.3% 2	0.0% 0
西部地区 (n=7)	0.0% 0	0.0% 0	14.3% 1	0.0% 0	14.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
中部地区 (n=14)	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	7.1% 1	14.3% 2	21.4% 3	7.1% 1	14.3% 2
北地区 (n=6)	33.3% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	16.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
六郷地区 (n=3)	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	33.3% 1	0.0% 0
上十川地区 (n=5)	20.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	20.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0

問14.2 問14で「3」「4」を選んだ方におたずねします。活動をしていない理由は何ですか。

(いくつでも)

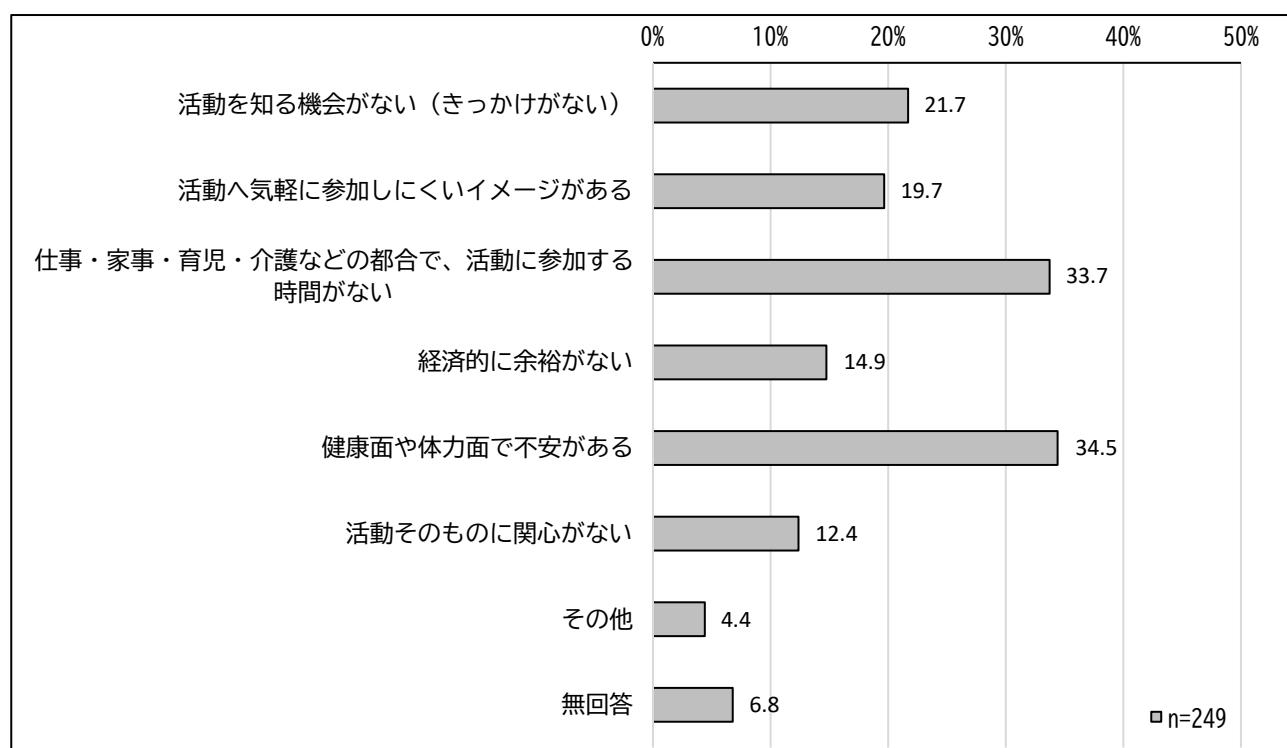
活動していない理由について、全体では「健康面や体力面で不安がある」が34.5%と最も高く、次いで「仕事・家事・育児・介護などの都合で、活動に参加する時間がない」が33.7%、「活動を知る機会がない（きっかけがない）」が21.7%と続いている。

性別でみると、「健康面や体力面で不安がある」（男性：38.9%、女性：31.6%）は男性の回答割合が高く、「活動へ気軽に参加しにくいイメージがある」（男性：14.7%、女性：23.0%）は女性の回答割合が高くなっている。

年齢別にみると、「活動そのものに関心がない」は、年齢が低いほど回答割合が高い傾向となっている。

地区別にみると、「活動そのものに関心がない」は、追子野木地区で26.1%と他の地区よりやや高くなっている。

### 【全体】



### ■ 「その他」回答の記載内容（一部抜粋）

● 地域のクリーン作戦がなくなってしまったので。
● 地域での関係が悪い。
● 何をしているのかわからない。

【性別・年齢別・地区別】

	活動を知る機会がない (きつかけがない)	活動へ気軽に参加しにくいイメージがある	仕事・家事・育児・介護などの都合で活動に参加する時間がない	経済的に余裕がない	健康面や体力面で不安がある	活動そのものに活動心がない	その他	無回答
<b>【性別】</b>								
男性 (n=95)	22.1% 21	14.7% 14	29.5% 28	16.8% 16	<b>38.9%</b> <b>37</b>	14.7% 14	6.3% 6	5.3% 5
女性 (n=152)	21.7% 33	23.0% 35	<b>36.2%</b> <b>55</b>	13.8% 21	31.6% 48	11.2% 17	3.3% 5	7.9% 12
<b>【年齢別】</b>								
18~20歳代 (n=21)	33.3% 7	19.0% 4	<b>47.6%</b> <b>10</b>	19.0% 4	4.8% 1	23.8% 5	9.5% 2	0.0% 0
30歳代 (n=9)	22.2% 2	11.1% 1	22.2% 2	11.1% 1	22.2% 2	<b>33.3%</b> <b>3</b>	0.0% 0	0.0% 0
40歳代 (n=41)	26.8% 11	19.5% 8	<b>56.1%</b> <b>23</b>	17.1% 7	9.8% 4	17.1% 7	2.4% 1	0.0% 0
50歳代 (n=38)	34.2% 13	28.9% 11	<b>50.0%</b> <b>19</b>	13.2% 5	18.4% 7	15.8% 6	2.6% 1	2.6% 1
60歳代 (n=42)	19.0% 8	31.0% 13	<b>45.2%</b> <b>19</b>	19.0% 8	35.7% 15	7.1% 3	4.8% 2	0.0% 0
70歳代 (n=59)	18.6% 11	15.3% 9	15.3% 9	15.3% 9	<b>61.0%</b> <b>36</b>	8.5% 5	1.7% 1	10.2% 6
80歳以上 (n=38)	5.3% 2	7.9% 3	2.6% 1	7.9% 3	<b>55.3%</b> <b>21</b>	5.3% 2	10.5% 4	26.3% 10
<b>【地区別】</b>								
山形地区 (n=11)	18.2% 2	27.3% 3	<b>45.5%</b> <b>5</b>	18.2% 2	<b>45.5%</b> <b>5</b>	9.1% 1	0.0% 0	0.0% 0
牡丹平地区 (n=12)	0.0% 0	25.0% 3	<b>41.7%</b> <b>5</b>	16.7% 2	16.7% 2	16.7% 2	8.3% 1	8.3% 1
浅瀬石地区 (n=10)	20.0% 2	10.0% 1	<b>30.0%</b> <b>3</b>	<b>30.0%</b> <b>3</b>	<b>30.0%</b> <b>3</b>	10.0% 1	0.0% 0	10.0% 1
追子野木地区(n=23)	34.8% 8	<b>39.1%</b> <b>9</b>	34.8% 8	8.7% 2	30.4% 7	26.1% 6	4.3% 1	0.0% 0
東地区 (n=46)	28.3% 13	13.0% 6	<b>32.6%</b> <b>15</b>	8.7% 4	26.1% 12	10.9% 5	4.3% 2	10.9% 5
西部地区 (n=45)	17.8% 8	20.0% 9	<b>37.8%</b> <b>17</b>	8.9% 4	35.6% 16	8.9% 4	8.9% 4	4.4% 2
中部地区 (n=69)	21.7% 15	21.7% 15	31.9% 22	17.4% 12	<b>39.1%</b> <b>27</b>	13.0% 9	2.9% 2	8.7% 6
北地区 (n=9)	11.1% 1	11.1% 1	<b>22.2%</b> <b>2</b>	<b>22.2%</b> <b>2</b>	22.2% 2	<b>22.2%</b> <b>2</b>	11.1% 1	0.0% 0
六郷地区 (n=11)	18.2% 2	18.2% 2	27.3% 3	27.3% 3	<b>54.5%</b> <b>6</b>	0.0% 0	0.0% 0	9.1% 1
上十川地区 (n=11)	27.3% 3	0.0% 0	27.3% 3	27.3% 3	<b>45.5%</b> <b>5</b>	9.1% 1	0.0% 0	9.1% 1

問14.3 問14で「3」「4」を選んだ方におたずねします。どのような条件であれば、地域活動などに参加したいと思いますか。(いくつでも)

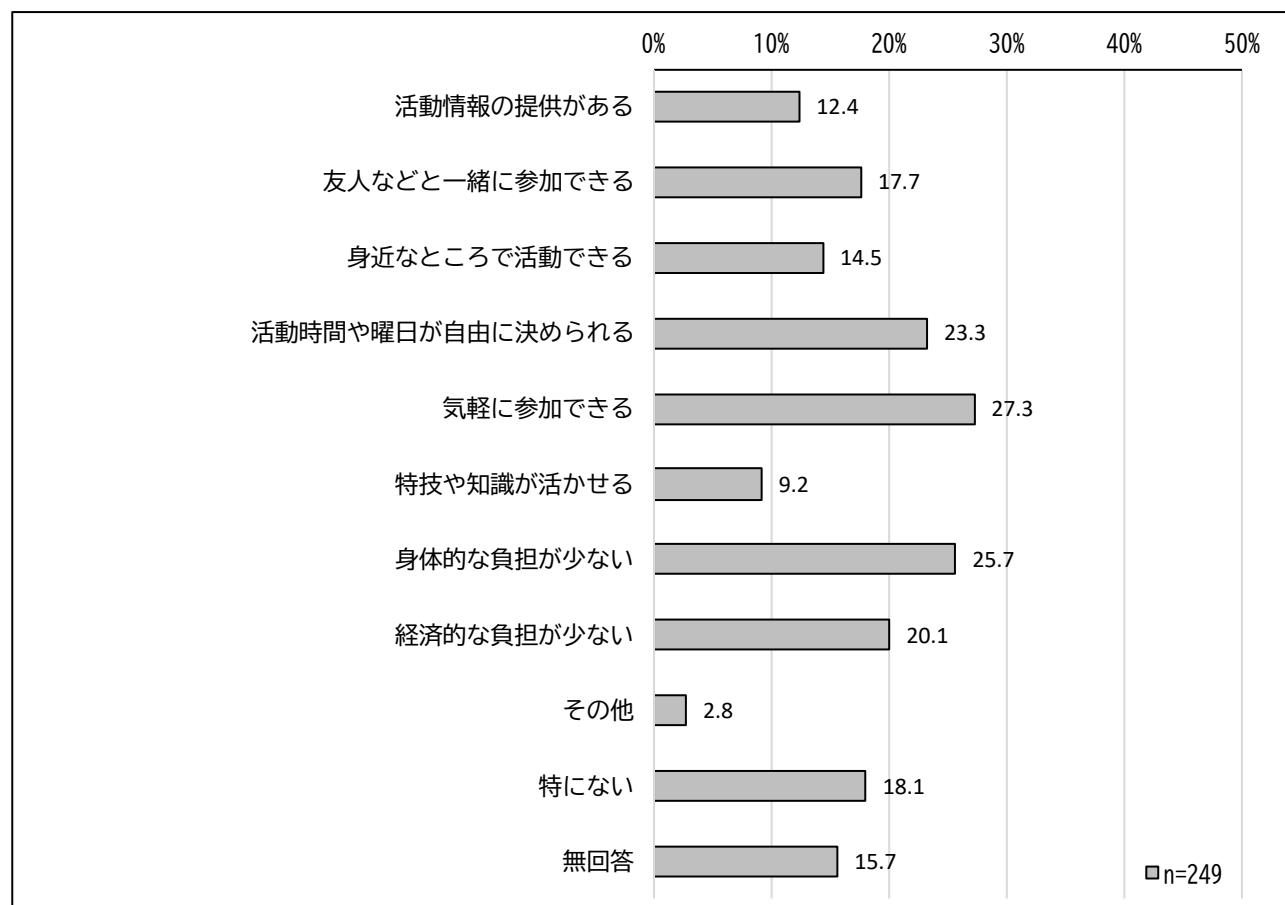
地域活動に参加するための条件について、全体では「気軽に参加できる」が27.3%と最も高く、次いで「身体的な負担が少ない」が25.7%、「活動時間や曜日が自由に決められる」が23.3%と続いている。活動に参加うえでの敷居の低さを求める声が多い結果となった。

性別にみると、「気軽に参加できる」(男性:30.5%、女性:25.7%)は男性が上回っており、「友人などと一緒に参加できる」(男性:10.5%、女性:21.7%)は女性が上回っている。

年齢別にみると、「活動時間や曜日が自由に決められる」及び「気軽に参加できる」は、年齢が低いほど回答割合が高い傾向となっている。

地区別にみると、「気軽に参加できる」は、追子野木地区で47.8%、浅瀬石地区で40.0%と他の地区より回答割合が高くなっている。

### 【全体】



### ■ 「その他」回答の記載内容（一部抜粋）

● 現在、足腰が悪いので参加不可。
● 何かしらのメリットがあれば。
● 自分が退職して時間に余裕ができれば活動したいと思う。

【性別・年齢別・地区別】

	活動情報の提供がある	友人などと一緒に参加できる	身近なところで活動できる	活動時間や曜日が自由に決められる	気軽に参加できる	特技や知識が活かせる	身体的な負担が少ない	経済的な負担が少ない	その他	特にない	無回答
【性別】											
男性 (n=95)	12.6% 12	10.5% 10	7.4% 7	18.9% 18	30.5% 29	10.5% 10	24.2% 23	20.0% 19	5.3% 5	16.8% 16	16.8% 16
女性 (n=152)	11.8% 18	21.7% 33	18.4% 28	25.7% 39	25.0% 38	8.6% 13	25.7% 39	19.1% 29	1.3% 2	19.1% 29	15.1% 23
【年齢別】											
18~20歳代 (n=21)	23.8% 5	23.8% 5	14.3% 3	19.0% 4	47.6% 10	14.3% 3	4.8% 1	9.5% 2	9.5% 2	0.0% 0	
30歳代 (n=9)	11.1% 1	11.1% 1	22.2% 2	44.4% 4	33.3% 3	0.0% 0	11.1% 1	22.2% 2	0.0% 0	22.2% 2	0.0% 0
40歳代 (n=41)	19.5% 8	22.0% 9	14.6% 6	39.0% 16	41.5% 17	12.2% 5	34.1% 14	31.7% 13	0.0% 0	4.9% 2	4.9% 2
50歳代 (n=38)	13.2% 5	21.1% 8	21.1% 8	31.6% 12	36.8% 14	10.5% 4	31.6% 12	23.7% 9	0.0% 0	23.7% 9	5.3% 2
60歳代 (n=42)	21.4% 9	21.4% 9	19.0% 8	23.8% 10	28.6% 12	9.5% 4	42.9% 18	33.3% 14	2.4% 1	14.3% 6	9.5% 4
70歳代 (n=59)	3.4% 2	18.6% 11	11.9% 7	18.6% 11	16.9% 10	10.2% 6	22.0% 13	13.6% 8	1.7% 1	18.6% 11	25.4% 15
80歳以上 (n=38)	0.0% 0	0.0% 0	2.6% 1	0.0% 0	2.6% 1	2.6% 1	10.5% 4	2.6% 1	7.9% 3	34.2% 13	42.1% 16
【地区別】											
山形地区 (n=11)	27.3% 3	18.2% 2	9.1% 1	9.1% 1	18.2% 2	0.0% 0	36.4% 4	18.2% 2	0.0% 0	18.2% 2	18.2% 2
牡丹平地区 (n=12)	8.3% 1	25.0% 3	8.3% 1	33.3% 4	8.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	25.0% 3	0.0% 0	8.3% 1	16.7% 2
浅瀬石地区 (n=10)	0.0% 0	10.0% 1	30.0% 3	40.0% 4	40.0% 4	10.0% 1	20.0% 2	20.0% 2	0.0% 0	10.0% 1	10.0% 1
追子野木地区(n=23)	30.4% 7	21.7% 5	26.1% 6	21.7% 5	47.8% 11	17.4% 4	30.4% 7	13.0% 3	4.3% 1	21.7% 5	8.7% 2
東地区 (n=46)	13.0% 6	6.5% 3	15.2% 7	17.4% 8	30.4% 14	2.2% 1	19.6% 9	13.0% 6	4.3% 2	21.7% 10	21.7% 10
西部地区 (n=45)	11.1% 5	13.3% 6	6.7% 3	26.7% 12	24.4% 11	6.7% 3	26.7% 12	20.0% 9	4.4% 2	22.2% 10	17.8% 8
中部地区 (n=69)	7.2% 5	18.8% 13	18.8% 13	26.1% 18	26.1% 18	14.5% 10	31.9% 22	27.5% 19	2.9% 2	13.0% 9	13.0% 9
北地区 (n=9)	11.1% 1	55.6% 5	0.0% 0	11.1% 1	11.1% 1	0.0% 0	0.0% 0	11.1% 1	0.0% 0	44.4% 4	0.0% 0
六郷地区 (n=11)	18.2% 2	27.3% 3	9.1% 1	18.2% 2	27.3% 3	18.2% 2	27.3% 3	18.2% 2	0.0% 0	9.1% 1	27.3% 3
上十川地区 (n=11)	0.0% 0	18.2% 2	0.0% 0	18.2% 2	18.2% 2	18.2% 2	36.4% 4	18.2% 2	0.0% 0	9.1% 1	18.2% 2

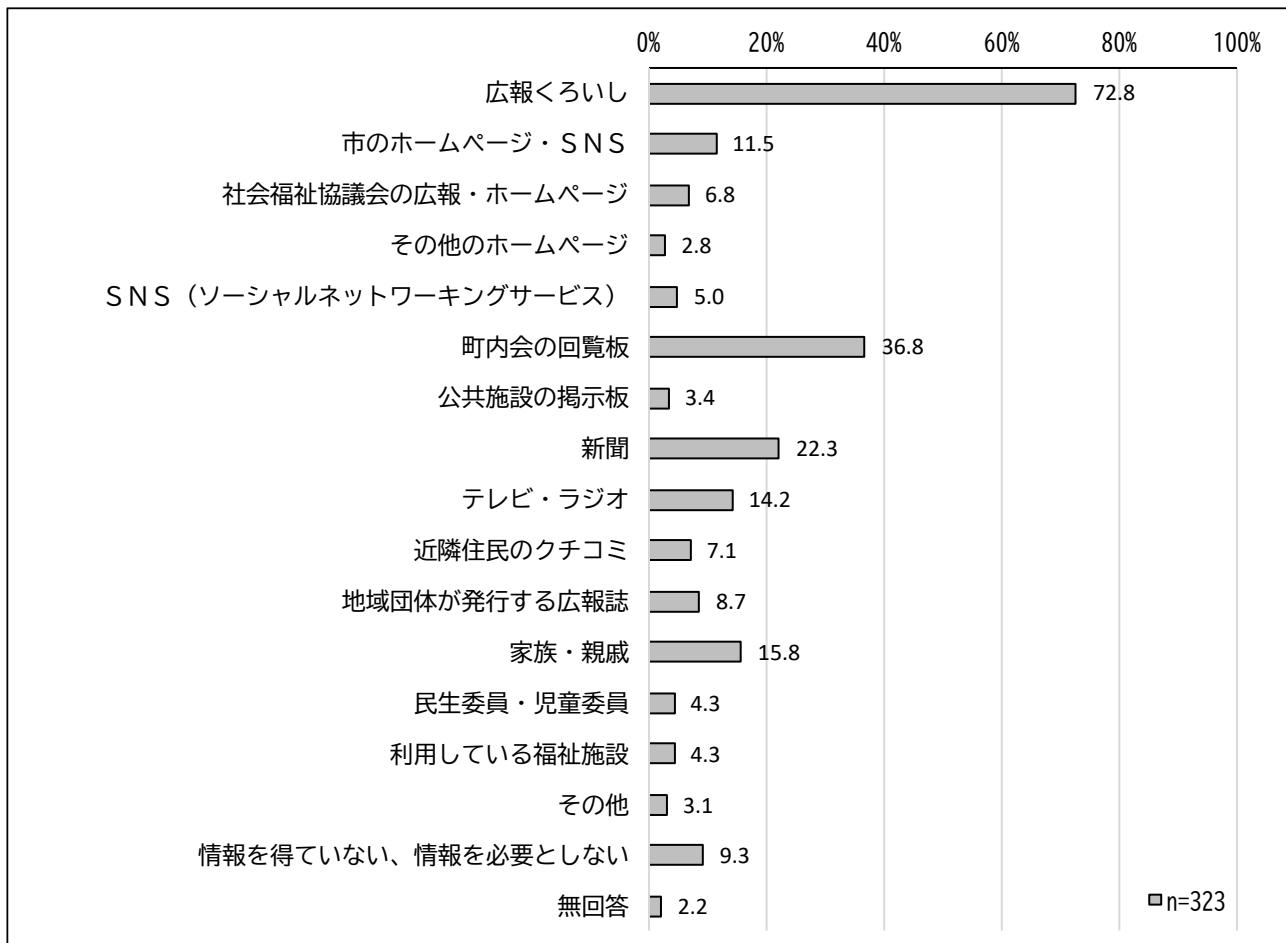
## (4) 福祉サービスについて

問15 あなたは、福祉に関する情報などをどのような方法で入手していますか。(いくつでも)

福祉に関する情報の入手方法について、全体では「広報くろいし」が 72.8%と最も高く、次いで「町内会の回覧板」が 36.8%、「新聞」が 22.3%と続いている。

年齢別、地区別にみると、全体と同様、すべての年齢層・地区で「広報くろいし」の回答割合が最も高くなっている。

【全体】



■ 「その他」回答の記載内容（一部抜粋）

記載内容
● 町内会に加入していないので広報はこない。
● 必要になった都度、ホームページで調べる。
● 職場。

【年齢別・地区別】

	広報くろいし	市のホームページ	社会福祉協議会の広報・ホームページ	他のホームページ	SNS	町内会の回覧板	公共施設の掲示板	新聞	テレビ・ラジオ	近隣住民のクチコミ	地域団体が発行する広報誌	家族・親戚
【年齢別】												
18~20歳代 (n=22)	54.5% 12	9.1% 2	0.0% 0	0.0% 0	13.6% 3	27.3% 6	0.0% 0	13.6% 3	22.7% 5	0.0% 0	0.0% 0	22.7% 5
30歳代 (n=13)	53.8% 7	30.8% 4	7.7% 1	7.7% 1	23.1% 3	7.7% 1	7.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	23.1% 3
40歳代 (n=53)	77.4% 41	17.0% 9	3.8% 2	5.7% 3	15.1% 8	32.1% 17	0.0% 0	18.9% 10	13.2% 7	0.0% 0	7.5% 4	22.6% 12
50歳代 (n=48)	66.7% 32	16.7% 8	2.1% 1	6.3% 3	0.0% 0	22.9% 11	6.3% 3	14.6% 7	8.3% 4	6.3% 3	4.2% 2	12.5% 6
60歳代 (n=63)	77.8% 49	6.3% 4	9.5% 6	1.6% 1	0.0% 0	44.4% 28	6.3% 4	25.4% 16	20.6% 13	7.9% 5	9.5% 6	9.5% 6
70歳代 (n=78)	74.4% 58	10.3% 8	10.3% 8	1.3% 1	2.6% 2	41.0% 32	1.3% 1	26.9% 21	12.8% 10	11.5% 9	9.0% 7	14.1% 11
80歳以上 (n=45)	77.8% 35	4.4% 2	8.9% 4	0.0% 0	0.0% 0	53.3% 24	4.4% 2	33.3% 15	15.6% 7	11.1% 5	20.0% 9	15.6% 7
【地区別】												
山形地区 (n=13)	69.2% 9	0.0% 0	15.4% 2	0.0% 0	7.7% 1	30.8% 4	0.0% 0	0.0% 0	7.7% 1	15.4% 2	15.4% 2	7.7% 1
牡丹平地区 (n=16)	75.0% 12	6.3% 1	6.3% 1	6.3% 1	12.5% 2	31.3% 5	0.0% 0	25.0% 4	12.5% 2	0.0% 0	6.3% 1	37.5% 6
浅瀬石地区 (n=20)	70.0% 14	15.0% 3	10.0% 2	0.0% 0	0.0% 0	30.0% 6	5.0% 1	10.0% 2	5.0% 1	10.0% 2	10.0% 2	15.0% 3
追子野木地区(n=28)	71.4% 20	14.3% 4	3.6% 1	7.1% 2	10.7% 3	42.9% 12	7.1% 2	25.0% 7	14.3% 4	3.6% 1	17.9% 5	14.3% 4
東地区 (n=63)	79.4% 50	12.7% 8	3.2% 2	1.6% 1	4.8% 3	39.7% 25	4.8% 3	28.6% 18	19.0% 12	6.3% 4	4.8% 3	12.7% 8
西部地区 (n=53)	83.0% 44	17.0% 9	7.5% 4	1.9% 1	1.9% 1	39.6% 21	3.8% 2	24.5% 13	15.1% 8	7.5% 4	9.4% 5	22.6% 12
中部地区 (n=83)	65.1% 54	10.8% 9	6.0% 5	3.6% 3	6.0% 5	28.9% 24	2.4% 2	24.1% 20	13.3% 11	7.2% 6	3.6% 3	10.8% 9
北地区 (n=15)	60.0% 9	13.3% 2	13.3% 2	6.7% 1	6.7% 1	40.0% 6	6.7% 1	20.0% 3	20.0% 3	0.0% 0	13.3% 2	26.7% 4
六郷地区 (n=14)	64.3% 9	0.0% 0	7.1% 1	0.0% 0	0.0% 0	50.0% 7	0.0% 0	21.4% 3	21.4% 3	21.4% 3	21.4% 3	7.1% 1
上十川地区 (n=16)	81.3% 13	6.3% 1	12.5% 2	0.0% 0	0.0% 0	56.3% 9	0.0% 0	12.5% 2	6.3% 1	0.0% 0	12.5% 2	12.5% 2

【年齢別・地区別】(続き)

	民生委員・児童委員	利用している福祉施設	その他	情報を得ていない、情報を必要としない	無回答
<b>【年齢別】</b>					
18~20歳代 (n=22)	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	22.7 5	0.0% 0
30歳代 (n=13)	0.0% 0	0.0% 0	7.7% 1	7.7% 1	0.0% 0
40歳代 (n=53)	1.9% 1	3.8% 2	3.8% 2	11.3 6	0.0% 0
50歳代 (n=48)	0.0% 0	2.1% 1	6.3% 3	14.6 7	0.0% 0
60歳代 (n=63)	6.3% 4	7.9% 5	1.6% 1	9.5% 6	0.0% 0
70歳代 (n=78)	9.0% 7	2.6% 2	1.3% 1	5.1% 4	6.4% 5
80歳以上 (n=45)	4.4% 2	8.9% 4	4.4% 2	2.2% 1	4.4% 2
<b>【地区別】</b>					
山形地区 (n=13)	23.1 3	7.7% 1	0.0% 0	7.7% 1	7.7% 1
牡丹平地区 (n=16)	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=20)	10.0 2	0.0% 0	0.0% 0	20.0 4	0.0% 0
追子野木地区(n=28)	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	7.1% 2	3.6% 1
東地区 (n=63)	3.2% 2	7.9% 5	3.2% 2	3.2% 2	1.6% 1
西部地区 (n=53)	3.8% 2	1.9% 1	3.8% 2	5.7% 3	1.9% 1
中部地区 (n=83)	3.6% 3	2.4% 2	4.8% 4	18.1 15	3.6% 3
北地区 (n=15)	0.0% 0	13.3 2	6.7% 1	13.3 2	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	14.3 2	14.3 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	0.0% 0	6.3% 1	0.0% 0	6.3% 1	0.0% 0

## 問16 あなたは、福祉や健康についてどのような情報を知りたいですか。（3つまで）

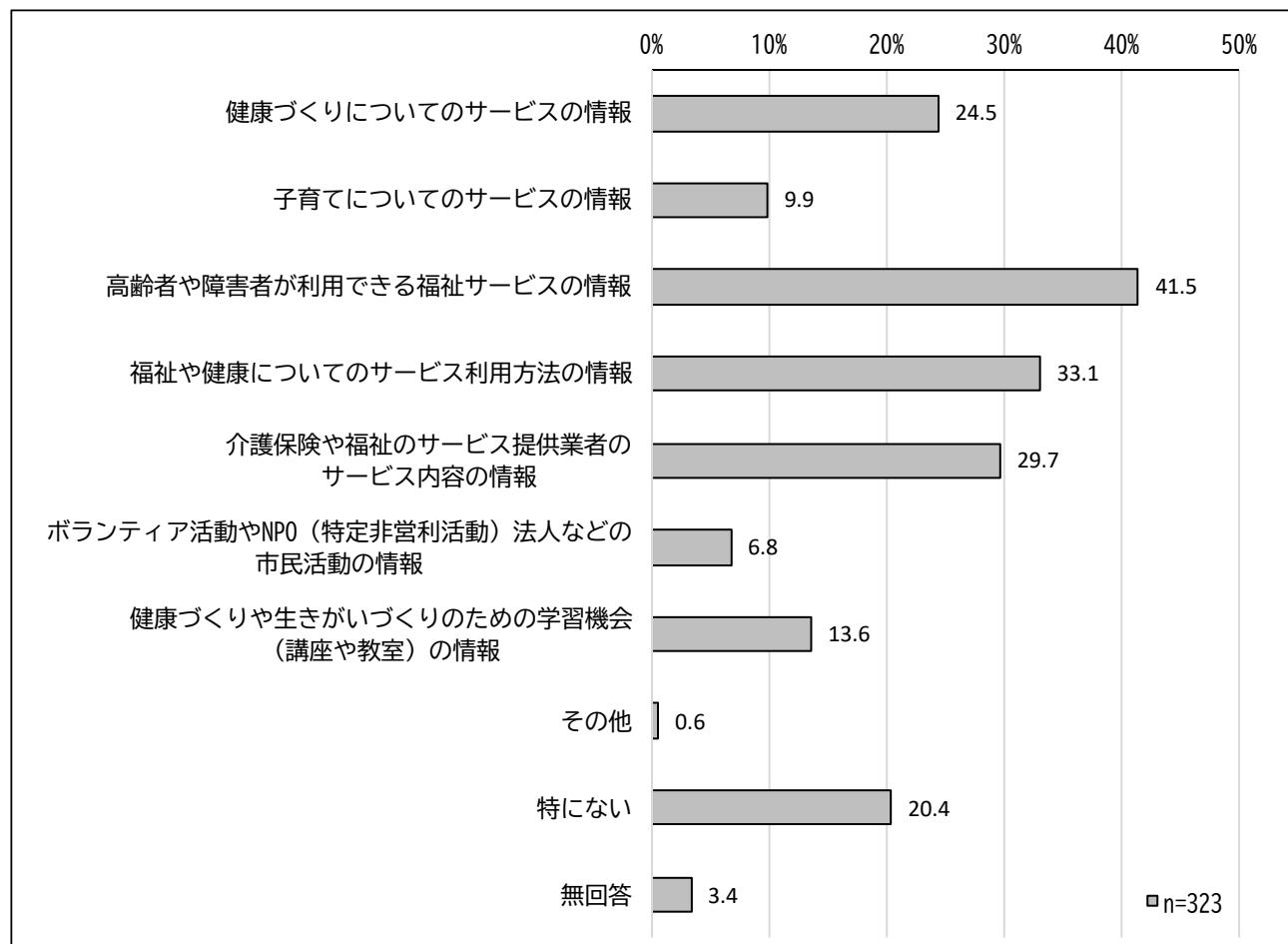
福祉や健康について知りたい情報について、全体では「高齢者や障害者が利用できる福祉サービスの情報」が41.5%と最も高く、次いで「福祉や健康についてのサービス利用方法の情報」が33.1%、「介護保険や福祉のサービス提供業者のサービス内容の情報」が29.7%と続いている。

性別にみると、「福祉や健康についてのサービス利用方法の情報」（男性：37.9%、女性：29.6%）は男性の回答割合が高く、「健康づくりや生きがいづくりのための学習機会（講座や教室）の情報」（男性：9.8%、女性：16.4%）は女性の回答割合が高くなっている。

年齢別にみると、「子育てについてのサービスの情報」は18～20歳代の回答割合が40.9%で最も高くなっている。

地区別にみると、「高齢者や障害者が利用できる福祉サービスの情報」は北地区の回答割合が66.7%で最も高くなっている。

### 【全体】



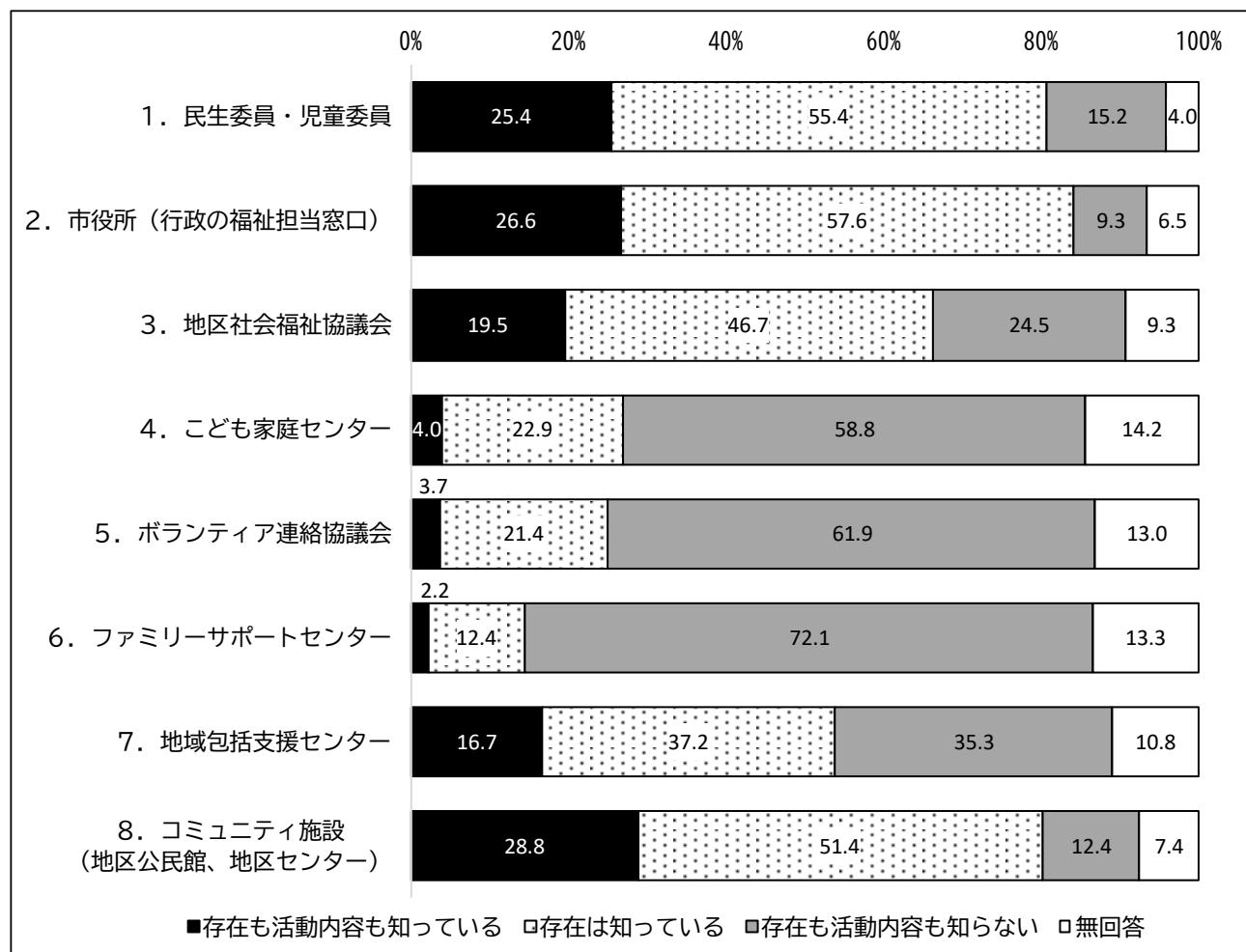
【性別・年齢別・地区別】

	健康づくりについてのサービスの情報	子育てについてのサービスの情報	高齢者や障害者が利用できる福祉サービスの情報	福祉や健康についてのサービス利用方法の情報	介護保険や福祉のサービス提供業者の情報	ボランティア活動やNPO(特定非営利活動)法人などの市民活動の情報	健康づくりや生きがいづくりのための学習機会(講座や教室)の情報	その他	特になし	無回答
【性別】										
男性 (n=132)	25.0% 33	9.8% 13	42.4% 56	37.9% 50	28.0% 37	5.3% 7	9.8% 13	0.0% 0	22.7% 30	2.3% 3
女性 (n=189)	24.3% 46	10.1% 19	40.7% 77	29.6% 56	31.2% 59	7.4% 14	16.4% 31	1.1% 2	18.5% 35	4.2% 8
【年齢別】										
18~20歳代 (n=22)	18.2% 4	40.9% 9	31.8% 7	40.9% 9	4.5% 1	0.0% 0	9.1% 2	0.0% 0	31.8% 7	0.0% 0
30歳代 (n=13)	23.1% 3	30.8% 4	15.4% 2	7.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0	30.8% 4	0.0% 0
40歳代 (n=53)	32.1% 17	32.1% 17	39.6% 21	37.7% 20	30.2% 16	7.5% 4	15.1% 8	0.0% 0	17.0% 9	0.0% 0
50歳代 (n=48)	22.9% 11	4.2% 2	29.2% 14	35.4% 17	31.3% 15	4.2% 2	16.7% 8	2.1% 1	27.1% 13	0.0% 0
60歳代 (n=63)	30.2% 19	0.0% 0	42.9% 27	47.6% 30	31.7% 20	11.1% 7	12.7% 8	0.0% 0	15.9% 10	1.6% 1
70歳代 (n=78)	25.6% 20	0.0% 0	46.2% 36	21.8% 17	34.6% 27	7.7% 6	17.9% 14	0.0% 0	17.9% 14	7.7% 6
80歳以上 (n=45)	11.1% 5	0.0% 0	57.8% 26	26.7% 12	37.8% 17	4.4% 2	6.7% 3	2.2% 1	20.0% 9	8.9% 4
【地区別】										
山形地区 (n=13)	38.5% 5	0.0% 0	30.8% 4	38.5% 5	38.5% 5	7.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	23.1% 3	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	25.0% 4	18.8% 3	50.0% 8	18.8% 3	31.3% 5	0.0% 0	18.8% 3	0.0% 0	18.8% 3	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=20)	15.0% 3	10.0% 2	40.0% 8	40.0% 8	20.0% 4	15.0% 3	10.0% 2	0.0% 0	25.0% 5	0.0% 0
追子野木地区(n=28)	25.0% 7	14.3% 4	42.9% 12	46.4% 13	39.3% 11	7.1% 2	17.9% 5	0.0% 0	10.7% 3	0.0% 0
東地区 (n=63)	27.0% 17	7.9% 5	38.1% 24	33.3% 21	28.6% 18	6.3% 4	14.3% 9	1.6% 1	20.6% 13	4.8% 3
西部地区 (n=53)	26.4% 14	11.3% 6	52.8% 28	43.4% 23	34.0% 18	3.8% 2	11.3% 6	0.0% 0	15.1% 8	3.8% 2
中部地区 (n=83)	25.3% 21	10.8% 9	32.5% 27	21.7% 18	25.3% 21	8.4% 7	19.3% 16	0.0% 0	27.7% 23	3.6% 3
北地区 (n=15)	6.7% 1	0.0% 0	66.7% 10	53.3% 8	46.7% 7	0.0% 0	6.7% 1	0.0% 0	20.0% 3	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	7.1% 1	7.1% 1	42.9% 6	35.7% 5	35.7% 5	14.3% 2	0.0% 0	0.0% 0	14.3% 2	7.1% 1
上十川地区 (n=16)	37.5% 6	12.5% 2	37.5% 6	12.5% 2	12.5% 2	0.0% 0	12.5% 2	0.0% 0	18.8% 3	12.5% 2

## 問17 あなたは、黒石市内の次の団体や機関を知っていますか

黒石市内の団体・機関の認知状況について、「存在も活動内容も知っている」の回答割合は、全体では「コミュニティ施設」が28.8%と最も高く、次いで「市役所」が26.6%、「民生委員・児童委員」が25.4%と続いている。一方で、「ファミリーサポートセンター」は2.2%の回答割合となっている。

### 【全体】



【①民生委員・児童委員】

	存在も活動内容も知っている	存在は知っている	存在も活動内容も知らない	無回答
【年齢別】				
18~20歳代 (n=22)	9.1% 2	40.9% 9	45.5% 10	4.5% 1
30歳代 (n=13)	15.4% 2	30.8% 4	46.2% 6	7.7% 1
40歳代 (n=53)	13.2% 7	60.4% 32	24.5% 13	1.9% 1
50歳代 (n=48)	14.6% 7	68.8% 33	14.6% 7	2.1% 1
60歳代 (n=63)	27.0% 17	66.7% 42	6.3% 4	0.0% 0
70歳代 (n=78)	38.5% 30	50.0% 39	5.1% 4	6.4% 5
80歳以上 (n=45)	37.8% 17	42.2% 19	11.1% 5	8.9% 4
【地区別】				
山形地区 (n=13)	30.8% 4	61.5% 8	7.7% 1	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	18.8% 3	68.8% 11	12.5% 2	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=20)	35.0% 7	45.0% 9	15.0% 3	5.0% 1
追子野木地区(n=28)	14.3% 4	64.3% 18	17.9% 5	3.6% 1
東地区 (n=63)	19.0% 12	60.3% 38	14.3% 9	6.3% 4
西部地区 (n=53)	32.1% 17	43.4% 23	18.9% 10	5.7% 3
中部地区 (n=83)	22.9% 19	59.0% 49	14.5% 12	3.6% 3
北地区 (n=15)	26.7% 4	53.3% 8	20.0% 3	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	35.7% 5	50.0% 7	14.3% 2	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	43.8% 7	43.8% 7	12.5% 2	0.0% 0

【②市役所（行政の福祉担当窓口）】

	存在も活動内容も知っている	存在は知っている	存在も活動内容も知らない	無回答
【年齢別】				
18～20歳代 (n=22)	31.8% 7	59.1% 13	4.5% 1	4.5% 1
30歳代 (n=13)	30.8% 4	53.8% 7	15.4% 2	0.0% 0
40歳代 (n=53)	34.0% 18	62.3% 33	3.8% 2	0.0% 0
50歳代 (n=48)	16.7% 8	75.0% 36	4.2% 2	4.2% 2
60歳代 (n=63)	34.9% 22	52.4% 33	11.1% 7	1.6% 1
70歳代 (n=78)	23.1% 18	52.6% 41	12.8% 10	11.5% 9
80歳以上 (n=45)	20.0% 9	48.9% 22	13.3% 6	17.8% 8
【地区別】				
山形地区 (n=13)	30.8% 4	69.2% 9	0.0% 0	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	31.3% 5	56.3% 9	0.0% 0	12.5% 2
浅瀬石地区 (n=20)	30.0% 6	45.0% 9	10.0% 2	15.0% 3
追子野木地区(n=28)	28.6% 8	53.6% 15	10.7% 3	7.1% 2
東地区 (n=63)	25.4% 16	57.1% 36	11.1% 7	6.3% 4
西部地区 (n=53)	32.1% 17	56.6% 30	7.5% 4	3.8% 2
中部地区 (n=83)	19.3% 16	66.3% 55	9.6% 8	4.8% 4
北地区 (n=15)	40.0% 6	33.3% 5	13.3% 2	13.3% 2
六郷地区 (n=14)	35.7% 5	42.9% 6	21.4% 3	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	18.8% 3	68.8% 11	6.3% 1	6.3% 1

【③地区社会福祉協議会】

	存在も活動内容も知っている	存在は知っている	存在も活動内容も知らない	無回答
【年齢別】				
18~20歳代 (n=22)	13.6% 3	27.3% 6	54.5% 12	4.5% 1
30歳代 (n=13)	7.7% 1	38.5% 5	46.2% 6	7.7% 1
40歳代 (n=53)	20.8% 11	50.9% 27	26.4% 14	1.9% 1
50歳代 (n=48)	16.7% 8	62.5% 30	16.7% 8	4.2% 2
60歳代 (n=63)	22.2% 14	50.8% 32	25.4% 16	1.6% 1
70歳代 (n=78)	23.1% 18	41.0% 32	16.7% 13	19.2% 15
80歳以上 (n=45)	17.8% 8	40.0% 18	22.2% 10	20.0% 9
【地区別】				
山形地区 (n=13)	30.8% 4	46.2% 6	23.1% 3	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	25.0% 4	50.0% 8	12.5% 2	12.5% 2
浅瀬石地区 (n=20)	20.0% 4	40.0% 8	10.0% 2	30.0% 6
追子野木地区(n=28)	17.9% 5	46.4% 13	28.6% 8	7.1% 2
東地区 (n=63)	14.3% 9	57.1% 36	17.5% 11	11.1% 7
西部地区 (n=53)	20.8% 11	39.6% 21	34.0% 18	5.7% 3
中部地区 (n=83)	16.9% 14	45.8% 38	30.1% 25	7.2% 6
北地区 (n=15)	33.3% 5	26.7% 4	26.7% 4	13.3% 2
六郷地区 (n=14)	28.6% 4	50.0% 7	21.4% 3	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	18.8% 3	56.3% 9	18.8% 3	6.3% 1

【④こども家庭センター】

	存在も活動内容も知っている	存在は知っている	存在も活動内容も知らない	無回答
【年齢別】				
18~20歳代 (n=22)	13.6% 3	31.8% 7	50.0% 11	4.5% 1
30歳代 (n=13)	7.7% 1	30.8% 4	53.8% 7	7.7% 1
40歳代 (n=53)	9.4% 5	18.9% 10	66.0% 35	5.7% 3
50歳代 (n=48)	4.2% 2	31.3% 15	56.3% 27	8.3% 4
60歳代 (n=63)	1.6% 1	22.2% 14	73.0% 46	3.2% 2
70歳代 (n=78)	1.3% 1	21.8% 17	51.3% 40	25.6% 20
80歳以上 (n=45)	0.0% 0	15.6% 7	51.1% 23	33.3% 15
【地区別】				
山形地区 (n=13)	7.7% 1	46.2% 6	38.5% 5	7.7% 1
牡丹平地区 (n=16)	0.0% 0	25.0% 4	62.5% 10	12.5% 2
浅瀬石地区 (n=20)	5.0% 1	20.0% 4	40.0% 8	35.0% 7
追子野木地区(n=28)	10.7% 3	17.9% 5	64.3% 18	7.1% 2
東地区 (n=63)	6.3% 4	28.6% 18	49.2% 31	15.9% 10
西部地区 (n=53)	3.8% 2	17.0% 9	64.2% 34	15.1% 8
中部地区 (n=83)	1.2% 1	20.5% 17	66.3% 55	12.0% 10
北地区 (n=15)	6.7% 1	6.7% 1	73.3% 11	13.3% 2
六郷地区 (n=14)	0.0% 0	28.6% 4	57.1% 8	14.3% 2
上十川地区 (n=16)	0.0% 0	37.5% 6	56.3% 9	6.3% 1

【⑤ボランティア連絡協議会】

	存在も活動内容も知っている	存在は知っている	存在も活動内容も知らない	無回答
【年齢別】				
18~20歳代 (n=22)	4.5% 1	13.6% 3	77.3% 17	4.5% 1
30歳代 (n=13)	0.0% 0	23.1% 3	69.2% 9	7.7% 1
40歳代 (n=53)	5.7% 3	18.9% 10	71.7% 38	3.8% 2
50歳代 (n=48)	0.0% 0	14.6% 7	77.1% 37	8.3% 4
60歳代 (n=63)	1.6% 1	27.0% 17	69.8% 44	1.6% 1
70歳代 (n=78)	5.1% 4	25.6% 20	43.6% 34	25.6% 20
80歳以上 (n=45)	6.7% 3	20.0% 9	44.4% 20	28.9% 13
【地区別】				
山形地区 (n=13)	0.0% 0	53.8% 7	46.2% 6	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	6.3% 1	12.5% 2	68.8% 11	12.5% 2
浅瀬石地区 (n=20)	0.0% 0	10.0% 2	55.0% 11	35.0% 7
追子野木地区(n=28)	3.6% 1	14.3% 4	75.0% 21	7.1% 2
東地区 (n=63)	7.9% 5	25.4% 16	52.4% 33	14.3% 9
西部地区 (n=53)	5.7% 3	11.3% 6	69.8% 37	13.2% 7
中部地区 (n=83)	1.2% 1	24.1% 20	62.7% 52	12.0% 10
北地区 (n=15)	0.0% 0	6.7% 1	80.0% 12	13.3% 2
六郷地区 (n=14)	0.0% 0	50.0% 7	42.9% 6	7.1% 1
上十川地区 (n=16)	6.3% 1	25.0% 4	62.5% 10	6.3% 1

【⑥ファミリーサポートセンター】

	存在も活動内容も知っている	存在は知っている	存在も活動内容も知らない	無回答
【年齢別】				
18~20歳代 (n=22)	4.5% 1	22.7% 5	68.2% 15	4.5% 1
30歳代 (n=13)	0.0% 0	15.4% 2	76.9% 10	7.7% 1
40歳代 (n=53)	7.5% 4	20.8% 11	67.9% 36	3.8% 2
50歳代 (n=48)	0.0% 0	10.4% 5	81.3% 39	8.3% 4
60歳代 (n=63)	1.6% 1	3.2% 2	93.7% 59	1.6% 1
70歳代 (n=78)	1.3% 1	14.1% 11	57.7% 45	26.9% 21
80歳以上 (n=45)	0.0% 0	8.9% 4	62.2% 28	28.9% 13
【地区別】				
山形地区 (n=13)	0.0% 0	46.2% 6	53.8% 7	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	0.0% 0	12.5% 2	75.0% 12	12.5% 2
浅瀬石地区 (n=20)	0.0% 0	5.0% 1	60.0% 12	35.0% 7
追子野木地区(n=28)	3.6% 1	10.7% 3	78.6% 22	7.1% 2
東地区 (n=63)	4.8% 3	11.1% 7	69.8% 44	14.3% 9
西部地区 (n=53)	3.8% 2	7.5% 4	73.6% 39	15.1% 8
中部地区 (n=83)	1.2% 1	15.7% 13	72.3% 60	10.8% 9
北地区 (n=15)	0.0% 0	6.7% 1	80.0% 12	13.3% 2
六郷地区 (n=14)	0.0% 0	0.0% 0	85.7% 12	14.3% 2
上十川地区 (n=16)	0.0% 0	18.8% 3	75.0% 12	6.3% 1

【⑦地域包括支援センター】

	存在も活動内容も知っている	存在は知っている	存在も活動内容も知らない	無回答
【年齢別】				
18~20歳代 (n=22)	18.2% 4	36.4% 8	40.9% 9	4.5% 1
30歳代 (n=13)	7.7% 1	30.8% 4	53.8% 7	7.7% 1
40歳代 (n=53)	20.8% 11	26.4% 14	49.1% 26	3.8% 2
50歳代 (n=48)	12.5% 6	56.3% 27	29.2% 14	2.1% 1
60歳代 (n=63)	17.5% 11	36.5% 23	44.4% 28	1.6% 1
70歳代 (n=78)	19.2% 15	33.3% 26	25.6% 20	21.8% 17
80歳以上 (n=45)	13.3% 6	40.0% 18	20.0% 9	26.7% 12
【地区別】				
山形地区 (n=13)	15.4% 2	38.5% 5	38.5% 5	7.7% 1
牡丹平地区 (n=16)	12.5% 2	18.8% 3	56.3% 9	12.5% 2
浅瀬石地区 (n=20)	15.0% 3	25.0% 5	30.0% 6	30.0% 6
追子野木地区(n=28)	25.0% 7	32.1% 9	39.3% 11	3.6% 1
東地区 (n=63)	22.2% 14	49.2% 31	19.0% 12	9.5% 6
西部地区 (n=53)	13.2% 7	32.1% 17	41.5% 22	13.2% 7
中部地区 (n=83)	16.9% 14	41.0% 34	33.7% 28	8.4% 7
北地区 (n=15)	6.7% 1	26.7% 4	53.3% 8	13.3% 2
六郷地区 (n=14)	14.3% 2	35.7% 5	42.9% 6	7.1% 1
上十川地区 (n=16)	12.5% 2	43.8% 7	37.5% 6	6.3% 1

【⑧コミュニティ施設（地区公民館、地区センター）】

	存在も活動内容も知っている	存在は知っている	存在も活動内容も知らない	無回答
【年齢別】				
18~20歳代 (n=22)	22.7% 5	45.5% 10	27.3% 6	4.5% 1
30歳代 (n=13)	23.1% 3	53.8% 7	15.4% 2	7.7% 1
40歳代 (n=53)	28.3% 15	60.4% 32	11.3% 6	0.0% 0
50歳代 (n=48)	16.7% 8	70.8% 34	8.3% 4	4.2% 2
60歳代 (n=63)	34.9% 22	47.6% 30	15.9% 10	1.6% 1
70歳代 (n=78)	30.8% 24	43.6% 34	12.8% 10	12.8% 10
80歳以上 (n=45)	33.3% 15	42.2% 19	4.4% 2	20.0% 9
【地区別】				
山形地区 (n=13)	23.1% 3	61.5% 8	15.4% 2	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	25.0% 4	50.0% 8	12.5% 2	12.5% 2
浅瀬石地区 (n=20)	40.0% 8	35.0% 7	5.0% 1	20.0% 4
追子野木地区(n=28)	17.9% 5	50.0% 14	25.0% 7	7.1% 2
東地区 (n=63)	30.2% 19	55.6% 35	6.3% 4	7.9% 5
西部地区 (n=53)	30.2% 16	47.2% 25	18.9% 10	3.8% 2
中部地区 (n=83)	26.5% 22	56.6% 47	10.8% 9	6.0% 5
北地区 (n=15)	33.3% 5	46.7% 7	13.3% 2	6.7% 1
六郷地区 (n=14)	35.7% 5	50.0% 7	7.1% 1	7.1% 1
上十川地区 (n=16)	31.3% 5	50.0% 8	12.5% 2	6.3% 1

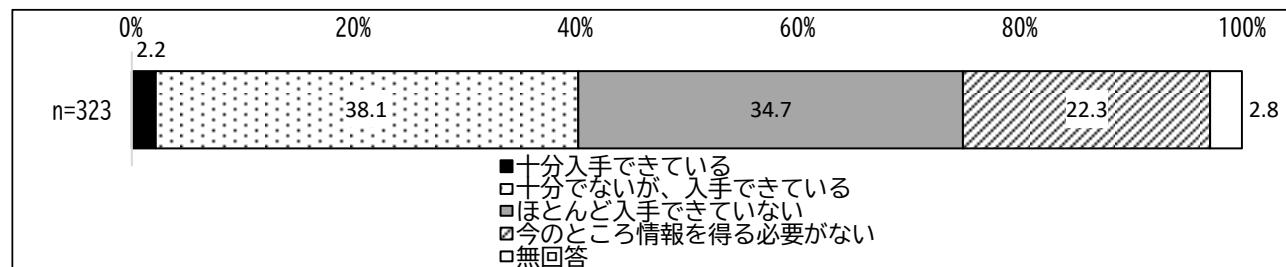
## 問18 あなたは、自分に必要な福祉サービスの情報をどの程度入手できていると思いますか。

福祉サービスの情報について、全体では「十分でないが、入手できている」が 38.1%と最も高く、次いで「ほとんど入手できていない」34.7%、「今のところ情報を得る必要がない」22.3%と続いており、「十分入手できている」と「十分でないが、入手できている」を合わせた『入手できている』の割合は 40.3%となっている。

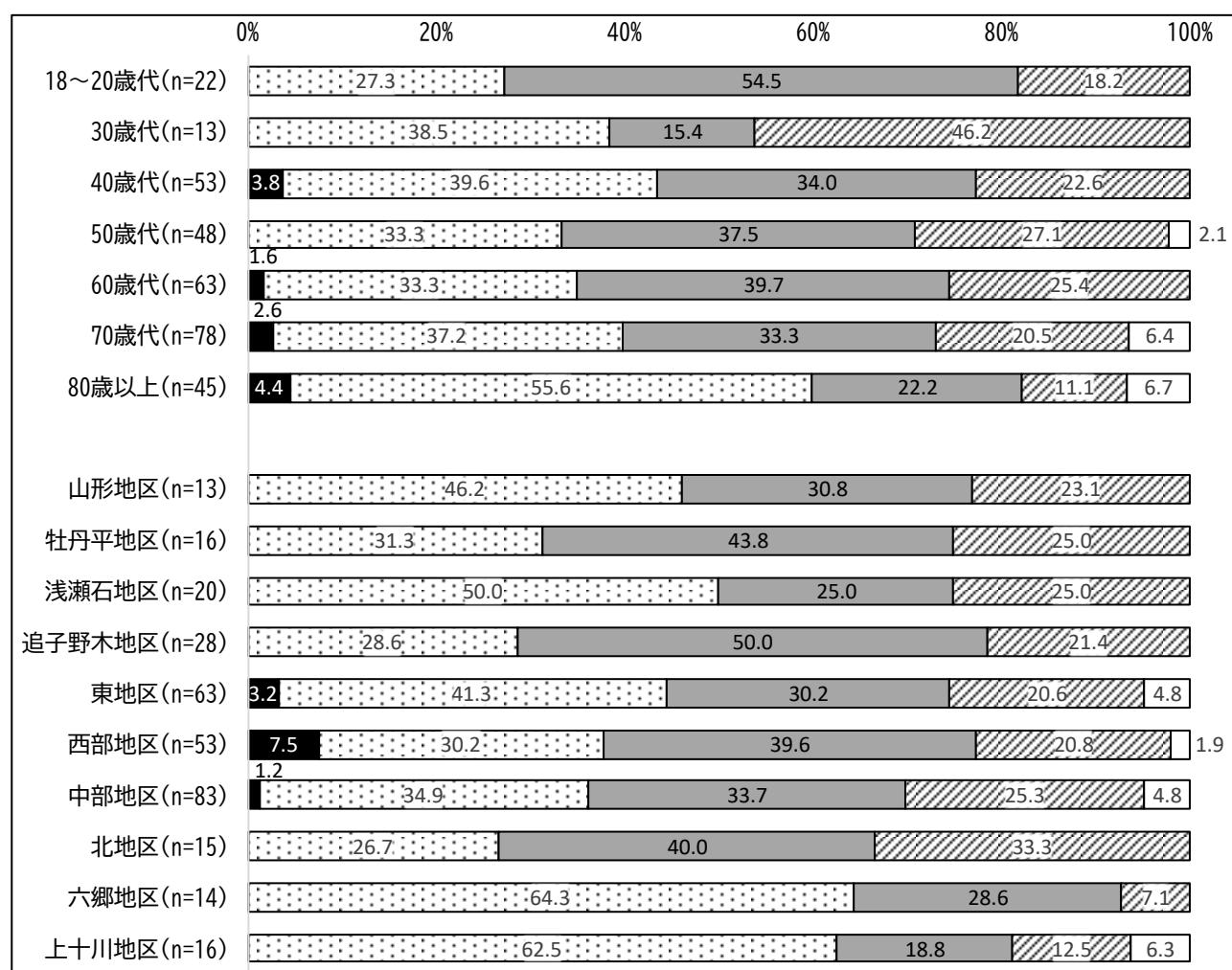
年齢別にみると、『入手できている』の割合は 80 歳以上が最も高く 60.0%となっている。

地区別にみると、『入手できている』の割合は北区が最も低く 26.7%となっている。

### 【全体】



### 【年齢別・地区別】



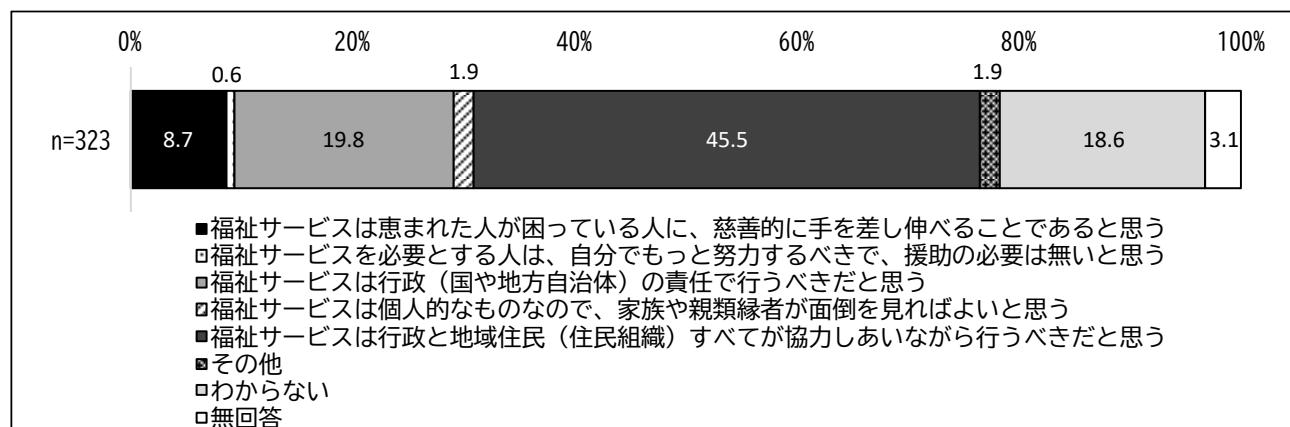
## 問19 あなたが福祉サービスに持っている考え方はどのようなものですか。

福祉サービスに対する考え方について、全体では「福祉サービスは行政と地域住民（住民組織）すべてが協力しあいながら行うべきだと思う」が45.5%と最も高く、次いで「福祉サービスは行政（国や地方自治体）の責任で行うべきだと思う」が19.8%、「わからない」が18.6%と続いている。

年齢別にみると、30歳代は「福祉サービスは行政（国や地方自治体）の責任で行うべきだと思う」の回答割合が高くなっている。

地域別にみると、全体と同様「福祉サービスは行政と地域住民（住民組織）すべてが協力しあいながら行うべきだと思う」の回答割合が高くなっている。

### 【全体】



### ■ 「その他」回答の記載内容（一部抜粋）

● 補助金があると、ある程度各自治体で動きやすいのではないか。
● 福祉サービス自体、どういったことをしているのか把握していないのでどうすれば効率的に、協力的に活動できるのか分からぬ。
● 福祉サービスは、困っている人が利用すべきで、困っていない人間が不正に利用すべきではない。

【年齢別・地区別】

	福祉サービスは恵まれた人が困っている人に、慈善的に手を差し伸べることであると思つ	福祉サービスが必要とする人は、自分で努力するべきで、援助の必要は無いと思う	福祉サービスは行政（国や地方自治体）の責任で行なるべきだと思う	福祉サービスは個人的なものなので、家族や親類縁者が面倒を見ればよいと思う	福祉サービスは行政と地域住民（住民組織）すべてが協力しないながら行なうべきだと思う	その他	わからない	無回答
【年齢別】								
18~20歳代 (n=22)	18.2% 4	0.0% 0	18.2% 4	0.0% 0	27.3% 6	9.1% 2	27.3% 6	0.0% 0
30歳代 (n=13)	7.7% 1	0.0% 0	38.5% 5	0.0% 0	23.1% 3	0.0% 0	30.8% 4	0.0% 0
40歳代 (n=53)	7.5% 4	1.9% 1	20.8% 11	5.7% 3	39.6% 21	5.7% 3	18.9% 10	0.0% 0
50歳代 (n=48)	12.5% 6	0.0% 0	14.6% 7	0.0% 0	41.7% 20	0.0% 0	31.3% 15	0.0% 0
60歳代 (n=63)	4.8% 3	1.6% 1	23.8% 15	0.0% 0	58.7% 37	1.6% 1	9.5% 6	0.0% 0
70歳代 (n=78)	5.1% 4	0.0% 0	16.7% 13	2.6% 2	55.1% 43	0.0% 0	9.0% 7	11.5% 9
80歳以上 (n=45)	13.3% 6	0.0% 0	20.0% 9	2.2% 1	35.6% 16	0.0% 0	26.7% 12	2.2% 1
【地区別】								
山形地区 (n=13)	23.1% 3	0.0% 0	15.4% 2	0.0% 0	53.8% 7	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	0.0% 0	0.0% 0	31.3% 5	0.0% 0	56.3% 9	0.0% 0	12.5% 2	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=20)	10.0% 2	0.0% 0	20.0% 4	0.0% 0	50.0% 10	0.0% 0	20.0% 4	0.0% 0
追子野木地区(n=28)	7.1% 2	0.0% 0	28.6% 8	0.0% 0	42.9% 12	10.7% 3	10.7% 3	0.0% 0
東地区 (n=63)	11.1% 7	3.2% 2	14.3% 9	0.0% 0	42.9% 27	1.6% 1	20.6% 13	6.3% 4
西部地区 (n=53)	3.8% 2	0.0% 0	26.4% 14	1.9% 1	52.8% 28	0.0% 0	11.3% 6	3.8% 2
中部地区 (n=83)	7.2% 6	0.0% 0	15.7% 13	3.6% 3	44.6% 37	1.2% 1	24.1% 20	3.6% 3
北地区 (n=15)	6.7% 1	0.0% 0	6.7% 1	6.7% 1	26.7% 4	6.7% 1	46.7% 7	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	7.1% 1	0.0% 0	42.9% 6	0.0% 0	42.9% 6	0.0% 0	7.1% 1	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	25.0% 4	0.0% 0	12.5% 2	6.3% 1	37.5% 6	0.0% 0	12.5% 2	6.3% 1

## (5) 生活環境について

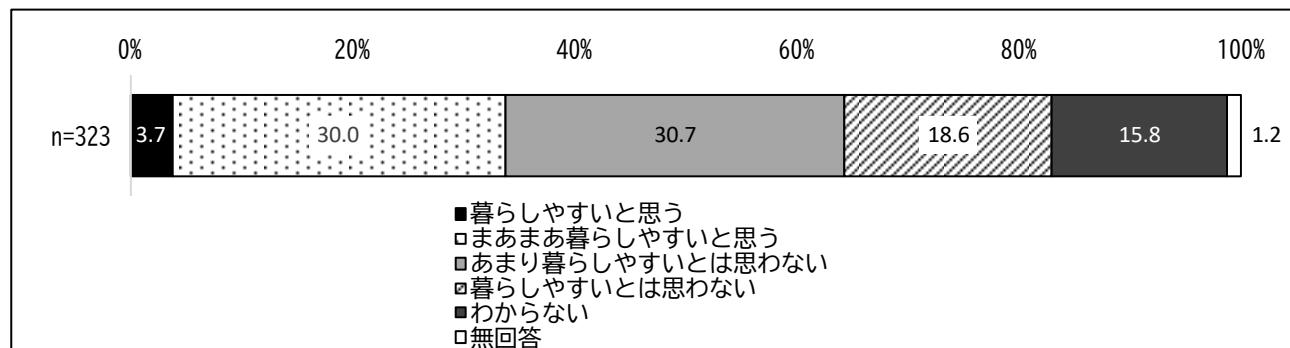
問20 黒石市は子どもや高齢者、障害のある人などにとって暮らしやすい“まち”だと思いますか。

黒石市の住みやすさについて、全体では「あまり暮らしやすいとは思わない」が 30.7%と最も高く、次いで「まあまあ暮らしやすいと思う」30.0%、「暮らしやすいとは思わない」18.6%と続いている。また、「暮らしやすいと思う」「まあまあ暮らしやすいと思う」を合わせた『暮らしやすいと思う』の割合は 33.7%となっている。

年齢別にみると、『暮らしやすいと思う』の回答割合は 70 歳代(44.9%)及び 80 歳以上(51.1%)で高くなっている。

地区別にみると、東地区及び上十川地区では、『暮らしやすいと思う』の割合が高くなっている。

【全体】



【年齢別・地区別】

	暮らしやすい と思う	まあまあ暮ら しやすいと思 う	あまり暮らし やすいとは思 わない	暮らしやすい とは思わない	わからない	無回答
【年齢別】						
18~20歳代 (n=22)	9.1% 2	31.8% 7	22.7% 5	18.2% 4	18.2% 4	0.0% 0
30歳代 (n=13)	0.0% 0	15.4% 2	30.8% 4	23.1% 3	30.8% 4	0.0% 0
40歳代 (n=53)	1.9% 1	18.9% 10	41.5% 22	26.4% 14	11.3% 6	0.0% 0
50歳代 (n=48)	0.0% 0	25.0% 12	25.0% 12	22.9% 11	27.1% 13	0.0% 0
60歳代 (n=63)	0.0% 0	27.0% 17	36.5% 23	20.6% 13	14.3% 9	1.6% 1
70歳代 (n=78)	10.3% 8	34.6% 27	29.5% 23	11.5% 9	10.3% 8	3.8% 3
80歳以上 (n=45)	2.2% 1	48.9% 22	22.2% 10	11.1% 5	15.6% 7	0.0% 0
【地区別】						
山形地区 (n=13)	7.7% 1	30.8% 4	46.2% 6	7.7% 1	7.7% 1	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	6.3% 1	25.0% 4	37.5% 6	25.0% 4	6.3% 1	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=20)	5.0% 1	20.0% 4	20.0% 4	40.0% 8	15.0% 3	0.0% 0
追子野木地区(n=28)	3.6% 1	32.1% 9	10.7% 3	17.9% 5	35.7% 10	0.0% 0
東地区 (n=63)	4.8% 3	38.1% 24	28.6% 18	14.3% 9	12.7% 8	1.6% 1
西部地区 (n=53)	3.8% 2	28.3% 15	32.1% 17	17.0% 9	17.0% 9	1.9% 1
中部地区 (n=83)	2.4% 2	27.7% 23	31.3% 26	19.3% 16	16.9% 14	2.4% 2
北地区 (n=15)	6.7% 1	13.3% 2	33.3% 5	33.3% 5	13.3% 2	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	0.0% 0	28.6% 4	57.1% 8	7.1% 1	7.1% 1	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	0.0% 0	50.0% 8	37.5% 6	6.3% 1	6.3% 1	0.0% 0

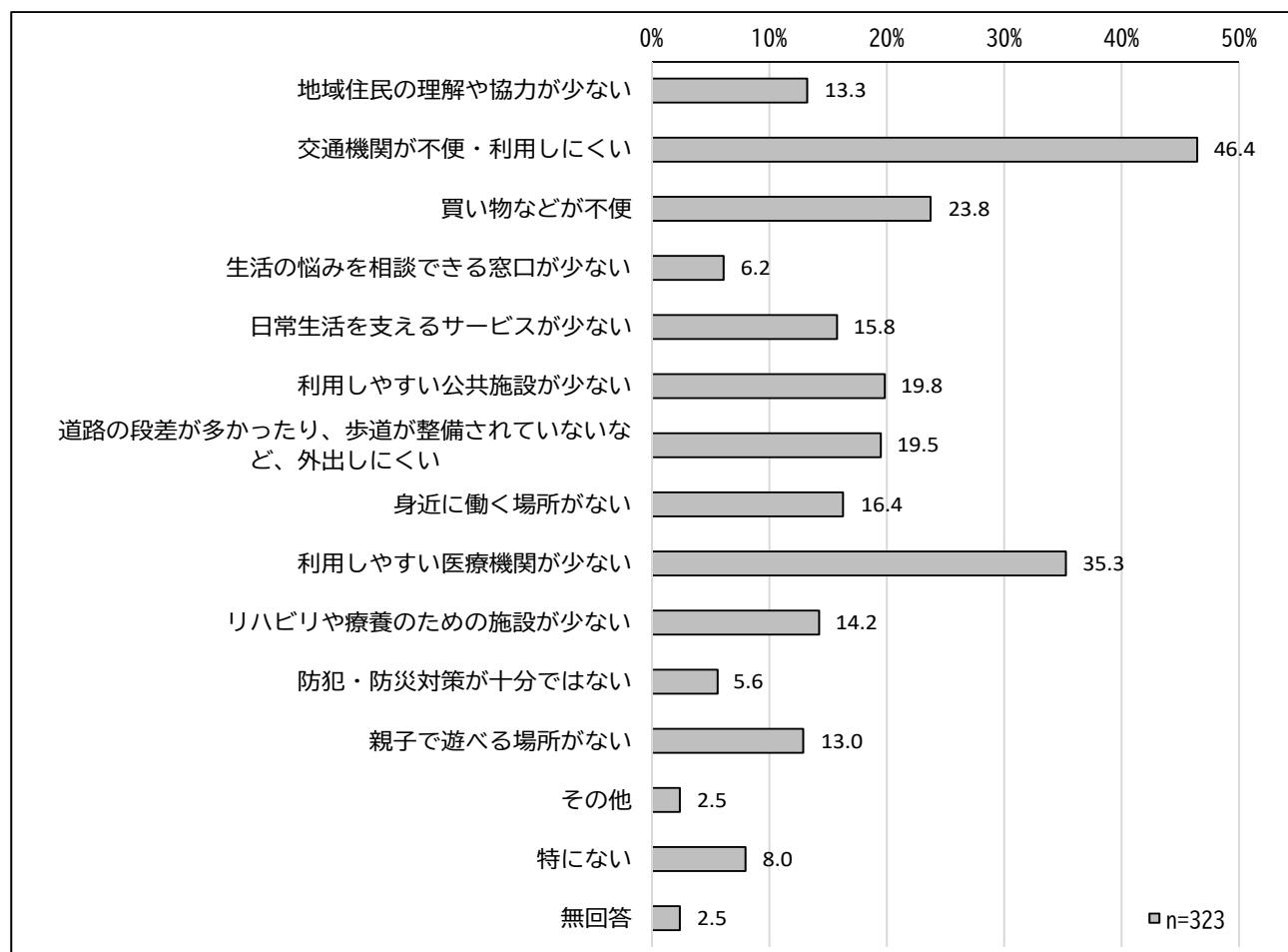
問21 黒石市を子どもや高齢者、障害のある人などにとって暮らしやすい“まち”にするために下記の中で、改善すべき項目はどれですか。（3つまで）

住みやすい“まち”にするために改善が必要な内容について、全体では「交通機関が不便・利用しにくい」が46.4%と最も高く、次いで「利用しやすい医療機関が少ない」が35.3%、「買い物などが不便」が23.8%と続いている。

年齢別にみると、年齢が低いほど「交通機関が不便・利用しにくい」「親子で遊べる場所がない」の回答割合が高くなる傾向にある。

地区別にみると、東地区をのぞいた全ての地域で「交通機関が不便・利用しにくい」の回答割合が高くなっている。山形地区、牡丹平地区、追子野木地区では回答割合が60%を超える結果となつた。

### 【全体】



### ■ 「その他」回答の記載内容（一部抜粋）

● 除雪が下手すぎて事故につながる。
● 市営住宅が少ない、利用しづらい。
● 住みやすい町というより、学校や職場が行きにくい環境だと思う。

### 【年齢別・地区別】

	地域住民の理解や協力が少ない	交通機関が不便・利用しにくい	買い物などが不便	窓口が少ない	生活の悩みを相談できる	日常生活を支えるサービスがない	利用しやすい公共施設がない	道路の段差が多いたり、歩道が整備されていないなど、外出しにくい	身近に働く場所がない	利用しやすい医療機関がない	リハビリや療養のための施設がない	防犯・防災対策が十分ではない	親子で遊べる場所がない
【年齢別】													
18～20歳代	13.6% 3	<b>63.6%</b> <b>14</b>	13.6% 3	4.5% 1	13.6% 3	18.2% 4	22.7% 5	13.6% 3	27.3% 6	4.5% 1	4.5% 1	27.3% 6	
30歳代 (n=13)	7.7% 1	30.8% 4	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	15.4% 2	23.1% 3	38.5% 5	<b>46.2%</b> <b>6</b>	7.7% 1	0.0% 0	30.8% 4	
40歳代 (n=53)	11.3% 6	<b>62.3%</b> <b>33</b>	28.3% 15	3.8% 2	20.8% 11	20.8% 11	26.4% 14	17.0% 9	39.6% 21	5.7% 3	7.5% 4	18.9% 10	
50歳代 (n=48)	16.7% 8	<b>52.1%</b> <b>25</b>	20.8% 10	12.5% 6	8.3% 4	20.8% 10	16.7% 8	16.7% 8	35.4% 17	8.3% 4	6.3% 3	6.3% 3	
60歳代 (n=63)	9.5% 6	<b>44.4%</b> <b>28</b>	25.4% 16	4.8% 3	19.0% 12	27.0% 17	20.6% 13	19.0% 12	34.9% 22	14.3% 9	6.3% 4	14.3% 9	
70歳代 (n=78)	17.9% 14	<b>35.9%</b> <b>28</b>	26.9% 21	6.4% 5	17.9% 14	17.9% 14	16.7% 13	11.5% 9	32.1% 25	23.1% 18	6.4% 5	12.8% 10	
80歳以上 (n=45)	11.1% 5	<b>37.8%</b> <b>17</b>	26.7% 12	6.7% 3	13.3% 6	13.3% 6	15.6% 7	15.6% 7	35.6% 16	22.2% 10	2.2% 1	0.0% 0	
【地区別】													
山形地区 (n=13)	15.4% 2	<b>69.2%</b> <b>9</b>	46.2% 6	0.0% 0	7.7% 1	15.4% 2	0.0% 0	30.8% 4	38.5% 5	23.1% 3	15.4% 2	7.7% 1	
牡丹平地区	6.3% 1	<b>68.8%</b> <b>11</b>	37.5% 6	0.0% 0	18.8% 3	12.5% 2	18.8% 3	18.8% 3	37.5% 6	12.5% 2	6.3% 1	18.8% 3	
浅瀬石地区	20.0% 4	<b>55.0%</b> <b>11</b>	40.0% 8	5.0% 1	5.0% 1	15.0% 3	30.0% 6	10.0% 2	20.0% 4	20.0% 4	5.0% 1	15.0% 3	
追子野木地区	14.3% 4	<b>67.9%</b> <b>19</b>	21.4% 6	10.7% 3	17.9% 5	25.0% 7	21.4% 6	14.3% 4	35.7% 10	17.9% 5	3.6% 1	7.1% 2	
東地区 (n=63)	19.0% 12	42.9% 27	22.2% 14	9.5% 6	9.5% 6	20.6% 13	15.9% 10	11.1% 7	<b>44.4%</b> <b>28</b>	15.9% 10	6.3% 4	9.5% 6	
西部地区 (n=53)	7.5% 4	<b>37.7%</b> <b>20</b>	11.3% 6	3.8% 2	18.9% 10	24.5% 13	18.9% 10	20.8% 11	35.8% 19	17.0% 9	5.7% 3	15.1% 8	
中部地区 (n=83)	9.6% 8	<b>38.6%</b> <b>32</b>	21.7% 18	7.2% 6	13.3% 11	20.5% 17	26.5% 22	15.7% 13	31.3% 26	9.6% 8	6.0% 5	16.9% 14	
北地区 (n=15)	13.3% 2	<b>53.3%</b> <b>8</b>	46.7% 7	0.0% 0	13.3% 2	13.3% 2	6.7% 1	26.7% 4	33.3% 5	6.7% 1	6.7% 1	6.7% 1	
六郷地区 (n=14)	14.3% 2	<b>50.0%</b> <b>7</b>	28.6% 4	7.1% 1	42.9% 6	14.3% 2	7.1% 1	7.1% 1	50.0% 7	14.3% 2	0.0% 0	7.1% 1	
上十川地区	25.0% 4	<b>31.3%</b> <b>5</b>	12.5% 2	6.3% 1	<b>31.3%</b> <b>5</b>	18.8% 3	25.0% 4	25.0% 4	18.8% 3	12.5% 2	0.0% 0	18.8% 3	

【年齢別・地区別】(続き)

	その他	特になし	無回答
【年齢別】			
18~20歳代 (n=22)	9.1% 2	9.1% 2	0.0% 0
30歳代 (n=13)	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0
40歳代 (n=53)	1.9% 1	3.8% 2	0.0% 0
50歳代 (n=48)	2.1% 1	10.4% 5	0.0% 0
60歳代 (n=63)	4.8% 3	4.8% 3	0.0% 0
70歳代 (n=78)	1.3% 1	10.3% 8	5.1% 4
80歳以上 (n=45)	0.0% 0	11.1% 5	8.9% 4
【地区別】			
山形地区 (n=13)	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	6.3% 1	0.0% 0	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=20)	5.0% 1	5.0% 1	0.0% 0
追子野木地区(n=28)	3.6% 1	7.1% 2	0.0% 0
東地区 (n=63)	1.6% 1	6.3% 4	4.8% 3
西部地区 (n=53)	1.9% 1	13.2% 7	3.8% 2
中部地区 (n=83)	3.6% 3	8.4% 7	2.4% 2
北地区 (n=15)	0.0% 0	13.3% 2	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	0.0% 0	6.3% 1	6.3% 1

## (6) 福祉教育について

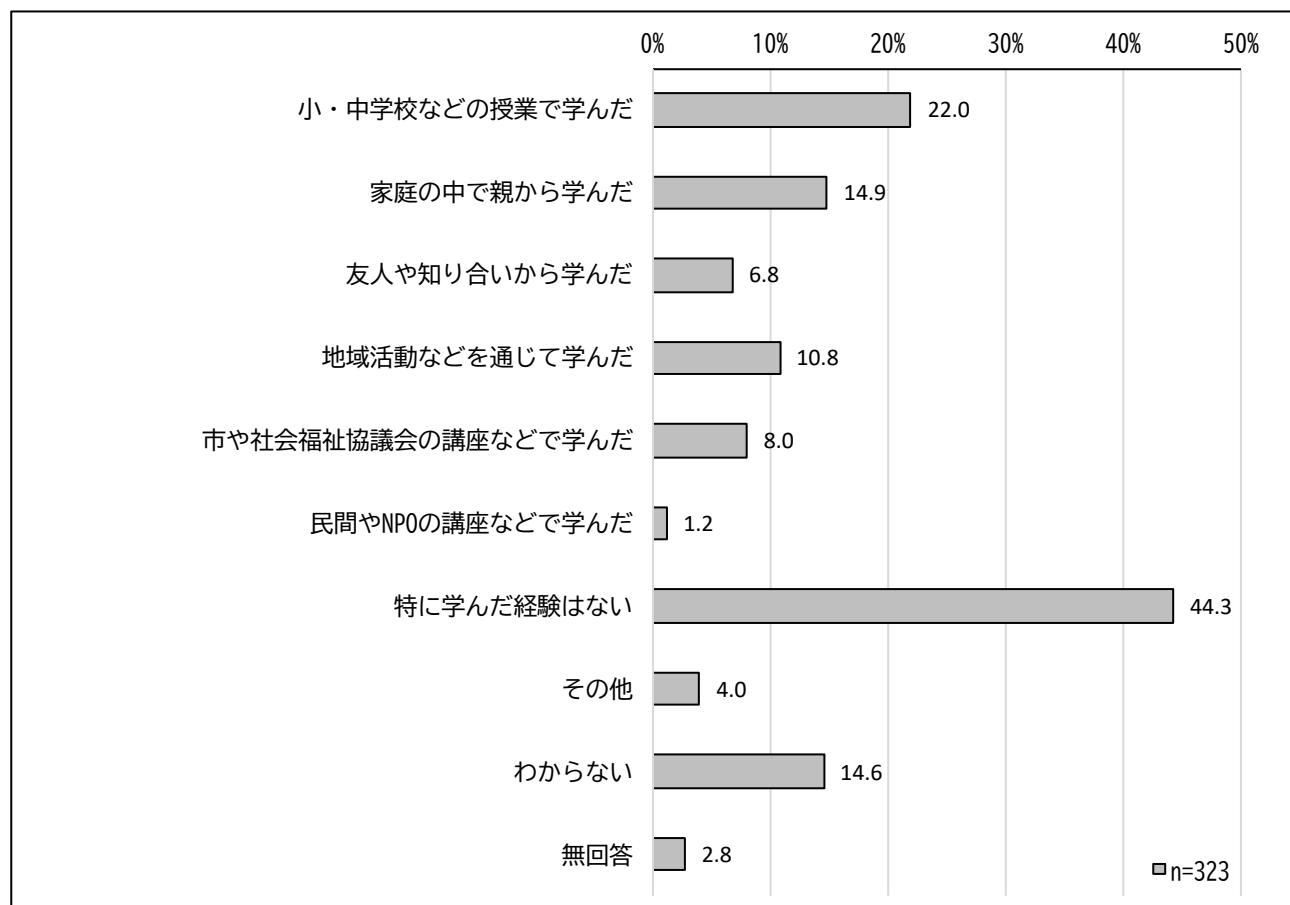
問22 あなたは、福祉教育（思いやりの心や福祉への理解と参加の心を育てる教育）を受けた経験がありますか。（いくつでも）

福祉教育を受けた経験について、全体では「特に学んだ経験はない」が44.3%と最も高く、次いで「小・中学校などの授業で学んだ」が22.0%、「家庭の中で親から学んだ」が14.9%と続いている。

年齢別にみると、「小・中学校などの授業で学んだ」及び「家庭の中で親から学んだ」は、年齢が低いほど回答割合が高くなる傾向にある。

地区別にみると、牡丹平地区及び浅瀬石地区では「地域活動などを通じて学んだ」の回答割合が高くなっている。

【全体】



■ 「その他」回答の記載内容（一部抜粋）

● 仕事で学んだ。	● 職場。
● テレビ。	● 福祉住環境3級のテキストで学んだことがある。

【年齢別・地区別】

	小・中学校などの授業で学んだ	家庭の中で親から学んだ	友人や知り合いから学んだ	地域活動などを通じて学んだ	市や社会福祉協議会の講座などで学んだ	民間やNPOの講座などで学んだ	特に学んだ経験はない	その他	わからない	無回答
【年齢別】										
18~20歳代 (n=22)	68.2% 15	22.7% 5	0.0% 0	0.0% 0	4.5% 1	0.0% 0	13.6% 3	0.0% 0	4.5% 1	0.0% 0
30歳代 (n=13)	46.2% 6	15.4% 2	7.7% 1	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0	46.2% 6	0.0% 0	15.4% 2	0.0% 0
40歳代 (n=53)	34.0% 18	18.9% 10	11.3% 6	5.7% 3	3.8% 2	0.0% 0	35.8% 19	5.7% 3	17.0% 9	0.0% 0
50歳代 (n=48)	27.1% 13	12.5% 6	4.2% 2	8.3% 4	4.2% 2	0.0% 0	37.5% 18	6.3% 3	27.1% 13	0.0% 0
60歳代 (n=63)	12.7% 8	11.1% 7	6.3% 4	14.3% 9	6.3% 4	0.0% 0	55.6% 35	7.9% 5	11.1% 7	0.0% 0
70歳代 (n=78)	10.3% 8	16.7% 13	6.4% 5	16.7% 13	12.8% 10	5.1% 4	48.7% 38	1.3% 1	10.3% 8	6.4% 5
80歳以上 (n=45)	4.4% 2	8.9% 4	8.9% 4	13.3% 6	13.3% 6	0.0% 0	53.3% 24	2.2% 1	15.6% 7	8.9% 4
【地区別】										
山形地区 (n=13)	15.4% 2	7.7% 1	7.7% 1	7.7% 1	15.4% 2	7.7% 1	38.5% 5	0.0% 0	23.1% 3	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	31.3% 5	37.5% 6	6.3% 1	31.3% 5	12.5% 2	0.0% 0	25.0% 4	0.0% 0	25.0% 4	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=20)	25.0% 5	5.0% 1	5.0% 1	25.0% 5	10.0% 2	5.0% 1	45.0% 9	10.0% 2	10.0% 2	5.0% 1
追子野木地区(n=28)	25.0% 7	17.9% 5	7.1% 2	10.7% 3	10.7% 3	0.0% 0	39.3% 11	7.1% 2	17.9% 5	0.0% 0
東地区 (n=63)	25.4% 16	11.1% 7	4.8% 3	9.5% 6	7.9% 5	0.0% 0	47.6% 30	3.2% 2	12.7% 8	4.8% 3
西部地区 (n=53)	28.3% 15	18.9% 10	9.4% 5	11.3% 6	3.8% 2	1.9% 1	43.4% 23	3.8% 2	7.5% 4	1.9% 1
中部地区 (n=83)	16.9% 14	15.7% 13	8.4% 7	6.0% 5	8.4% 7	1.2% 1	48.2% 40	3.6% 3	15.7% 13	3.6% 3
北地区 (n=15)	13.3% 2	6.7% 1	6.7% 1	13.3% 2	0.0% 0	0.0% 0	53.3% 8	0.0% 0	20.0% 3	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	7.1% 1	7.1% 1	0.0% 0	64.3% 9	7.1% 1	7.1% 1	7.1% 1
上十川地区 (n=16)	25.0% 4	18.8% 3	6.3% 1	6.3% 1	12.5% 2	0.0% 0	25.0% 4	0.0% 0	25.0% 4	0.0% 0

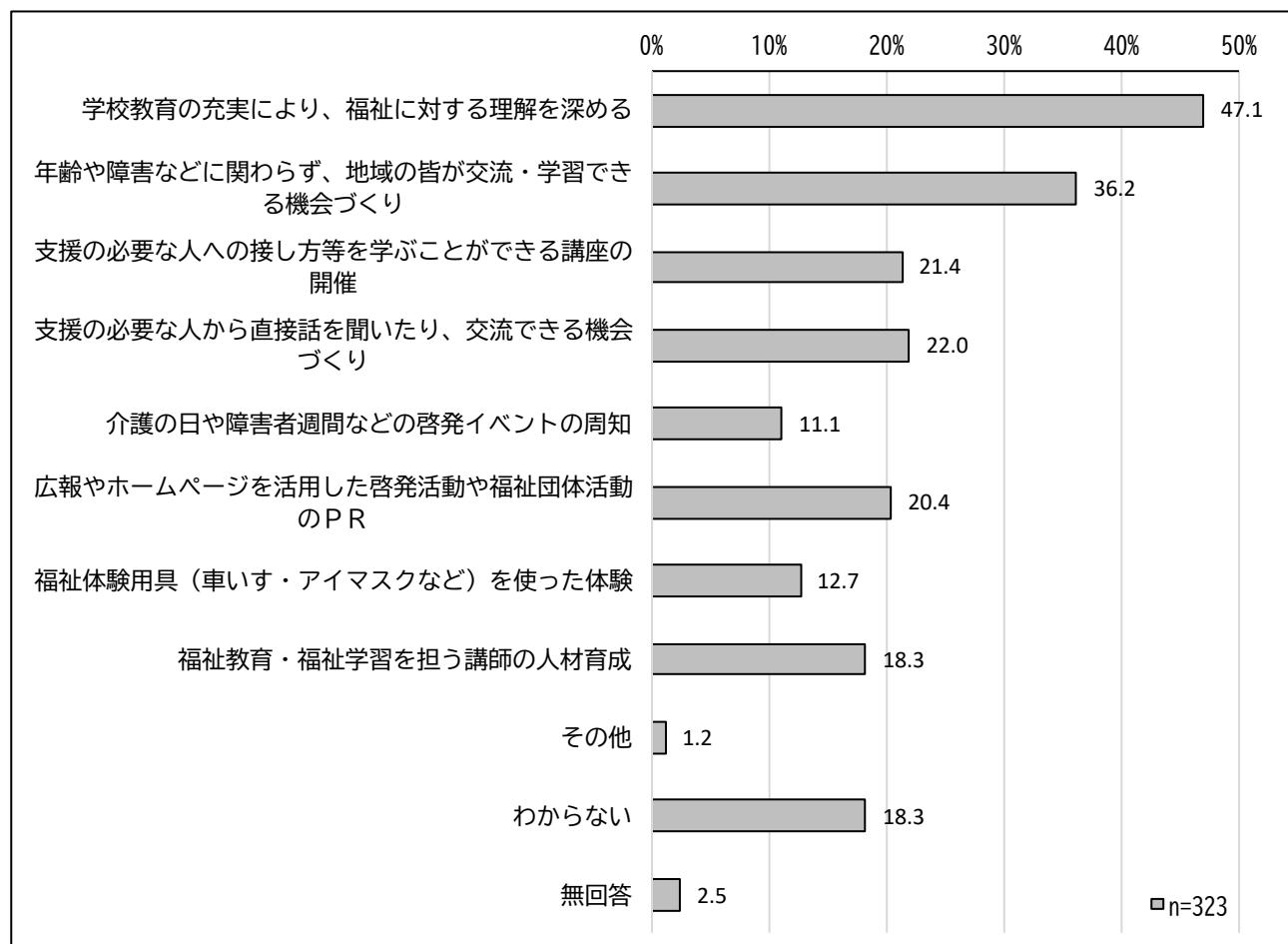
### 問23 福祉教育をより効果的に行っていくために、どのような取り組みが必要だと考えますか。

福祉教育を効果的に行うための取り組みについて、全体では「学校教育の充実により、福祉に対する理解を深める」が47.1%と最も高く、次いで「年齢や障害などに関わらず、地域の皆が交流・学習できる機会づくり」が36.2%、「支援の必要な人から直接話を聞いたり、交流できる機会づくり」が22.0%と続いている。

年齢別にみると、多くの年齢層では「学校教育の充実により、福祉に対する理解を深める」の回答割合が高くなっている。

地区別にみると、同様に多くの地区で「学校教育の充実により、福祉に対する理解を深める」の回答割合が高くなっている。

#### 【全体】



#### ■ 「その他」回答の記載内容（一部抜粋）

● 各々が自立できること。
● 地域一人一人の日頃のコミュニケーション。
● 高齢者のための健康教室があればいい（無料）。

【年齢別・地区別】

	学校教育の充実により、福祉に対する理解を深める	年齢や障害などに関わらず、地域の皆が交流・学習できる機会づくり	支援の必要な人への接し方等を学ぶことができる講座の開催	支援の必要な人への接し方等を聞いたり、交流できる機会づくり	介護の日や障害者週間などの啓発イベントの周知	広報やホームページを活用した啓発活動や福祉団体活動のPR	福祉体験用具（車いす・アイマスクなど）を使った体験	福祉教育・福祉学習を担う講師の人材育成	その他	わからない	無回答
<b>【年齢別】</b>											
18~20歳代 (n=22)	59.1% 13	22.7% 5	4.5% 1	18.2% 4	9.1% 2	4.5% 1	9.1% 2	18.2% 4	0.0% 0	13.6% 3	0.0% 0
30歳代 (n=13)	53.8% 7	15.4% 2	15.4% 2	7.7% 1	0.0% 0	23.1% 3	7.7% 1	7.7% 1	0.0% 0	38.5% 5	0.0% 0
40歳代 (n=53)	52.8% 28	35.8% 19	22.6% 12	13.2% 7	11.3% 6	22.6% 12	15.1% 8	20.8% 11	3.8% 2	11.3% 6	0.0% 0
50歳代 (n=48)	47.9% 23	31.3% 15	18.8% 9	18.8% 9	10.4% 5	18.8% 9	12.5% 6	14.6% 7	2.1% 1	27.1% 13	0.0% 0
60歳代 (n=63)	47.6% 30	41.3% 26	23.8% 15	23.8% 15	14.3% 9	15.9% 10	14.3% 9	19.0% 12	1.6% 1	12.7% 8	0.0% 0
70歳代 (n=78)	39.7% 31	43.6% 34	20.5% 16	32.1% 25	10.3% 8	25.6% 20	9.0% 7	23.1% 18	0.0% 0	17.9% 14	5.1% 4
80歳以上 (n=45)	42.2% 19	33.3% 15	28.9% 13	20.0% 9	11.1% 5	22.2% 10	15.6% 7	11.1% 5	0.0% 0	22.2% 10	8.9% 4
<b>【地区別】</b>											
山形地区 (n=13)	61.5% 8	53.8% 7	38.5% 5	15.4% 2	7.7% 1	30.8% 4	23.1% 3	7.7% 1	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	50.0% 8	12.5% 2	6.3% 1	25.0% 4	0.0% 0	6.3% 1	25.0% 4	18.8% 3	0.0% 0	25.0% 4	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=20)	50.0% 10	35.0% 7	15.0% 3	25.0% 5	20.0% 4	20.0% 4	15.0% 3	20.0% 4	5.0% 1	15.0% 3	0.0% 0
追子野木地区(n=28)	46.4% 13	32.1% 9	21.4% 6	14.3% 4	17.9% 5	14.3% 4	10.7% 3	17.9% 5	3.6% 1	21.4% 6	0.0% 0
東地区 (n=63)	44.4% 28	23.8% 15	27.0% 17	25.4% 16	14.3% 9	22.2% 14	14.3% 9	17.5% 11	3.2% 2	20.6% 13	4.8% 3
西部地区 (n=53)	52.8% 28	47.2% 25	17.0% 9	18.9% 10	17.0% 9	28.3% 15	17.0% 9	24.5% 13	0.0% 0	9.4% 5	3.8% 2
中部地区 (n=83)	44.6% 37	36.1% 30	21.7% 18	21.7% 18	6.0% 5	16.9% 14	7.2% 6	18.1% 15	0.0% 0	25.3% 21	2.4% 2
北地区 (n=15)	40.0% 6	53.3% 8	20.0% 3	33.3% 5	6.7% 1	20.0% 3	6.7% 1	20.0% 3	0.0% 0	13.3% 2	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	42.9% 6	42.9% 6	7.1% 1	14.3% 2	0.0% 0	14.3% 2	7.1% 1	7.1% 1	0.0% 0	21.4% 3	7.1% 1
上十川地区 (n=16)	43.8% 7	43.8% 7	31.3% 5	25.0% 4	6.3% 1	25.0% 4	6.3% 1	12.5% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0

## (7) 権利擁護について

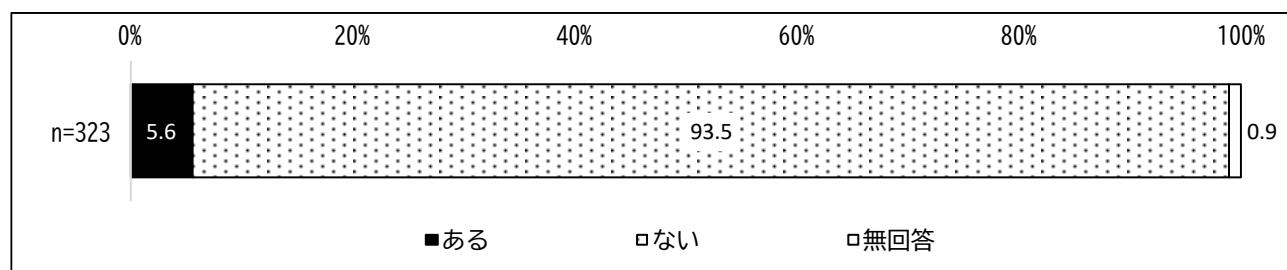
問24 あなたは今までに、近所での子ども、高齢者、障害者等への虐待に気づかれたことはありますか。

近所の虐待に気づいた経験について、全体では「ない」が93.5%、「ある」が5.6%となっている。

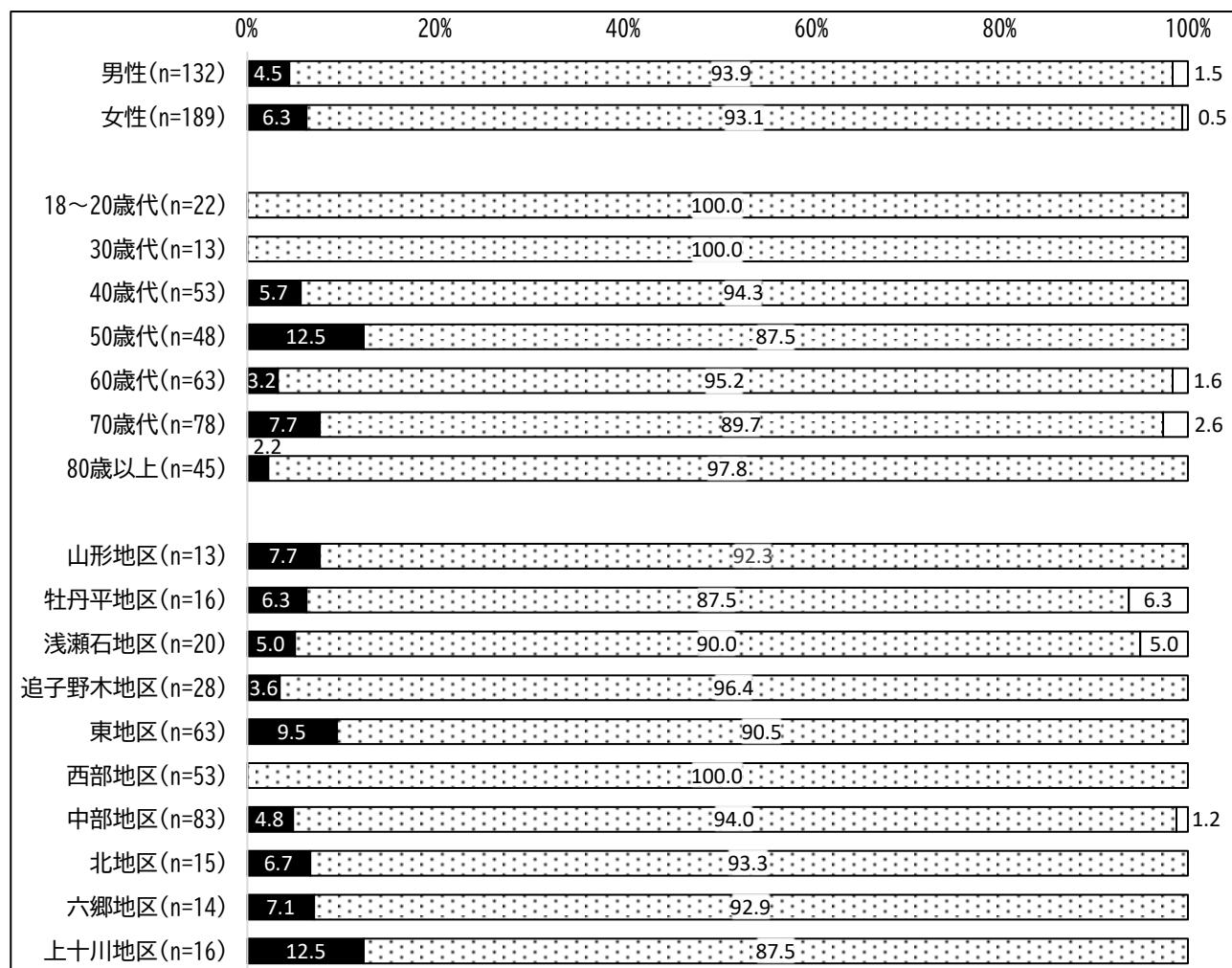
性別にみると、大きな差はみられないが、年齢別にみると、「ある」の回答割合は50歳代で12.5%と高くなっている。

地区別にみると、「ある」の回答割合は上十川地区(12.5%)及び東地区(9.5%)で高くなっている。

### 【全体】



### 【性別・年齢別・地区別】



問25 あなたは、子ども、高齢者、障害者等への虐待に気づいた時、どのような対応をとりますか。  
(いくつでも)

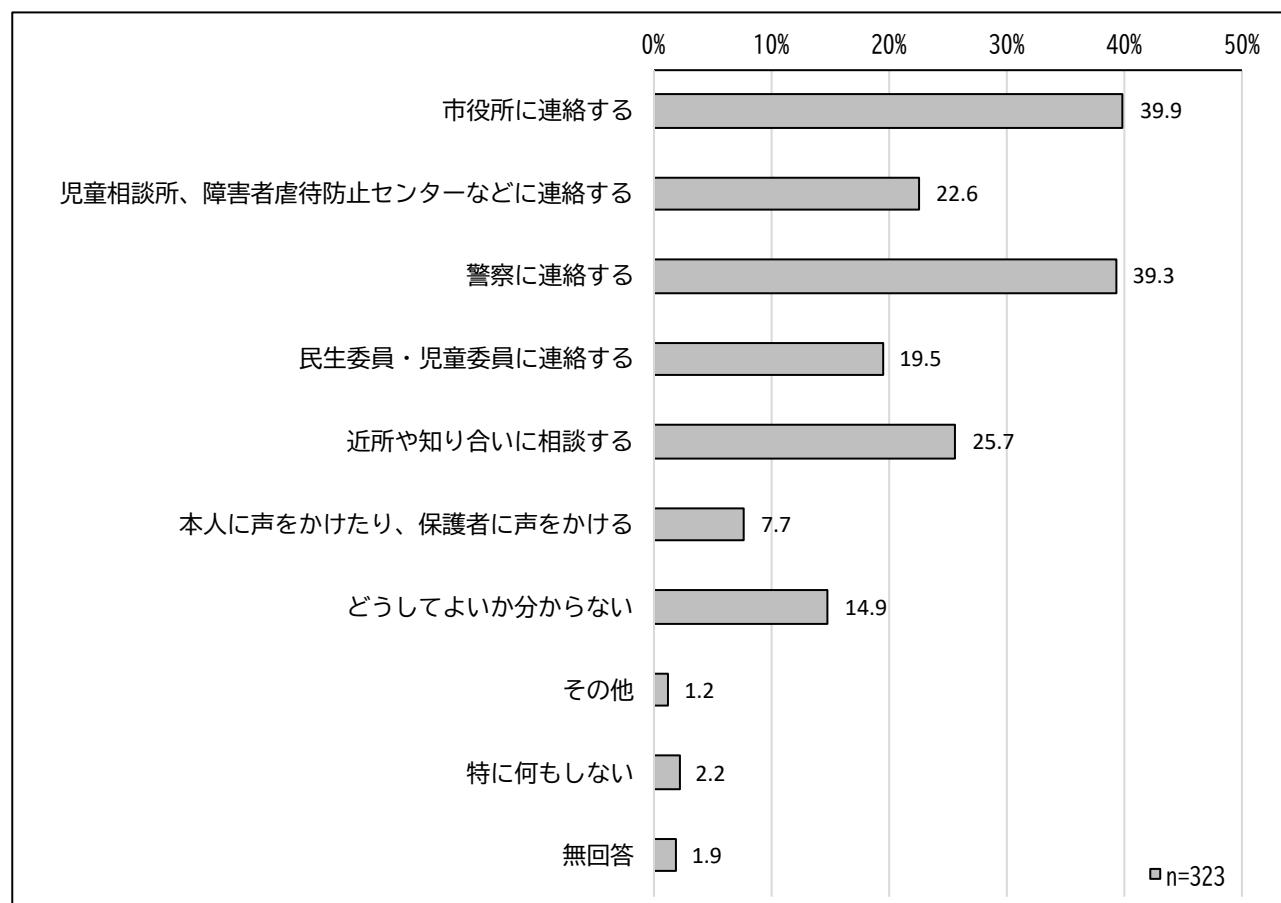
虐待に気づいた時の対応について、全体では「市役所に連絡する」が39.9%と最も高く、次いで「警察に連絡する」が39.3%、「近所や知り合いに相談する」が25.7%と続いている。

性別にみると、「警察に連絡する」(男性:50.8%、女性:31.2%)は男性の回答割合が高く、「近所や知り合いに相談する」(男性:15.2%、女性:32.8%)は女性の回答割合が高くなっている。

年齢別にみると、60歳代以上では「民生委員・児童委員に連絡する」の回答割合が高くなっている。

地区別にみると、六郷地区は「どうしていいのか分からない」の回答割合が高くなっている。

### 【全体】



### ■「その他」回答の記載内容（一部抜粋）

● 地域包括支援センターへ連絡する。
● 家族に相談。

【性別・年齢別・地区別】

	市役所に連絡する	児童相談所、障害者虐待防止センターなどに連絡する	警察に連絡する	民生委員・児童委員に連絡する	近所や知り合いに相談する	本人に声をかけたり、保護者に声をかける	どうしてよいか分からぬ	その他	特に何もしない	無回答
【性別】										
男性 (n=132)	44.7% 59	19.7% 26	<b>50.8%</b> <b>67</b>	14.4% 19	15.2% 20	9.8% 13	15.2% 20	0.8% 1	1.5% 2	0.0% 0
女性 (n=189)	<b>37.0%</b> <b>70</b>	24.3% 46	31.2% 59	23.3% 44	32.8% 62	6.3% 12	14.8% 28	1.6% 3	2.6% 5	3.2% 6
【年齢別】										
18~20歳代 (n=22)	27.3% 6	45.5% 10	<b>63.6%</b> <b>14</b>	0.0% 0	22.7% 5	18.2% 4	9.1% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
30歳代 (n=13)	38.5% 5	23.1% 3	<b>53.8%</b> <b>7</b>	7.7% 1	23.1% 3	7.7% 1	15.4% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
40歳代 (n=53)	<b>41.5%</b> <b>22</b>	32.1% 17	<b>41.5%</b> <b>22</b>	9.4% 5	22.6% 12	5.7% 3	15.1% 8	1.9% 1	3.8% 2	0.0% 0
50歳代 (n=48)	37.5% 18	22.9% 11	<b>45.8%</b> <b>22</b>	6.3% 3	25.0% 12	4.2% 2	18.8% 9	2.1% 1	4.2% 2	0.0% 0
60歳代 (n=63)	<b>55.6%</b> <b>35</b>	19.0% 12	36.5% 23	22.2% 14	34.9% 22	6.3% 4	11.1% 7	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
70歳代 (n=78)	32.1% 25	15.4% 12	<b>34.6%</b> <b>27</b>	26.9% 21	24.4% 19	9.0% 7	12.8% 10	0.0% 0	2.6% 2	3.8% 3
80歳以上 (n=45)	40.0% 18	15.6% 7	26.7% 12	<b>42.2%</b> <b>19</b>	20.0% 9	8.9% 4	22.2% 10	4.4% 2	2.2% 1	6.7% 3
【地区別】										
山形地区 (n=13)	61.5% 8	38.5% 5	<b>69.2%</b> <b>9</b>	46.2% 6	30.8% 4	15.4% 2	7.7% 1	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	<b>37.5%</b> <b>6</b>	6.3% 1	<b>37.5%</b> <b>6</b>	12.5% 2	6.3% 1	6.3% 1	12.5% 2	6.3% 1	6.3% 1	6.3% 1
浅瀬石地区 (n=20)	<b>30.0%</b> <b>6</b>	10.0% 2	<b>30.0%</b> <b>6</b>	<b>30.0%</b> <b>6</b>	<b>30.0%</b> <b>6</b>	5.0% 1	20.0% 4	0.0% 0	0.0% 0	5.0% 1
追子野木地区(n=28)	42.9% 12	28.6% 8	<b>53.6%</b> <b>15</b>	10.7% 3	21.4% 6	3.6% 1	17.9% 5	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
東地区 (n=63)	<b>50.8%</b> <b>32</b>	20.6% 13	39.7% 25	12.7% 8	17.5% 11	4.8% 3	9.5% 6	3.2% 2	0.0% 0	3.2% 2
西部地区 (n=53)	41.5% 22	30.2% 16	<b>43.4%</b> <b>23</b>	17.0% 9	24.5% 13	9.4% 5	13.2% 7	0.0% 0	1.9% 1	1.9% 1
中部地区 (n=83)	33.7% 28	24.1% 20	<b>38.6%</b> <b>32</b>	19.3% 16	27.7% 23	8.4% 7	18.1% 15	0.0% 0	3.6% 3	1.2% 1
北地区 (n=15)	33.3% 5	13.3% 2	26.7% 4	20.0% 3	<b>40.0%</b> <b>6</b>	13.3% 2	13.3% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	21.4% 3	28.6% 4	28.6% 4	<b>35.7%</b> <b>5</b>	<b>35.7%</b> <b>5</b>	0.0% 0	28.6% 4	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	<b>43.8%</b> <b>7</b>	6.3% 1	18.8% 3	31.3% 5	<b>43.8%</b> <b>7</b>	18.8% 3	12.5% 2	0.0% 0	6.3% 1	0.0% 0

問 26 あなたが、虐待が疑われる場面に気づき、対応を取る場合に、不安に感じることはなんですか。  
(いくつでも)

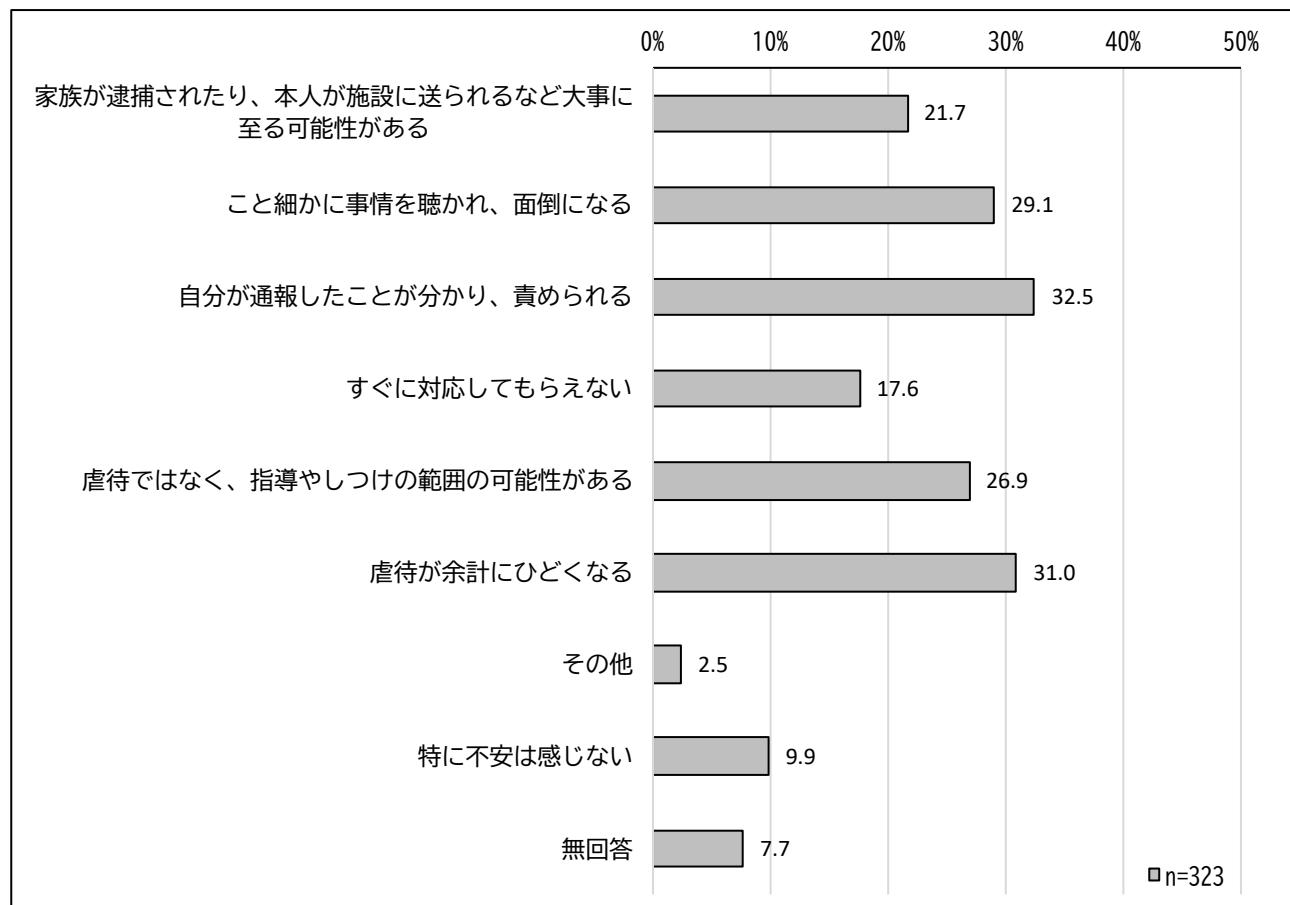
虐待に関する対応の際に不安に感じることについて、全体では「自分が通報したことが分かり、責められる」が 32.5%と最も高く、次いで「虐待が余計にひどくなる」が 31.0%、「こと細かに事情を聽かれ、面倒になる」が 29.1%と続いている。

性別にみると、「特に不安は感じない」(男性:15.2%、女性:5.8%)は男性の回答割合が高く、「虐待が余計にひどくなる」(男性:25.0%、女性:35.4%)は女性の回答割合が高くなっている。

年齢別にみると、「虐待が余計にひどくなる」は、年齢が低いほど回答割合が高くなる傾向にある。

地区別にみると、山形地区では「家族が逮捕されたり、本人が施設に送られるなど大事に至る可能性がある」の回答割合が高くなっている。

### 【全体】



### ■ 「その他」回答の記載内容（一部抜粋）

役所や警察が全く相手をしないこと。
逆恨みされないか不安。

【性別・年齢別・地区別】

	設に送られるなど大事に至る可能性がある	「と細かに事情を聽かれ、面倒になる」	自分が通報したことが分かり、責められる	すぐに対応してもらえない	虐待ではなく、指導やしつけの範囲の可能性がある	虐待が余計にひどくなる	その他	特に不安は感じない	無回答
【性別】									
男性 (n=132)	18.9% 25	<b>32.6%</b> <b>43</b>	29.5% 39	15.2% 20	25.0% 33	25.0% 33	1.5% 2	15.2% 20	5.3% 7
女性 (n=189)	23.8% 45	27.0% 51	34.9% 66	19.6% 37	28.6% 54	<b>35.4%</b> <b>67</b>	2.6% 5	5.8% 11	9.5% 18
【年齢別】									
18~20歳代 (n=22)	18.2% 4	22.7% 5	40.9% 9	18.2% 4	22.7% 5	<b>54.5%</b> <b>12</b>	9.1% 2	4.5% 1	0.0% 0
30歳代 (n=13)	0.0% 0	30.8% 4	30.8% 4	23.1% 3	38.5% 5	<b>53.8%</b> <b>7</b>	0.0% 0	23.1% 3	0.0% 0
40歳代 (n=53)	28.3% 15	18.9% 10	39.6% 21	22.6% 12	<b>43.4%</b> <b>23</b>	41.5% 22	0.0% 0	7.5% 4	0.0% 0
50歳代 (n=48)	25.0% 12	39.6% 19	<b>41.7%</b> <b>20</b>	20.8% 10	31.3% 15	39.6% 19	2.1% 1	6.3% 3	2.1% 1
60歳代 (n=63)	27.0% 17	33.3% 21	<b>34.9%</b> <b>22</b>	15.9% 10	28.6% 18	<b>34.9%</b> <b>22</b>	0.0% 0	9.5% 6	4.8% 3
70歳代 (n=78)	16.7% 13	<b>30.8%</b> <b>24</b>	23.1% 18	12.8% 10	17.9% 14	17.9% 14	1.3% 1	9.0% 7	15.4% 12
80歳以上 (n=45)	20.0% 9	<b>24.4%</b> <b>11</b>	<b>24.4%</b> <b>11</b>	17.8% 8	15.6% 7	8.9% 4	6.7% 3	17.8% 8	20.0% 9
【地区別】									
山形地区 (n=13)	<b>53.8%</b> <b>7</b>	30.8% 4	23.1% 3	23.1% 3	38.5% 5	30.8% 4	0.0% 0	0.0% 0	7.7% 1
牡丹平地区 (n=16)	18.8% 3	18.8% 3	25.0% 4	6.3% 1	<b>31.3%</b> <b>5</b>	18.8% 3	0.0% 0	12.5% 2	12.5% 2
浅瀬石地区 (n=20)	<b>35.0%</b> <b>7</b>	30.0% 6	<b>35.0%</b> <b>7</b>	25.0% 5	20.0% 4	30.0% 6	10.0% 2	5.0% 1	5.0% 1
追子野木地区(n=28)	21.4% 6	25.0% 7	39.3% 11	32.1% 9	25.0% 7	<b>46.4%</b> <b>13</b>	10.7% 3	10.7% 3	0.0% 0
東地区 (n=63)	27.0% 17	22.2% 14	<b>33.3%</b> <b>21</b>	12.7% 8	23.8% 15	28.6% 18	1.6% 1	7.9% 5	11.1% 7
西部地区 (n=53)	15.1% 8	32.1% 17	32.1% 17	24.5% 13	<b>34.0%</b> <b>18</b>	20.8% 11	0.0% 0	17.0% 9	5.7% 3
中部地区 (n=83)	16.9% 14	34.9% 29	37.3% 31	12.0% 10	25.3% 21	<b>38.6%</b> <b>32</b>	1.2% 1	9.6% 8	7.2% 6
北地区 (n=15)	20.0% 3	20.0% 3	33.3% 5	0.0% 0	<b>40.0%</b> <b>6</b>	26.7% 4	0.0% 0	13.3% 2	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	14.3% 2	<b>35.7%</b> <b>5</b>	21.4% 3	21.4% 3	21.4% 3	14.3% 2	0.0% 0	7.1% 1	14.3% 2
上十川地区 (n=16)	18.8% 3	37.5% 6	18.8% 3	31.3% 5	18.8% 3	<b>43.8%</b> <b>7</b>	0.0% 0	0.0% 0	18.8% 3

問27 自らの権利を表すことが困難な、寝たきりの高齢者や認知症の高齢者、障害者などの権利を擁護する取り組みとして、あなたが知っているもののはありますか。（いくつでも）

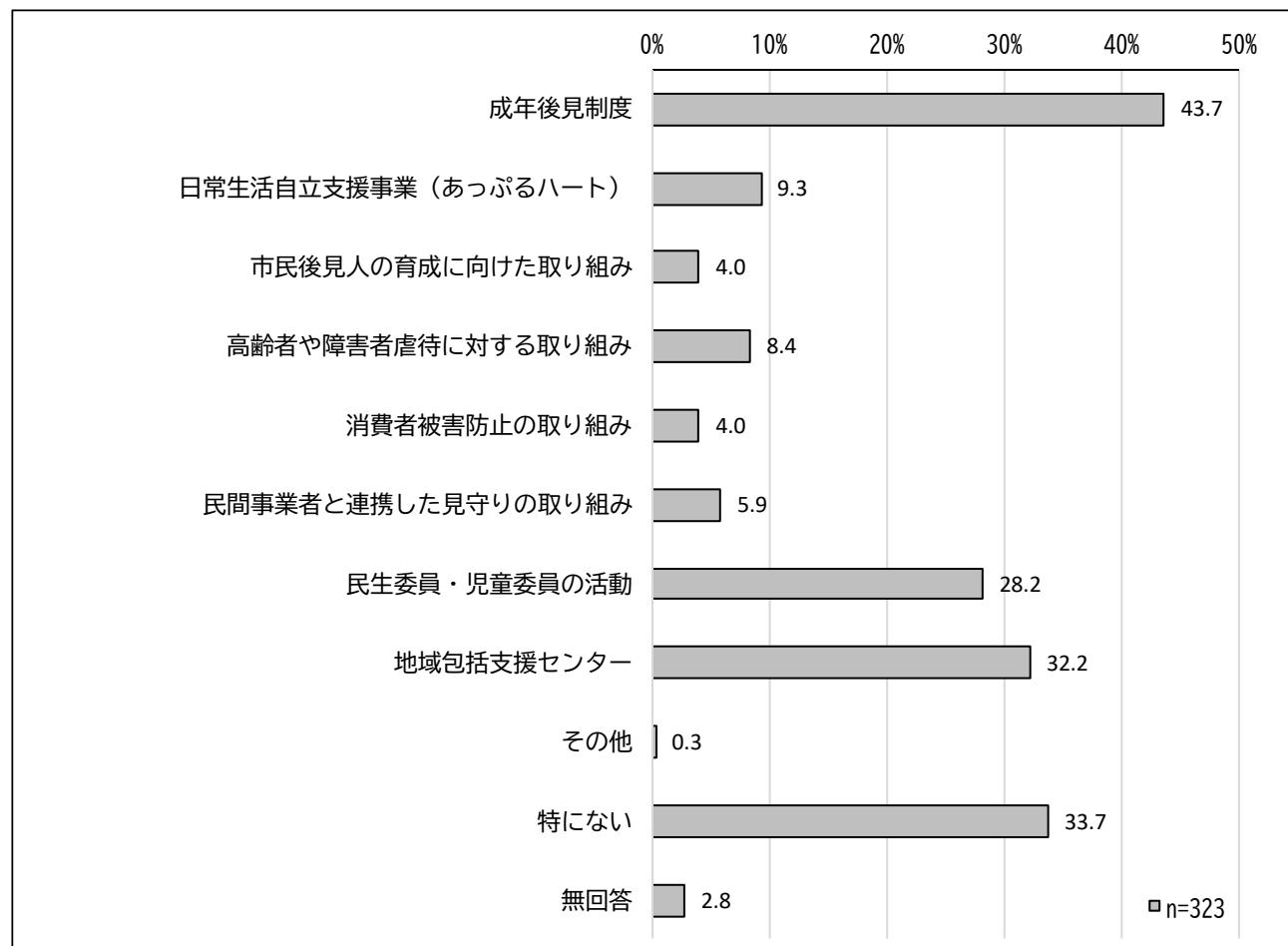
権利擁護に関する取り組みの認知状況について、全体では「成年後見制度」が43.7%と最も高く、次いで「特ない」が33.7%、「地域包括支援センター」が32.2%と続いている。

性別にみると、「地域包括支援センター」（男性：24.2%、女性：38.1%）は女性の回答割合が高くなっている。

年齢別にみると、年齢が高いほど、「民生委員・児童委員の活動」の回答割合が高い傾向にある。また、30歳代以下では「特ない」の回答割合が高くなっている。

地区別にみると、山形地区、六郷地区では「民生委員・児童委員の活動」の回答割合が高くなっている。

### 【全体】



### ■ 「その他」回答の記載内容（一部抜粋）

● ほとんど知らない。
-------------

【性別・年齢別・地区別】

	成年後見制度	日常生活自立支援事業 (あつぱるハート)	市民後見人の育成に向けた取り組み	高齢者や障害者虐待に対する取り組み	消費者被虐防止の取り組み	民間事業者と連携した見守りの取り組み	民生委員・児童委員の活動	地域包括支援センター	その他	特にない	無回答
【性別】											
男性 (n=132)	38.6% 51	7.6% 10	3.0% 4	10.6% 14	3.8% 5	5.3% 7	23.5% 31	24.2% 32	0.8% 1	40.2% 53	1.5% 2
女性 (n=189)	47.1% 89	10.6% 20	4.8% 9	6.9% 13	4.2% 8	6.3% 12	31.2% 59	38.1% 72	0.0% 0	29.1% 55	3.7% 7
【年齢別】											
18~20歳代 (n=22)	40.9% 9	9.1% 2	0.0% 0	9.1% 2	0.0% 0	4.5% 1	4.5% 1	40.9% 9	0.0% 0	50.0% 11	0.0% 0
30歳代 (n=13)	23.1% 3	0.0% 0	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	7.7% 1	15.4% 2	0.0% 0	69.2% 9	0.0% 0
40歳代 (n=53)	41.5% 22	7.5% 4	0.0% 0	9.4% 5	3.8% 2	1.9% 1	24.5% 13	26.4% 14	0.0% 0	39.6% 21	0.0% 0
50歳代 (n=48)	50.0% 24	8.3% 4	6.3% 3	6.3% 3	2.1% 1	4.2% 2	16.7% 8	31.3% 15	0.0% 0	35.4% 17	0.0% 0
60歳代 (n=63)	49.2% 31	17.5% 11	4.8% 3	11.1% 7	4.8% 3	11.1% 7	30.2% 19	34.9% 22	0.0% 0	31.7% 20	1.6% 1
70歳代 (n=78)	48.7% 38	10.3% 8	5.1% 4	9.0% 7	5.1% 4	7.7% 6	38.5% 30	35.9% 28	0.0% 0	23.1% 18	5.1% 4
80歳以上 (n=45)	31.1% 14	2.2% 1	6.7% 3	4.4% 2	6.7% 3	4.4% 2	42.2% 19	31.1% 14	2.2% 1	26.7% 12	8.9% 4
【地区別】											
山形地区 (n=13)	61.5% 8	30.8% 4	23.1% 3	30.8% 4	7.7% 1	15.4% 2	53.8% 7	30.8% 4	0.0% 0	23.1% 3	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	56.3% 9	6.3% 1	0.0% 0	12.5% 2	6.3% 1	6.3% 1	31.3% 5	31.3% 5	0.0% 0	25.0% 4	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=20)	25.0% 5	10.0% 2	0.0% 0	10.0% 2	10.0% 2	10.0% 2	30.0% 6	20.0% 4	0.0% 0	50.0% 10	5.0% 1
追子野木地区(n=28)	46.4% 13	14.3% 4	7.1% 2	14.3% 4	0.0% 0	7.1% 2	25.0% 7	39.3% 11	0.0% 0	32.1% 9	0.0% 0
東地区 (n=63)	54.0% 34	11.1% 7	6.3% 4	4.8% 3	4.8% 3	7.9% 5	25.4% 16	36.5% 23	1.6% 1	25.4% 16	3.2% 2
西部地区 (n=53)	47.2% 25	5.7% 3	1.9% 1	9.4% 5	0.0% 0	1.9% 1	26.4% 14	30.2% 16	0.0% 0	32.1% 17	1.9% 1
中部地区 (n=83)	41.0% 34	4.8% 4	3.6% 3	1.2% 1	3.6% 3	3.6% 3	22.9% 19	33.7% 28	0.0% 0	39.8% 33	3.6% 3
北地区 (n=15)	20.0% 3	6.7% 1	0.0% 0	13.3% 2	13.3% 2	13.3% 2	33.3% 5	40.0% 6	0.0% 0	40.0% 6	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	35.7% 5	7.1% 1	0.0% 0	7.1% 1	7.1% 1	0.0% 0	42.9% 6	28.6% 4	0.0% 0	35.7% 5	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	31.3% 5	18.8% 3	0.0% 0	18.8% 3	0.0% 0	6.3% 1	37.5% 6	18.8% 3	0.0% 0	25.0% 4	12.5% 2

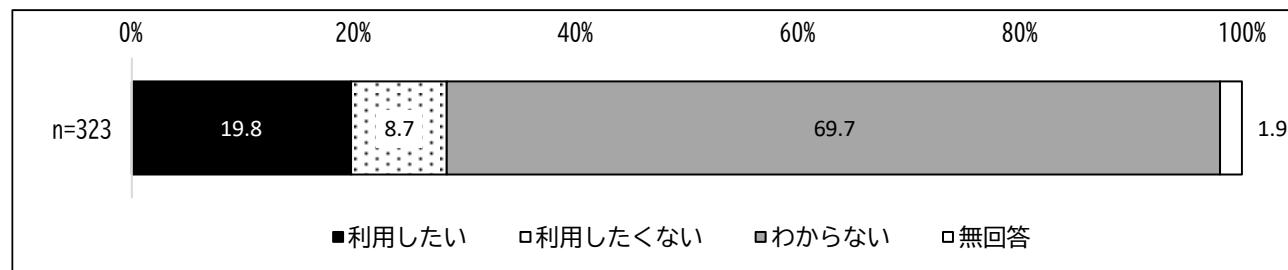
問28 あなた自身や家族が日常生活を送るうえで判断能力に支援が必要になったとき、成年後見制度を利用しようと思いますか。

成年後見制度の利用について、「わからない」が 69.7%と最も高く、次いで「利用したい」が 19.8%、「利用したくない」が 8.7%と続いている。

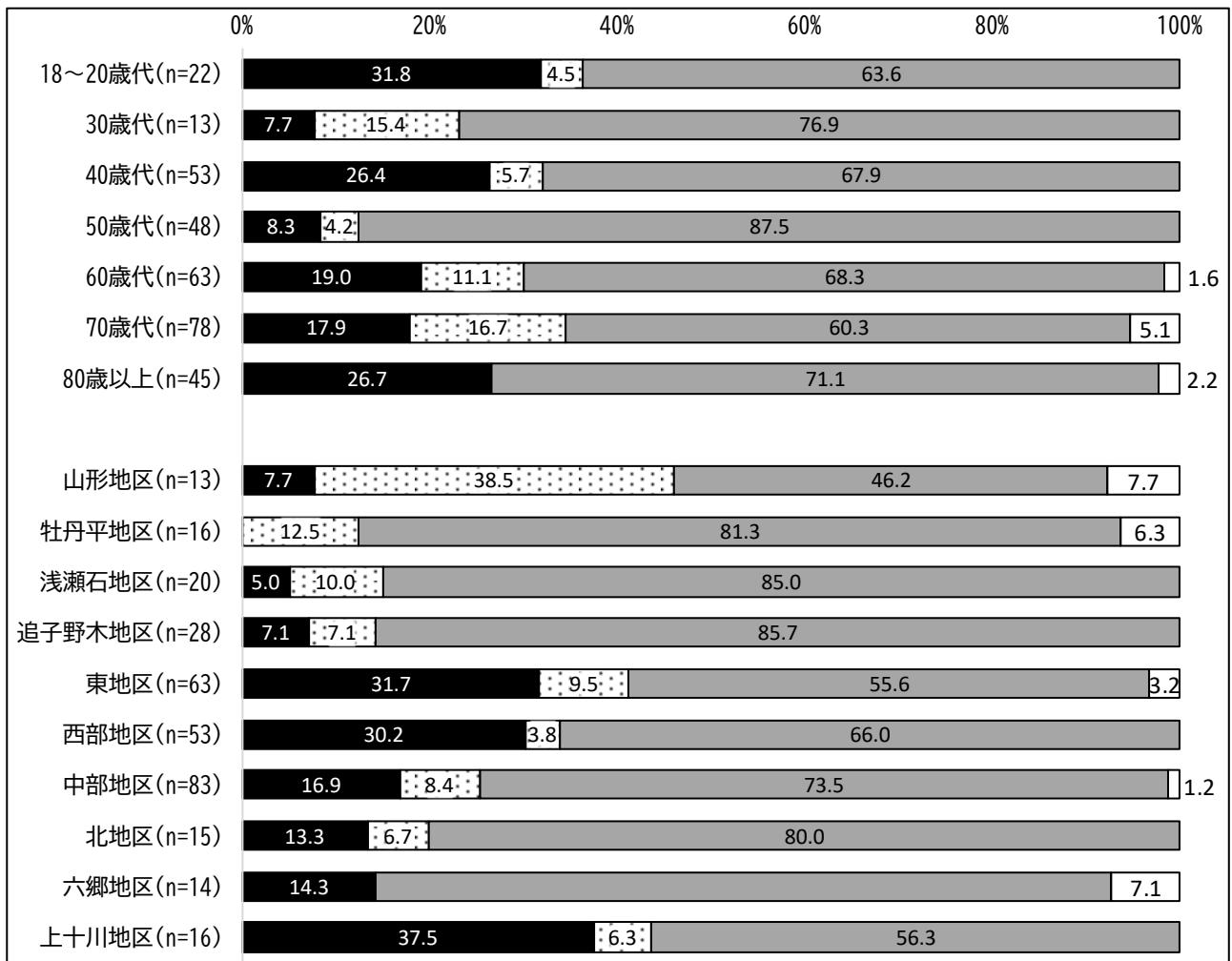
年齢別にみると、「利用したい」の回答割合は 18~20 歳代で 31.8%と高くなっている。

地区別にみると、上十川地区、東地区、西部地区では「利用したい」の回答割合が高くなっている。

#### 【全体】



#### 【年齢別・地区別】



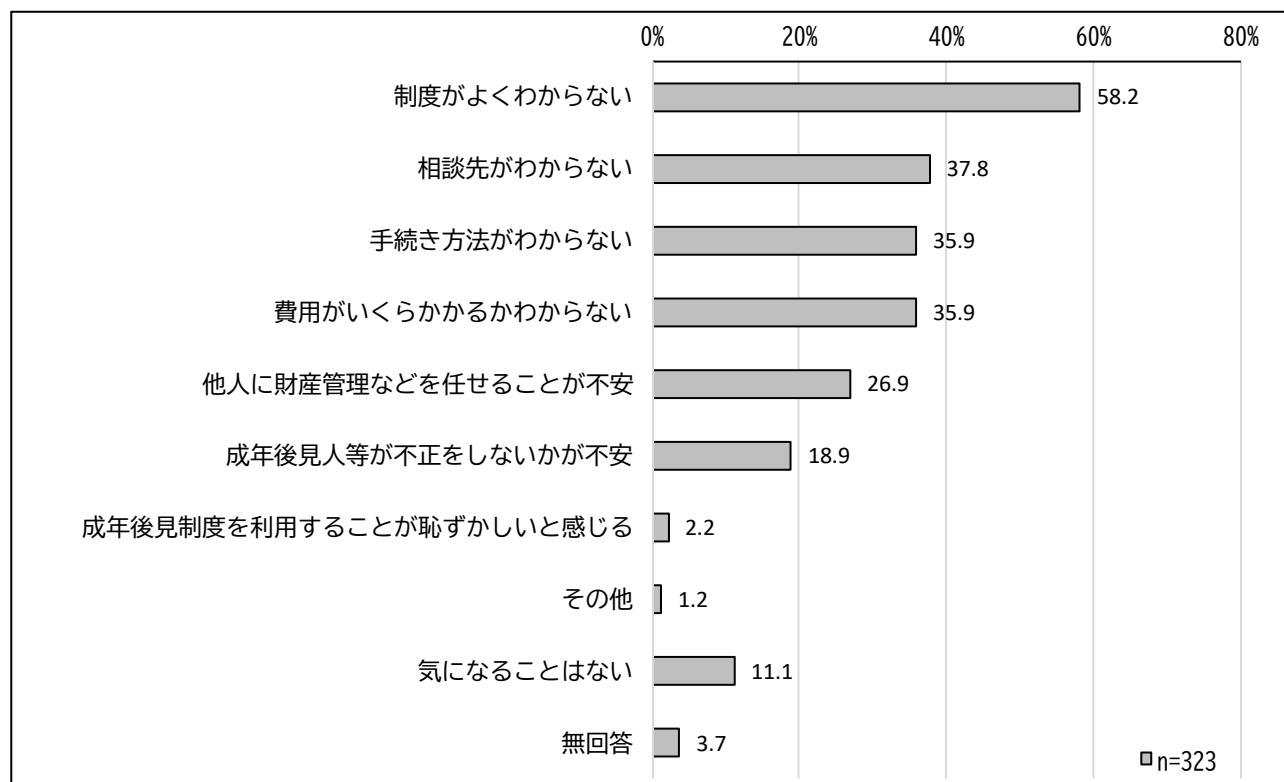
## 問29 成年後見制度の利用について、気になることは何ですか。(いくつでも)

成年後見制度の利用について気になることは、全体では「制度がよくわからない」が 58.2%と最も高く、次いで「相談先がわからない」が 37.8%、「手続き方法がわからない」「費用がいくらかかるかわからない」が 35.9%と続いている。

性別、年齢別にみると、全体と同様「制度がよくわからない」の回答割合が高くなっているが、「手続き方法がわからない」(男性:41.7%、女性:31.7%)は男性の回答割合が高くなっている。

地区別にみると、「相談先がわからない」と回答した割合は、上十川地区(68.8%)で6割を超え、高くなっている。

### 【全体】



### ■ 「その他」回答の記載内容（一部抜粋）

● 手續が面倒。
● 制度自体が市民に浸透していないと思う。

【性別・年齢別・地区別】

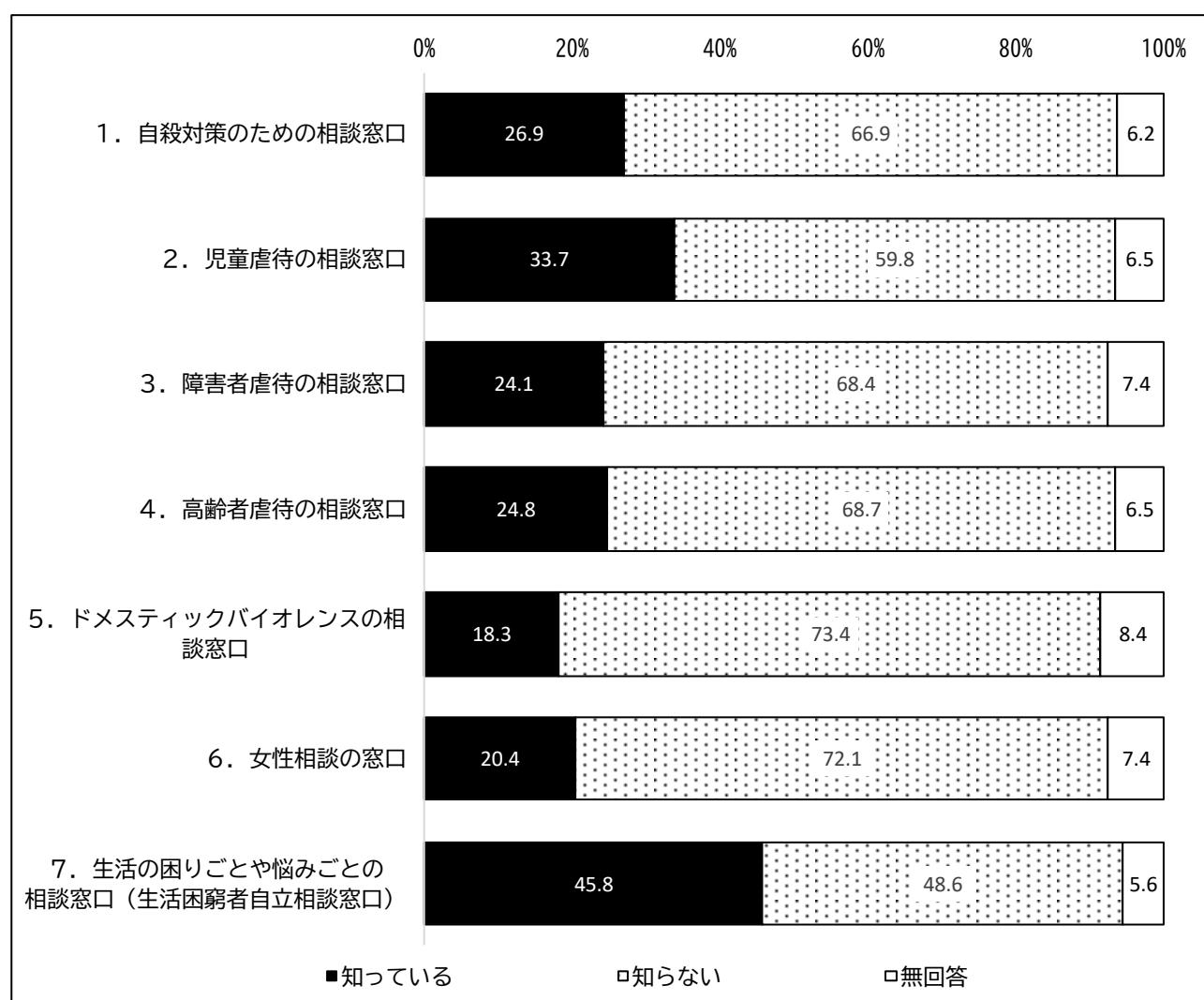
	制度がよくわからない	相談先がわからない	手続き方法がわからない	費用がいくらかかるかわからない	他人に財産管理などを任せることに不安がないかが不安	成年後見人等が不正をしないかが不安	成年後見制度を利用することに恥ずかしいと感じる	その他	気になることはない	無回答
【性別】										
男性 (n=132)	59.8% 79	42.4% 56	41.7% 55	38.6% 51	27.3% 36	20.5% 27	0.8% 1	1.5% 2	13.6% 18	1.5% 2
女性 (n=189)	57.1% 108	34.4% 65	31.7% 60	33.9% 64	26.5% 50	17.5% 33	2.6% 5	1.1% 2	9.5% 18	5.3% 10
【年齢別】										
18~20歳代 (n=22)	68.2% 15	18.2% 4	22.7% 5	31.8% 7	9.1% 2	9.1% 2	0.0% 0	4.5% 1	9.1% 2	0.0% 0
30歳代 (n=13)	61.5% 8	30.8% 4	15.4% 2	38.5% 5	23.1% 3	15.4% 2	7.7% 1	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0
40歳代 (n=53)	62.3% 33	41.5% 22	39.6% 21	43.4% 23	34.0% 18	26.4% 14	1.9% 1	0.0% 0	13.2% 7	0.0% 0
50歳代 (n=48)	50.0% 24	33.3% 16	35.4% 17	31.3% 15	16.7% 8	16.7% 8	2.1% 1	2.1% 1	10.4% 5	0.0% 0
60歳代 (n=63)	63.5% 40	49.2% 31	39.7% 25	42.9% 27	38.1% 24	20.6% 13	1.6% 1	1.6% 1	4.8% 3	3.2% 2
70歳代 (n=78)	48.7% 38	33.3% 26	35.9% 28	32.1% 25	30.8% 24	17.9% 14	1.3% 1	0.0% 0	9.0% 7	10.3% 8
80歳以上 (n=45)	64.4% 29	40.0% 18	37.8% 17	28.9% 13	15.6% 7	15.6% 7	4.4% 2	2.2% 1	24.4% 11	4.4% 2
【地区別】										
山形地区 (n=13)	46.2% 6	46.2% 6	38.5% 5	38.5% 5	53.8% 7	15.4% 2	0.0% 0	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	31.3% 5	43.8% 7	37.5% 6	31.3% 5	37.5% 6	12.5% 2	0.0% 0	0.0% 0	12.5% 2	18.8% 3
浅瀬石地区 (n=20)	75.0% 15	20.0% 4	5.0% 1	15.0% 3	15.0% 3	10.0% 2	5.0% 1	0.0% 0	5.0% 1	10.0% 2
追子野木地区(n=28)	60.7% 17	42.9% 12	35.7% 10	35.7% 10	14.3% 4	14.3% 4	0.0% 0	7.1% 2	3.6% 1	3.6% 1
東地区 (n=63)	50.8% 32	36.5% 23	36.5% 23	41.3% 26	31.7% 20	19.0% 12	1.6% 1	0.0% 0	14.3% 9	4.8% 3
西部地区 (n=53)	60.4% 32	41.5% 22	37.7% 20	34.0% 18	30.2% 16	22.6% 12	3.8% 2	1.9% 1	17.0% 9	3.8% 2
中部地区 (n=83)	60.2% 50	30.1% 25	38.6% 32	37.3% 31	24.1% 20	22.9% 19	3.6% 3	0.0% 0	12.0% 10	1.2% 1
北地区 (n=15)	66.7% 10	40.0% 6	33.3% 5	26.7% 4	13.3% 2	13.3% 2	0.0% 0	0.0% 0	13.3% 2	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	71.4% 10	35.7% 5	42.9% 6	42.9% 6	21.4% 3	14.3% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	62.5% 10	68.8% 11	43.8% 7	43.8% 7	31.3% 5	18.8% 3	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1	0.0% 0

### 問30 あなたは、黒石市内に次の相談窓口があることを知っていますか。

黒石市内の各相談窓口の認知状況について、全体では「知っている」割合として、「生活の困りごとや悩みごとの相談窓口」が45.8%と最も高く、次いで「児童虐待の相談窓口」が33.7%、「自殺対策のための相談窓口」が26.9%と続いている。

年齢別にみると、「児童虐待の相談窓口」「ドメスティックバイオレンスの相談窓口」「生活の困りごとや悩みごとの相談窓口」をのぞいた相談窓口ごとで「知らない」の回答割合は、50歳代が最も高くなっている。

#### 【全体】



【①自殺対策のための相談窓口】

	知っている	知らない	無回答
18~20歳代 (n=22)	31.8% 7	68.2% 15	0.0% 0
30歳代 (n=13)	30.8% 4	69.2% 9	0.0% 0
40歳代 (n=53)	35.8% 19	64.2% 34	0.0% 0
50歳代 (n=48)	22.9% 11	75.0% 36	2.1% 1
60歳代 (n=63)	30.2% 19	63.5% 40	6.3% 4
70歳代 (n=78)	25.6% 20	66.7% 52	7.7% 6
80歳以上 (n=45)	15.6% 7	64.4% 29	20.0% 9

【②児童虐待の相談窓口】

	知っている	知らない	無回答
18~20歳代 (n=22)	36.4% 8	63.6% 14	0.0% 0
30歳代 (n=13)	38.5% 5	61.5% 8	0.0% 0
40歳代 (n=53)	43.4% 23	56.6% 30	0.0% 0
50歳代 (n=48)	35.4% 17	62.5% 30	2.1% 1
60歳代 (n=63)	39.7% 25	54.0% 34	6.3% 4
70歳代 (n=78)	26.9% 21	64.1% 50	9.0% 7
80歳以上 (n=45)	22.2% 10	57.8% 26	20.0% 9

【③障害者虐待の相談窓口】

	知っている	知らない	無回答
18~20歳代 (n=22)	27.3% 6	72.7% 16	0.0% 0
30歳代 (n=13)	30.8% 4	69.2% 9	0.0% 0
40歳代 (n=53)	28.3% 15	71.7% 38	0.0% 0
50歳代 (n=48)	14.6% 7	83.3% 40	2.1% 1
60歳代 (n=63)	31.7% 20	61.9% 39	6.3% 4
70歳代 (n=78)	23.1% 18	65.4% 51	11.5% 9
80歳以上 (n=45)	17.8% 8	60.0% 27	22.2% 10

【④高齢者虐待の相談窓口】

	知っている	知らない	無回答
18~20歳代 (n=22)	22.7% 5	77.3% 17	0.0% 0
30歳代 (n=13)	30.8% 4	69.2% 9	0.0% 0
40歳代 (n=53)	30.2% 16	69.8% 37	0.0% 0
50歳代 (n=48)	14.6% 7	83.3% 40	2.1% 1
60歳代 (n=63)	30.2% 19	63.5% 40	6.3% 4
70歳代 (n=78)	25.6% 20	65.4% 51	9.0% 7
80歳以上 (n=45)	20.0% 9	60.0% 27	20.0% 9

【⑤ドメスティックバイオレンスの相談窓口】

	知っている	知らない	無回答
18~20歳代 (n=22)	22.7% 5	77.3% 17	0.0% 0
30歳代 (n=13)	15.4% 2	84.6% 11	0.0% 0
40歳代 (n=53)	30.2% 16	69.8% 37	0.0% 0
50歳代 (n=48)	18.8% 9	79.2% 38	2.1% 1
60歳代 (n=63)	22.2% 14	73.0% 46	4.8% 3
70歳代 (n=78)	12.8% 10	71.8% 56	15.4% 12
80歳以上 (n=45)	6.7% 3	68.9% 31	24.4% 11

【⑥女性相談の窓口】

	知っている	知らない	無回答
18~20歳代 (n=22)	22.7% 5	77.3% 17	0.0% 0
30歳代 (n=13)	23.1% 3	76.9% 10	0.0% 0
40歳代 (n=53)	30.2% 16	69.8% 37	0.0% 0
50歳代 (n=48)	18.8% 9	79.2% 38	2.1% 1
60歳代 (n=63)	20.6% 13	73.0% 46	6.3% 4
70歳代 (n=78)	17.9% 14	70.5% 55	11.5% 9
80歳以上 (n=45)	13.3% 6	64.4% 29	22.2% 10

【⑦生活の困りごとや悩みごとの相談窓口（生活困窮者自立相談窓口）】

	知っている	知らない	無回答
18~20歳代 (n=22)	45.5% 10	54.5% 12	0.0% 0
30歳代 (n=13)	30.8% 4	69.2% 9	0.0% 0
40歳代 (n=53)	47.2% 25	52.8% 28	0.0% 0
50歳代 (n=48)	39.6% 19	58.3% 28	2.1% 1
60歳代 (n=63)	55.6% 35	41.3% 26	3.2% 2
70歳代 (n=78)	48.7% 38	39.7% 31	11.5% 9
80歳以上 (n=45)	35.6% 16	51.1% 23	13.3% 6

## (8) 防災について

### 問31 災害時に不安に感じることは何ですか。(いくつでも)

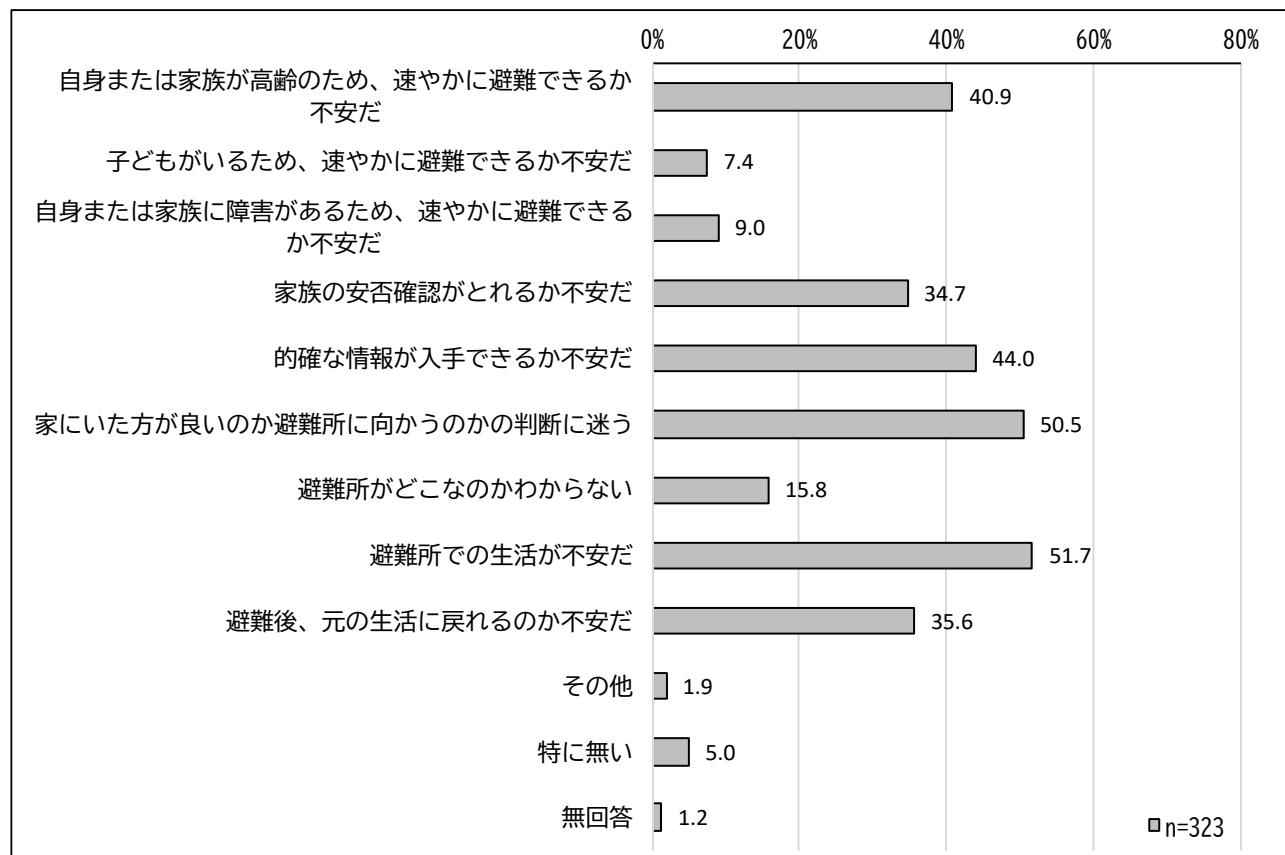
災害時に不安に感じることについて、全体では「避難所での生活」が 51.7%と最も高く、次いで「家にいた方が良いのか避難所に向かうのかの判断に迷う」が 50.5%、「的確な情報が入手できるか」が 44.0%と続いている。

性別にみると、「的確な情報が入手できるか不安だ」(男性：54.5%、女性：37.0%)は男性の回答割合が高く、「家にいた方が良いのか避難所に向かうのかの判断に迷う」(男性：40.9%、女性：57.1%)は女性の回答割合が高くなっている。

年齢別にみると、70歳代以上では「自身または家族が高齢のため、速やかに避難できるか不安だ」の回答割合が高くなっている。

地区別にみると、六郷地区で「自身または家族が高齢のため、速やかに避難できるか不安だ」の回答割合が高くなっている。

#### 【全体】



#### ■ 「その他」回答の記載内容（一部抜粋）

● 防災グッズを準備していない。
● ペットを飼育しているため、一緒に避難できるかどうかが不安。

#### 【性別・年齢別・地区別】

	自身または家族が高齢のため、速やかに避難できるか不安だ	子どもがいるため、速やかに避難できるか不安だ	自身または家族に障害があるた め、速やかに避難できるか不安だ	家族の安否確認がとれるか 不安だ	的確な情報が入手できるか 不安だ	家にいた方が良いのか避難所に 向かうのかの判断に迷う	避難所がどこなのかわからぬ い	避難所での生活が不安だ	避難後、元の生活に戻れるのか 不安だ	その他	特に無い	無回答
【性別】												
男性 (n=132)	40.9% 54	5.3% 7	9.8% 13	28.0% 37	54.5% 72	40.9% 54	13.6% 18	47.0% 62	31.8% 42	0.8% 1	7.6% 10	1.5% 2
女性 (n=189)	40.7% 77	9.0% 17	8.5% 16	39.7% 75	37.0% 70	57.1% 108	16.9% 32	55.6% 105	38.1% 72	2.6% 5	3.2% 6	1.1% 2
【年齢別】												
18~20歳代(n=22)	27.3% 6	9.1% 2	4.5% 1	31.8% 7	36.4% 8	50.0% 11	18.2% 4	27.3% 6	40.9% 9	4.5% 1	9.1% 2	0.0% 0
30歳代 (n=13)	23.1% 3	30.8% 4	7.7% 1	15.4% 2	38.5% 5	46.2% 6	23.1% 3	61.5% 8	30.8% 4	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
40歳代 (n=53)	28.3% 15	24.5% 13	3.8% 2	49.1% 26	45.3% 24	54.7% 29	13.2% 7	47.2% 25	30.2% 16	7.5% 4	5.7% 3	0.0% 0
50歳代 (n=48)	27.1% 13	2.1% 1	4.2% 2	39.6% 19	47.9% 23	47.9% 23	12.5% 6	62.5% 30	39.6% 19	2.1% 1	6.3% 3	0.0% 0
60歳代 (n=63)	33.3% 21	3.2% 2	7.9% 5	41.3% 26	57.1% 36	54.0% 34	17.5% 11	58.7% 37	47.6% 30	0.0% 0	4.8% 3	0.0% 0
70歳代 (n=78)	55.1% 43	2.6% 2	9.0% 7	23.1% 18	35.9% 28	48.7% 38	12.8% 10	41.0% 32	30.8% 24	0.0% 0	3.8% 3	3.8% 3
80歳以上 (n=45)	66.7% 30	0.0% 0	24.4% 11	31.1% 14	40.0% 18	48.9% 22	22.2% 10	64.4% 29	26.7% 12	0.0% 0	4.4% 2	2.2% 1
【地区別】												
山形地区 (n=13)	38.5% 5	0.0% 0	15.4% 2	46.2% 6	61.5% 8	69.2% 9	7.7% 1	30.8% 4	30.8% 4	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	25.0% 4	18.8% 3	6.3% 1	18.8% 3	37.5% 6	62.5% 10	6.3% 1	37.5% 6	31.3% 5	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=20)	30.0% 6	10.0% 2	0.0% 0	25.0% 5	25.0% 5	45.0% 9	0.0% 0	50.0% 10	25.0% 5	0.0% 0	10.0% 2	5.0% 1
追子野木地 (n=28)	35.7% 10	7.1% 2	10.7% 3	42.9% 12	57.1% 16	57.1% 16	32.1% 9	60.7% 17	35.7% 10	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
東地区 (n=63)	42.9% 27	6.3% 4	7.9% 5	36.5% 23	47.6% 30	38.1% 24	7.9% 5	47.6% 30	25.4% 16	4.8% 3	6.3% 4	1.6% 1
西部地区 (n=53)	47.2% 25	9.4% 5	13.2% 7	47.2% 25	54.7% 29	56.6% 30	15.1% 8	62.3% 33	50.9% 27	3.8% 2	3.8% 2	0.0% 0
中部地区 (n=83)	39.8% 33	6.0% 5	8.4% 7	21.7% 18	32.5% 27	50.6% 42	20.5% 17	54.2% 45	39.8% 33	1.2% 1	6.0% 5	2.4% 2
北地区 (n=15)	26.7% 4	6.7% 1	0.0% 0	40.0% 6	40.0% 6	46.7% 7	0.0% 0	46.7% 7	33.3% 5	0.0% 0	6.7% 1	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	78.6% 11	7.1% 1	21.4% 3	35.7% 5	42.9% 6	35.7% 5	21.4% 3	42.9% 6	42.9% 6	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	37.5% 6	6.3% 1	6.3% 1	56.3% 9	56.3% 9	68.8% 11	43.8% 7	56.3% 9	18.8% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0

### 問32 防災に関する取り組みや情報について、あなたが知っているものがありますか。（いくつでも）

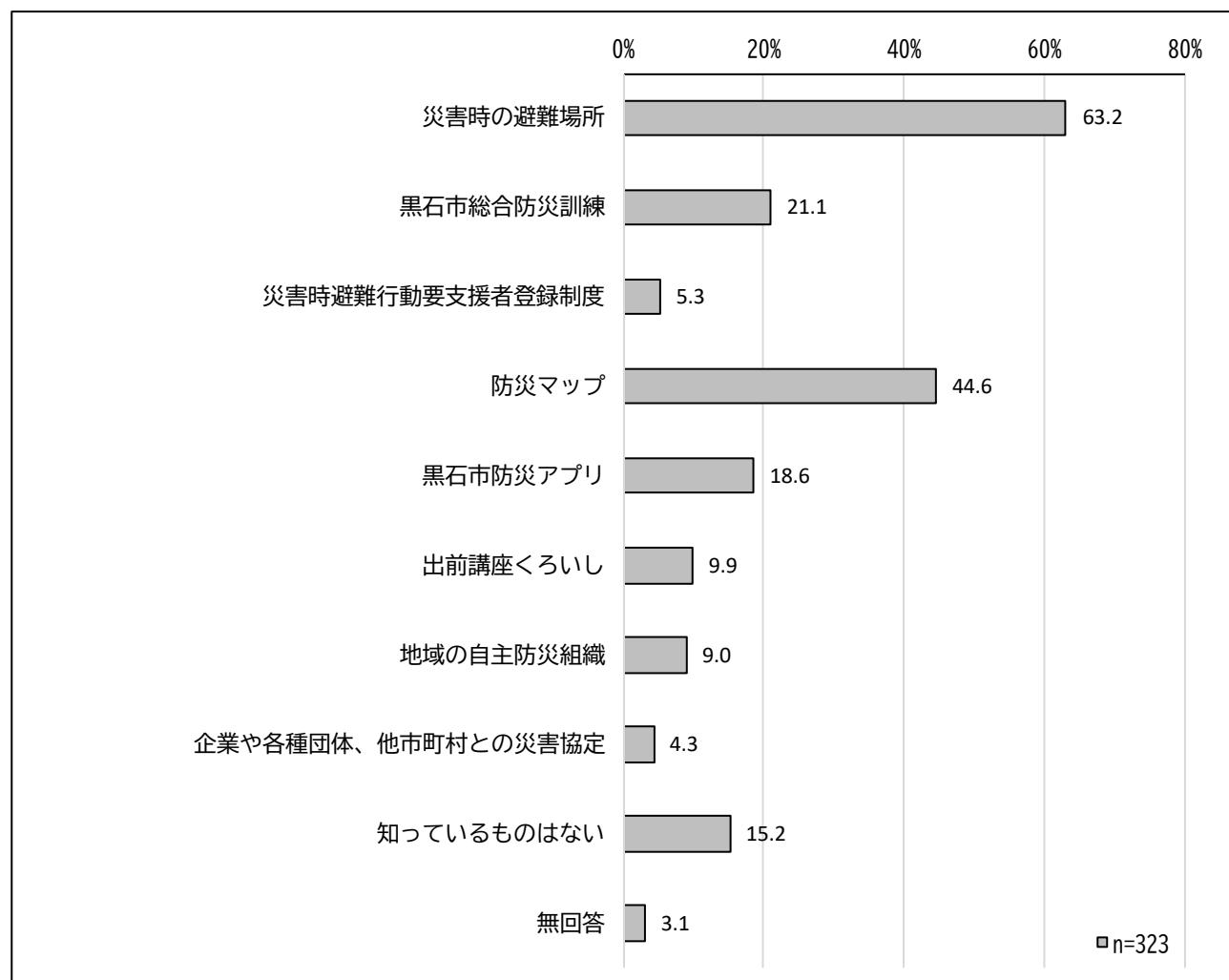
防災に関する取り組み・情報の認知状況について、全体では「災害時の避難場所」が 63.2%と最も高く、次いで「防災マップ」が 44.6%、「黒石市総合防災訓練」が 21.1%と続いている。

性別にみると、「黒石市総合防災訓練」（男性：25.0%、女性：18.5%）、「黒石市防災アプリ」（男性：21.2%、女性：16.9%）は男性の回答割合がやや高くなっている。

年齢別にみると、18～20歳代では「防災マップ」の回答割合が高くなっている。

地区別にみると、中部地区では防災に関する取り組みや情報の認知状況がやや低くなっている。

#### 【全体】



【性別・年齢別・地区別】

	災害時の避難場所	黒石市総合防災訓練	災害時避難行動要支援者登録制度	防災マップ	黒石市防災アプリ	出前講座くろいし	地域の自主防災組織	他市町村との災害協定	知っているものはない	無回答
【性別】										
男性 (n=132)	62.1% 82	25.0% 33	5.3% 7	47.7% 63	21.2% 28	7.6% 10	10.6% 14	5.3% 7	15.2% 20	2.3% 3
女性 (n=189)	64.6% 122	18.5% 35	5.3% 10	42.3% 80	16.9% 32	11.6% 22	7.9% 15	3.7% 7	14.8% 28	3.7% 7
【年齢別】										
18~20歳代 (n=22)	54.5% 12	27.3% 6	4.5% 1	63.6% 14	4.5% 1	13.6% 3	4.5% 1	9.1% 2	9.1% 2	0.0% 0
30歳代 (n=13)	53.8% 7	15.4% 2	0.0% 0	23.1% 3	30.8% 4	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0	23.1% 3	0.0% 0
40歳代 (n=53)	66.0% 35	18.9% 10	1.9% 1	47.2% 25	17.0% 9	11.3% 6	7.5% 4	1.9% 1	17.0% 9	0.0% 0
50歳代 (n=48)	60.4% 29	14.6% 7	4.2% 2	45.8% 22	18.8% 9	10.4% 5	10.4% 5	4.2% 2	14.6% 7	2.1% 1
60歳代 (n=63)	63.5% 40	19.0% 12	7.9% 5	46.0% 29	23.8% 15	11.1% 7	9.5% 6	4.8% 3	22.2% 14	0.0% 0
70歳代 (n=78)	65.4% 51	21.8% 17	6.4% 5	43.6% 34	20.5% 16	10.3% 8	11.5% 9	3.8% 3	10.3% 8	7.7% 6
80歳以上 (n=45)	66.7% 30	31.1% 14	6.7% 3	35.6% 16	13.3% 6	6.7% 3	6.7% 3	6.7% 3	13.3% 6	6.7% 3
【地区別】										
山形地区 (n=13)	61.5% 8	23.1% 3	23.1% 3	61.5% 8	30.8% 4	7.7% 1	7.7% 1	0.0% 0	23.1% 3	7.7% 1
牡丹平地区 (n=16)	68.8% 11	12.5% 2	6.3% 1	50.0% 8	25.0% 4	12.5% 2	12.5% 2	0.0% 0	12.5% 2	6.3% 1
浅瀬石地区 (n=20)	75.0% 15	30.0% 6	5.0% 1	30.0% 6	15.0% 3	20.0% 4	30.0% 6	10.0% 2	5.0% 1	5.0% 1
追子野木地区(n=28)	57.1% 16	17.9% 5	3.6% 1	50.0% 14	17.9% 5	10.7% 3	7.1% 2	0.0% 0	17.9% 5	0.0% 0
東地区 (n=63)	63.5% 40	27.0% 17	6.3% 4	39.7% 25	20.6% 13	11.1% 7	6.3% 4	6.3% 4	14.3% 9	3.2% 2
西部地区 (n=53)	69.8% 37	26.4% 14	1.9% 1	52.8% 28	18.9% 10	7.5% 4	7.5% 4	5.7% 3	13.2% 7	1.9% 1
中部地区 (n=83)	59.0% 49	15.7% 13	4.8% 4	39.8% 33	15.7% 13	8.4% 7	6.0% 5	2.4% 2	20.5% 17	2.4% 2
北地区 (n=15)	73.3% 11	26.7% 4	0.0% 0	40.0% 6	26.7% 4	13.3% 2	20.0% 3	13.3% 2	6.7% 1	6.7% 1
六郷地区 (n=14)	71.4% 10	14.3% 2	14.3% 2	50.0% 7	7.1% 1	14.3% 2	0.0% 0	7.1% 1	14.3% 2	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	37.5% 6	12.5% 2	0.0% 0	50.0% 8	18.8% 3	0.0% 0	12.5% 2	0.0% 0	12.5% 2	6.3% 1

問33 黒石市では、災害時に避難することが困難な方が、地域の助け合いによって避難できるよう「災害時要援護者」を登録しています。このような方が近所にいたら手助けする人として協力したいと思いますか。

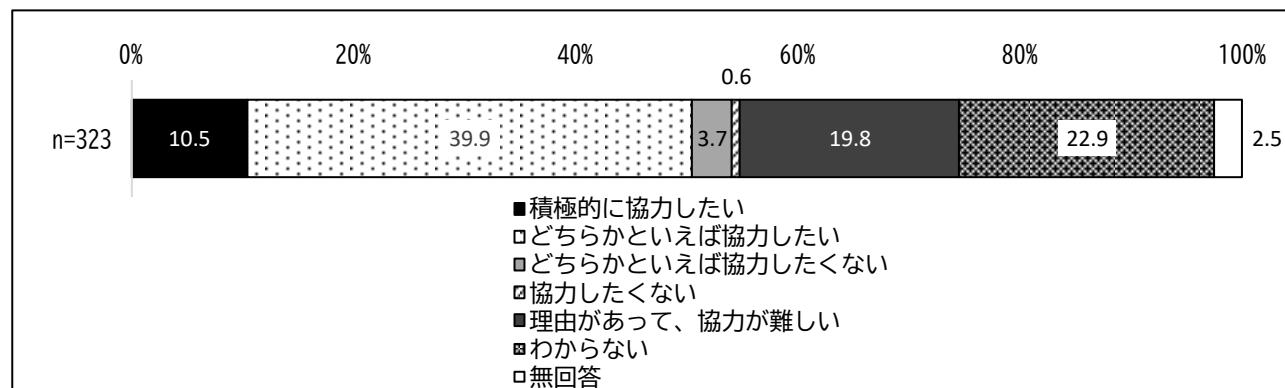
災害時要援護者への協力について、全体では「どちらかといえば協力したい」が 39.9%と最も高く、次いで「わからない」が 22.9%、「理由があって、協力が難しい」が 19.8%と続いており、「積極的に協力したい」「どちらかといえば協力したい」を合わせた『協力したい』は 50.4%となっている。

性別にみると、『協力したい』(男性 : 56.9%、女性 : 45.5%) は、男性の割合が高くなっている。

年齢別にみると、18~20 歳代では『協力したい』の回答割合が高くなっている。

地区別にみると、上十川地区では「理由あって、協力が難しい」の割合が高くなっている。

### 【全体】



【性別・年齢別・地区別】

	積極的に協力したい	どちらかといえど協力したい	どちらかといえど協力したくない	協力したくない	理由があつて、協力が難しい	わからない	無回答
【性別】							
男性 (n=132)	11.4% 15	45.5% 60	5.3% 7	0.8% 1	15.9% 21	19.7% 26	1.5% 2
女性 (n=189)	9.5% 18	36.0% 68	2.6% 5	0.5% 1	22.8% 43	25.4% 48	3.2% 6
【年齢別】							
18~20歳代 (n=22)	22.7% 5	45.5% 10	4.5% 1	0.0% 0	9.1% 2	18.2% 4	0.0% 0
30歳代 (n=13)	23.1% 3	7.7% 1	7.7% 1	0.0% 0	23.1% 3	38.5% 5	0.0% 0
40歳代 (n=53)	7.5% 4	43.4% 23	5.7% 3	0.0% 0	13.2% 7	30.2% 16	0.0% 0
50歳代 (n=48)	8.3% 4	39.6% 19	4.2% 2	0.0% 0	14.6% 7	33.3% 16	0.0% 0
60歳代 (n=63)	7.9% 5	47.6% 30	4.8% 3	3.2% 2	15.9% 10	19.0% 12	1.6% 1
70歳代 (n=78)	11.5% 9	41.0% 32	2.6% 2	0.0% 0	25.6% 20	12.8% 10	6.4% 5
80歳以上 (n=45)	6.7% 3	31.1% 14	0.0% 0	0.0% 0	33.3% 15	24.4% 11	4.4% 2
【地区別】							
山形地区 (n=13)	15.4% 2	38.5% 5	0.0% 0	0.0% 0	7.7% 1	30.8% 4	7.7% 1
牡丹平地区 (n=16)	18.8% 3	31.3% 5	6.3% 1	0.0% 0	25.0% 4	18.8% 3	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=20)	20.0% 4	35.0% 7	5.0% 1	0.0% 0	5.0% 1	25.0% 5	10.0% 2
追子野木地区(n=28)	3.6% 1	39.3% 11	0.0% 0	0.0% 0	21.4% 6	32.1% 9	3.6% 1
東地区 (n=63)	6.3% 4	46.0% 29	3.2% 2	1.6% 1	19.0% 12	20.6% 13	3.2% 2
西部地区 (n=53)	7.5% 4	43.4% 23	3.8% 2	0.0% 0	20.8% 11	22.6% 12	1.9% 1
中部地区 (n=83)	13.3% 11	34.9% 29	4.8% 4	1.2% 1	19.3% 16	25.3% 21	1.2% 1
北地区 (n=15)	6.7% 1	46.7% 7	6.7% 1	0.0% 0	20.0% 3	20.0% 3	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	21.4% 3	35.7% 5	7.1% 1	0.0% 0	21.4% 3	14.3% 2	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	0.0% 0	50.0% 8	0.0% 0	0.0% 0	37.5% 6	12.5% 2	0.0% 0

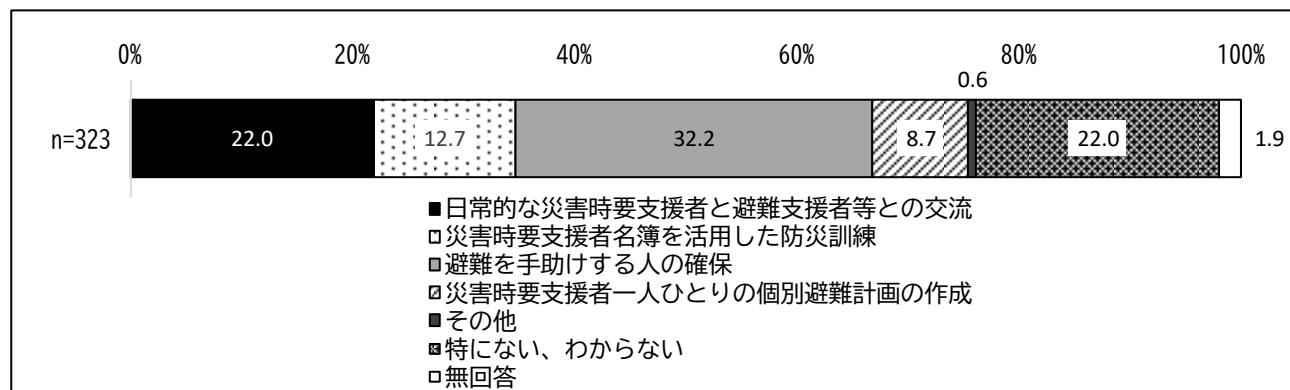
#### 問34 災害時要援護者への支援を進めるうえで、優先すべき地域の取り組みは何だと思いますか。

災害時要援護者を支援するための地域の取り組みについて、全体では「避難を手助けする人の確保」が 32.2%と最も高く、次いで「日常的な災害時要支援者と避難支援者等との交流」「特にない、わからない」が 22.0%、「災害時要支援者名簿を活用した防災訓練」が 12.7%と続いている。

年齢別にみると、18~20 歳代では「災害時要支援者一人ひとりの個別避難計画の作成」の回答割合が高く、50 歳代では「日常的な災害時要支援者と避難支援者等との交流」の回答割合が高くなっている。

地区別にみると、西部地区及び中部地区で「日常的な災害時要支援者と避難支援者等との交流」の回答割合が高くなっている。

#### 【全体】



#### ■ 「その他」回答の記載内容

● 避難所の周知徹底。
● 全部必要だと思う。

【年齢別・地区別】

	日常的な災害時要援護者と避難支援者との交流	災害時要援護者名簿を活用した防災訓練	避難を手助けする人の確保	災害時要支援者一人ひとりの個別避難計画の作成	その他	特にない、わからない	無回答
【年齢別】							
18~20歳代 (n=22)	13.6% 3	13.6% 3	31.8% 7	18.2% 4	4.5% 1	18.2% 4	0.0% 0
30歳代 (n=13)	15.4% 2	15.4% 2	38.5% 5	15.4% 2	0.0% 0	15.4% 2	0.0% 0
40歳代 (n=53)	28.3% 15	13.2% 7	32.1% 17	5.7% 3	0.0% 0	20.8% 11	0.0% 0
50歳代 (n=48)	31.3% 15	10.4% 5	22.9% 11	6.3% 3	0.0% 0	29.2% 14	0.0% 0
60歳代 (n=63)	22.2% 14	15.9% 10	33.3% 21	9.5% 6	1.6% 1	17.5% 11	0.0% 0
70歳代 (n=78)	15.4% 12	11.5% 9	38.5% 30	11.5% 9	0.0% 0	17.9% 14	5.1% 4
80歳以上 (n=45)	20.0% 9	11.1% 5	28.9% 13	2.2% 1	0.0% 0	33.3% 15	4.4% 2
【地区別】							
山形地区 (n=13)	7.7% 1	0.0% 0	15.4% 2	30.8% 4	0.0% 0	46.2% 6	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	6.3% 1	6.3% 1	50.0% 8	18.8% 3	0.0% 0	18.8% 3	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=20)	20.0% 4	10.0% 2	35.0% 7	0.0% 0	0.0% 0	30.0% 6	5.0% 1
追子野木地区(n=28)	21.4% 6	21.4% 6	21.4% 6	17.9% 5	0.0% 0	17.9% 5	0.0% 0
東地区 (n=63)	23.8% 15	7.9% 5	38.1% 24	1.6% 1	0.0% 0	25.4% 16	3.2% 2
西部地区 (n=53)	26.4% 14	11.3% 6	37.7% 20	9.4% 5	0.0% 0	13.2% 7	1.9% 1
中部地区 (n=83)	26.5% 22	13.3% 11	30.1% 25	6.0% 5	1.2% 1	21.7% 18	1.2% 1
北地区 (n=15)	20.0% 3	20.0% 3	13.3% 2	13.3% 2	0.0% 0	33.3% 5	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	14.3% 2	21.4% 3	35.7% 5	7.1% 1	0.0% 0	21.4% 3	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	12.5% 2	25.0% 4	31.3% 5	12.5% 2	6.3% 1	6.3% 1	6.3% 1

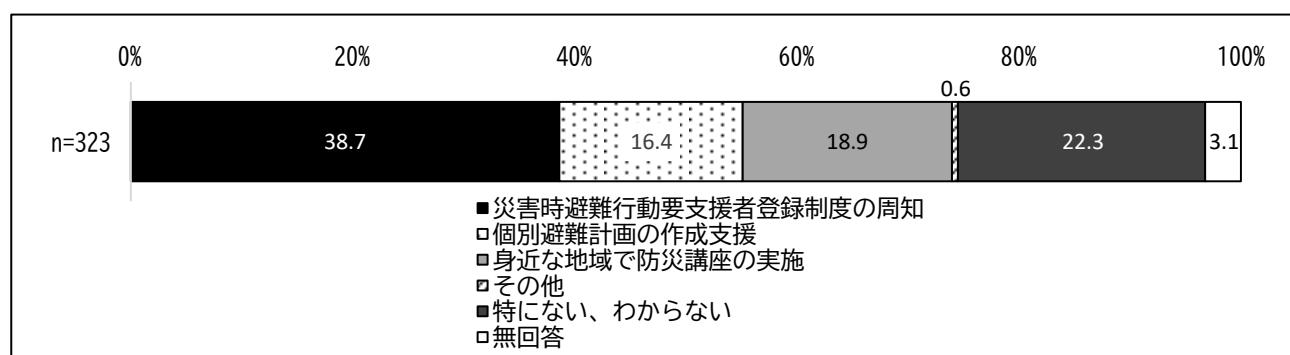
### 問35 災害時要援護者への支援を進めるうえで、優先すべき行政の取り組みは何だと思いますか。

災害時要援護者を支援するための行政の取り組みについて、全体では「災害時避難行動要支援者登録制度の周知」が38.7%と最も高く、次いで「特ない、わからない」が22.3%、「身近な地域で防災講座の実施」が18.9%と続いている。

年齢別にみると、18~20歳代では「個別避難計画の作成支援」の回答割合が高くなっている。一方で、30歳代では「特ない、わからない」の回答割合が高くなっている。

地区別にみると、「災害時避難行動要支援者登録制度の周知」の回答割合が高い地域が多いが、北地区では「身近な地域で防災講座の実施」の回答割合が高くなっている。

#### 【全体】



#### ■ 「その他」回答の記載内容

● お互いの顔合わせ。
-------------

【年齢別・地区別】

	災害時避難行動要支援者の登録制度の周知	個別避難計画の作成支援	身近な地域で防災講座の実施	その他	特にならない、わからない	無回答
【年齢別】						
18~20歳代 (n=22)	36.4% 8	36.4% 8	0.0% 0	0.0% 0	27.3% 6	0.0% 0
30歳代 (n=13)	46.2% 6	15.4% 2	0.0% 0	0.0% 0	38.5% 5	0.0% 0
40歳代 (n=53)	49.1% 26	9.4% 5	18.9% 10	0.0% 0	22.6% 12	0.0% 0
50歳代 (n=48)	33.3% 16	14.6% 7	20.8% 10	0.0% 0	31.3% 15	0.0% 0
60歳代 (n=63)	49.2% 31	17.5% 11	17.5% 11	1.6% 1	12.7% 8	1.6% 1
70歳代 (n=78)	28.2% 22	15.4% 12	29.5% 23	0.0% 0	19.2% 15	7.7% 6
80歳以上 (n=45)	33.3% 15	17.8% 8	15.6% 7	2.2% 1	24.4% 11	6.7% 3
【地区別】						
山形地区 (n=13)	15.4% 2	15.4% 2	7.7% 1	0.0% 0	61.5% 8	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	50.0% 8	25.0% 4	6.3% 1	0.0% 0	12.5% 2	6.3% 1
浅瀬石地区 (n=20)	25.0% 5	15.0% 3	20.0% 4	0.0% 0	35.0% 7	5.0% 1
追子野木地区(n=28)	39.3% 11	28.6% 8	14.3% 4	0.0% 0	17.9% 5	0.0% 0
東地区 (n=63)	42.9% 27	14.3% 9	14.3% 9	0.0% 0	23.8% 15	4.8% 3
西部地区 (n=53)	47.2% 25	17.0% 9	15.1% 8	0.0% 0	18.9% 10	1.9% 1
中部地区 (n=83)	36.1% 30	13.3% 11	22.9% 19	1.2% 1	24.1% 20	2.4% 2
北地区 (n=15)	26.7% 4	13.3% 2	46.7% 7	0.0% 0	13.3% 2	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	50.0% 7	14.3% 2	28.6% 4	0.0% 0	7.1% 1	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	31.3% 5	18.8% 3	25.0% 4	0.0% 0	12.5% 2	12.5% 2

## (9) 社会福祉協議会について

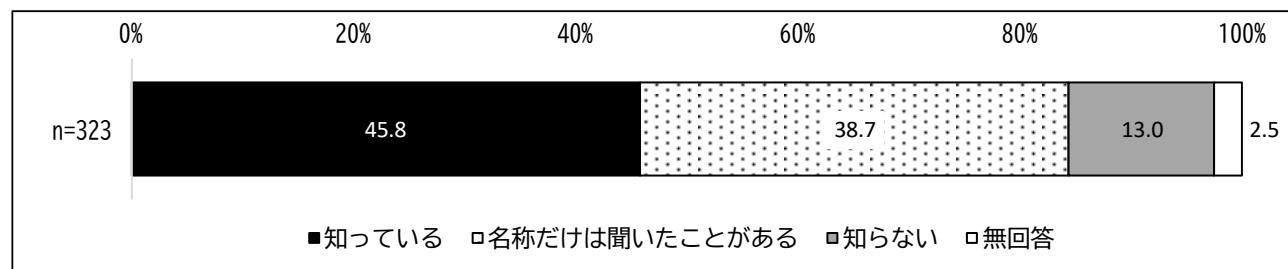
問36 あなたは「黒石市社会福祉協議会」を知っていますか。

黒石市社会福祉協議会について、全体では「知っている」が45.8%と最も高く、次いで「名称だけは聞いたことがある」が38.7%、「知らない」が13.0%と続いている。

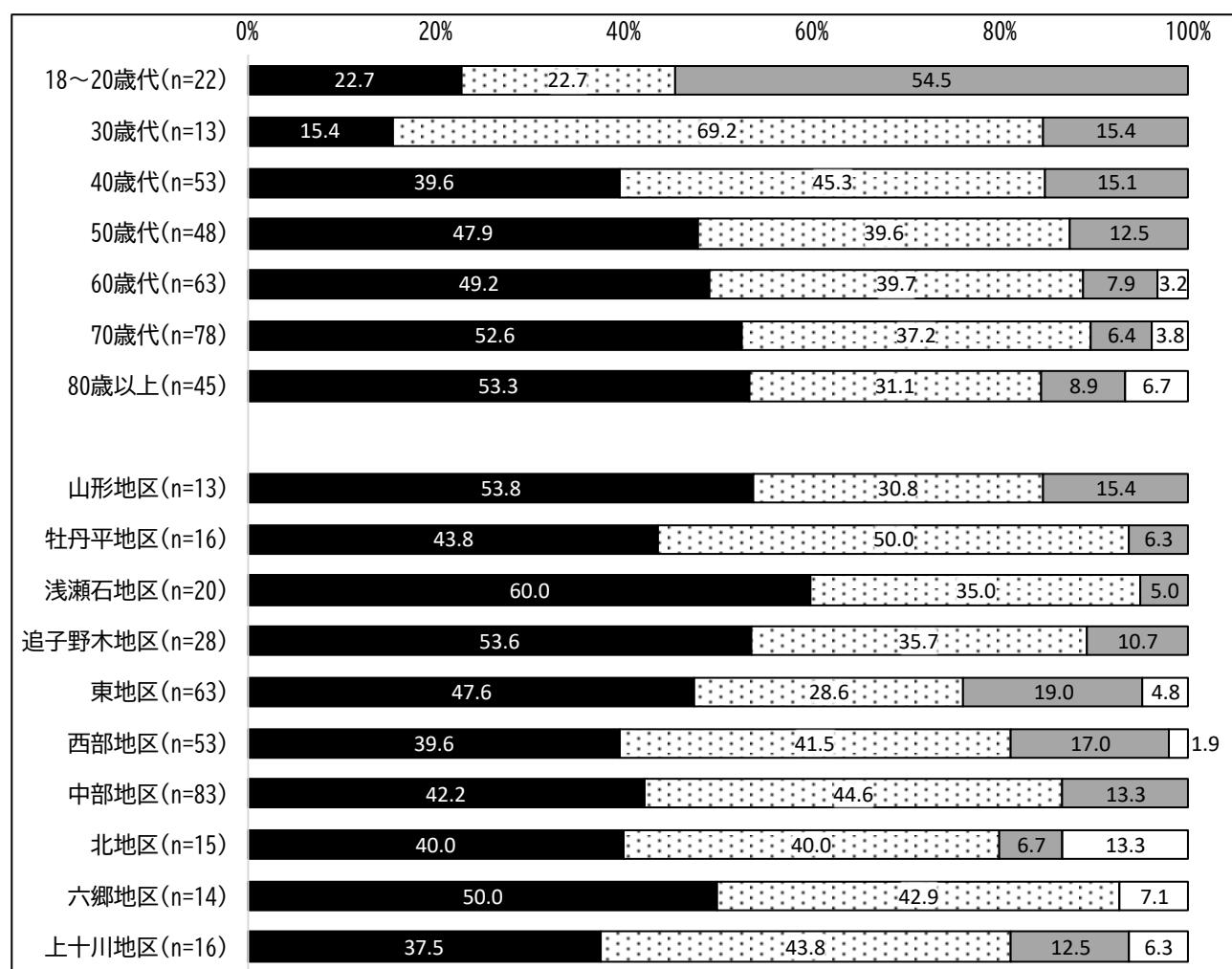
年齢別にみると、年齢が高いほど「知っている」の回答割合が高くなる傾向があり、70歳代以上では5割強が「知っている」と回答している。

地区別にみると、西部地区、上十川地区では「知っている」の回答割合が低くなっている。

### 【全体】



### 【年齢別・地区別】



### 問37 黒石市社会福祉協議会は、今後どの分野の事業に力を入れるべきだと思いますか。(3つまで)

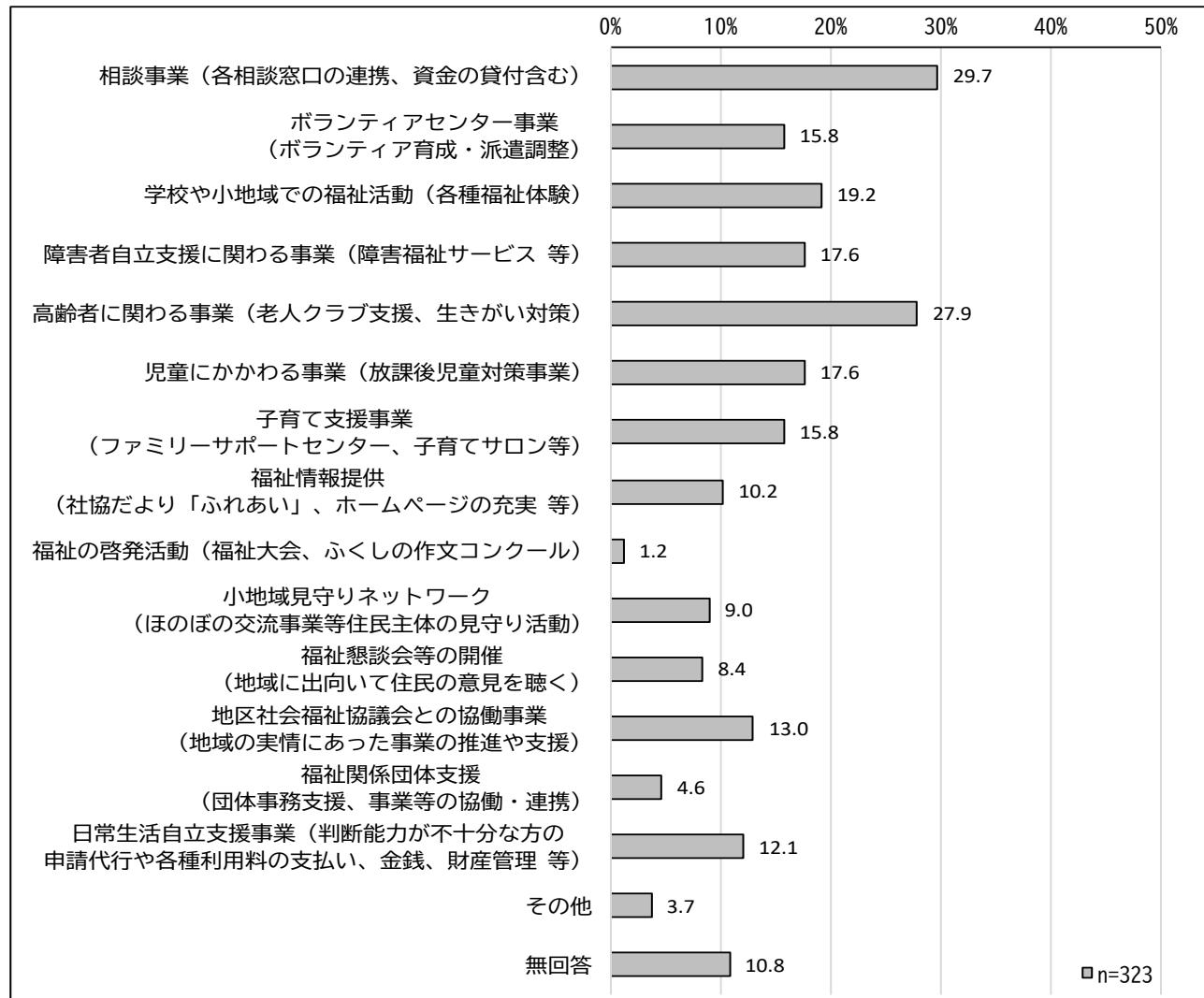
今後力を入れていくべき事業について、全体では「相談事業」が29.7%と最も高く、次いで「高齢者に関わる事業」が27.9%、「学校や小地域での福祉活動」が19.2%と続いている。

性別にみると、「学校や小地域での福祉活動」(男性:25.0%、女性:15.3%)は男性の回答割合が高く、「高齢者に関わる事業」(男性:19.7%、女性:33.3%)は女性の回答割合が高くなっている。

年齢別にみると、年齢が低いほど力を入れていくべき事業として多くの回答をしており、18~20歳代、30歳代では「子育て支援事業」、「児童にかかわる事業」の回答割合が高くなっている。

地区別にみると、追子野木地区では「高齢者に関わる事業」の回答割合が高くなっている。

#### 【全体】



#### ■ 「その他」回答の記載内容（一部抜粋）

● 年金で生活できないから心配、年金で生活できるようにしてほしい。
-----------------------------------

【性別・年齢別・地区別】

	相談事業	ボランティアセンター事業	学校や小地域での福祉活動	障害者自立支援に関わる事業	高齢者に関わる事業	児童にかかわる事業	子育て支援事業	福祉情報提供	福祉の啓発活動
【性別】									
男性 (n=132)	32.6% 43	18.9% 25	25.0% 33	18.2% 24	19.7% 26	17.4% 23	15.2% 20	14.4% 19	0.8% 1
女性 (n=189)	28.0% 53	13.2% 25	15.3% 29	17.5% 33	33.3% 63	17.5% 33	15.9% 30	7.4% 14	1.6% 3
【年齢別】									
18~20歳代 (n=22)	27.3% 6	13.6% 3	31.8% 7	9.1% 2	22.7% 5	31.8% 7	45.5% 10	0.0% 0	0.0% 0
30歳代 (n=13)	30.8% 4	7.7% 1	38.5% 5	23.1% 3	30.8% 4	38.5% 5	23.1% 3	0.0% 0	0.0% 0
40歳代 (n=53)	45.3% 24	13.2% 7	20.8% 11	17.0% 9	24.5% 13	24.5% 13	17.0% 9	7.5% 4	0.0% 0
50歳代 (n=48)	37.5% 18	22.9% 11	14.6% 7	14.6% 7	25.0% 12	14.6% 7	6.3% 3	10.4% 5	0.0% 0
60歳代 (n=63)	25.4% 16	12.7% 8	22.2% 14	31.7% 20	36.5% 23	20.6% 13	15.9% 10	11.1% 7	3.2% 2
70歳代 (n=78)	23.1% 18	17.9% 14	14.1% 11	10.3% 8	25.6% 20	12.8% 10	12.8% 10	16.7% 13	1.3% 1
80歳以上 (n=45)	22.2% 10	13.3% 6	15.6% 7	17.8% 8	26.7% 12	4.4% 2	11.1% 5	8.9% 4	2.2% 1
【地区別】									
山形地区 (n=13)	46.2% 6	7.7% 1	15.4% 2	23.1% 3	30.8% 4	7.7% 1	7.7% 1	0.0% 0	7.7% 1
牡丹平地区 (n=16)	12.5% 2	6.3% 1	12.5% 2	25.0% 4	25.0% 4	18.8% 3	25.0% 4	0.0% 0	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=20)	35.0% 7	30.0% 6	25.0% 5	15.0% 3	15.0% 3	15.0% 3	5.0% 1	35.0% 7	0.0% 0
追子野木地区(n=28)	35.7% 10	25.0% 7	21.4% 6	7.1% 2	39.3% 11	10.7% 3	14.3% 4	7.1% 2	3.6% 1
東地区 (n=63)	27.0% 17	22.2% 14	20.6% 13	17.5% 11	20.6% 13	15.9% 10	11.1% 7	7.9% 5	1.6% 1
西部地区 (n=53)	35.8% 19	22.6% 12	24.5% 13	15.1% 8	28.3% 15	22.6% 12	13.2% 7	7.5% 4	0.0% 0
中部地区 (n=83)	27.7% 23	7.2% 6	16.9% 14	16.9% 14	31.3% 26	19.3% 16	22.9% 19	8.4% 7	0.0% 0
北地区 (n=15)	40.0% 6	13.3% 2	26.7% 4	20.0% 3	26.7% 4	20.0% 3	20.0% 3	26.7% 4	6.7% 1
六郷地区 (n=14)	21.4% 3	0.0% 0	0.0% 0	21.4% 3	21.4% 3	14.3% 2	7.1% 1	21.4% 3	0.0% 0
上十川地区 (n=16)	18.8% 3	6.3% 1	18.8% 3	37.5% 6	37.5% 6	25.0% 4	18.8% 3	6.3% 1	0.0% 0

【性別・年齢別・地区別】(続き)

	小地域見守りネットワーク	福祉懇談会等の開催	地区社会福祉協議会との協働事業	福祉関係団体支援	日常生活自立支援事業	その他	無回答
<b>【性別】</b>							
男性 (n=132)	8.3% 11	6.1% 8	10.6% 14	4.5% 6	15.2% 20	4.5% 6	6.1% 8
女性 (n=189)	9.5% 18	10.1% 19	14.8% 28	4.8% 9	10.1% 19	3.2% 6	14.3% 27
<b>【年齢別】</b>							
18~20歳代 (n=22)	4.5% 1	9.1% 2	9.1% 2	4.5% 1	13.6% 3	0.0% 0	4.5% 1
30歳代 (n=13)	0.0% 0	0.0% 0	7.7% 1	15.4% 2	15.4% 2	7.7% 1	0.0% 0
40歳代 (n=53)	5.7% 3	9.4% 5	15.1% 8	1.9% 1	7.5% 4	3.8% 2	5.7% 3
50歳代 (n=48)	4.2% 2	6.3% 3	4.2% 2	2.1% 1	12.5% 6	4.2% 2	10.4% 5
60歳代 (n=63)	12.7% 8	17.5% 11	17.5% 11	3.2% 2	9.5% 6	3.2% 2	7.9% 5
70歳代 (n=78)	10.3% 8	2.6% 2	12.8% 10	9.0% 7	16.7% 13	1.3% 1	17.9% 14
80歳以上 (n=45)	15.6% 7	8.9% 4	17.8% 8	2.2% 1	11.1% 5	8.9% 4	15.6% 7
<b>【地区別】</b>							
山形地区 (n=13)	23.1% 3	7.7% 1	15.4% 2	0.0% 0	15.4% 2	0.0% 0	7.7% 1
牡丹平地区 (n=16)	25.0% 4	6.3% 1	18.8% 3	6.3% 1	18.8% 3	6.3% 1	6.3% 1
浅瀬石地区 (n=20)	15.0% 3	0.0% 0	20.0% 4	5.0% 1	5.0% 1	0.0% 0	0.0% 0
追子野木地区(n=28)	3.6% 1	14.3% 4	14.3% 4	10.7% 3	7.1% 2	7.1% 2	3.6% 1
東地区 (n=63)	7.9% 5	6.3% 4	11.1% 7	4.8% 3	9.5% 6	6.3% 4	17.5% 11
西部地区 (n=53)	3.8% 2	11.3% 6	17.0% 9	3.8% 2	15.1% 8	1.9% 1	11.3% 6
中部地区 (n=83)	4.8% 4	8.4% 7	7.2% 6	4.8% 4	9.6% 8	4.8% 4	12.0% 10
北地区 (n=15)	6.7% 1	20.0% 3	20.0% 3	0.0% 0	20.0% 3	0.0% 0	6.7% 1
六郷地区 (n=14)	35.7% 5	0.0% 0	21.4% 3	7.1% 1	0.0% 0	0.0% 0	14.3% 2
上十川地区 (n=16)	6.3% 1	6.3% 1	6.3% 1	0.0% 0	37.5% 6	0.0% 0	6.3% 1

## (10) 生活困窮者への支援について

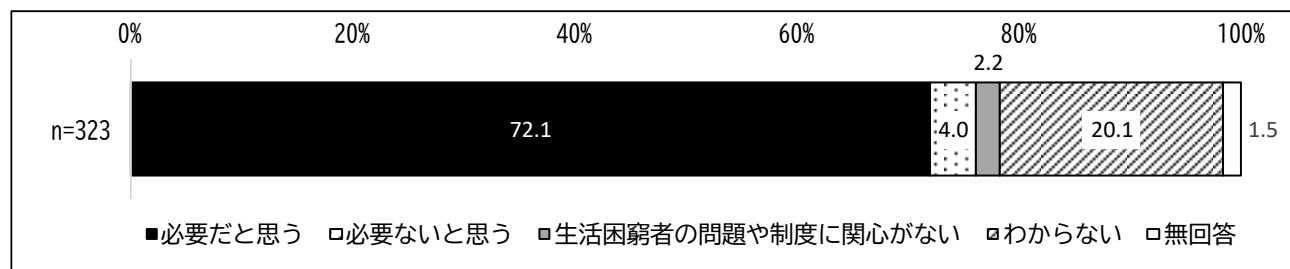
問 38 あなたは生活困窮者の問題や支援について、どのように思いますか。

生活困窮者への支援について、全体では「必要だと思う」が 72.1%と最も高く、次いで「わからない」が 20.1%、「必要ないと思う」が 4.0%と続いている。

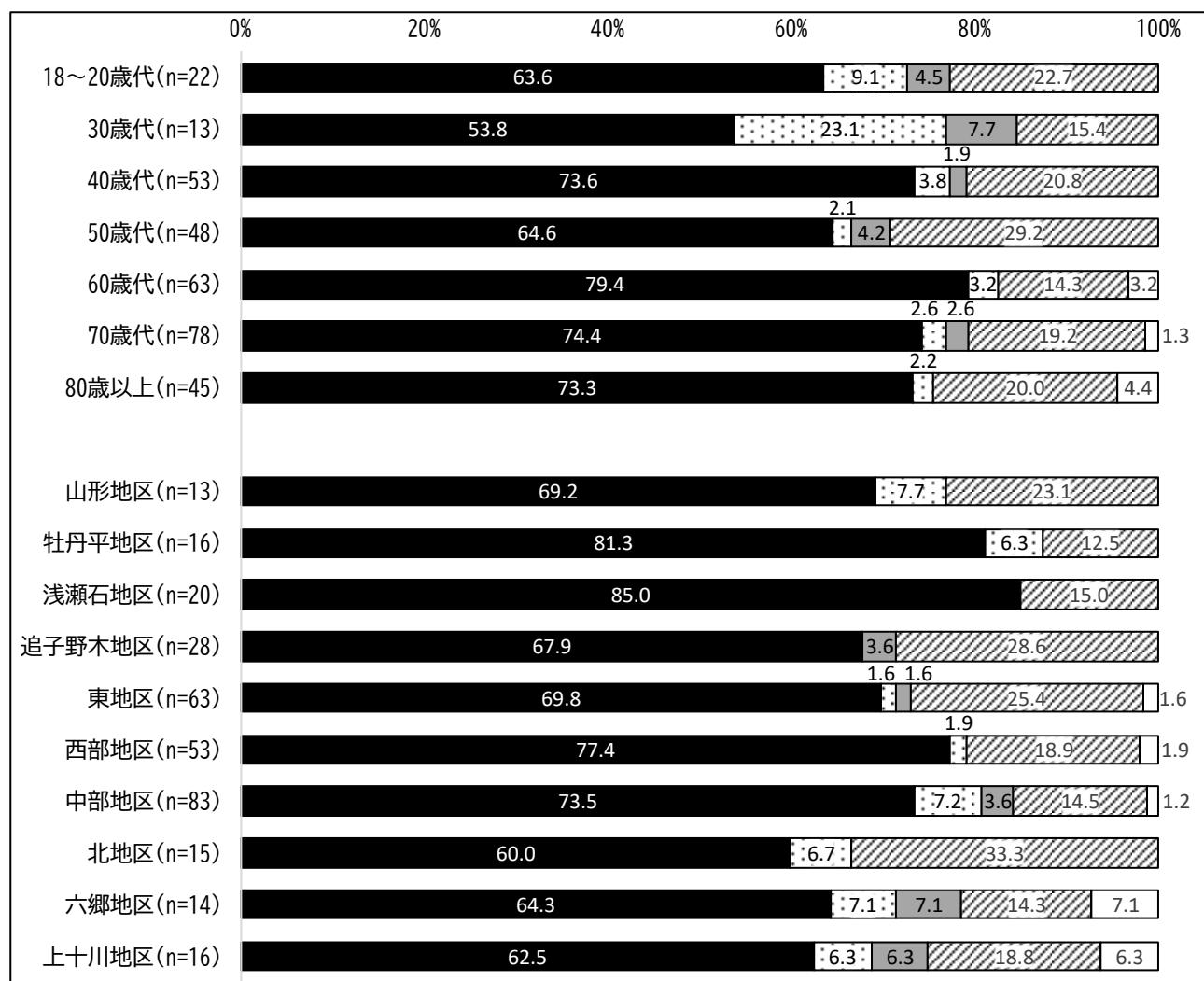
年齢別にみると、「必要ない」の回答割合は 30 歳代で 23.1%と高くなっている。

地区別にみると、牡丹平地区、浅瀬石地区では「必要だと思う」の回答割合が高くなっている。

### 【全体】



### 【年齢別・地区別】



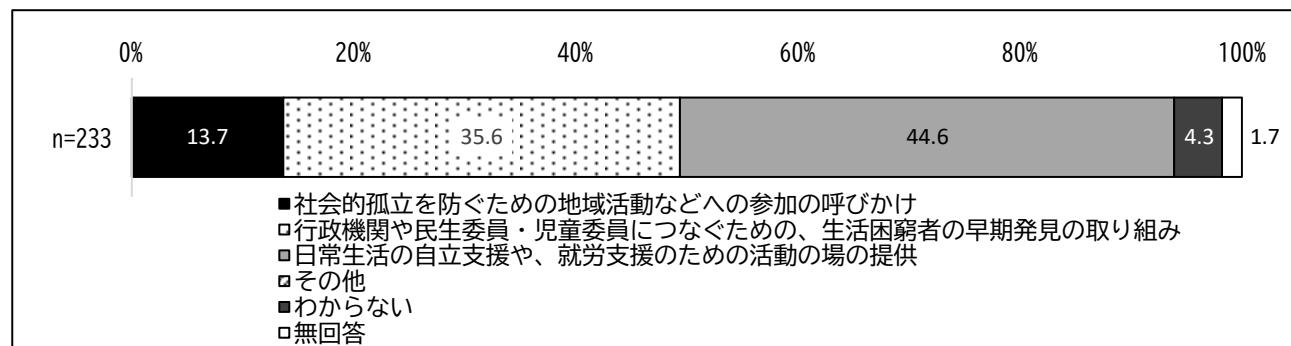
問38.1 問38で「1」を選んだ方にお尋ねします。「生活困窮者」への支援として、あなたが最も必要だと思う地域の取り組みは何ですか。

生活困窮者への支援として必要な地域の取り組みについて、全体では「日常生活の自立支援や、就労支援のための活動の場の提供」が44.6%と最も高く、次いで「行政機関や民生委員・児童委員につなぐための、生活困窮者の早期発見の取り組み」が35.6%、「社会的孤立を防ぐための地域活動などへの参加の呼びかけ」が13.7%と続いている。

年齢別にみると、70歳代以上では「行政機関や民生委員・児童委員につなぐための、生活困窮者の早期発見の取り組み」の回答割合が高くなっている。

地区別にみると、西部地区、北地区は「行政機関や民生委員・児童委員につなぐための、生活困窮者の早期発見の取り組み」の回答割合が高くなっている。

### 【全体】



【年齢別・地区別】

	地域活動などへの参加の呼びかけ	行政機関や民生委員・児童委員に つながらため、生活困窮者の 早期発見の取り組み	日常生活の自立支援や、 就労支援のための活動の場の提供	その他	わからない	無回答
【年齢別】						
18~20歳代 (n=14)	21.4% 3	28.6% 4	50.0% 7	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
30歳代 (n=7)	14.3% 1	14.3% 1	71.4% 5	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
40歳代 (n=39)	12.8% 5	33.3% 13	51.3% 20	0.0% 0	2.6% 1	0.0% 0
50歳代 (n=31)	6.5% 2	29.0% 9	51.6% 16	0.0% 0	12.9% 4	0.0% 0
60歳代 (n=50)	12.0% 6	26.0% 13	58.0% 29	0.0% 0	4.0% 2	0.0% 0
70歳代 (n=58)	17.2% 10	41.4% 24	34.5% 20	0.0% 0	5.2% 3	1.7% 1
80歳以上 (n=33)	15.2% 5	57.6% 19	18.2% 6	0.0% 0	0.0% 0	9.1% 3
【地区別】						
山形地区 (n=9)	22.2% 2	22.2% 2	44.4% 4	0.0% 0	0.0% 0	11.1% 1
牡丹平地区 (n=13)	15.4% 2	30.8% 4	38.5% 5	0.0% 0	15.4% 2	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=17)	5.9% 1	23.5% 4	52.9% 9	0.0% 0	17.6% 3	0.0% 0
追子野木地区(n=19)	0.0% 0	31.6% 6	68.4% 13	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
東地区 (n=44)	13.6% 6	36.4% 16	45.5% 20	0.0% 0	2.3% 1	2.3% 1
西部地区 (n=41)	24.4% 10	51.2% 21	22.0% 9	0.0% 0	2.4% 1	0.0% 0
中部地区 (n=61)	11.5% 7	31.1% 19	49.2% 30	0.0% 0	4.9% 3	3.3% 2
北地区 (n=9)	11.1% 1	55.6% 5	33.3% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
六郷地区 (n=9)	22.2% 2	22.2% 2	55.6% 5	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
上十川地区 (n=10)	10.0% 1	40.0% 4	50.0% 5	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0

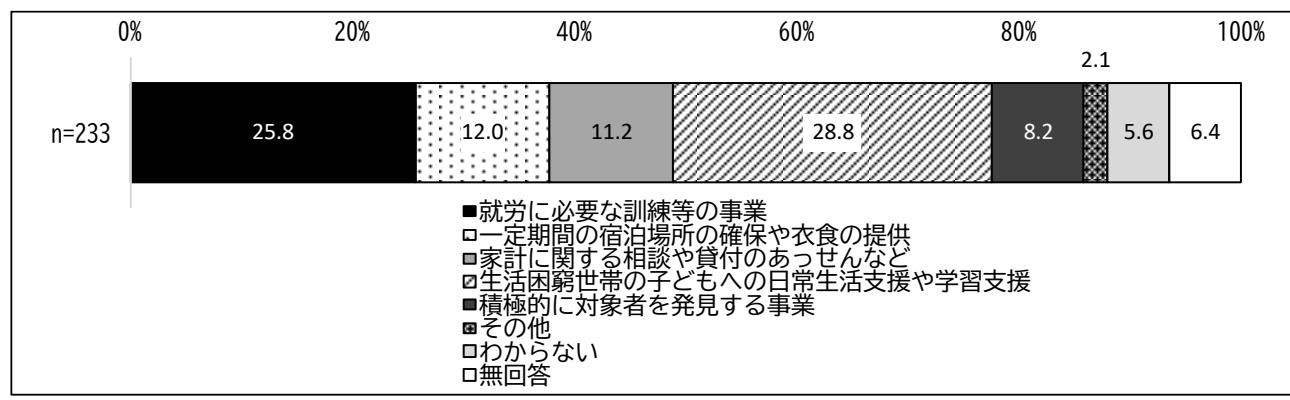
問38.2 問38で「1」を選んだ方にお尋ねします。「生活困窮者」への支援として、あなたが最も必要だと思う行政の取り組みは何ですか。

生活困窮者への支援のための行政の取り組みについて、全体では「生活困窮世帯の子どもへの日常生活支援や学習支援」が 28.8%と最も高く、次いで「就労に必要な訓練等の事業」が 25.8%、「一定期間の宿泊場所の確保や衣食の提供」が 12.0%と続いている。

年齢別にみると、18~20 歳代は「就労に必要な訓練等の事業」の回答割合が高く 60 歳代では「生活困窮世帯の子どもへの日常生活支援や学習支援」の回答割合が高くなっている。

地区別にみると、追子野木地区は「就労に必要な訓練等の事業」の回答割合が高くなっている。

### 【全体】



### ■「その他」回答の記載内容（一部抜粋）

回答内容
● すべて必要だと思う。
● こどもの支援より高齢者の支援が必要、こどもは十分支援されていると思う。
● 本人の意識改革。

【年齢別・地区別】

	就労に必要な訓練等の事業	一定期間の宿泊場所の確保や衣食の提供	家計に関する相談や貸付のあっせんなど	日常生活困窮世帯の子どもへの日常生活支援や学習支援	積極的に対象者を発見する事業	その他	わからない	無回答
【年齢別】								
18~20歳代 (n=14)	50.0% 7	28.6% 4	7.1% 1	7.1% 1	0.0% 0	0.0% 0	7.1% 1	0.0% 0
30歳代 (n=7)	28.6% 2	0.0% 0	28.6% 2	28.6% 2	14.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
40歳代 (n=39)	25.6% 10	17.9% 7	10.3% 4	28.2% 11	7.7% 3	5.1% 2	5.1% 2	0.0% 0
50歳代 (n=31)	29.0% 9	3.2% 1	25.8% 8	25.8% 8	9.7% 3	0.0% 0	3.2% 1	3.2% 1
60歳代 (n=50)	32.0% 16	8.0% 4	2.0% 1	42.0% 21	6.0% 3	2.0% 1	6.0% 3	2.0% 1
70歳代 (n=58)	19.0% 11	15.5% 9	10.3% 6	29.3% 17	6.9% 4	1.7% 1	5.2% 3	12.1% 7
80歳以上 (n=33)	15.2% 5	9.1% 3	12.1% 4	18.2% 6	15.2% 5	3.0% 1	9.1% 3	18.2% 6
【地区別】								
山形地区 (n=9)	22.2% 2	22.2% 2	11.1% 1	11.1% 1	0.0% 0	0.0% 0	11.1% 1	22.2% 2
牡丹平地区 (n=13)	15.4% 2	23.1% 3	7.7% 1	30.8% 4	7.7% 1	0.0% 0	7.7% 1	7.7% 1
浅瀬石地区 (n=17)	11.8% 2	5.9% 1	17.6% 3	41.2% 7	17.6% 3	0.0% 0	5.9% 1	0.0% 0
追子野木地区(n=19)	36.8% 7	15.8% 3	15.8% 3	10.5% 2	5.3% 1	0.0% 0	5.3% 1	10.5% 2
東地区 (n=44)	27.3% 12	11.4% 5	22.7% 10	20.5% 9	4.5% 2	2.3% 1	4.5% 2	6.8% 3
西部地区 (n=41)	26.8% 11	14.6% 6	4.9% 2	34.1% 14	12.2% 5	2.4% 1	4.9% 2	0.0% 0
中部地区 (n=61)	27.9% 17	6.6% 4	6.6% 4	31.1% 19	8.2% 5	3.3% 2	6.6% 4	9.8% 6
北地区 (n=9)	22.2% 2	0.0% 0	11.1% 1	33.3% 3	22.2% 2	11.1% 1	0.0% 0	0.0% 0
六郷地区 (n=9)	22.2% 2	33.3% 3	11.1% 1	22.2% 2	0.0% 0	0.0% 0	11.1% 1	0.0% 0
上十川地区 (n=10)	30.0% 3	10.0% 1	0.0% 0	50.0% 5	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	10.0% 1

## (11) 再犯防止に関するあなたの考え方について

問39 あなたは、犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。

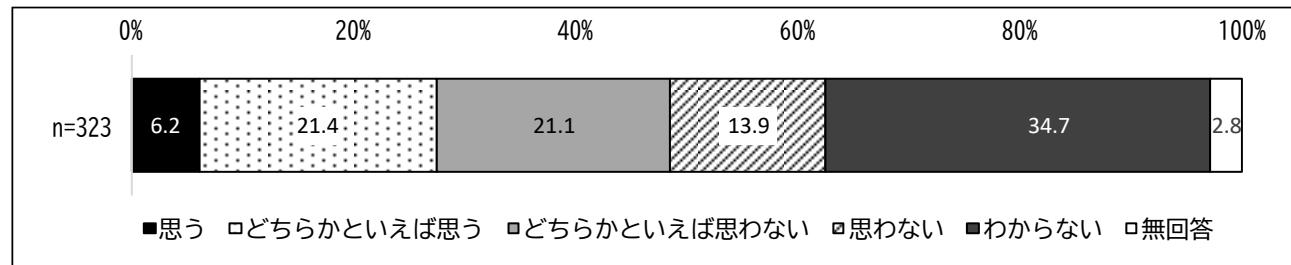
犯罪をした人の立ち直りへの協力について、全体では「わからない」が34.7%と最も高く、次いで「どちらかといえば思う」が21.4%、「どちらかといえば思わない」が21.1%と続いており、「思う」「どちらかといえば思う」を合わせた『思う』の割合は27.6%となっている。

性別にみると、『思う』(男性:31.8%、女性:24.3%)は男性の回答割合が高く、「わからない」(男性:31.1%、女性:37.6%)は女性の回答割合が高くなっている。

年齢別にみると、『思う』の回答割合は70歳代で高くなっている。一方で、「どちらかといえば思わない」「思わない」を合わせた『思わない』の回答割合は30歳代で高くなっている。

地区別にみると、北地区では『思う』の回答割合が低くなっている。

【全体】



【性別・年齢別・地区別】

	思う	どちらかといえれば思う	どちらかといえれば思わない	思わない	わからない	無回答
【性別】						
男性 (n=132)	6.1% 8	25.8% 34	21.2% 28	14.4% 19	31.1% 41	1.5% 2
女性 (n=189)	5.8% 11	18.5% 35	21.2% 40	13.2% 25	37.6% 71	3.7% 7
【年齢別】						
18~20歳代 (n=22)	4.5% 1	22.7% 5	18.2% 4	31.8% 7	22.7% 5	0.0% 0
30歳代 (n=13)	7.7% 1	0.0% 0	30.8% 4	30.8% 4	30.8% 4	0.0% 0
40歳代 (n=53)	7.5% 4	15.1% 8	24.5% 13	18.9% 10	34.0% 18	0.0% 0
50歳代 (n=48)	2.1% 1	18.8% 9	22.9% 11	10.4% 5	45.8% 22	0.0% 0
60歳代 (n=63)	3.2% 2	25.4% 16	25.4% 16	11.1% 7	31.7% 20	3.2% 2
70歳代 (n=78)	9.0% 7	26.9% 21	17.9% 14	3.8% 3	37.2% 29	5.1% 4
80歳以上 (n=45)	8.9% 4	22.2% 10	13.3% 6	17.8% 8	31.1% 14	6.7% 3
【地区別】						
山形地区 (n=13)	7.7% 1	15.4% 2	23.1% 3	23.1% 3	30.8% 4	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	0.0% 0	31.3% 5	12.5% 2	31.3% 5	25.0% 4	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=20)	5.0% 1	25.0% 5	15.0% 3	20.0% 4	35.0% 7	0.0% 0
追子野木地区(n=28)	0.0% 0	21.4% 6	35.7% 10	10.7% 3	32.1% 9	0.0% 0
東地区 (n=63)	9.5% 6	17.5% 11	20.6% 13	19.0% 12	30.2% 19	3.2% 2
西部地区 (n=53)	5.7% 3	30.2% 16	15.1% 8	9.4% 5	35.8% 19	3.8% 2
中部地区 (n=83)	8.4% 7	21.7% 18	15.7% 13	8.4% 7	42.2% 35	3.6% 3
北地区 (n=15)	0.0% 0	13.3% 2	33.3% 5	26.7% 4	26.7% 4	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	7.1% 1	14.3% 2	42.9% 6	0.0% 0	28.6% 4	7.1% 1
上十川地区 (n=16)	6.3% 1	12.5% 2	31.3% 5	6.3% 1	37.5% 6	6.3% 1

### 問39.1 問39で「3」「4」を選んだ方にお尋ねします。思わない理由は何ですか。(いくつでも)

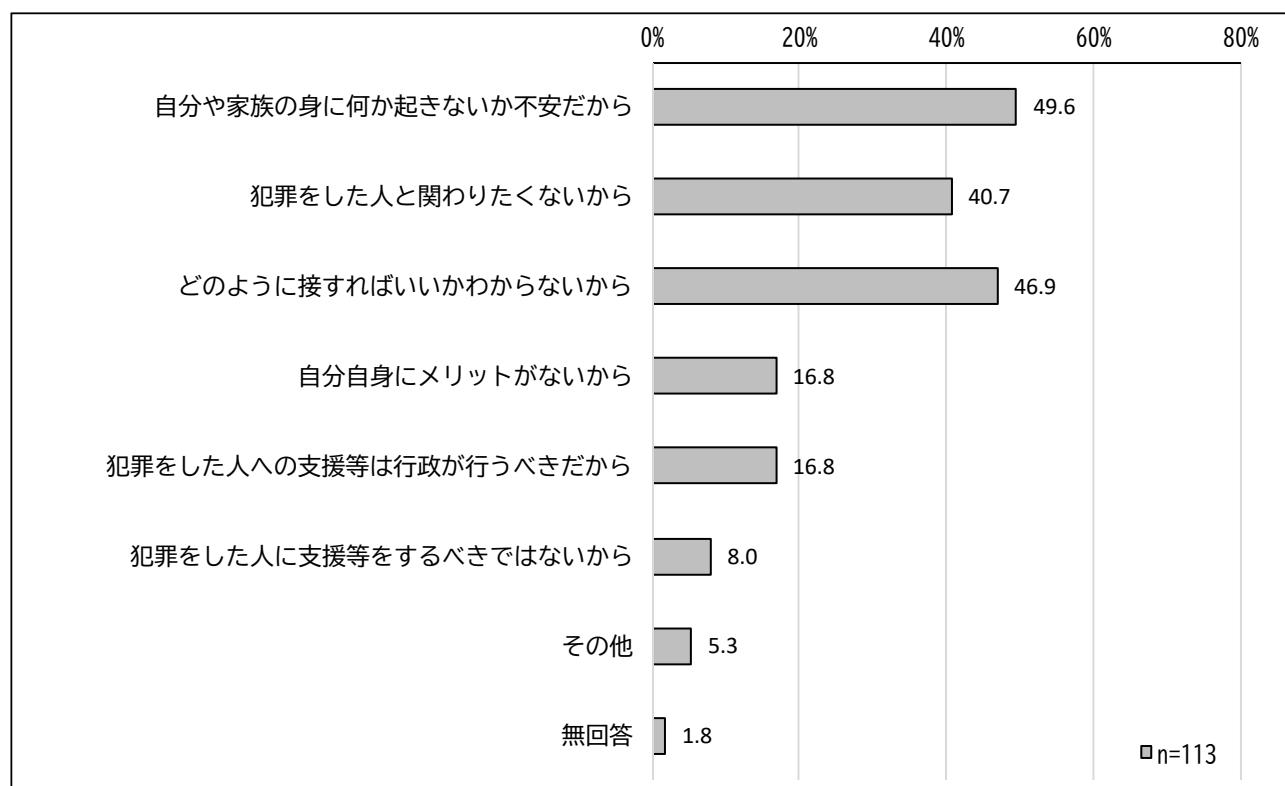
犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思わない理由について、全体では「自分や家族の身に何か起きないか不安だから」が49.6%と最も高く、次いで「どのように接すればいいかわからないから」が46.9%、「犯罪をした人と関わりたくないから」が40.7%と続いている。

性別にみると、「自分自身にメリットがないから」(男性:21.3%、女性:12.3%)は男性の回答割合が高く、「どのように接すればいいかわからないから」(男性:40.4%、女性:52.3%)は女性の回答割合が高くなっている。

年齢別にみると、60歳代及び70歳代では「どのように接すればいいかわからないから」の回答割合が高くなっている。

地区別にみると、浅瀬石地区では「自分や家族の身に何か起きないか不安だから」の回答割合が高くなっている。

#### 【全体】



#### ■ 「その他」回答の記載内容（一部抜粋）

Reason
● 犯罪の内容にもよると思うが、内容によっては許されることではないと思うので。
● 自分の生活が安定していないため、無理かと思う。
● 程度にもよるが、更生の余地は基本ないと考えている。

【性別・年齢別・地区別】

	起きないか不安だから 自分や家族の身に何か	関わりたくないから 犯罪をした人と接すればいいから	どのように接すればいいか わからぬから	自分自身にメリットがないから	犯罪をした人への支援等は行政が行うべきだから	犯罪をした人に支援等をするべきではないから	その他	無回答
【性別】								
男性 (n=47)	53.2% 25	40.4% 19	40.4% 19	21.3% 10	14.9% 7	8.5% 4	6.4% 3	0.0% 0
女性 (n=65)	46.2% 30	41.5% 27	52.3% 34	12.3% 8	16.9% 11	7.7% 5	3.1% 2	3.1% 2
【年齢別】								
18~20歳代 (n=11)	63.6% 7	54.5% 6	18.2% 2	18.2% 2	9.1% 1	9.1% 1	18.2% 2	0.0% 0
30歳代 (n=8)	37.5% 3	37.5% 3	25.0% 2	37.5% 3	12.5% 1	25.0% 2	0.0% 0	0.0% 0
40歳代 (n=23)	56.5% 13	52.2% 12	34.8% 8	26.1% 6	21.7% 5	8.7% 2	4.3% 1	0.0% 0
50歳代 (n=16)	62.5% 10	50.0% 8	43.8% 7	31.3% 5	12.5% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
60歳代 (n=23)	47.8% 11	34.8% 8	73.9% 17	0.0% 0	13.0% 3	13.0% 3	8.7% 2	4.3% 1
70歳代 (n=17)	41.2% 7	17.6% 3	64.7% 11	11.8% 2	23.5% 4	5.9% 1	0.0% 0	0.0% 0
80歳以上 (n=14)	28.6% 4	42.9% 6	42.9% 6	0.0% 0	14.3% 2	0.0% 0	0.0% 0	7.1% 1
【地区別】								
山形地区 (n=6)	66.7% 4	66.7% 4	33.3% 2	16.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
牡丹平地区 (n=7)	42.9% 3	57.1% 4	42.9% 3	14.3% 1	14.3% 1	14.3% 1	0.0% 0	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=7)	71.4% 5	42.9% 3	71.4% 5	14.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
追子野木地区(n=13)	61.5% 8	38.5% 5	38.5% 5	7.7% 1	7.7% 1	7.7% 1	23.1% 3	0.0% 0
東地区 (n=25)	44.0% 11	52.0% 13	48.0% 12	4.0% 1	16.0% 4	12.0% 3	8.0% 2	0.0% 0
西部地区 (n=13)	30.8% 4	38.5% 5	69.2% 9	30.8% 4	23.1% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
中部地区 (n=20)	60.0% 12	35.0% 7	45.0% 9	30.0% 6	25.0% 5	10.0% 2	0.0% 0	0.0% 0
北地区 (n=9)	44.4% 4	11.1% 1	55.6% 5	22.2% 2	33.3% 3	22.2% 2	0.0% 0	0.0% 0
六郷地区 (n=6)	33.3% 2	16.7% 1	50.0% 3	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	33.3% 2
上十川地区 (n=6)	33.3% 2	50.0% 3	0.0% 0	16.7% 1	16.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0

## (12) 福祉政策について

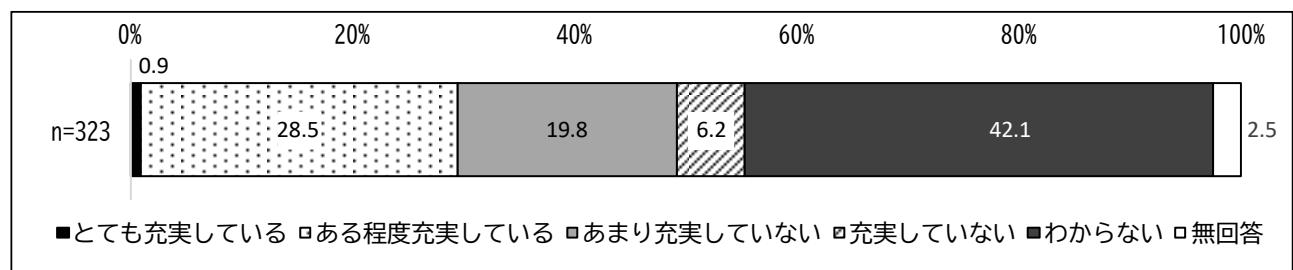
問 40 黒石市の福祉政策について、あなたはどのように感じていますか。

黒石市の福祉政策について、全体では「わからない」が 42.1%と最も高く、次いで「ある程度充実している」が 28.5%、「あまり充実していない」が 19.8%と続いており、「とても充実している」「ある程度充実している」を合わせた『充実している』の割合は 29.4%となっている。

性別にみると、大きな差はみられないが、年齢別にみると、『充実している』の回答割合は 18~20 歳代、80 歳以上で高くなっている。

地区別にみると、浅瀬石地区、上十川地区では『充実している』の割合が低くなっている。

【全体】



【性別・年齢別・地区別】

	とても充実している	ある程度充実している	あまり充実していない	充実していない	わからない	無回答
【性別】						
男性 (n=132)	1.5% 2	28.8% 38	21.2% 28	7.6% 10	39.4% 52	1.5% 2
女性 (n=189)	0.5% 1	28.6% 54	18.5% 35	5.3% 10	43.9% 83	3.2% 6
【年齢別】						
18~20歳代 (n=22)	4.5% 1	36.4% 8	13.6% 3	4.5% 1	40.9% 9	0.0% 0
30歳代 (n=13)	0.0% 0	15.4% 2	15.4% 2	7.7% 1	61.5% 8	0.0% 0
40歳代 (n=53)	0.0% 0	18.9% 10	24.5% 13	11.3% 6	43.4% 23	1.9% 1
50歳代 (n=48)	0.0% 0	20.8% 10	16.7% 8	6.3% 3	52.1% 25	4.2% 2
60歳代 (n=63)	0.0% 0	31.7% 20	11.1% 7	9.5% 6	47.6% 30	0.0% 0
70歳代 (n=78)	1.3% 1	32.1% 25	28.2% 22	2.6% 2	33.3% 26	2.6% 2
80歳以上 (n=45)	2.2% 1	37.8% 17	17.8% 8	2.2% 1	33.3% 15	6.7% 3
【地区別】						
山形地区 (n=13)	0.0% 0	38.5% 5	15.4% 2	0.0% 0	46.2% 6	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	0.0% 0	56.3% 9	6.3% 1	12.5% 2	25.0% 4	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=20)	0.0% 0	25.0% 5	25.0% 5	5.0% 1	45.0% 9	0.0% 0
追子野木地区(n=28)	3.6% 1	32.1% 9	14.3% 4	3.6% 1	46.4% 13	0.0% 0
東地区 (n=63)	0.0% 0	27.0% 17	17.5% 11	3.2% 2	49.2% 31	3.2% 2
西部地区 (n=53)	1.9% 1	24.5% 13	22.6% 12	5.7% 3	41.5% 22	3.8% 2
中部地区 (n=83)	0.0% 0	26.5% 22	16.9% 14	9.6% 8	44.6% 37	2.4% 2
北地区 (n=15)	6.7% 1	20.0% 3	33.3% 5	6.7% 1	33.3% 5	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	0.0% 0	35.7% 5	35.7% 5	0.0% 0	21.4% 3	7.1% 1
上十川地区 (n=16)	0.0% 0	25.0% 4	25.0% 4	12.5% 2	31.3% 5	6.3% 1

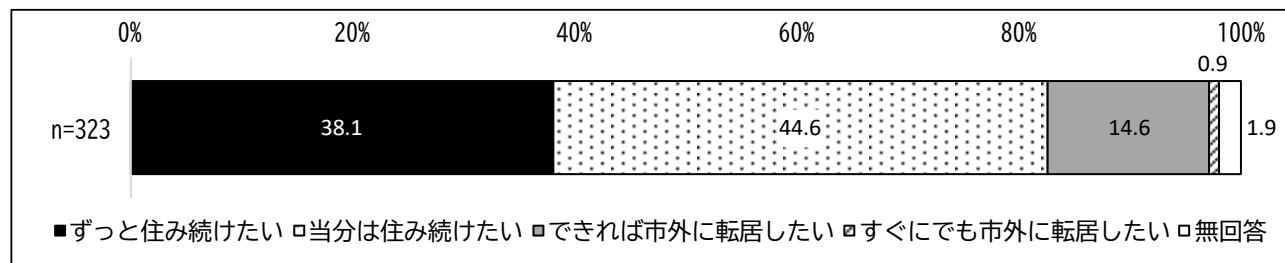
#### 問41 今後も黒石市に住み続けたいと思いますか。

今後の黒石市での居住意欲について、全体では「当分は住み続けたい」が44.6%と最も高く、次いで「ずっと住み続けたい」が38.1%、「できれば市外に転居したい」が14.6%と続いており、「ずっと住み続けたい」「当分は住み続けたい」を合わせた『住み続けたい』は82.7%となっている。

性別にみると、大きな差はみられないが、年齢別にみると、年齢が高いほど「ずっと住み続けたい」の回答割合が高い傾向にある。

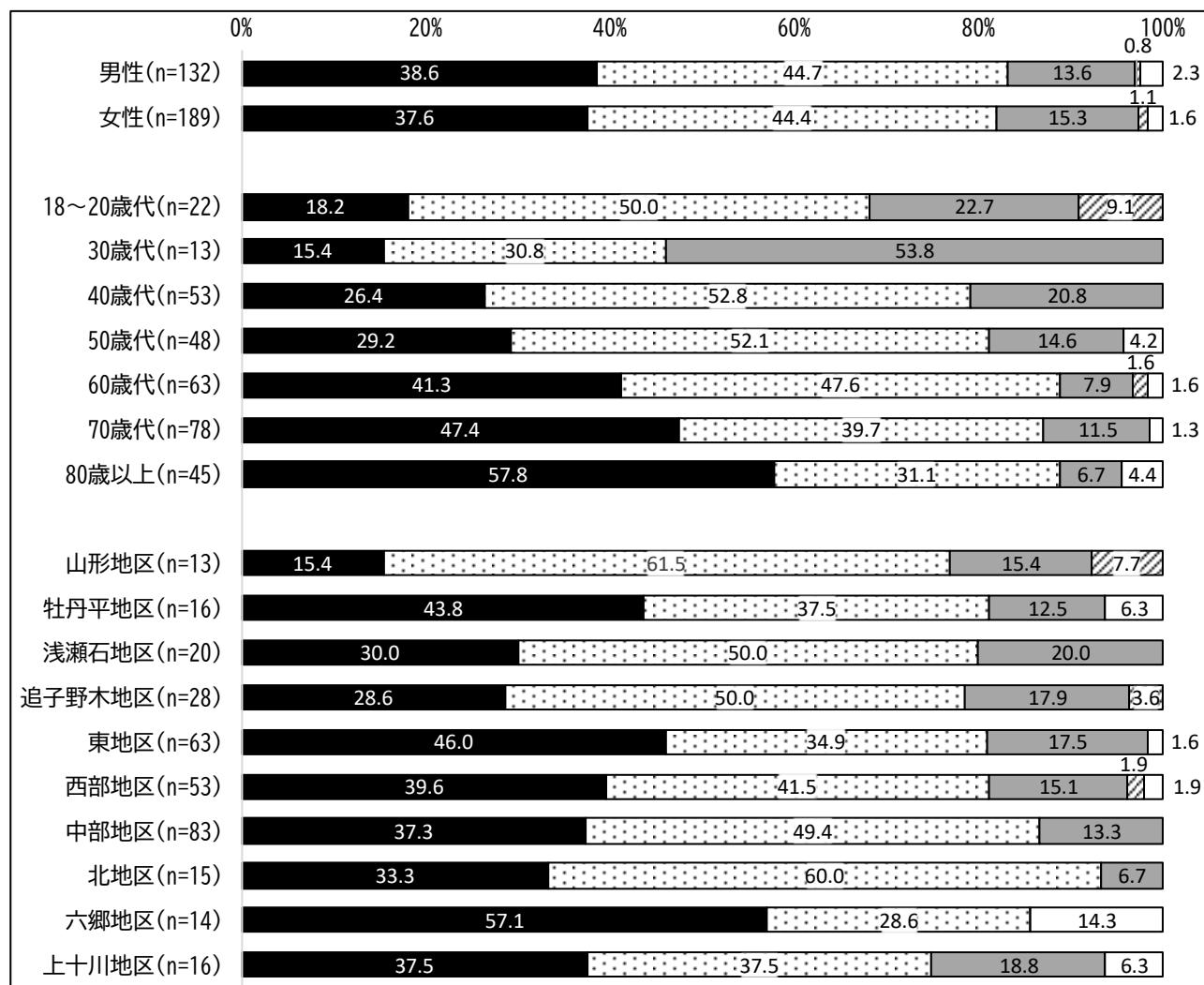
地区別にみると、上十川地区で『住み続けたい』の割合は、やや低くなっている。

#### 【全体】



■ずっと住み続けたい □当分は住み続けたい □できれば市外に転居したい □すぐにでも市外に転居したい □無回答

#### 【性別・年齢別・地区別】



問41.1 問41で「1」「2」を選んだ方におたずねします。住み続けたい理由は何ですか。  
(いくつでも)

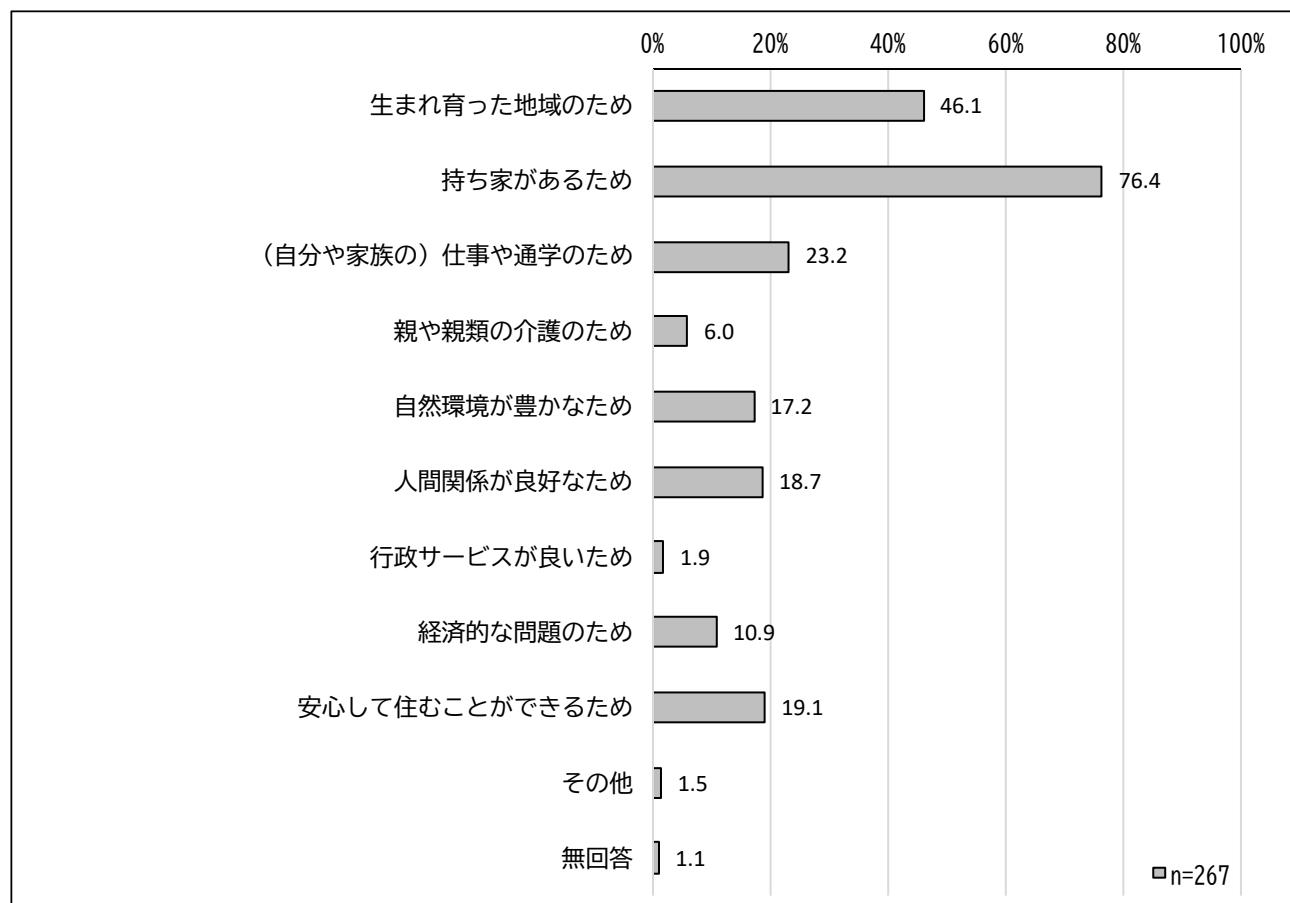
黒石市に住み続けたい理由について、全体では「持ち家があるため」が76.4%と最も高く、次いで「生まれ育った地域のため」が46.1%、「(自分や家族の)仕事や通学のため」が23.2%と続いている。

性別にみると、「生まれ育った地域のため」(男性:56.4%、女性:38.7%)は男性の回答割合が高くなっている。

年齢別にみると、18~20歳代では「生まれ育った地域のため」の回答割合が高く、50歳代、60歳代、80歳以上では「持ち家があるため」の回答割合が8割以上と高くなっている。

地区別にみると、牡丹平地区では「自然環境が豊かなため」の回答割合が高くなっている。

### 【全体】



### ■ 「その他」回答の記載内容

● 友達がいるから。
------------

【性別・年齢別・地区別】

	生まれ育った地域のため	持ち家があるため	(自分や家族のため)	親や親類の介護のため	自然環境が豊かなため	人間関係が良好なため	行政サービスが良いため	経済的な問題のため	安心して住むことができるため	その他	無回答
【性別】											
男性 (n=110)	56.4% 62	<b>72.7%</b> <b>80</b>	27.3% 30	6.4% 7	16.4% 18	22.7% 25	1.8% 2	11.8% 13	19.1% 21	0.9% 1	0.9% 1
女性 (n=155)	38.7% 60	<b>78.7%</b> <b>122</b>	20.0% 31	5.2% 8	18.1% 28	16.1% 25	1.9% 3	9.7% 15	19.4% 30	1.3% 2	1.3% 2
【年齢別】											
18~20歳代 (n=15)	<b>86.7%</b> <b>13</b>	20.0% 3	53.3% 8	13.3% 2	6.7% 1	13.3% 2	0.0% 0	6.7% 1	6.7% 1	6.7% 1	0.0% 0
30歳代 (n=6)	16.7% 1	<b>66.7%</b> <b>4</b>	33.3% 2	0.0% 0	16.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	16.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
40歳代 (n=42)	42.9% 18	<b>71.4%</b> <b>30</b>	31.0% 13	2.4% 1	4.8% 2	19.0% 8	0.0% 0	7.1% 3	14.3% 6	0.0% 0	2.4% 1
50歳代 (n=39)	30.8% 12	<b>84.6%</b> <b>33</b>	33.3% 13	12.8% 5	10.3% 4	2.6% 1	5.1% 2	12.8% 5	10.3% 4	0.0% 0	0.0% 0
60歳代 (n=56)	39.3% 22	<b>82.1%</b> <b>46</b>	25.0% 14	8.9% 5	17.9% 10	17.9% 10	1.8% 1	12.5% 7	23.2% 13	0.0% 0	0.0% 0
70歳代 (n=68)	50.0% 34	<b>79.4%</b> <b>54</b>	10.3% 7	1.5% 1	25.0% 17	25.0% 17	0.0% 0	7.4% 5	22.1% 15	1.5% 1	0.0% 0
80歳以上 (n=40)	55.0% 22	<b>82.5%</b> <b>33</b>	10.0% 4	2.5% 1	27.5% 11	30.0% 12	5.0% 2	15.0% 6	30.0% 12	2.5% 1	5.0% 2
【地区別】											
山形地区 (n=10)	50.0% 5	<b>80.0%</b> <b>8</b>	20.0% 2	0.0% 0	20.0% 2	20.0% 2	0.0% 0	20.0% 2	30.0% 3	0.0% 0	0.0% 0
牡丹平地区 (n=13)	53.8% 7	<b>84.6%</b> <b>11</b>	15.4% 2	0.0% 0	46.2% 6	7.7% 1	0.0% 0	7.7% 1	15.4% 2	0.0% 0	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=16)	31.3% 5	<b>87.5%</b> <b>14</b>	25.0% 4	6.3% 1	31.3% 5	25.0% 4	0.0% 0	18.8% 3	18.8% 3	0.0% 0	0.0% 0
追子野木地区(n=22)	40.9% 9	<b>68.2%</b> <b>15</b>	36.4% 8	9.1% 2	13.6% 3	13.6% 3	9.1% 2	18.2% 4	13.6% 3	0.0% 0	4.5% 1
東地区 (n=51)	49.0% 25	<b>82.4%</b> <b>42</b>	31.4% 16	9.8% 5	17.6% 9	15.7% 8	2.0% 1	7.8% 4	21.6% 11	0.0% 0	0.0% 0
西部地区 (n=43)	46.5% 20	<b>81.4%</b> <b>35</b>	18.6% 8	2.3% 1	9.3% 4	30.2% 13	2.3% 1	9.3% 4	25.6% 11	2.3% 1	2.3% 1
中部地区 (n=72)	43.1% 31	<b>69.4%</b> <b>50</b>	16.7% 12	5.6% 4	16.7% 12	12.5% 9	1.4% 1	8.3% 6	13.9% 10	1.4% 1	1.4% 1
北地区 (n=14)	42.9% 6	<b>71.4%</b> <b>10</b>	42.9% 6	7.1% 1	7.1% 1	35.7% 5	0.0% 0	21.4% 3	14.3% 2	0.0% 0	0.0% 0
六郷地区 (n=12)	50.0% 6	<b>75.0%</b> <b>9</b>	16.7% 2	8.3% 1	16.7% 2	16.7% 2	0.0% 0	0.0% 0	25.0% 3	0.0% 0	0.0% 0
上十川地区 (n=12)	<b>66.7%</b> <b>8</b>	<b>66.7%</b> <b>8</b>	8.3% 1	0.0% 0	16.7% 2	25.0% 3	0.0% 0	8.3% 1	25.0% 3	0.0% 0	0.0% 0

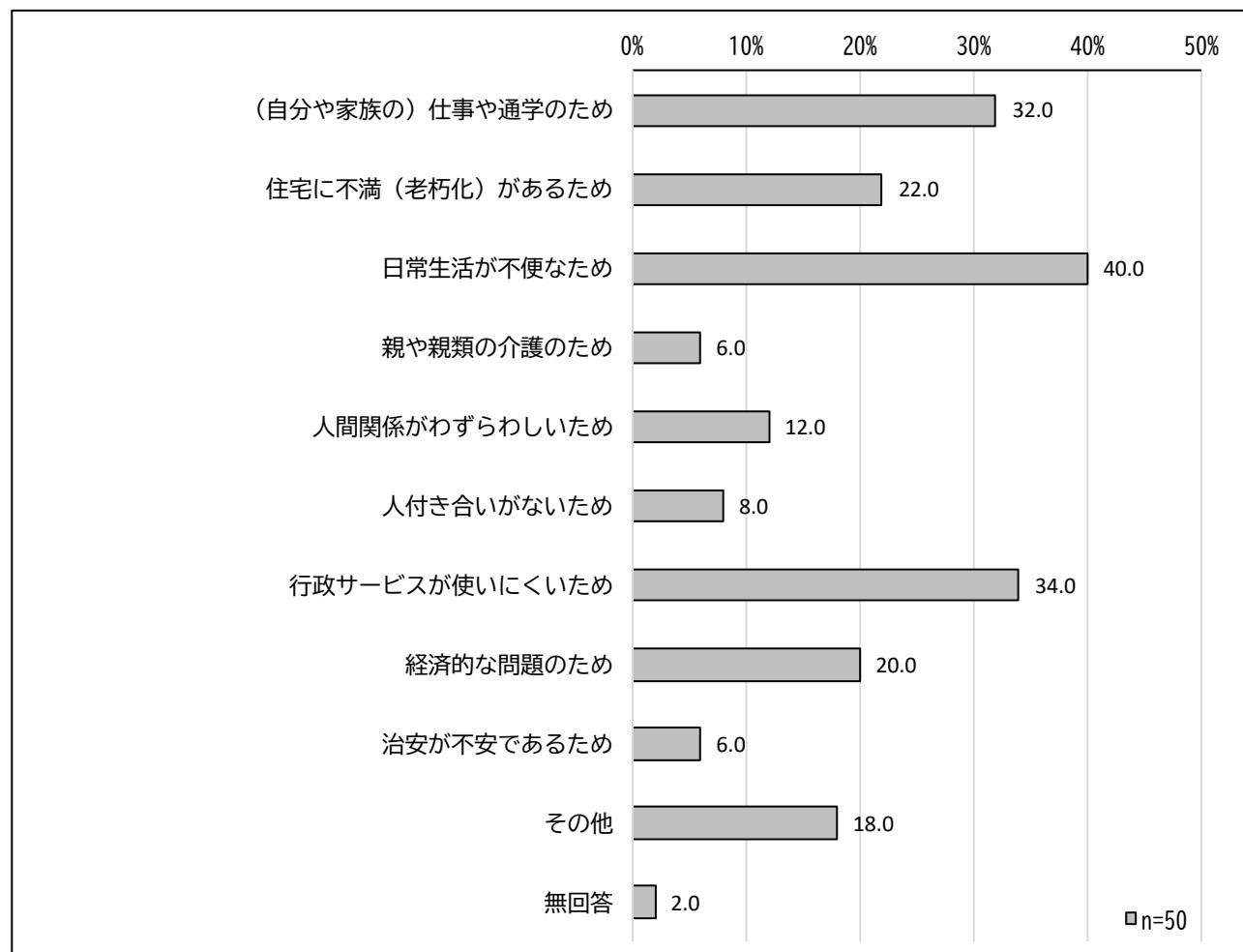
問41.2 問41で「3」「4」を選んだ方におたずねします。市外に移りたい理由は何ですか。

(いくつでも)

市外に移りたい理由について、全体では「日常生活が不便なため」が 40.0%と最も高く、次いで「行政サービスが使いにくいため」が 34.0%、「(自分や家族の) 仕事や通学のため」が 32.0%と続いている。

性別にみると、「(自分や家族の) 仕事や通学のため」(男性: 47.4%、女性: 22.6%)、「住宅に不満(老朽化)があるため」(男性: 26.3%、女性: 19.4%)は男性の回答割合が高く、「経済的な問題のため」(男性: 15.8%、女性: 22.6%)は女性の回答割合が高くなっている。

### 【全体】



### ■ 「その他」回答の記載内容（一部抜粋）

● 雪が多いため。
● 産まれたときにいた県に戻りたい。
● 税金が高い。
● 利用している病院等への通院。

### 【性別・年齢別・地区別】

	(自分や家族のため 仕事や通学のため)	住宅に不満(老朽化)があるため	日常生活が不便なため	親や親類の介護のため	人間関係がわざわざしいため	人付き合いがないため	行政サービスが使いにくいため	経済的な問題のため	治安が不安であるため	その他	無回答
【性別】											
男性 (n=19)	47.4% 9	26.3% 5	36.8% 7	5.3% 1	15.8% 3	10.5% 2	31.6% 6	15.8% 3	5.3% 1	10.5% 2	5.3% 1
女性 (n=31)	22.6% 7	19.4% 6	41.9% 13	6.5% 2	9.7% 3	6.5% 2	35.5% 11	22.6% 7	6.5% 2	22.6% 7	0.0% 0
【年齢別】											
18~20歳代 (n=7)	85.7% 6	14.3% 1	42.9% 3	0.0% 0	14.3% 1	28.6% 2	42.9% 3	14.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
30歳代 (n=7)	42.9% 3	42.9% 3	42.9% 3	0.0% 0	14.3% 1	0.0% 0	14.3% 1	42.9% 3	0.0% 0	14.3% 1	0.0% 0
40歳代 (n=11)	36.4% 4	0.0% 0	27.3% 3	18.2% 2	18.2% 2	0.0% 0	27.3% 3	9.1% 1	9.1% 1	36.4% 4	0.0% 0
50歳代 (n=7)	28.6% 2	14.3% 1	71.4% 5	0.0% 0	0.0% 0	14.3% 1	42.9% 3	42.9% 3	14.3% 1	0.0% 0	0.0% 0
60歳代 (n=6)	0.0% 0	33.3% 2	66.7% 4	0.0% 0	16.7% 1	0.0% 0	33.3% 2	0.0% 0	16.7% 1	16.7% 1	0.0% 0
70歳代 (n=9)	0.0% 0	33.3% 3	22.2% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	44.4% 4	22.2% 2	0.0% 0	22.2% 2	11.1% 1
80歳以上 (n=3)	33.3% 1	33.3% 1	0.0% 0	33.3% 1	33.3% 1	33.3% 1	33.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	33.3% 1	0.0% 0
【地区別】											
山形地区 (n=3)	33.3% 1	33.3% 1	33.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	33.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
牡丹平地区 (n=2)	0.0% 0	50.0% 1	50.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	50.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
浅瀬石地区 (n=4)	0.0% 0	25.0% 1	25.0% 1	0.0% 0	25.0% 1	0.0% 0	75.0% 3	25.0% 1	0.0% 0	25.0% 1	0.0% 0
追子野木地区(n=6)	50.0% 3	33.3% 2	66.7% 4	0.0% 0	16.7% 1	16.7% 1	33.3% 2	0.0% 0	16.7% 1	0.0% 0	0.0% 0
東地区 (n=11)	45.5% 5	9.1% 1	36.4% 4	0.0% 0	9.1% 1	9.1% 1	45.5% 5	9.1% 1	9.1% 1	27.3% 3	0.0% 0
西部地区 (n=9)	44.4% 4	11.1% 1	55.6% 5	22.2% 2	11.1% 1	22.2% 2	33.3% 3	22.2% 2	0.0% 0	22.2% 2	0.0% 0
中部地区 (n=11)	18.2% 2	27.3% 3	27.3% 3	0.0% 0	18.2% 2	0.0% 0	9.1% 1	36.4% 4	9.1% 1	27.3% 3	9.1% 1
北地区 (n=1)	0.0% 0	100.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0	100.0% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
六郷地区 (n=0)	0.0% -	0.0% -	0.0% -	0.0% -	0.0% -	0.0% -	0.0% -	0.0% -	0.0% -	0.0% -	0.0% -
上十川地区 (n=3)	33.3% 1	0.0% 0	33.3% 1	33.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	33.3% 1	33.3% 1	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0

問42 地域における助け合い、支え合い活動を活発にするためには、どのようなことが重要だと思いま

すか。(いくつでも)

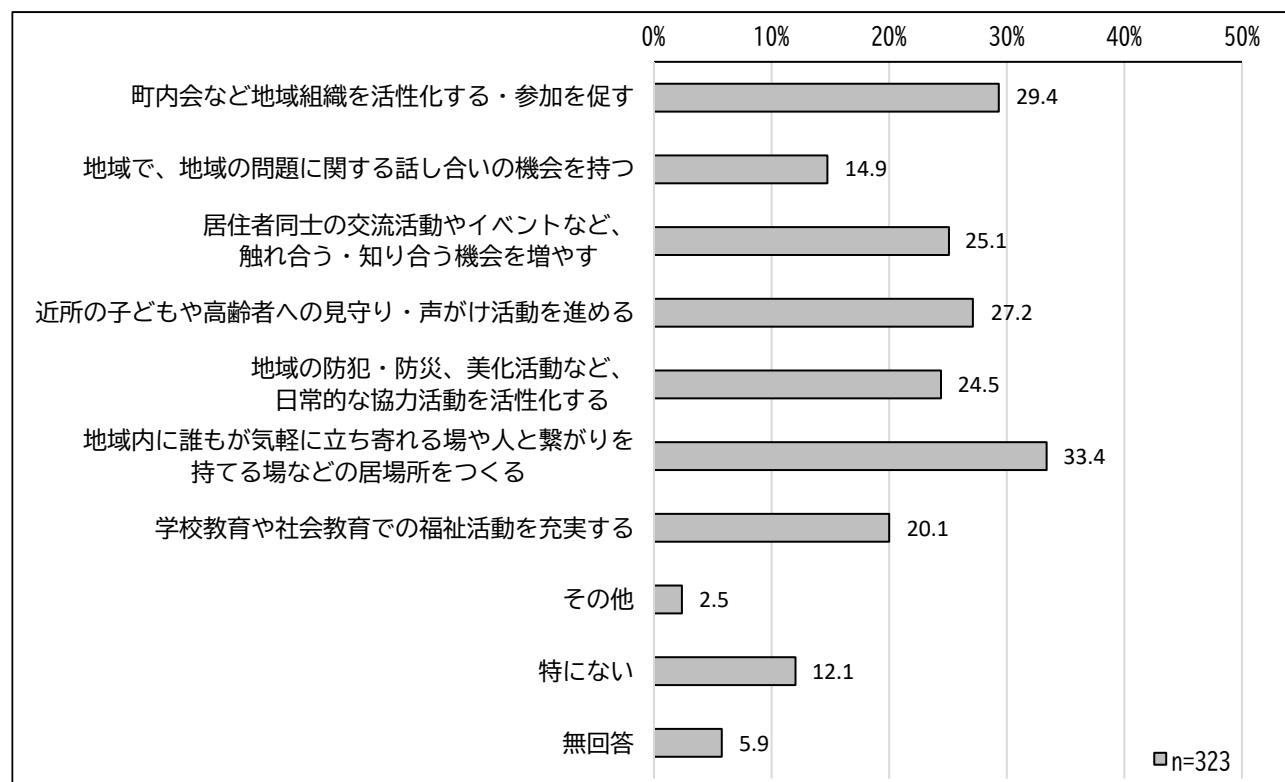
地域における助け合い、支え合いを活発にするために重要なことについて、全体では「地域内に誰もが気軽に立ち寄れる場や人と繋がりを持てる場などの居場所をつくる」が33.4%と最も高く、次いで「町内会など地域組織を活性化する・参加を促す」が29.4%、「近所の子どもや高齢者への見守り・声掛け活動を進める」が27.2%と続いている。

性別にみると、「町内会など地域組織を活性化する・参加を促す」(男性:33.3%、女性:27.0%)、「地域で、地域の問題に関する話し合いの機会を持つ」(男性:18.9%、女性:12.2%)は男性の回答割合が高く、「地域内に誰もが気軽に立ち寄れる場や人と繋がりを持てる場などの居場所をつくる」(男性:28.0%、女性:36.5%)は女性の回答割合が高くなっている。

年齢別にみると、60歳代以上は「町内会など地域組織を活性化する・参加を促す」の回答割合が高くなっている。

地区別にみると、「住者同士の交流活動やイベントなど、触れ合う・知り合う機会を増やす」は、牡丹平地区、追子野木地区で高くなっている。

### 【全体】



### ■「その他」回答の記載内容（一部抜粋）

- 特定の人だけに負担が多くならないようにしたい。
- やはり人対人なのでコミュニケーション。
- 時代的に不可能、必要とされていることは自然と残り続けるか会員制等にする。

### 【性別・年齢別・地区別】

	活性化する・参加を促す 町内会など地域組織を持つ 話し合いの機会を持つ 地域で、地域の問題に関する	トなし、触れ合う・知り合う機 会を増やす	居住者同士の交流活動やイベン トなど、見守り・声掛け活動を進める	近所の子どもや高齢者への 見守り・声掛け活動を進める	地域の防犯・防災、美化活動など、 日常的な協力活動を活性化する	地域内に誰もが気軽に立ち寄れる場や 人と繋がりを持てる場などの居場所をつくる	学校教育や社会教育での 福祉活動を充実する	その他	特にな い	無回答
【性別】										
男性 (n=132)	33.3% 44	18.9% 25	24.2% 32	25.8% 34	27.3% 36	28.0% 37	21.2% 28	3.0% 4	13.6% 18	5.3% 7
女性 (n=189)	27.0% 51	12.2% 23	25.4% 48	27.5% 52	22.2% 42	36.5% 69	19.6% 37	2.1% 4	11.1% 21	6.3% 12
【年齢別】										
18~20歳代 (n=22)	18.2% 4	18.2% 4	18.2% 4	13.6% 3	22.7% 5	22.7% 5	36.4% 8	9.1% 2	13.6% 3	9.1% 2
30歳代 (n=13)	0.0% 0	0.0% 0	15.4% 2	7.7% 1	15.4% 2	7.7% 1	30.8% 4	0.0% 0	23.1% 3	0.0% 0
40歳代 (n=53)	24.5% 13	11.3% 6	32.1% 17	26.4% 14	18.9% 10	28.3% 15	26.4% 14	3.8% 2	13.2% 7	1.9% 1
50歳代 (n=48)	18.8% 9	10.4% 5	8.3% 4	33.3% 16	16.7% 8	33.3% 16	14.6% 7	2.1% 1	16.7% 8	6.3% 3
60歳代 (n=63)	39.7% 25	12.7% 8	30.2% 19	27.0% 17	25.4% 16	36.5% 23	20.6% 13	4.8% 3	9.5% 6	3.2% 2
70歳代 (n=78)	34.6% 27	25.6% 20	29.5% 23	33.3% 26	33.3% 26	42.3% 33	14.1% 11	0.0% 0	5.1% 4	7.7% 6
80歳以上 (n=45)	37.8% 17	11.1% 5	24.4% 11	22.2% 10	24.4% 11	31.1% 14	17.8% 8	0.0% 0	17.8% 8	11.1% 5
【地区別】										
山形地区 (n=13)	38.5% 5	23.1% 3	30.8% 4	30.8% 4	30.8% 4	38.5% 5	15.4% 2	0.0% 0	0.0% 0	7.7% 1
牡丹平地区 (n=16)	25.0% 4	0.0% 0	31.3% 5	25.0% 4	25.0% 4	25.0% 4	31.3% 5	0.0% 0	12.5% 2	6.3% 1
浅瀬石地区 (n=20)	35.0% 7	20.0% 4	15.0% 3	35.0% 7	15.0% 3	55.0% 11	20.0% 4	5.0% 1	5.0% 1	0.0% 0
追子野木地区(n=28)	17.9% 5	7.1% 2	35.7% 10	35.7% 10	17.9% 5	50.0% 14	25.0% 7	10.7% 3	17.9% 5	3.6% 1
東地区 (n=63)	23.8% 15	19.0% 12	25.4% 16	22.2% 14	19.0% 12	27.0% 17	17.5% 11	3.2% 2	12.7% 8	9.5% 6
西部地区 (n=53)	28.3% 15	17.0% 9	24.5% 13	28.3% 15	35.8% 19	20.8% 11	22.6% 12	1.9% 1	15.1% 8	3.8% 2
中部地区 (n=83)	28.9% 24	13.3% 11	24.1% 20	22.9% 19	22.9% 19	33.7% 28	18.1% 15	1.2% 1	15.7% 13	6.0% 5
北地区 (n=15)	53.3% 8	13.3% 2	26.7% 4	33.3% 5	40.0% 6	40.0% 6	26.7% 4	0.0% 0	6.7% 1	0.0% 0
六郷地区 (n=14)	42.9% 6	28.6% 4	14.3% 2	35.7% 5	14.3% 2	42.9% 6	14.3% 2	0.0% 0	0.0% 0	14.3% 2
上十川地区 (n=16)	37.5% 6	6.3% 1	18.8% 3	25.0% 4	25.0% 4	31.3% 5	18.8% 3	0.0% 0	0.0% 0	6.3% 1

問43 黒石市の福祉政策をより充実していくために、市が優先的に取り組むべき施策はどれですか。

(3つまで)

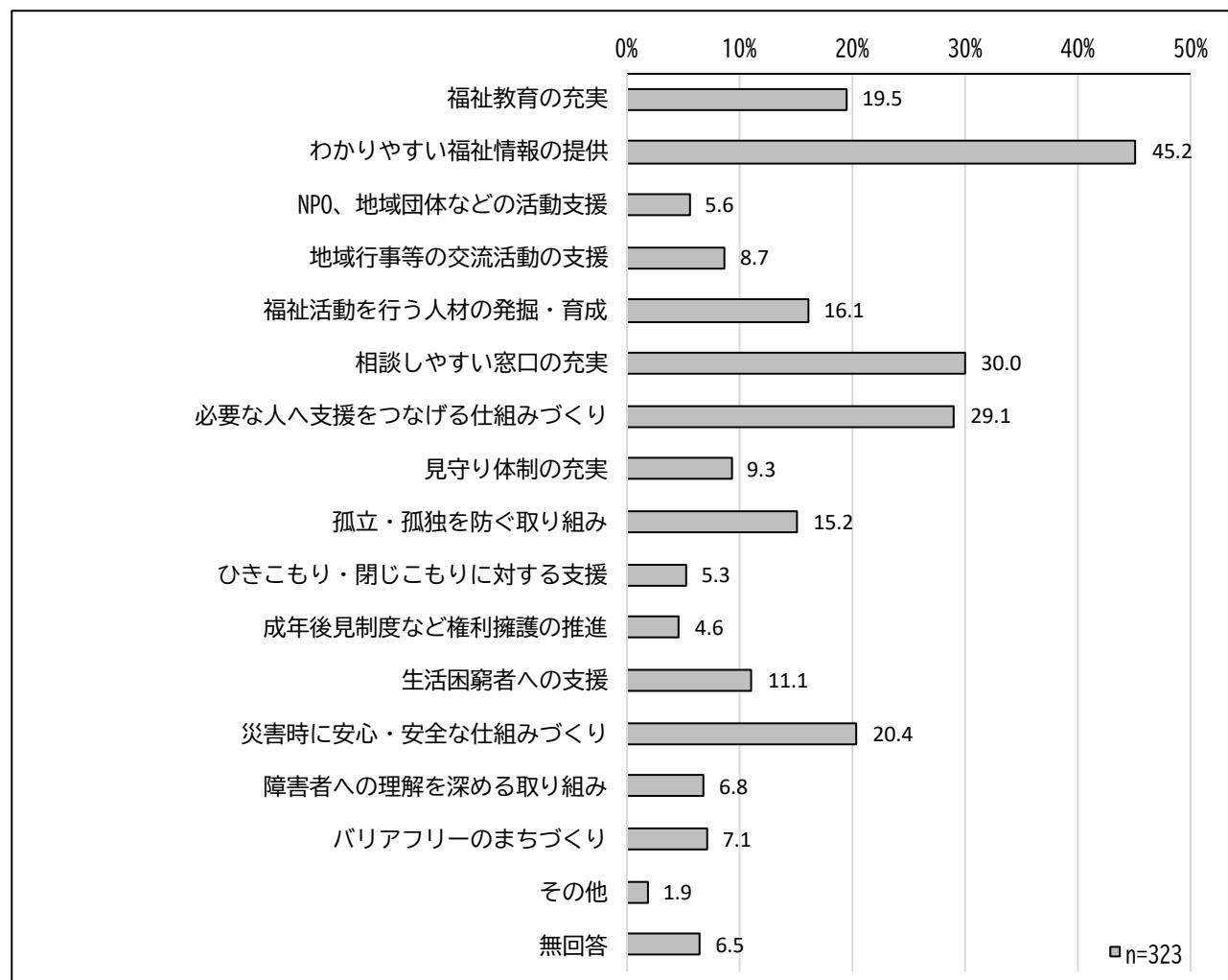
福祉政策の充実のために市が取り組むべき施策について、全体では「わかりやすい福祉情報の提供」が45.2%と最も高く、次いで「相談しやすい窓口の充実」が30.0%、「必要な人へ支援をつなげる仕組みづくり」が29.1%と続いている。

性別にみると、「福祉教育の充実」(男性:24.2%、女性:16.4%)、「わかりやすい福祉情報の提供」(男性:50.0%、女性:41.8%)は男性の回答割合が高く、「必要な人へ支援をつなげる仕組みづくり」(男性:23.5%、女性:32.8%)、「孤立・孤独を防ぐ取り組み」(男性:9.8%、女性:19.0%)は女性の回答割合が高くなっている。

年齢別にみると、18~20歳代では「必要な人へ支援をつなげる仕組みづくり」の回答割合が高くなっている。

地区別にみると、牡丹平地区では「バリアフリーのまちづくり」の回答割合が高くなっている。

【全体】



【性別・年齢別・地区別】

	福祉教育の充実	わかりやすい福祉情報の提供	NPO、地域団体などの活動支援	地域行事等の交流活動の支援	福祉活動を行う人材の発掘・育成	相談しやすい窓口の充実	必要な人へ支援をつなげる仕組みづくり	見守り体制の充実	孤立・孤独を防ぐ取り組み
<b>【性別】</b>									
男性 (n=132)	24.2% 32	50.0% 66	6.8% 9	12.1% 16	14.4% 19	29.5% 39	23.5% 31	12.1% 16	9.8% 13
女性 (n=189)	16.4% 31	41.8% 79	4.8% 9	6.3% 12	16.9% 32	30.2% 57	32.8% 62	7.4% 14	19.0% 36
<b>【年齢別】</b>									
18~20歳代 (n=22)	31.8% 7	36.4% 8	0.0% 0	13.6% 3	13.6% 3	36.4% 8	40.9% 9	9.1% 2	18.2% 4
30歳代 (n=13)	23.1% 3	38.5% 5	7.7% 1	0.0% 0	0.0% 0	15.4% 2	23.1% 3	7.7% 1	15.4% 2
40歳代 (n=53)	26.4% 14	52.8% 28	3.8% 2	5.7% 3	11.3% 6	39.6% 21	32.1% 17	5.7% 3	9.4% 5
50歳代 (n=48)	18.8% 9	52.1% 25	8.3% 4	6.3% 3	10.4% 5	27.1% 13	33.3% 16	4.2% 2	16.7% 8
60歳代 (n=63)	14.3% 9	50.8% 32	4.8% 3	9.5% 6	27.0% 17	23.8% 15	39.7% 25	7.9% 5	9.5% 6
70歳代 (n=78)	16.7% 13	38.5% 30	7.7% 6	11.5% 9	19.2% 15	30.8% 24	19.2% 15	15.4% 12	17.9% 14
80歳以上 (n=45)	17.8% 8	37.8% 17	4.4% 2	8.9% 4	13.3% 6	28.9% 13	20.0% 9	11.1% 5	22.2% 10
<b>【地区別】</b>									
山形地区 (n=13)	30.8% 4	38.5% 5	7.7% 1	7.7% 1	23.1% 3	38.5% 5	23.1% 3	7.7% 1	15.4% 2
牡丹平地区 (n=16)	25.0% 4	43.8% 7	6.3% 1	0.0% 0	18.8% 3	25.0% 4	18.8% 3	0.0% 0	12.5% 2
浅瀬石地区 (n=20)	10.0% 2	70.0% 14	10.0% 2	5.0% 1	15.0% 3	30.0% 6	40.0% 8	15.0% 3	10.0% 2
追子野木地区(n=28)	28.6% 8	42.9% 12	10.7% 3	10.7% 3	14.3% 4	32.1% 9	28.6% 8	7.1% 2	17.9% 5
東地区 (n=63)	23.8% 15	36.5% 23	9.5% 6	11.1% 7	17.5% 11	30.2% 19	20.6% 13	4.8% 3	17.5% 11
西部地区 (n=53)	22.6% 12	56.6% 30	1.9% 1	3.8% 2	13.2% 7	37.7% 20	35.8% 19	17.0% 9	11.3% 6
中部地区 (n=83)	13.3% 11	39.8% 33	4.8% 4	13.3% 11	15.7% 13	28.9% 24	34.9% 29	6.0% 5	14.5% 12
北地区 (n=15)	13.3% 2	46.7% 7	0.0% 0	6.7% 1	6.7% 1	13.3% 2	20.0% 3	26.7% 4	26.7% 4
六郷地区 (n=14)	0.0% 0	64.3% 9	0.0% 0	7.1% 1	28.6% 4	21.4% 3	28.6% 4	7.1% 1	21.4% 3
上十川地区 (n=16)	31.3% 5	31.3% 5	0.0% 0	6.3% 1	18.8% 3	25.0% 4	25.0% 4	12.5% 2	12.5% 2

【性別・年齢別・地区別】(続き)

	ひきこもり・閉じこもりに対する支援	成年後見制度など 権利擁護の推進	生活困窮者への支援	災害時に安心・安全な 仕組みづくり	障害者への理解を深める 取り組み	バリアフリーのまちづくり	その他	無回答
【性別】								
男性 (n=132)	7.6% 10	4.5% 6	9.8% 13	14.4% 19	8.3% 11	3.8% 5	1.5% 2	5.3% 7
女性 (n=189)	3.7% 7	4.8% 9	12.2% 23	24.3% 46	5.8% 11	9.5% 18	2.1% 4	7.4% 14
【年齢別】								
18~20歳代 (n=22)	9.1% 2	4.5% 1	13.6% 3	4.5% 1	0.0% 0	13.6% 3	0.0% 0	0.0% 0
30歳代 (n=13)	7.7% 1	7.7% 1	23.1% 3	15.4% 2	7.7% 1	0.0% 0	7.7% 1	0.0% 0
40歳代 (n=53)	5.7% 3	3.8% 2	3.8% 2	26.4% 14	5.7% 3	9.4% 5	1.9% 1	0.0% 0
50歳代 (n=48)	2.1% 1	2.1% 1	10.4% 5	14.6% 7	2.1% 1	4.2% 2	0.0% 0	8.3% 4
60歳代 (n=63)	4.8% 3	3.2% 2	11.1% 7	25.4% 16	6.3% 4	7.9% 5	3.2% 2	3.2% 2
70歳代 (n=78)	6.4% 5	2.6% 2	15.4% 12	20.5% 16	10.3% 8	6.4% 5	1.3% 1	7.7% 6
80歳以上 (n=45)	4.4% 2	13.3% 6	8.9% 4	20.0% 9	11.1% 5	6.7% 3	2.2% 1	20.0% 9
【地区別】								
山形地区 (n=13)	0.0% 0	7.7% 1	23.1% 3	30.8% 4	15.4% 2	0.0% 0	0.0% 0	0.0% 0
牡丹平地区 (n=16)	12.5% 2	6.3% 1	18.8% 3	18.8% 3	0.0% 0	31.3% 5	0.0% 0	6.3% 1
浅瀬石地区 (n=20)	0.0% 0	5.0% 1	15.0% 3	20.0% 4	5.0% 1	5.0% 1	0.0% 0	0.0% 0
追子野木地区(n=28)	7.1% 2	0.0% 0	10.7% 3	28.6% 8	3.6% 1	7.1% 2	3.6% 1	0.0% 0
東地区 (n=63)	7.9% 5	7.9% 5	4.8% 3	17.5% 11	3.2% 2	9.5% 6	0.0% 0	11.1% 7
西部地区 (n=53)	5.7% 3	5.7% 3	7.5% 4	20.8% 11	11.3% 6	3.8% 2	1.9% 1	5.7% 3
中部地区 (n=83)	3.6% 3	3.6% 3	12.0% 10	15.7% 13	3.6% 3	8.4% 7	4.8% 4	4.8% 4
北地区 (n=15)	6.7% 1	0.0% 0	13.3% 2	20.0% 3	20.0% 3	0.0% 0	0.0% 0	6.7% 1
六郷地区 (n=14)	7.1% 1	0.0% 0	14.3% 2	28.6% 4	14.3% 2	0.0% 0	0.0% 0	14.3% 2
上十川地区 (n=16)	0.0% 0	6.3% 1	18.8% 3	25.0% 4	12.5% 2	0.0% 0	0.0% 0	12.5% 2

---

問44 黒石市の行政に対する要望や意見、この調査に関する意見などがございましたら、ご自由にお書きください。

---

56名の方が要望や意見を記述されており、主な意見を集約すると、次のとおりとなっております。

#### ■ 道路・交通について

- ◆ 車を運転しない人には住みにくい黒石市になったと思う。(西部地区、80歳以上)
- ◆ 人口減のために仕方ないものの、やはり交通（バス・電車）のサービスが不便である感じる。(西部地区、18~20歳代)
- ◆ 道路の白線の引き直し。特に横断歩道と停止線。(浅瀬石地区、50歳代)
- ◆ 他の行政に関する調査も必要と考える。特に道路のセンターラインも横断歩道も薄く、市民も黒石に車で来る人達が安全に運転できない状況だと思う。予算もきついと思うが、市民やその他の交通安全の点からラインを早く引くことを求める。(西部地区、60歳代)
- ◆ 高齢者が病院に行くのにバスはないのでタクシーで往復2,000円以上かかっている現状、乗り合いタクシーも使えず、もっとこのような現状を知って欲しい。(牡丹平地区、60歳代)
- ◆ 冬の歩道の除雪を強化してほしい。車道を歩くしかなくて買い物の際とても危険。(東地区、80歳以上)

#### ■ 子育て・教育について

- ◆ 急に対応してくれる病院が少なすぎる。子どもたちが急にケガをしても診てくれる整形外科もなく、部活をしていても不安すぎる。弘前まで行かないといけなくて不便。(西部地区、40歳代)
- ◆ 子どもを養育しやすい市政を展開し、若い人が集まりやすい街づくりをするべき。若い夫婦が集まり、人口が増加することで税収入も増え、住みやすい街づくりも可能。(東地区、60歳代)
- ◆ 室内の乳児から利用でき、遊べる施設や公園がもっとあったらいいと思う。小児科の病院を増やしてほしい。(浅瀬石地区、50歳代)
- ◆ 他の市は子育ての給付がしっかりあるが、黒石はあまりない。例えば保育園代で歳の離れた兄弟で2人目なのに一緒に住むと1人目とみなされるのはおかしい。(西部地区、30歳代)
- ◆ ひとり親等の方が病気になった時、子どもの面倒を見てくれる場所があつたらいいと思う。黒石市内の小学生なら誰でも参加できるイベントなどがあったら、子ども達の交流ができるいいかと思う。(北地区、60歳代)
- ◆ 小児科病院の不足。(北地区、60歳代)

## ■ 高齢者・福祉について

---

- ◆ 高齢者は働くこともできないし、年金も少なく大変。もう少しどうにかしてほしい。認知症になっても安心して1人で暮らせる町づくりを期待している。(東地区、80歳以上)
- ◆ 黒石市に移り住んで早や10余年。夫が3年前に亡くなり現在一人暮らし。長男夫婦が近くにいるので安心できているが、城下町だと言われている割には美しさがない(空き家が多いからか)。介護生活7年、福祉政策に守られ助けられた。(追子野木地区、70歳代)
- ◆ 本当に必要な人へ支援が届くようにして欲しい。(東地区、70歳代)
- ◆ 高齢者支援事業が弘前などに比べて少ない。健康促進事業をもっと幅広くやると医療費も減り国保の負担も減ると思う。先進都市の事例をもう少し調査勉強し、努力をして欲しい。(浅瀬石地区、70歳代)
- ◆ 高齢者がお茶飲み会、話し合いができるような場所があれば皆が楽しいこと、さびしいこと、困りごとなど話の中からわかると思うので、一日楽しく遊べるような場所が欲しい。(東地区、80歳以上)
- ◆ 高齢者が自由な時間に集まり、交流できる場がほしい。(中部地区、50歳代)

## ■ 市政・行政対応

---

- ◆ あまり市役所を利用しないが、保育園のことでこども未来係に行った時、市役所の人が無愛想だった。お母さんたちがよく行く課だと思うのでできれば相談しやすい女性職員を置いて欲しい。また、園のことを聞いても直接園に聞いて下さいと言われることがある。もう少し市内の園の情報は把握して欲しい。(追子野木地区、18~20歳代)
- ◆ 役所2階に問題がある人が来ると一斉に全員で観察、あの見かたが連れて行くだけで嫌になる。国からの給付金の相談に行くも、ほぼないと言う対応(あるはずなのに)。(追子野木地区、60歳代)
- ◆ 毎年、地区の要望は吸い上げるが、予算がないという理由で対応しない。何年も同じ要望を出しているが毎年同じ結果。こうなると誰も市には期待しなくなる。(北地区、50歳代)
- ◆ 役所側は役所内で待つだけではなく、交流の場に足を運んで相談ではなく、話を聞くことが必要だと思う。(西部地区、40歳代)
- ◆ なんとか頑張って市役所へ行っても、雑な対応をされると悲しくなる。相談しているのに聞こえないふりをされたこともある。(中部地区、30歳代)

## ■ アンケートについて

---

- ◆ 専門的すぎるのではないかと思う。もう少し簡単な質問にしてほしかった。(追子野木地区、18~20歳代)
- ◆ 学校の子達やその親御さん、障がいの方など福祉サービスを利用する可能性が高い方などに、このまちで改善して欲しいことを聞いた方が、良い意見が聞けると思う。(追子野木地区、18~20歳代)

## ■ 文化・施設について

---

- ◆ 黒石市民の歌に高き文化のこの町にと歌詞がありますが、今はどうでしょうか。わのまちセンターや図書館、アイデアを出して気軽に文化に触れる場所にして欲しい。ただの箱物にならないように。(浅瀬石地区、70歳代)
- ◆ 市民プールのウォータースライダーの復旧を来夏までに間に合うようにしてもらいたい。(牡丹平地区、40歳代)
- ◆ 商業施設が少なすぎる。特に黒石駅前にはもっと多くの商店があって欲しいと感じる。(18~20歳代、18~20歳代)

## ■ その他

---

- ◆ ごみ袋を安くして欲しい。(東地区、40歳代)
- ◆ 空家対策を何とかして欲しい。住んでいない家の草や、白毛虫が増えて困っている。(北地区、60歳代)
- ◆ 大きい政策の前にまずは小さいと思えること1つから。例えば町内のゴミ置き場を日常的に美しく保てるようにして欲しい。(追子野木地区、40歳代)
- ◆ 基本的に満足している。しかしねぶた祭り等、いまだ半ば強制のように集金している町内等多々あるのでクラブ制にする等、市が率先して行うよう勧告して欲しい。町内活動も外部に委託する等した方がいいと思う(町内会費を無くし、そちらの資金にあてた方が皆楽だと思う。そういう簡易的な作業を、社会復帰を目指す方々等に任せ労働を学ばせる等した方がいいと思う)。(東地区、18~20歳代)

### III 資料

#### 調査票

【表紙】

<p><b>黒石市 地域福祉に関する意識調査</b></p> <p><b>【アンケート調査ご協力のお願い】</b></p> <p>皆様には、日頃から福祉行政の推進にご協力をたまわり、厚くお礼を申し上げます。</p> <p>さて、黒石市では、地域福祉のいっそうの推進を図り、安心して暮らせる福祉のまちを築くため「黒石市地域福祉計画」を令和7年度に策定します。</p> <p>計画の策定にあたっては、市民、地域役員、ボランティア、関係福祉団体などの参画の下に、当市の地域福祉のあり方を議論し、具体的なしくみづくりや条件整備のあり方などを検討していきます。</p> <p>この調査は、市民の皆様に「地域に対する意識や今後の地域福祉のあり方」についての意見をお聞きし、計画の策定をする際の参考とさせていただくものです。なお、調査の対象者は、黒石市にお住まいの18歳以上の方1,000人を無作為に抽出させていただきました。調査は<u>無記名</u>で行い、その結果につきましても統計的処理を行い、個人が特定されることはありません。</p> <p>お忙しいところお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。</p> <p>令和7年8月</p> <p>黒石市長 高橋 憲</p> <p><b>【記入に際してのお願い】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆この調査票は、あて名のご本人（以下、「あなた」という）がご記入ください。なお、ご本人が記入できない場合は、ご家族や介助者などが代わりにご記入ください。</li><li>◆回答は、令和7年8月1日現在の内容でご記入ください。</li><li>◆回答は、選択肢のあてはまる番号に○をつけてください。</li><li>◆設問によっては、回答数が1つの場合と複数の場合がありますので、（ ）内の指示に従つてご回答ください。</li><li>◆回答が「その他」にあてはまる場合は、（ ）内になるべく具体的にご記入ください。</li><li>◆「次の中から最も近いものを選んでください。」とある場合、自分の考えにいちばん近いものを1つだけ選んでご回答ください。</li></ul> <p><b>【調査票の回収方法】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆①か②のどちらかの方法でご回答ください。</li></ul> <ol style="list-style-type: none"><li>① 調査票にご記入いただき同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに <b>8月29日（金）までに郵便ポストに投函してください。</b></li><li>② パソコンやスマートフォンから2次元コード又はwebページに アクセスし、<b>8月29日（金）までにご回答ください。</b></li></ol> <p>URL: <a href="https://questant.jp/q/kuroishicity01">https://questant.jp/q/kuroishicity01</a></p> <p><b>【調査についてのお問い合わせ先】</b></p> <p><b>黒石市 健康福祉部 福祉総務課 福祉総務係</b> 電話 0172-52-2111 (内線424、425) FAX 0172-52-7151</p>
---



【1ページ】

あなたご自身についておたずねします。			
<b>問1 性別をお答えください。(○は1つ)</b>			
1. 男性	2. 女性	3. その他	
<b>問2 年齢をお答えください。(○は1つ)</b>			
1. 18~20歳代	2. 30歳代	3. 40歳代	4. 50歳代
5. 60歳代	6. 70歳代	7. 80歳以上	
<b>問3 お住まいの地区をお答えください。(○は1つ)</b>			
1. 山形地区	2. 牡丹平地区	3. 浅瀬石地区	4. 追子野木地区
5. 東地区	6. 西部地区	7. 中部地区	8. 北地区
9. 六郷地区	10. 上十川地区		
<b>問4 現在の地区に何年住んでいますか。(○は1つ)</b>			
1. 1年未満	2. 1年以上5年未満	3. 5年以上10年未満	
4. 10年以上20年未満	5. 20年以上50年未満	6. 50年以上	
<b>問5 あなたが同居する家族の構成について、お答えください。(○は1つ)</b>			
1. ひとり暮らし世帯	2. 夫婦のみの世帯	3. 親子二世代の世帯	
4. 三世代以上の世帯	5. その他		
<b>問5-1 一緒に暮らしている人に、小学生以下の子どもはいますか。(○は1つ)</b>			
※「ひとり暮らし世帯」「夫婦のみの世帯」の方は、回答不要です。			
1. いる	2. いない		
<b>問5-2 一緒に暮らしている人に、65歳以上の方はいますか。(○は1つ)</b>			
※「ひとり暮らし世帯」の方は、回答不要です。			
1. いる	2. いない		
<b>問6 お住まいについて、お答えください。(○は1つ)</b>			
1. 一戸建て（自己・家族所有）	2. 一戸建て（借家）		
3. アパート・マンション（自己・家族所有）	4. アパート・マンション（借家）		
5. 下宿・社宅など	6. その他		

問7 あなたの家は町内会に加入していますか。(○は1つ)

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 加入している | 2. 加入していない |
|-----------|------------|

問7-1 問7で「1. 加入している」とお答えの方にうかがいます。  
加入している理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 日々の生活で困ったときに相談することができる
- 2. 防災や防犯面で頼りになる
- 3. 地域や行政などの情報を入手できる
- 4. 住民同士のつながりの場を提供してくれる
- 5. その他
- 6. 特に理由はない・わからない

問7-2 問7で「2. 加入していない」とお答えの方にうかがいます。  
加入していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1. 加入しなくても生活面に支障がない | 2. 仕事などが忙しく、参加が難しい  |
| 3. 町内会役員を引き受けたくない   | 4. 近所付き合いをしたくない     |
| 5. その他              | 6. 加入のきっかけがない・わからない |

近隣・地域との関わりについておたずねします。

問8 あなたは、いま住んでいる地域に愛着がありますか。(○は1つ)

- |          |           |              |
|----------|-----------|--------------|
| 1. 大いにある | 2. ある程度ある | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりない | 5. 全くない   |              |

問9 あなたは、日ごろ近所の人とどのような付き合いをしていますか。(○は1つ)

- 1. ほとんど付き合っていない
- 2. あいさつをする程度
- 3. 春らしのことでの話し合ったり助け合っている

問9-1 問9で「3.」とお答えの方にうかがいます。

具体的には、どのようなものですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 困りごとや悩みを相談し合う    | 2. 家族ぐるみの付き合いをしている       |
| 3. 保育園の送迎や子どもの世話を頼む | 4. いただきものや自分の家で作ったものを分ける |
| 5. 高齢者の話し相手         | 6. 緊急時の連絡や援助             |
| 7. その他 ( )          |                          |

**問10 あなたは、毎日の暮らしの中で困ったときや悩んだときに、どこに相談したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)**

	家族・親戚	知人・友人	近所の人	市役所の窓口	学校・職場	町内会	児童生委員・	医療機関	社会福祉協議会	わ相か談ら先ながい無い・	相談しない
1. 自分や家族の健康に関するこ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
2. 生活費など経済的問題	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
3. 仕事に関するこ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
4. 自分や家族の生活に関するこ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
5. 介護に関するこ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
6. 育児・子育てに関するこ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
7. 近所との関係	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
8. 家族間の問題	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11

**問11 あなたが、もし高齢や病気、事故などで日常生活が不自由になったとき、地域の人たちに手助けしてほしいことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)**

- |                    |                           |
|--------------------|---------------------------|
| 1. 安否確認の声かけ        | 2. 話し相手や相談相手              |
| 3. 外出（買物や通院など）の手助け | 4. 食事や掃除・ごみだし、洗濯の手伝い      |
| 5. 短時間の子どもの預かり     | 6. 子どもの送り迎え               |
| 7. 子どもの通学路の見守り     | 8. 除雪（雪かき）                |
| 9. 災害など、緊急時における手助け | 10. 介護が必要な高齢者・障害者の短時間の見守り |
| 11. その他（           | 12. 特にない                  |

**問12 近所で、高齢者や障害のある人の介護・介助や、子育て等で困っている家庭があった場合、あなたはどのような手助けが出来ると思いますか。(あてはまるものすべてに○)**

- |                    |                           |
|--------------------|---------------------------|
| 1. 安否確認の声かけ        | 2. 話し相手や相談相手              |
| 3. 外出（買物や通院など）の手助け | 4. 食事や掃除・ごみだし、洗濯の手伝い      |
| 5. 短時間の子どもの預かり     | 6. 子どもの送り迎え               |
| 7. 子どもの通学路の見守り     | 8. 除雪（雪かき）                |
| 9. 災害など、緊急時における手助け | 10. 介護が必要な高齢者・障害者の短時間の見守り |
| 11. その他（           | 12. 特にない                  |

【4ページ】

問13 あなたは、地域での助け合いを進めていくことについて、どのように思いますか。  
(○は1つ)

- 1. 市民一人ひとりが、協力できることをするほうがよい
- 2. 個人では難しいので、地域の団体などが中心となって取り組むほうがよい
- 3. 自己責任なので、特に助けあう必要はない
- 4. その他 ( )
- 5. わからない

**地域活動・ボランティア活動についておたずねします。**

問14 あなたは、現在地域活動やボランティア活動に参加したり、取り組んだりしていますか。  
(○は1つ)

- 1. 現在、継続的に取り組んでいる
- 2. たまに、取り組むことがある
- 3. 以前に取り組んだことはあるが、現在はしていない
- 4. 取り組んだことはない

問14-1 問14で「1.」「2.」とお答えの方にうかがいます。  
どのような活動をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                         |                  |
|-------------------------|------------------|
| 1. 町内会の行事               | 2. 地区社会福祉協議会の活動  |
| 3. PTA活動                | 4. 老人クラブ活動       |
| 5. 地区振興協議会の活動           | 6. 婦人会           |
| 7. 黒石青年会議所              | 8. 子ども会          |
| 9. 交通・防犯活動              | 10. 防災活動（消防団を含む） |
| 11. 子育て・育児サークル（母親クラブなど） | 12. スポーツ団体の活動    |
| 13. 生涯学習の講座・座談会         | 14. 趣味・娯楽の集まり    |
| 15. むらしや健康に関する自主的な学習会   | 16. その他 ( )      |

問14-2 問14で「3.」「4.」とお答えの方にうかがいます。  
活動をしていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 活動を知る機会がない（きっかけがない）
- 2. 活動へ気軽に参加しにくいイメージがある
- 3. 仕事・家事・育児・介護などの都合で、活動に参加する時間がない
- 4. 経済的に余裕がない
- 5. 健康面や体力面で不安がある
- 6. 活動そのものに関心がない
- 7. その他 ( )

【5 ページ】

問14-3 問14で「3.」「4.」とお答えの方にうかがいます。  
どのような条件であれば、地域活動などに参加したいと思いますか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| 1. 活動情報の提供がある   | 2. 友人などと一緒に参加できる    |
| 3. 身近なところで活動できる | 4. 活動時間や曜日が自由に決められる |
| 5. 気軽に参加できる     | 6. 特技や知識が活かせる       |
| 7. 身体的な負担が少ない   | 8. 経済的な負担が少ない       |
| 9. その他 ( )      | 10. 特にない            |

**福祉サービスについておたずねします。**

問15 あなたは、福祉に関する情報などをどのような方法で入手していますか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                            |                        |
|----------------------------|------------------------|
| 1. 広報くろいし                  | 2. 市のホームページ・SNS        |
| 3. 社会福祉協議会の広報・ホームページ       | 4. その他のホームページ          |
| 5. SNS (ソーシャルネットワーキングサービス) | 6. 町内会の回覧板             |
| 7. 公共施設の掲示板                | 8. 新聞                  |
| 9. テレビ・ラジオ                 | 10. 近隣住民のクチコミ          |
| 11. 地域団体が発行する広報誌           | 12. 家族・親戚              |
| 13. 民生委員・児童委員              | 14. 利用している福祉施設         |
| 15. その他 ( )                | 16. 情報を得ていない、情報を必要としない |

問16 あなたは、福祉や健康についてどのような情報を知りたいですか。(○は3つまで)

- |                                      |
|--------------------------------------|
| 1. 健康づくりについてのサービスの情報                 |
| 2. 子育てについてのサービスの情報                   |
| 3. 高齢者や障害者が利用できる福祉サービスの情報            |
| 4. 福祉や健康についてのサービス利用方法の情報             |
| 5. 介護保険や福祉のサービス提供業者のサービス内容の情報        |
| 6. ボランティア活動やNPO（特定非営利活動）法人などの市民活動の情報 |
| 7. 健康づくりや生きがいづくりのための学習機会（講座や教室）の情報   |
| 8. その他 ( )                           |
| 9. 特にない                              |

【6 ページ】

問17 あなたは、黒石市内の次の団体や機関を知っていますか。(それぞれ○は1つ)

	存在も活動内容も知っている	存在は知っている	存在も活動内容も知らない
1. 民生委員・児童委員	1	2	3
2. 市役所（行政の福祉担当窓口）	1	2	3
3. 地区社会福祉協議会	1	2	3
4. こども家庭センター	1	2	3
5. ボランティア連絡協議会	1	2	3
6. ファミリーサポートセンター	1	2	3
7. 地域包括支援センター	1	2	3
8. コミュニティ施設（地区公民館、地区センター）	1	2	3

問18 あなたは、自分に必要な福祉サービスの情報をどの程度入手できていると思いますか。  
(○は1つ)

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1. 十分入手できている    | 2. 十分でないが、入手できている  |
| 3. ほとんど入手できていない | 4. 今のところ情報を得る必要がない |

問19 あなたが福祉サービスに持っている考え方はどのようなものですか。(○は1つ)

- |   |
|---|
| 1. 福祉サービスは恵まれた人が困っている人に、慈善的に手を差し伸べることであると思う |
| 2. 福祉サービスを必要とする人は、自分でもっと努力するべきで、援助の必要は無いと思う |
| 3. 福祉サービスは行政（国や地方自治体）の責任で行うべきだと思う           |
| 4. 福祉サービスは個人的なものなので、家族や親類縁者が面倒を見ればよいと思う     |
| 5. 福祉サービスは行政と地域住民（住民組織）すべてが協力しあいながら行うべきだと思う |
| 6. その他（<br>7. わからない<br>）                    |

生活環境についておたずねします。

問20 黒石市は子どもや高齢者、障害のある人などにとって暮らしやすい“まち”だと思いますか。(○は1つ)

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 1. 春らしやすいと思う       | 2. まあまあ暮らしやすいと思う |
| 3. あまり暮らしやすいとは思わない | 4. 春らしやすいとは思わない  |
| 5. わからない           |                  |

【7ページ】

問21 黒石市を子どもや高齢者、障害のある人などにとって暮らしやすい“まち”にするために下記の中で、改善すべき項目はどれですか。（○は3つまで）

- |                                     |                      |
|-------------------------------------|----------------------|
| 1. 地域住民の理解や協力が少ない                   | 2. 交通機関が不便・利用しにくい    |
| 3. 買い物などが不便                         | 4. 生活の悩みを相談できる窓口が少ない |
| 5. 日常生活を支えるサービスが少ない                 | 6. 利用しやすい公共施設が少ない    |
| 7. 道路の段差が多かったり、歩道が整備されていないなど、外出しにくい |                      |
| 8. 身近に働く場所がない                       | 9. 利用しやすい医療機関が少ない    |
| 10. リハビリや療養のための施設が少ない               | 11. 防犯・防災対策が十分ではない   |
| 12. 親子で遊べる場所がない                     | 13. その他（ ）           |
| 14. 特にない                            |                      |

福祉教育についておたずねします。

問22 あなたは、福祉教育（思いやりの心や福祉への理解と参加の心を育てる教育）を受けた経験がありますか。（あてはまるものすべてに○）

- |                       |                    |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 小・中学校などの授業で学んだ     | 2. 家庭の中で親から学んだ     |
| 3. 友人や知り合いから学んだ       | 4. 地域活動などを通じて学んだ   |
| 5. 市や社会福祉協議会の講座などで学んだ | 6. 民間やNPOの講座などで学んだ |
| 7. 特に学んだ経験はない         | 8. その他（ ）          |
| 9. わからない              |                    |

問23 福祉教育をより効果的に行っていくために、どのような取り組みが必要だと考えますか。（あてはまるものすべてに○）

- |                                    |  |
|------------------------------------|--|
| 1. 学校教育の充実により、福祉に対する理解を深める         |  |
| 2. 年齢や障害などに関わらず、地域の皆が交流・学習できる機会づくり |  |
| 3. 支援の必要な人への接し方等を学ぶことができる講座の開催     |  |
| 4. 支援の必要な人から直接話を聞いたり、交流できる機会づくり    |  |
| 5. 介護の日や障害者週間などの啓発イベントの周知          |  |
| 6. 広報やホームページを活用した啓発活動や福祉団体活動のPR    |  |
| 7. 福祉体験用具（車いす・アイマスクなど）を使った体験       |  |
| 8. 福祉教育・福祉学習を担う講師の人材育成             |  |
| 9. その他（ ）                          |  |
| 10. わからない                          |  |

権利擁護についておたずねします。

問24 あなたは今までに、近所での子ども、高齢者、障害者等への虐待に気づかれたことはありますか。(○は1つ)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問25 あなたは、子ども、高齢者、障害者等への虐待に気づいた時、どのような対応をとりますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                             |                        |
|-----------------------------|------------------------|
| 1. 市役所に連絡する                 | 4. 民生委員・児童委員に連絡する      |
| 2. 児童相談所、障害者虐待防止センターなどに連絡する | 5. 本人に声をかけたり、保護者に声をかける |
| 3. 警察に連絡する                  | 6. その他の( )             |
| 7. どうしてよいか分からない             | 8. 特に何もしない             |

問26 あなたが、虐待が疑われる場面に気づき、対応を取る場合に、不安に感じることはなんですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                      |                            |
|--------------------------------------|----------------------------|
| 1. 家族が逮捕されたり、本人が施設に送られるなど大事に至る可能性がある | 3. 自分が通報したことが分かり、責められる     |
| 2. こと細かに事情を聽かれ、面倒になる                 | 4. 虐待ではなく、指導やしつけの範囲の可能性がある |
| 5. すぐに対応してもらえない                      | 7. その他の( )                 |
| 6. 虐待が余計にひどくなる                       | 8. 特に不安は感じない               |

問27 自らの権利を表すことが困難な、寝たきりの高齢者や認知症の高齢者、障害者などの権利を擁護する取り組みとして、あなたが知っているものがありますか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 1. 成年後見制度           | 2. 日常生活自立支援事業(あっぷるハート) |
| 3. 市民後見人の育成に向けた取り組み | 4. 高齢者や障害者虐待に対する取り組み   |
| 5. 消費者被虐防止の取り組み     | 6. 民間事業者と連携した見守りの取り組み  |
| 7. 民生委員・児童委員の活動     | 8. 地域包括支援センター          |
| 9. その他の( )          | 10. 特にない               |

問28 あなた自身や家族が日常生活を送るうえで判断能力に支援が必要になったとき、成年後見制度を利用しようと思いますか。(○は1つ)

- |          |            |          |
|----------|------------|----------|
| 1. 利用したい | 2. 利用したくない | 3. わからない |
|----------|------------|----------|

【9 ページ】

問29 成年後見制度の利用について、気になることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 制度がよくわからない
- 2. 相談先がわからない
- 3. 手続き方法がわからない
- 4. 費用がいくらかかるかわからない
- 5. 他人に財産管理などを任せることが不安
- 6. 成年後見人等が不正をしないかが不安
- 7. 成年後見制度を利用する事が恥ずかしいと感じる
- 8. その他 ( )
- 9. 気になることはない

問30 あなたは、黒石市内に次の相談窓口があることを知っていますか。(それぞれ○は1つ)

	知っている	知らない
1. 自殺対策のための相談窓口	1	2
2. 児童虐待の相談窓口	1	2
3. 障害者虐待の相談窓口	1	2
4. 高齢者虐待の相談窓口	1	2
5. ドメスティックバイオレンスの相談窓口	1	2
6. 女性相談の窓口	1	2
7. 生活の困りごとや悩みごとの相談窓口(生活困窮者自立相談窓口)	1	2

防災についておたすねします。

問31 災害時に不安に感じることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 自身または家族が高齢のため、速やかに避難できるか不安だ
- 2. 子どもがいるため、速やかに避難できるか不安だ
- 3. 自身または家族に障害があるため、速やかに避難できるか不安だ
- 4. 家族の安否確認がとれるか不安だ
- 5. 的確な情報が入手できるか不安だ
- 6. 家にいた方が良いのか避難所に向かうのかの判断に迷う
- 7. 避難所がどこなのかわからない
- 8. 避難所での生活が不安だ
- 9. 避難後、元の生活に戻れるのか不安だ
- 10. その他 ( )
- 11. 特に無い

問32 防災に関する取り組みや情報について、あなたが知っているものがありますか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 災害時の避難場所        | 2. 黒石市総合防災訓練          |
| 3. 災害時避難行動要支援者登録制度 | 4. 防災マップ              |
| 5. 黒石市防災アプリ        | 6. 出前講座くろいし           |
| 7. 地域の自主防災組織       | 8. 企業や各種団体、他市町村との災害協定 |
| 9. 知っているものはない      |                       |

問33 黒石市では、災害時に避難することが困難な方が、地域の助け合いによって避難できるよう「災害時要支援者<sup>※</sup>」を登録しています。このような方が近所にいたら手助けする人として協力したいと思いますか。(○は1つ)

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 1. 楽観的に協力したい       | 2. どちらかといえば協力したい |
| 3. どちらかといえば協力したくない | 4. 協力したくない       |
| 5. 理由があって、協力が難しい   | 6. わからない         |

※災害時避難行動要支援者登録制度について

災害時避難行動要支援者登録制度とは、一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯、障害のある人などの災害時に支援が必要な人（災害時要支援者）に登録していただき、大規模な災害発生時には地域の皆さんで避難を支援する取り組みです。

問34 災害時要支援者への支援を進めるうえで、優先すべき地域の取り組みは何だと思いますか。(○は1つ)

- |                           |  |
|---------------------------|--|
| 1. 日常的な災害時要支援者と避難支援者等との交流 |  |
| 2. 災害時要支援者名簿を活用した防災訓練     |  |
| 3. 避難を手助けする人の確保           |  |
| 4. 災害時要支援者一人ひとりの個別避難計画の作成 |  |
| 5. その他( )                 |  |
| 6. 特にない、わからない             |  |

問35 災害時要支援者への支援を進めるうえで、優先すべき行政の取り組みは何だと思いますか。(○は1つ)

- |                       |  |
|-----------------------|--|
| 1. 災害時避難行動要支援者登録制度の周知 |  |
| 2. 個別避難計画の作成支援        |  |
| 3. 身近な地域で防災講座の実施      |  |
| 4. その他( )             |  |
| 5. 特にない、わからない         |  |

### 社会福祉協議会についておたずねします。

問36 あなたは「黒石市社会福祉協議会<sup>\*</sup>」を知っていますか。(○は1つ)

- |          |                  |         |
|----------|------------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 名称だけは聞いたことがある | 3. 知らない |
|----------|------------------|---------|

※社会福祉協議会について

- ・「社会福祉法」に基づき設置された社会福祉法人で民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間組織です。
- ・民生委員・児童委員・社会福祉施設・社会福祉法人等の社会福祉関係者、保健・医療・教育など関係機関の参加・協力のもと、各種の福祉サービスや相談活動、ボランティアや市民活動の支援、共同募金運動への協力など、地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活することを目指して、さまざまな活動をおこなっています。

問37 黒石市社会福祉協議会は、今後どの分野の事業に力を入れるべきだと思いますか。  
(○は3つまで)

- |  |
|--|
| 1. 相談事業（各相談窓口の連携、資金の貸付含む）                          |
| 2. ボランティアセンター事業（ボランティア育成・派遣調整）                     |
| 3. 学校や小地域での福祉活動（各種福祉体験）                            |
| 4. 障害者自立支援に関わる事業（障害福祉サービス等）                        |
| 5. 高齢者に関わる事業（老人クラブ支援、生きがい対策）                       |
| 6. 児童にかかわる事業（放課後児童対策事業）                            |
| 7. 子育て支援事業（ファミリーサポートセンター、子育てサロン等）                  |
| 8. 福祉情報提供（杜協だより「ふれあい」、ホームページの充実等）                  |
| 9. 福祉の啓発活動（福祉大会、ふくしの作文コンクール）                       |
| 10. 小地域見守りネットワーク（ほのぼの交流事業等住民主体の見守り活動）              |
| 11. 福祉懇談会等の開催（地域に出向いて住民の意見を聞く）                     |
| 12. 地区社会福祉協議会との協働事業（地域の実情にあった事業の推進や支援）             |
| 13. 福祉関係団体支援（団体事務支援、事業等の協働・連携）                     |
| 14. 日常生活自立支援事業（判断能力が不十分な方の申請代行や各種利用料の支払い、金銭、財産管理等） |
| 15. その他（ ）   |

### 生活困窮者への支援についておたずねします。

問38 あなたは生活困窮者<sup>\*</sup>の問題や支援について、どのように思いますか。(○は1つ)

- |                      |            |
|----------------------|------------|
| 1. 必要だと思う            | 2. 必要ないと思う |
| 3. 生活困窮者の問題や制度に关心がない | 4. わからない   |

※生活困窮者について

生活困窮者とは、多重債務者、ホームレス、ニート、引きこもり、障害が疑われる人など、さまざまな課題により経済的に困窮している人をいいます。生活保護に至る前の段階から、早期の支援が必要とされています。

問38-1 問38で「1. 必要だと思う」とお答えの方にうかがいます。

「生活困窮者」への支援として、あなたが最も必要だと思う地域の取り組みは何ですか。(○は1つ)

1. 社会的孤立を防ぐための地域活動などへの参加の呼びかけ
2. 行政機関や民生委員・児童委員につなぐための、生活困窮者の早期発見の取り組み
3. 日常生活の自立支援や、就労支援のための活動の場の提供
4. その他 ( )
5. わからない

問38-2 問38で「1. 必要だと思う」とお答えの方にうかがいます。

「生活困窮者」への支援として、あなたが最も必要だと思う行政の取り組みは何ですか。(○は1つ)

1. 就労に必要な訓練等の事業
2. 一定期間の宿泊場所の確保や衣食の提供
3. 家計に関する相談や貸付のあっせんなど
4. 生活困窮世帯の子どもへの日常生活支援や学習支援
5. 積極的に対象者を発見する事業
6. その他 ( )
7. わからない

**再犯防止に関するあなたの考えについておたずねします。**

問39 あなたは、犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。(○は1つ)

- |         |               |                 |
|---------|---------------|-----------------|
| 1. 思う   | 2. どちらかといえば思う | 3. どちらかといえば思わない |
| 4. 思わない | 5. わからない      |                 |

問39-1 問39で「3.」「4.」とお答えの方にうかがいます。

思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自分や家族の身に何か起きないか不安だから
2. 犯罪をした人と関わりたくないから
3. どのように接すればいいかわからないから
4. 自分自身にメリットがないから
5. 犯罪をした人への支援等は行政が行うべきだから
6. 犯罪をした人に支援等をするべきではないから
7. その他 ( )

福祉政策についておたずねします。

問40 黒石市の福祉政策について、あなたはどのように感じていますか。(○は1つ)

- |              |               |               |
|--------------|---------------|---------------|
| 1. とても充実している | 2. ある程度充実している | 3. あまり充実していない |
| 4. 充実していない   | 5. わからない      |               |

問41 今後も黒石市に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. ずっと住み続けたい    | 2. 当分は住み続けたい     |
| 3. できれば市外に転居したい | 4. すぐにでも市外に転居したい |

問41-1 問41で「1.」「2.」とお答えの方にうかがいます。

住み続けたい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                      |               |
|----------------------|---------------|
| 1. 生まれ育った地域のため       | 2. 持ち家があるため   |
| 3. (自分や家族の) 仕事や通学のため | 4. 親や親類の介護のため |
| 5. 自然環境が豊かなため        | 6. 人間関係が良好なため |
| 7. 行政サービスが良いため       | 8. 経済的な問題のため  |
| 9. 安心して住むことができるため    | 10. その他 ( )   |

問41-2 問41で「3.」「4.」とお答えの方にうかがいます。

市外に移りたい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| 1. (自分や家族の) 仕事や通学のため | 2. 住宅に不満(老朽化)があるため |
| 3. 日常生活が不便なため        | 4. 親や親類の介護のため      |
| 5. 人間関係がわづらわしいため     | 6. 人付き合いがないため      |
| 7. 行政サービスが使いにくいため    | 8. 経済的な問題のため       |
| 9. 治安が不安であるため        | 10. その他 ( )        |

問42 地域における助け合い、支え合い活動を活発にするためには、どのようなことが重要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- |  |  |
|--|--|
| 1. 町内会など地域組織を活性化する・参加を促す                 |  |
| 2. 地域で、地域の問題に関する話し合いの機会を持つ               |  |
| 3. 居住者同士の交流活動やイベントなど、触れ合う・知り合う機会を増やす     |  |
| 4. 近所の子どもや高齢者への見守り・声かけ活動を進める             |  |
| 5. 地域の防犯・防災、美化活動など、日常的な協力活動を活性化する        |  |
| 6. 地域内に誰もが気軽に立ち寄れる場や人と繋がりを持てる場などの居場所をつくる |  |
| 7. 学校教育や社会教育での福祉活動を充実する                  |  |
| 8. その他 ( )                               |  |
| 9. 特にない                                  |  |

問43 黒石市の福祉政策をより充実していくために、市が優先的に取り組むべき施策はどれですか。（○は3つまで）

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 福祉教育の充実            | 2. わかりやすい福祉情報の提供      |
| 3. NPO、地域団体などの活動支援    | 4. 地域行事等の交流活動の支援      |
| 5. 福祉活動を行う人材の発掘・育成    | 6. 相談しやすい窓口の充実        |
| 7. 必要な人へ支援をつなげる仕組みづくり | 8. 見守り体制の充実           |
| 9. 孤立・孤独を防ぐ取り組み       | 10. ひきこもり・閉じこもりに対する支援 |
| 11. 成年後見制度など権利擁護の推進   | 12. 生活困窮者への支援         |
| 13. 災害時に安心・安全な仕組みづくり  | 14. 障害者への理解を深める取り組み   |
| 15. バリアフリーのまちづくり      | 16. その他（ ）            |

問44 黒石市の行政に対する要望や意見、この調査に関する意見などがございましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

**令和7年8月29日（金）まで**に同封の返信用封筒（切手不要）に回答済の調査票を入れて郵便ポストに投函するか、表紙に記載の2次元コードもしくはURLからWEBで回答してください。

地域福祉計画策定に係るアンケート調査

令和7年10月

---

発 行 黒石市 健康福祉部 福祉総務課

〒036-0396 青森県黒石市大字市ノ町11番地1号

TEL 0172-52-2111

---